# 柏北部中央地区埋蔵文化財調查報告書1

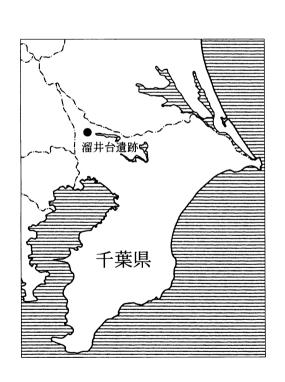
一柏市溜井台遺跡一

平成19年12月

千葉県土整備部財団法人 千葉県教育振興財団

# 柏北部中央地区埋蔵文化財調查報告書1

一 柏市溜井台遺跡 —



### 巻頭図版1



旧石器時代出土石器 (1)



旧石器時代出土石器 (2)

## 序 文

財団法人千葉県教育振興財団(文化財センター)は、埋蔵文化財の調査研究、文化財保護思想の涵養と普及などを主な目的として昭和49年に設立され、以来、数多くの遺跡の発掘調査を実施し、その結果として多数の発掘調査報告書を刊行してきました。

このたび、千葉県教育振興財団調査報告第585集として、千葉県県 土整備部による、柏北部中央地区土地区画整理事業(公共つくばエ クスプレス沿線整備委託)に伴って実施した、柏市溜井台遺跡の発 掘調査報告書を刊行する運びとなりました。

溜井台遺跡の調査では、立川ローム層中から14か所に及ぶ旧石器時代の石器集中地点が検出され、ナイフ形石器を主体とする石器群の良好な資料が得られています。

刊行にあたって、本書が学術資料としてはもとより、埋蔵文化財の保護に対する理解を深めるための資料としても、広く活用されることを願ってやみません。

最後に、調査に際して多大なるご指導、ご協力をいただきました 地元の方々をはじめとする皆様や関係機関、また発掘調査から整理 作業に至るまで数多のご苦労をおかけしました調査補助員の皆様 に、心から感謝の意を表します。

平成19年12月

財団法人 千葉県教育振興財団 理事長福島義弘

## 凡 例

- 1 本書は、千葉県県土整備部(旧千葉県企業庁)による公共つくばエクスプレス沿線整備委託事業に伴 う、埋蔵文化財の発掘調査報告書である。
- 2 本書に収録した遺跡は、千葉県柏市若柴字溜井台264-1ほかに所在する、溜井台遺跡(遺跡コード 217-033) である。
- 3 発掘調査から報告書作成に至る業務は、千葉県県土整備部の委託を受けて財団法人千葉県教育振興財 団が実施した。
- 4 発掘調査及び整理作業の実施期間及び担当者は本文中に記載した。
- 5 本書の執筆・編集は以下のとおりである。

第1章を豊田秀治・四柳 隆、第2・4章を新田浩三・山岡磨由子、第3章第1節・第2節1・3・4 を四柳、第3章第2節2を山岡が執筆した。編集は、新田が担当した。

- 6 発掘調査から報告書刊行に至るまで、千葉県教育庁教育振興部文化財課、千葉県県土整備部及び柏市 教育委員会の御指導、御協力を得た。
- 7 本書で使用した地形図は以下のとおりである。

第1図 柏市都市計画課発行 1/2,500都市地形図11・17 平成5年3月修正測量

第3図 国土地理院発行

1/25,000地形図「流山」

第5図 千葉県県土整備部発行 1/500地形図20·21·24·25 平成9年測量

8 本書で使用した図面の方位はすべて座標北であり、測量系は日本測地系による。

# 本文目次

第1章 はじめに	1
第1節 調査の概要	1
1. 調査に至る経緯と経過	1
2. 調査の方法と概要	4
第2節 遺跡の位置と環境	6
1. 遺跡の位置と地理的環境	6
2. 周辺の遺跡	6
第 2 章 旧石器時代	8
第1節 概要	8
第2節 第1文化層	
第3節 第2文化層	18
第4節 第3文化層	
第 5 節 第 4 文化層 ······	
第6節 第5文化層	
第 7 節 単独出土石器 ······	
第 3 章 縄文時代以降	
第1節 遺 構	97
1. 陥 穴	97
2. 土 坑	99
第2節 遺 物	99
1. 縄文土器	
2. 縄文時代石器	
3. 中世銭貨	
4. 近世陶磁器	105
第 / 音 まとめ	ING

# 挿図目次

第1図	柏北部中央地区遺跡位置図 3	第34図	第4文化層第8ブロック―B遺物分布	39
第2図	グリッドの呼称例 4	第35図	第4文化層第8ブロック―C遺物分布	42
第3図	柏市北部の旧石器時代遺跡 5	第36図	第4文化層第8ブロック—D遺物分布	44
第4図	基本土層図(49U-58グリッド) 8	第37図	第4文化層第8ブロック―E遺物分布	46
第5図	下層発掘区及び石器集中地点位置図 9	第38図	第4文化層第8ブロックーF器種別分布	47
第6図	第1文化層第1ブロック検出状況 10	第39図	第4文化層第8ブロックーF母岩別分布	48
第7図	第1文化層第1ブロック器種別分布 11	第40図	第4文化層第8ブロック出土石器(1)	51
第8図	第1文化層第1ブロック母岩別分布 12	第41図	第4文化層第8ブロック出土石器(2)	52
第9図	第1文化層第1ブロック出土石器 (1) 14	第42図	第4文化層第8ブロック出土石器(3)	53
第10図	第1文化層第1ブロック出土石器 (2) 15	第43図	第4文化層第8ブロック出土石器(4)	54
第11図	第1文化層第1ブロック出土石器 (3) 16	第44図	第4文化層第8ブロック出土石器(5)	57
第12図	第1文化層第1ブロック出土石器 (4) 17	第45図	第4文化層第8ブロック出土石器(6)	58
第13図	第 2 文化層第 2 ブロック遺物分布 18	第46図	第4文化層第8ブロック出土石器(7)	59
第14図	第 2 文化層第 2 ブロック出土石器 19	第47図	第4文化層第8ブロック出土石器 (8)	60
第15図	第3文化層ブロック分布図20	第48図	第4文化層第8ブロック出土石器(9)	61
第16図	第 3 文化層第 3 ブロック遺物分布 20	第49図	第 4 文化層第 8 ブロック出土石器(10)	62
第17図	第 3 文化層第 3 ブロック出土石器 21	第50図	第 4 文化層第 8 ブロック出土石器(11)	63
第18図	第 3 文化層第 4 ブロック遺物分布 22	第51図	第 4 文化層第 8 ブロック出土石器(12)	64
第19図	第 3 文化層第 4 ブロック出土石器 22	第52図	第 4 文化層第 8 ブロック出土石器(13)	65
第20図	第 3 文化層第 5 ブロック礫・礫片分布 23	第53図	第 4 文化層第 8 ブロック出土石器(14)	68
第21図	第3文化層第6ブロック検出状況 24	第54図	第 4 文化層第 8 ブロック出土石器(15)	69
第22図	第3文化層第6ブロック器種別分布 25	第55図	第 4 文化層第 8 ブロック出土石器(16)	70
第23図	第 3 文化層第 6 ブロック出土石器 (1) 25	第56図	第 4 文化層第 8 ブロック出土石器(17)	71
第24図	第3文化層第6ブロック母岩別分布 26	第57図	第 4 文化層第 8 ブロック出土石器(18)	72
第25図	第 3 文化層第 6 ブロック出土石器 (2) 26	第58図	第 4 文化層第 8 ブロック出土石器(19)	73
第26図	第 3 文化層第 7 ブロック遺物分布 28	第59図	第 4 文化層第 8 ブロック出土石器 (20)	74
第27図	第3文化層第7ブロック出土石器 30	第60図	第 4 文化層第 8 ブロック出土石器(21)	75
第28図	第 4 文化層第 8 ブロック石器分布 31	第61図	第 4 文化層第 8 ブロック出土石器(22)	76
第29図	第4文化層第8ブロック出土石器接合状況 … 32	第62図	第5文化層第9ブロック出土石器	77
第30図	第4文化層第8ブロック礫・礫片接合状況 … 33	第63図	第5文化層第9ブロック器種別分布	78
第31図	第 4 文化層第 8 ブロック―A遺物分布 34	第64図	第5文化層第9ブロック母岩別分布	79
第32図	第4文化層第8ブロック―A剥片石器類分布	第65図	単独出土石器分布	80
	(西区集中域) 35	第66図	単独出土石器	81
第33図	第4文化層第8ブロック―A剥片石器類分布	第67図	折れによる遺存部位の表示	82
	(東区集中域) 36	第68図	縄文時代遺構	98

第69図	遺構外出土縄文土器(1)101	第73図	遺構外出土中世銭貨105
第70図	遺構外出土縄文土器 (2)102	第74図	接合資料(V層段階)参考例106
第71図	縄文時代以降の遺構・遺物分布104	第75図	III~V層出土ナイフ形石器108
第72図	遺構外出土縄文時代石器105	第76図	ナイフ形石器(IV層下部段階)参考例108
	表目	\ <del>\</del>	
	<b>我</b> 日	八	
第1表	第1文化層第1ブロック組成表 13	第10表	第 4 文化層第 8 ブロックー B 組成表 40
第2表	第 2 文化層第 2 ブロック組成表 19	第11表	第4文化層第8ブロックーC組成表 41
第3表	第3文化層第3ブロック組成表 21	第12表	第 4 文化層第 8 ブロックーD組成表 43
第4表	第 3 文化層第 4 ブロック組成表 22	第13表	第 4 文化層第 8 ブロックーE組成表 45
第5表	第 3 文化層第 5 ブロック組成表 23	第14表	第 4 文化層第 8 ブロックー F 組成表 48
第6表	第 3 文化層第 6 ブロック組成表 27	第15表	第5文化層第9ブロック組成表 79
第7表	第 3 文化層第 7 ブロック組成表 29	第16表	旧石器属性表83~96
第8表	第4文化層第8ブロック―A組成表(1) 37	第17表	文化層別器種別組成表110
第9表	第4文化層第8ブロック―A組成表(2) 38	第18表	文化層別石材別組成表110
	<b>557 111</b> €	<b>→ √</b> .	
	図版	目次	
巻頭図牌	饭 旧石器時代出土石器(1)	図版 8	第4文化層第8ブロック(2)出土石器
	旧石器時代出土石器(2)	図版 9	第4文化層第8ブロック(3)出土石器
本文中国	図版 遺構外出土中世銭貨	図版10	第4文化層第8ブロック(4)出土石器
図版 1	土層49Uグリッド北側	図版11	第4文化層第8ブロック(5)出土石器
	第1・6 ブロック南東から	図版12	第4文化層第8ブロック(6)出土石器
	第2ブロック北から	図版13	第4文化層第8ブロック(7)出土石器
図版 2	第1・6 ブロック南西から	図版14	第4文化層第8ブロック(8)出土石器
	第7ブロック南東から	図版15	第4文化層第8ブロック(9)出土石器
	第8プロックーA東から	図版16	第 4 文化層第 8 ブロック(10)出土石器
図版 3	第 8 ブロックーC・D東から 第 8 ブロックーE	図版17	第4文化層第8ブロック(11)出土石器
	北西から 第9ブロック南西から	図版18	第 4 文化層第 8 ブロック(12)出土石器
図版 4	第1文化層第1ブロック(1)出土石器	図版19	第4文化層第8ブロック(13)、第5文化層第9
図版 5	第1文化層第1ブロック(2)出土石器		ブロック出土石器
図版 6	第2文化層第2ブロック、第3文化層第3・4・6	図版20	出土礫・礫片
	ブロック出土石器	図版21	単独出土石器及び遺構外出土縄文時代石器
図版 7	第3文化層第7ブロック、第4文化層第8ブロッ	図版22	遺構外出土縄文土器(1)
	ク(1)出土石器	図版23	遺構外出土縄文土器 (2)

### 第1章 はじめに

#### 第1節 調査の概要

#### 1. 調査に至る経緯と経過

千葉県県土整備部(旧千葉県企業庁)は、つくばエクスプレス(旧常磐新線)の建設に関連して、柏北部中央地区土地区画整理事業を計画した。事業の実施に先立って、千葉県県土整備部より用地内の「埋蔵文化財の所在の有無及びその取り扱いについて」の照会文書が千葉県教育委員会あてに提出され、その取り扱いについて慎重な協議が重ねられた結果、可能な限り緑地として現状保存をはかる一方で、現状保存が困難な地点についてはやむを得ず記録保存の措置を講じることで協議が整い、財団法人千葉県教育振興財団が発掘調査を実施することとなった。

溜井台遺跡は総面積が51,000㎡にのぼり、調査年次が数次にわたることから便宜的に北側を溜井台遺跡(1)、南側を溜井台遺跡(2)と呼称した(第1図)。溜井台遺跡(1)は平成13年度に調査を実施し、対象面積30,290㎡に対して上層確認調査3,100㎡、下層確認調査1,300㎡を行った。上層では、少量の縄文土器や縄文時代の石器を出土したのみで、遺構は検出されなかったことから確認調査で終了した。下層では、8地点で旧石器時代の石器が出土したため拡張したところ、それ以上の広がりが認められなかったためこちらも確認調査で終了となった。

溜井台遺跡(2)の調査は平成15年度から平成17年度の3か年にわたって断続的に実施した。平成15年度に対象面積20,710㎡に対して上層確認調査1,940㎡、下層確認調査832㎡を行い、その結果上層360㎡、下層1,910㎡が本調査の対象となった。本調査は平成16年度から平成17年度にかけて、3次にわたって実施し、上層では縄文時代の陥穴4基と土坑1基、下層では旧石器時代遺物集中地点14地点などを検出して平成17年11月30日にすべての調査を完了した。

発掘調査及び整理作業に関わる各年度の組織・担当職員及び作業内容は下記のとおりである。

#### (1) 発掘調査

平成13年度

#### 溜井台遺跡(1)

調査期間:平成14年1月4日~平成14年3月29日

内 容: (上層) 確認調査 30,290m²のうち3,100m²

(下層) 確認調査 30,290㎡のうち1,300㎡

組 織:西部調査事務所長 田坂 浩

担 当 者:上席研究員 久高将勝

平成15年度

溜井台遺跡(2)

調査期間:平成15年12月9日~平成16年2月10日、平成16年3月1日~平成16年3月29日

内 容: (上層) 確認調査 20,710㎡のうち1,940㎡

(下層)確認調査 20,710㎡のうち 832㎡

組 織:西部調査事務所長 田坂 浩

担 当 者:柏調査室長 川島利道

平成16年度

溜井台遺跡(2)

調査期間:平成16年8月2日~平成16年9月17日

内 容: (下層) 本調査 648m²

溜井台遺跡(2)

調査期間:平成17年1月6日~平成17年1月14日

内 容: (下層) 本調査 324m²

組 織:西部調査事務所長 田坂 浩

担 当 者:柏調査室長 川島利道

平成17年度

溜井台遺跡(2)

調査期間:平成17年9月1日~平成17年11月30日

内 容: (上層) 本調査 360m²

(下層) 本調査 938m²

組 織:西部調査事務所長 田坂 浩

担 当 者:柏調査室長 川島利道

(2) 整理作業

平成17年度

溜井台遺跡(1) • (2)

内 容:水洗・注記

組 織:西部調査事務所長 田坂 浩

平成18年度

溜井台遺跡(1) • (2)

内 容:記録整理から原稿執筆の一部まで

組 織:副部長兼整理課長 郷田良一

担 当 者:上席研究員 新田浩三、四柳 隆、整理技術員 山岡磨由子

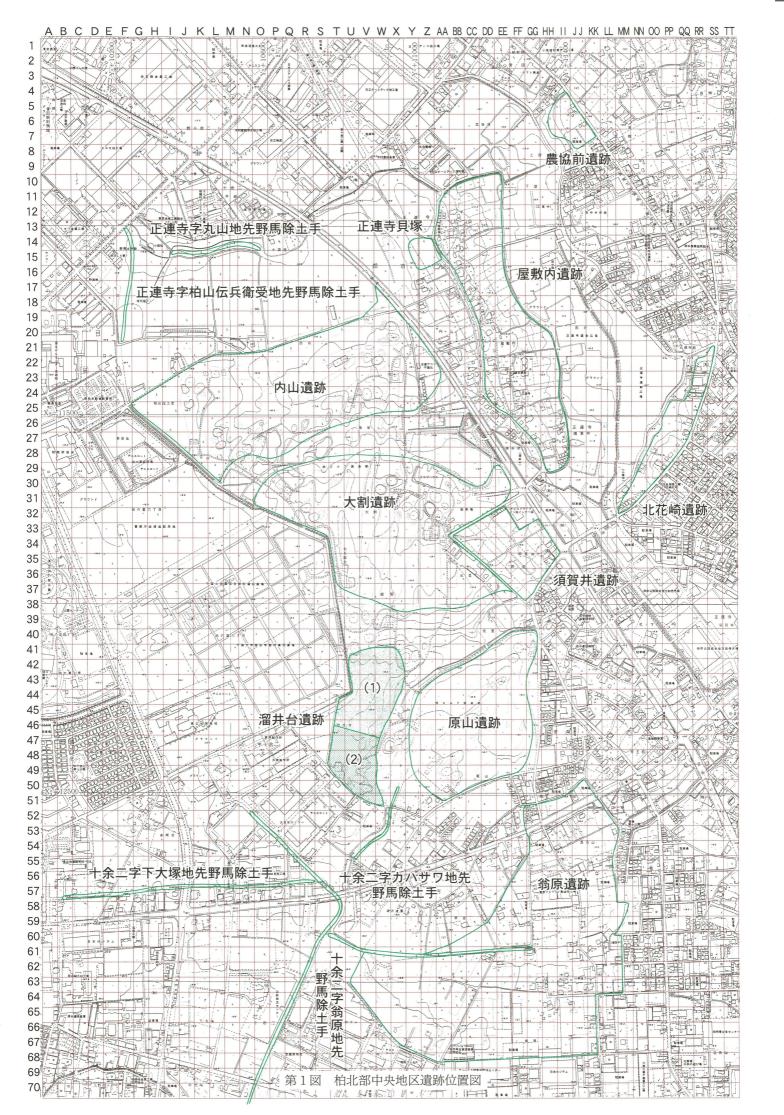
平成19年度

溜井台遺跡(1)・(2)

内 容:原稿執筆の一部から刊行まで

組 織:整理課長 高田 博

担 当 者:上席研究員 豊田秀治、四柳 隆、整理技術員 山岡磨由子



#### 2. 調査の方法と概要

調査にあたっては、国土方眼座標(第IX座標系)に基づいてグリッドの設定を行った。柏北部中央地区 土地区画整理事業地内に所在するすべての調査対象遺跡と重複するように40m×40mの方眼網を設定して これを大グリッドとし、北西端を起点に南北方向を北から1、2、3……、東西方向を西からA、B、C

…としてこれを組み合わせて呼称することとした(第1図)。溜井台遺跡は南北方向で41から51グリッド、東西方向でSからYグリッドにあたる。この大グリッドをさらに4m×4mの小グリッドに100分割し、やはり北西端を起点に北から南へ00、10、20……、西から東へ00、01、02……と呼称することにした。すなわち、大グリッド内の小グリッドは北西端が00、北東端が09、南西端が90、南東端が99ということになる。調査時には、この大グリッド名と小グリッド名を組み合わせて、46V-55のように呼称した(第2図)。

確認調査は、まず上層では調査対象面積の10%について 遺構の種類や時期、広がり等の確認を目的にトレンチを設 定した。地形等を考慮しながらトレンチの設定位置を決定

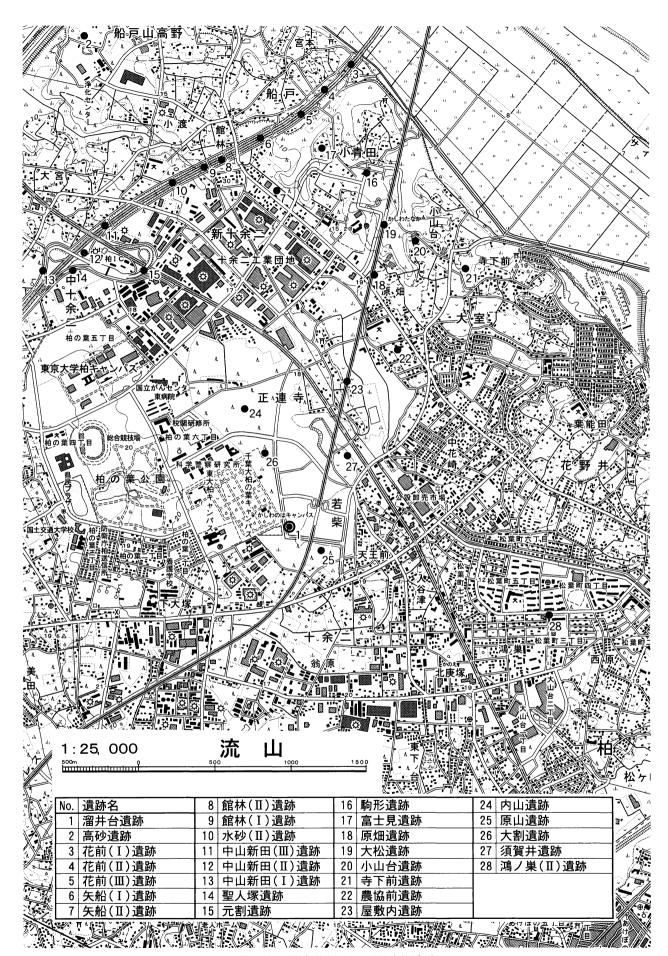
00	01	02	03	04	05	06	07	08	09
10	11								
20		22							
30			33						
40				44					
50					55				
60						66			
70							77		
80								88	
90									99

第2図 グリッドの呼称例

し、遺構の検出と状況の把握に努めたが、溜井台遺跡(1)では近世以降の落ち込み以外にはなんら検出できず、下層確認調査に移行した。また溜井台遺跡(2)でも遺構密度は低く、わずかに縄文時代の陥穴2基と縄文時代前期の遺物集中地点を検出するにとどまった。陥穴2基については確認調査時に精査を完了したが、遺物集中地点については50V-20グリッド付近を中心に径15mほどの範囲に遺構等の存在が想定されたことから本調査対象範囲となった。本調査では縄文時代前期後半の土器片がややまとまって出土したのみで、整理作業の結果、分布密度はそれほど濃密ではない、掘り込みや落ち込みを伴わない、炭化物・焼土等を共伴しない、出土遺物のほとんどが小破片であること等の理由から、目立った遺物のみの報告にとどめることとした。

下層確認調査は、調査対象面積の 4%について  $2m\times 2m$ のグリッドを設定して実施した。確認調査の結果、溜井台遺跡(1)では 7か所のグリッドから石器の出土が確認され、グリッドを拡張して広がりの把握に努めた。その結果、 4か所で複数の石器が出土したが、分布的な広がりは収束したものと判断されたため、確認調査で終了となった。溜井台遺跡(2)では 9か所グリッドで石器が出土し、同様に拡張調査したところ、 7か所でさらに分布の拡大が予想され、下層本調査に移行することとなった。

溜井台遺跡(2)の下層本調査は平成16年度から17年度にかけて、断続的に3次にわたって実施した。その結果、Ⅲ層より下位に重複する新たな集中地点も発見され、最終的には立川ローム層Ⅲ層~IX層にかけて10か所の石器集中地点を検出した。



第3図 柏市北部の旧石器時代遺跡

#### 第2節 遺跡の位置と環境

#### 1. 遺跡の位置と地理的環境

溜井台遺跡の所在する柏市は、千葉県の北西部、東京から約30kmに位置するベッドタウンである。人口は約35万人で、その中心であるJR柏駅は1日の乗降客数が32万人余りと千葉県第1位を誇っている。溜井台遺跡をはじめとする柏北部中央地区は、そのJR柏駅から北北西に約4kmの柏市若柴地区、正連寺地区、十余二地区にまたがった地域である。

溜井台遺跡は柏北部中央地区の西端、柏市若柴字溜井台に所在する。40年以上の歴史を持っていた柏ゴルフ場の跡地にあたるため遺跡分布地図には遺跡として記載されていなかったが、土地区画整理事業開始に先立って行われた試掘調査で遺跡の所在が明らかになった。遺跡のすぐ西側には千葉大学園芸学部柏農場があり、そのさらに西側は柏の葉公園として整備されており、遺跡も一部は現状保存されている。

遺跡は標高約18mの台地上に立地し、遺跡の北東側を流れる「地金堀」と呼ばれる小河川に向かって徐々に標高を減じている。地金堀は、柏市正連寺地区にあるこんぶくろ池湧水を水源に利根川と併行して南東方向へ流れ、JR北柏駅付近で西方からきた大堀川と合流し、まもなく手賀沼へと流入する。柏北部中央地区の遺跡群(第1図)は、この地金堀と大堀川の開析谷にはさまれた、広い平坦面を持つ台地上に立地している。

#### 2. 周辺の遺跡(第3図)

溜井台遺跡の周辺では数多くの遺跡の所在が知られるが、今回は本遺跡の主体をなす旧石器時代の遺跡に限って記載することとする。

既知の旧石器時代遺跡は、大半が常磐自動車道の建設に伴って昭和50年代に当財団が調査したものである。立川ローム層第IX層を主体に石器集中地点27か所以上を検出、石器2,500点以上を出土した中山新田(I)遺跡をはじめ、北から花前(III)遺跡、矢船(I)遺跡、館林(II)遺跡、館林(I)遺跡、館林(I)遺跡、水砂(II)遺跡、中山新田(II)遺跡、聖人塚遺跡、元割遺跡で旧石器時代の石器集中地点が調査、報告されている。聖人塚遺跡では、当時佐倉市木戸場遺跡についで県内2例目となる荒屋型彫器が出土し、注目された。また水砂(II)遺跡のDブロックからは、東内野型尖頭器が4点出土している。

溜井台遺跡の東方約1.5㎞に位置する鴻ノ巣(II)遺跡は、北柏地区土地区画整理事業に伴って当財団の前身である財団法人千葉県都市公社文化財調査事務所が調査した遺跡である。現在の地籍では柏市松葉町5丁目にあたる。昭和48年に実施した第2次調査で立川ローム層III層からIX層にわたって3文化層4ブロックが検出され、東葛飾地域における旧石器時代遺跡調査の嚆矢となっている。また、黒曜石の産地分析と年代測定が行われ、38点の試料のうち37点までが箱根系であることが判明している。

これらのほか、集中地点は検出されていないものの旧石器時代の石器が出土している遺跡としては、高砂遺跡、花前(I)遺跡、花前(II)遺跡、中山新田(III)遺跡、下原遺跡が周知されている。

溜井台遺跡をはじめとする柏北部中央地区の調査は、平成10年度より開始され現在も継続中である。整理作業は溜井台遺跡を除いては着手されたばかりなので詳細を示すことはできないが、これまでの調査で農協前遺跡、屋敷内遺跡、内山遺跡、原山遺跡、大割遺跡、須賀井遺跡の各遺跡から旧石器時代の石器集中地点が検出され、それぞれの本調査を実施している。

また、つくばエクスプレスで一駅北の柏たなか駅周辺では、独立行政法人都市再生機構による柏北部東

地区土地区画整理事業が行われており、それに伴う埋蔵文化財調査が平成10年度より当財団によって継続中である。こちらの調査でも駒形遺跡、大松遺跡、富士見遺跡、矢船(II)遺跡、原畑遺跡、小山台遺跡、寺下前遺跡の各遺跡と、常磐自動車道関連で調査した遺跡の続きである館林(II)遺跡、矢船(I)遺跡の各遺跡で旧石器時代の調査成果があがっている。特筆すべきは平成14年度に調査した大松遺跡(6)で、11か所に及ぶ石器集中地点が検出され、このうち立川ローム層VII層~IX層で検出された10か所は環状ブロック群を形成している。石器は黒曜石を主体に総数2,000点以上が出土している。

こうしてみてくると、柏市北部の下総台地上は、旧石器時代遺跡の分布が極めて濃密な地域であるといっても過言ではなかろう。それは、柏北部中央地区と柏北部東地区の埋蔵文化財調査が終了し、各遺跡の報告書の刊行が完了した時点で明らかにされるであろう。

#### 参考文献

柏市教育委員会 1983 「柏市高砂遺跡 林台遺跡」

千葉県教育委員会 1997 「千葉県埋蔵文化財分布地図(1) ―東葛飾・印旛地区(改訂版)―」

- (財)千葉県都市公社 1974 「柏市鴻ノ巣遺跡」
- (財)千葉県文化財センター 1982 「常磐自動車道埋蔵文化財調査報告書 I 一水砂・館林・花前 II-1 —」
- (財)千葉県文化財センター 1984 「常磐自動車道埋蔵文化財調査報告書II 花前 I 中山新田 II 中山新田 III 」
- (財)千葉県文化財センター 1985 「常磐自動車道埋蔵文化財調査報告書III-矢船・花前 II-1・花前 II-2-」
- (財) 千葉県文化財センター 1986 「常磐自動車道埋蔵文化財調査報告書IV―聖人塚・元割・中山新田 I ― |
- (財)千葉県文化財センター 2003 「千葉県文化財センター年報No28-平成14年度-柏市大松遺跡(6)」

# 第2章 旧石器時代

#### 第1節 概 要

溜井台遺跡は、大堀川と合流し手賀沼へと流れ込む地金堀上流右岸、標高16m~20mの台地上に位置し、 遺跡総面積は51,000㎡である。平成13・15~17年度にわたる調査により、IX層からIII層かけては958点、 単独出土10点、総数968点の旧石器時代の遺物が出土した。

#### 基本層序(第4図)

※ Ⅲ層より上部はゴルフ場建設・整地のため広範囲にわたり削平されている。

立川ローム (TcL)

褐色土。軟質なソフトローム。 III 層

IV 層 褐色土。一部ソフト化したハードロームを含む。

暗褐色土。硬質。細かな白色スコリアを含む。 V 層

VI 層 褐色土。硬質。AT、ソフトロームを含む。

VII 層 褐色土。硬質。直径1㎜ほどの赤茶スコリアを含む。

IX 層 暗褐色土。硬質。直径 5 mm~10mmほどの赤茶スコリアを 含む。

褐色土。硬質だが、湿って粘りを帯びた軟質部分あり。 X 層 武蔵野ローム(ML:黄褐色ローム)

1~3 やや軟質。

4 • 5 上下の層よりやや暗い。

> やや軟質。 6

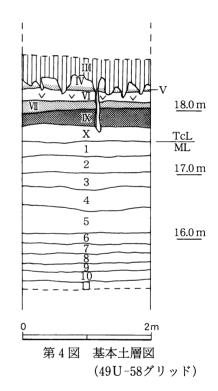
TP(東京軽石層:橙色の砂粒状)を少量含み、しまる。 7

8 TP を多量に含む。

9 TP を少量含む。粘質土層。

10 粘土混じりの粘質土層。

灰白色粘土層。 11



本遺跡からは14か所の遺物集中地点が検出されたが、整理作業を通して、5文化層9ブロックにまとめ られた (第5図)。

第1文化層 VII~IXa層 第1ブロック

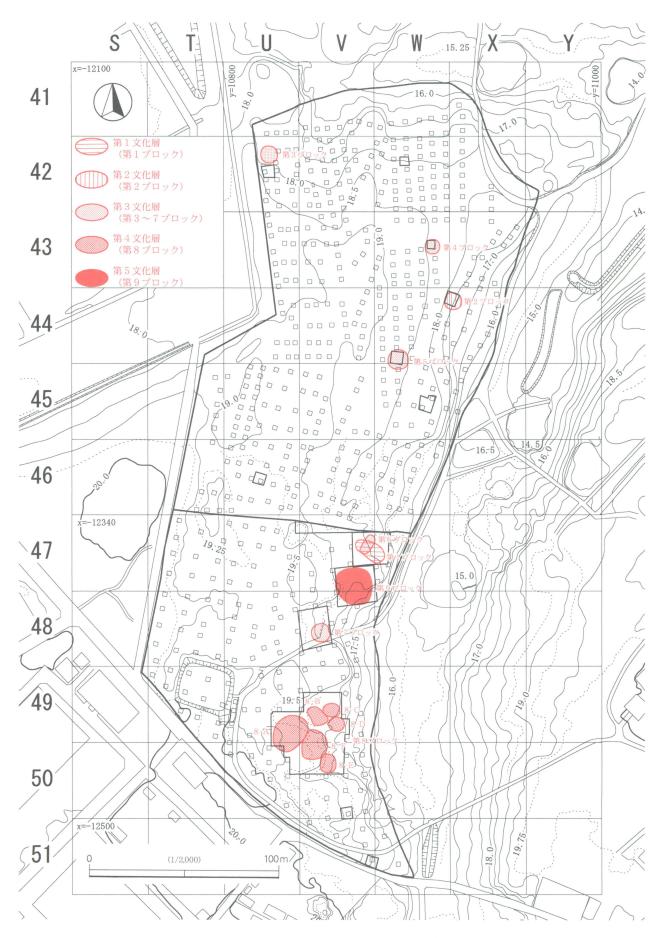
第2文化層 V層 第2ブロック

第3文化層 III~V層 第3~第7ブロック

第4文化層 III~IV層下部 第8ブロック (A~F集中域)

第5文化層 III層 第9ブロック

第3文化層と第4文化層は器種・石材組成において近似し、同一時期に存在した可能性もある。第8ブ ロックは、A~Fとした小集中域6か所で構成される。



第5図 下層発掘区及び石器集中地点位置図

#### 第2節 第1文化層

第1ブロック (第6~12図、第1表、図版1・2・4・5・20)

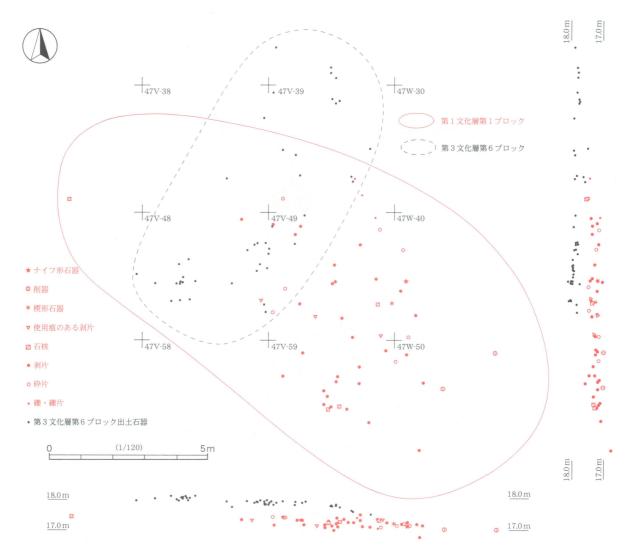
#### 遺物分布状況

47 V グリッドから47 W グリッドにかけて出土した石器群は、明らかな層位差を持って二分される。下位は当遺跡最下層であるVII 層~IX 層、上位はIII 層~V 層に分布することが確認された。この下位のまとまりが第1文化層第1ブロックである。遺跡(2)の北東端に位置し、標高は18.250 m~18.750 m(標高差0.5 m程)で、西から東に向かいなだらかに下降している。

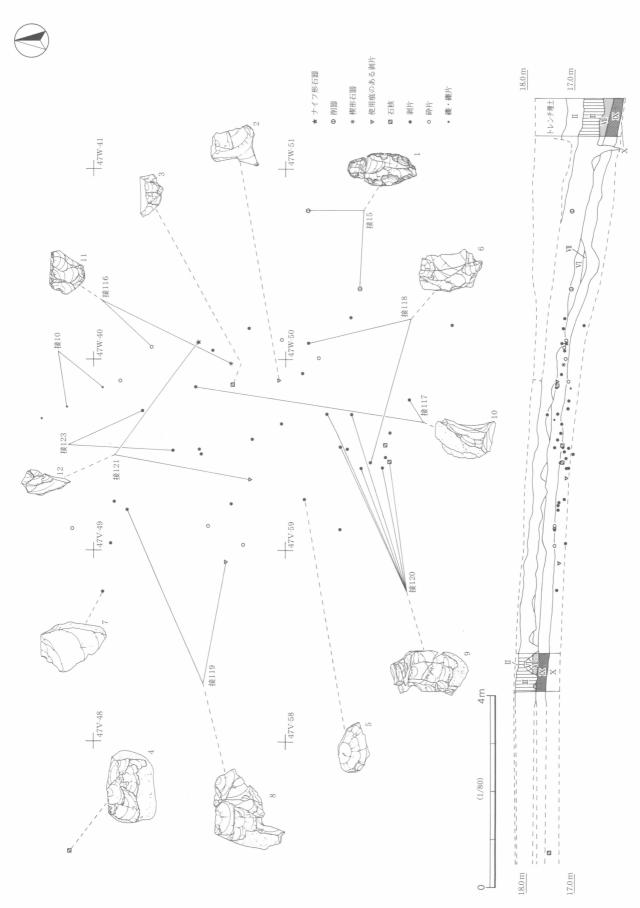
出土点数は49(51)点で、器種内訳はナイフ形石器 1 点、削器 1(2)点、楔形石器 1 点、使用痕のある剥片 3 点、石核 4 点、剥片・砕片36(37)点、礫・礫片 3 点である。なお、ここでの数量は組成上の数であり、括弧内は出土した石片数を示した。第 1 表に示した通り、石材は多種にわたるが60%以上をガラス質黒色 安山岩が占める。

#### 出土石器

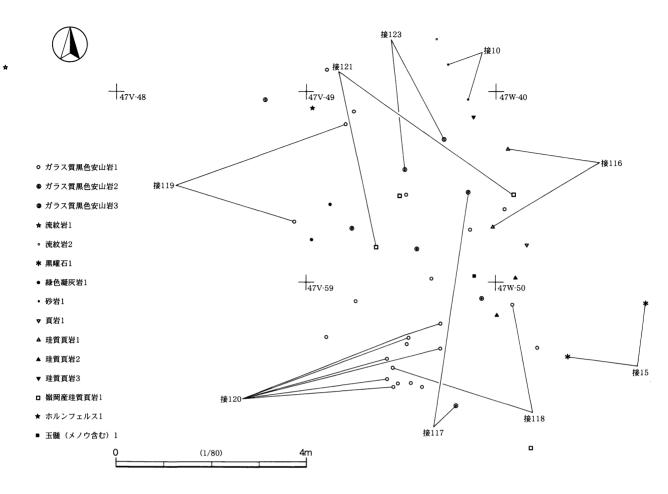
削器(1:器種名に続く括弧内の数字は挿図番号を示す) 半透明の薄墨色で、直径0.6mmほどの斑晶が多数混入する黒曜石1を母岩とする。頭部調整が行われ、打面を小口に設定された石刃が素材である。背面に残



第6図 第1文化層第1ブロック検出状況



第7図 第1文化層第1ブロック器種別分布



第8図 第1文化層第1ブロック母岩別分布

る石核時の作業面は、すべて主要剥離面と同一の方向から加撃される。剥片剥離時には、下端が固定、あるいは台石のようなものに接していたと思われ、下部末端は砕けて潰れる。加工は主要剥離面側から行われているため、背面周縁に二次加工痕が残り、器形に沿った木葉形に整形されている。外周は刃潰し状にグラインディングされており、器厚の薄い部分から折れが生じている。第1ブロックの東南に2mの距離を置き、上・下部が離れた状態で出土している。

使用痕のある剥片(2) 白色半透明で、所々水和層のある玉髄であり、下部は主要剥離面の末端部が背面にまで回り込み、面として認識される。背面左下部は直線的であり、微細剥離痕が肉眼で観察される。石核(3・4) 3は厚みのある剥片素材で、自然面と風化面は黄味の強い黒褐色のガラス質黒色安山岩1である。右側面の古い剥離面を打面として2面以上の剥離作業が行われ、180°持ちかえて素材となった剥片が剥離されている。この後主要剥離面を打面として周縁から加工される。4の母岩は原礫面が淡黄灰色であり、剥離面は濃灰・淡黄色が線層状となる流紋岩1である。直径1㎜~2㎜の石英粒の斑晶が疎に混じり、乳児の頭ほどの大きさである。長軸方向の一端を打ち割って、打点対縁の広い台形様の剥片を作出しようとする意図が感じられる。加撃は稜上、または上面からのみ行われ、作出されたはずの剥片は遺跡内からは検出されていない。なお、約3㎞北方に位置する花前1遺跡において、同様の礫器(頁岩製)の報告がある。

**剥片(5~7**) 5は同一方向から連続して剥離された横打剥片のうちの1片である。6は下部を固定し

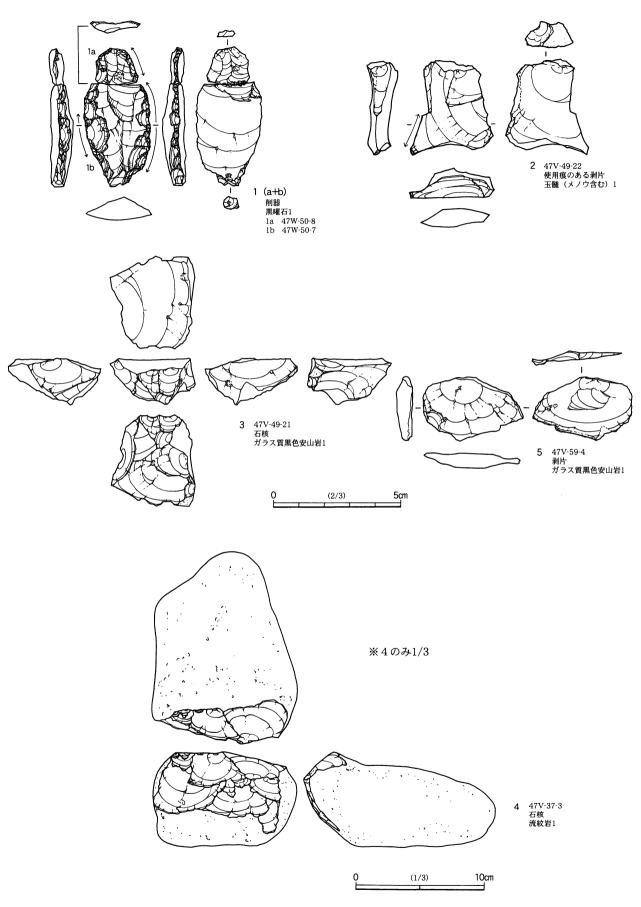
て剥離されており、打点直下で折れ、縦に二分される。7は右側面に帯状の自然面が残る薄い板状の剥片である。打面は調整痕のない平坦面であり、左側辺には刃こぼれ状の細かい凹凸がみられるが、器厚の薄さもあいまって人為的な所産かどうかは不明である。いずれもガラス質黒色安山岩を母岩とする。

8は薄い板状の2剥片からなる。同じ打面からは少なくとも4片以上の剥片が作出 接合資料 (8~12) されている。8bは両側縁が末端で収束し、その尖端部には刃こぼれ痕が看取される。9は剥片5点と石核 1点の接合資料である。9a→9eの順に剥離されるが、9aから9bに至る作業間には、剥片剥離、頭部調 整など、9bの背面に見られるような剥離工程が観察される。9b剥離後、同一の打面からは9cを含む2 片以上が剥離されるが、9 c 以外は検出されていない。次に90°持ちかえ、9 d 剥離後の作業面を打面にして 9 e を含む 3 片以上が剥離される。 8・9 はガラス質黒色安山岩 1 を母岩とする。10の剥離面は線状に縞を なし、自然面は針でひっかいたような縮み布状のガラス質黒色安山岩2である。10a、10bの順に同一打 面から連続して加撃されている。10 b 背面上部に 2 面の剥離痕があるが、目的的剥片作出に伴うものであ ると思われる。11の母岩は自然面が淡黄褐色で、針でひっかいたような凹凸がある珪質頁岩1である。粗 い分割後放置され、時を経て再加工された石器であり、風化剥離面にはリングが観察されるが、自然面と の稜は角が取れ丸みがある。上・下部に微細な敲打痕を伴った二次加工痕がある。11 a は11 b の稜を加工 する際に調整剥離された砕片であり、2 点間は1.6m離れている。12は緑がかった光沢のある嶺岡産珪質頁 岩1を母岩としたナイフ形石器とその調整剥片の接合資料である。刃部に使用による欠けがみられ、右側 面から加撃してこの微細剥離痕部分を薄く削ぐように12aが剥離される。右半部も同様にして削がれた痕 が残っていることから、刃こぼれをおこした刃部を繰り返し再生させて使用していたものと推定される。 12bの基部は楔状となっており、刃部と基部とで厚さの逆転がみられる。替刃の折り取りのように刃部を 再生しながら有効に使われてきたと思われるが、12bに使用痕は看取されない。なお、12a、12bは当ブ ロックの中心部に分布し、2点間の距離は約3mである。

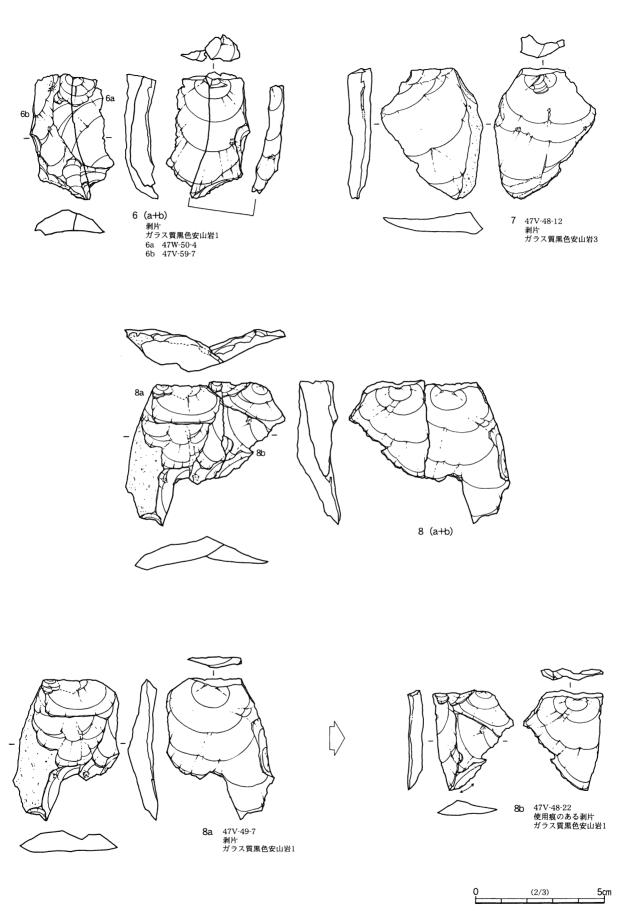
第1表 第1文化層第1ブロック組成表

母	¥	旹	名	/	器	種	ナイフ形石器	削器	楔形石器	使用痕のある 剥片	石核	剥片	砕片	礫	礫片	点数	点数比	重量(g)	重量比
ガ	ラフ	ス質	黒	色 5	テ山	岩 1	0	0	0	1	3	17(18)	1	0	0	22(23)	44.90%	198.85	9.97%
ガ	ラフ	ス質	黒	色;	カス	岩 2	0	0	0	0	0	5	0	0	0	5	10.20%	37.29	1.87%
ガ	ラフ	ス質	黒	色 9	かり	岩 3	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3	6.12%	46.76	2.35%
流		粉	ţ	:	범	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2.04%	1432.50	71.85%
流		峲	t	. :	岩	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2.04%	148.57	7.45%
黒		闢	E		石	1	0	1(2)	0	0	0	0	0	0	0	1(2)	2.04%	9.62	0.48%
緑	é	<u> </u>	凝	灰	岩	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	4.08%	0.77	0.04%
砂			¥	불		1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	4.08%	79.21	3.97%
頁			¥	\$	•	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2.04%	2.11	0.11%
珪		質	J	Ę	岩	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2	4.08%	13.48	0.68%
珪		質	]	1	岩	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	4.08%	0.88	0.04%
珪		質	]	1	岩	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2.04%	0.24	0.01%
衡	岡	産	珪	質	頁為	<del>불</del> 1	1	0	0	1	0	2	0	0	0	4	8.16%	10.28	0.52%
ホ	ル	ン	フ	x	ル:	٦ 1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2.04%	1.76	0.09%
玉	髄	( >	1	ウ 1	含む	) 1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2.04%	11.46	0.57%
合						計	1	1(2)	1	3	4	29(30)	7	1	2	49(51)	100.00%	1993.78	100.00%

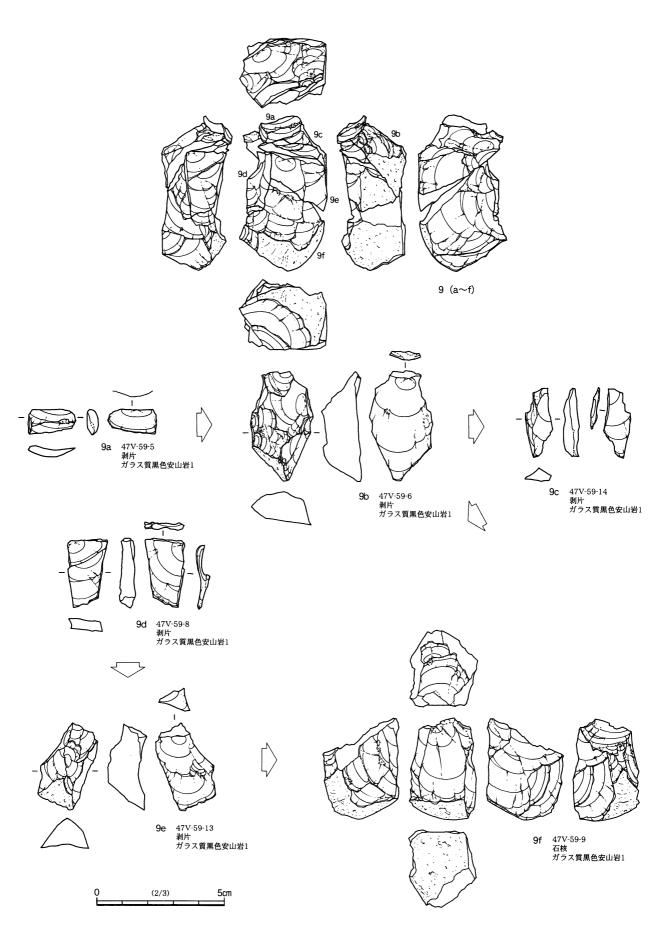
※ ( )は出土点数



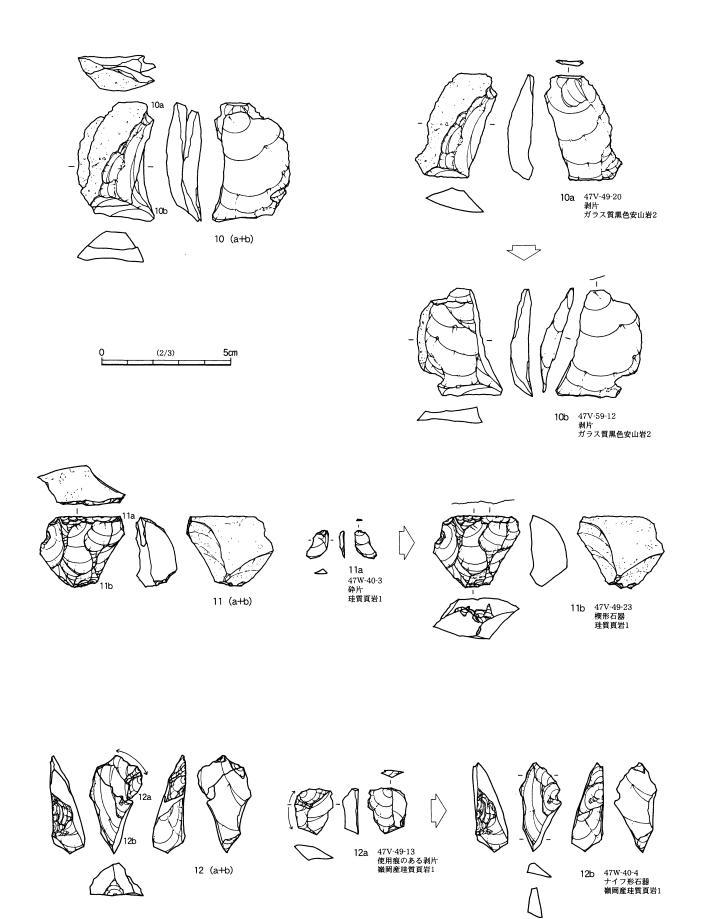
第9図 第1文化層第1ブロック出土石器(1)



第10図 第1文化層第1ブロック出土石器 (2)



第11図 第1文化層第1ブロック出土石器 (3)



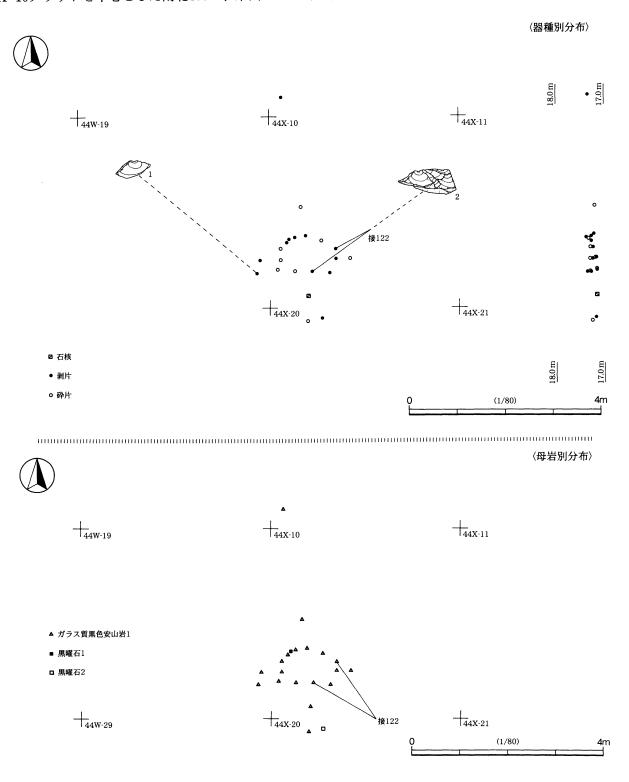
第12図 第1文化層第1ブロック出土石器 (4)

#### 第3節 第2文化層

第2ブロック (第13・14図、第2表、図版1・6)

#### 遺物分布状況

第 2 ブロックは遺跡(1)の東側に位置し、西から東に向かって下降する緩斜面から検出された。石器は44 X-10グリッドを中心とした南北4.8m、東西2.1mの範囲に分布するが、最北の1点を除くと直径2.5mの



第13図 第2文化層第2ブロック遺物分布

円内に包含され、標高17.162m~17.390m、約22cmの高低差を持って分布する。この付近の土層の調査は 行われていないため、出土時の所見及び石器の情報から、立川ローム層第1黒色帯に相当するV層から出 土したものと判断した。

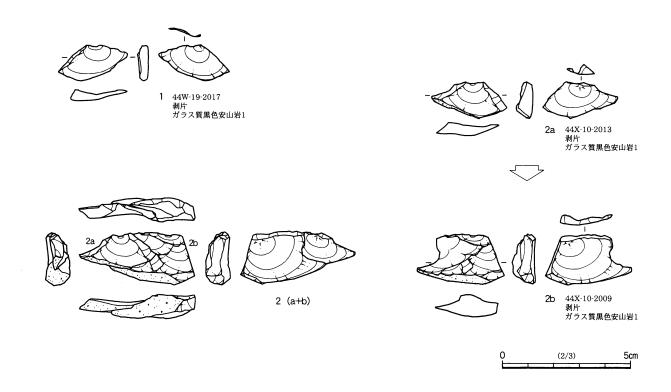
出土点数は21点であり、器種内訳は石核1点、剥片・砕片20点である。黒曜石が2点出土しているが、 90%以上の19点がガラス質黒色安山岩である。

#### 出土石器

剥片(1)、接合資料(2) 1、2a、2bは同一工程で作出された目的的剥片であり、2aと2bは接合す る。厚みのある板状の素材を、かまぼこを切るように端から順に剥離作業が行われたことを示す。底面に は自然面が残る。ガラス質黒色安山岩1の19点のうち横長剥片は9点であり、実測した3点の剥片と同様 の形状である。

母 :	岩名	/ 器	種	剥片	石核	砕片	点数	点数比	重量(g)	重量比
ガラ	ス質黒	色安山	岩1	10	1	8	19	90.48%	14.99	81.87%
黒	曜	石	1	1	0	0	1	4.76%	2.95	16.11%
黒	曜	石	2	1	0	0	1	4.76%	0.37	2.02%
合			計	12	1	8	21	100.00%	18.31	100.00%

第2表 第2文化層第2ブロック組成表



第14図 第2文化層第2ブロック出土石器

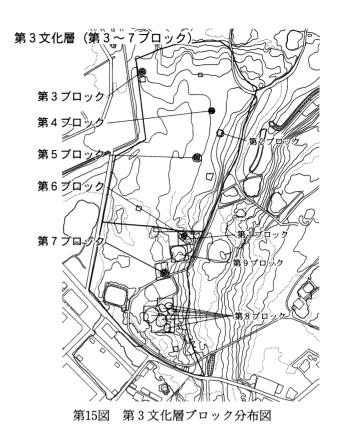
#### 第4節 第3文化層

第3文化層は、第3ブロックから第7ブロックまでの5地点が点在する。最も近接する第6・7ブロック間でも50m以上の距離があり、各々の関連性は薄いと思われる。また第3・4ブロックは土層断面が精査されていないため、層序区分を調査時の所見、石器組成・形状に拠り、大まかにIII層~V層ととらえたものである。本来ならば、挿図・母岩番号は文化層単位で通し番号を付すところであるが、各々の生活面が同一であった根拠が薄いため、第3文化層に関してはブロックごとにまとめ、それぞれに記述した。

第3ブロック(第16・17図、第3表、図版6)

#### 遺物分布状況

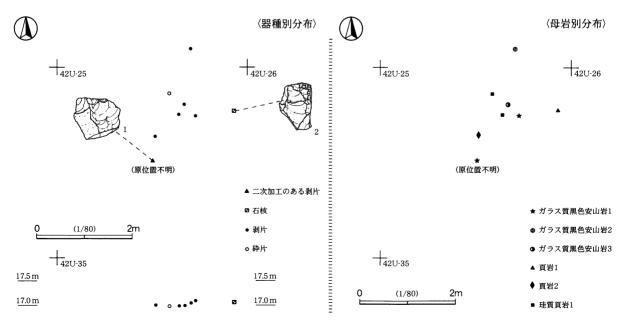
遺物は42U-25グリッドを中心とした長径2m、短径1.5mのほぼ平坦な場所に分布する。遺跡(1)の北西端に位置し、標高は17.5m~18.0mである。出土点数8点の器種内訳は二次加工のある剥片1点、石



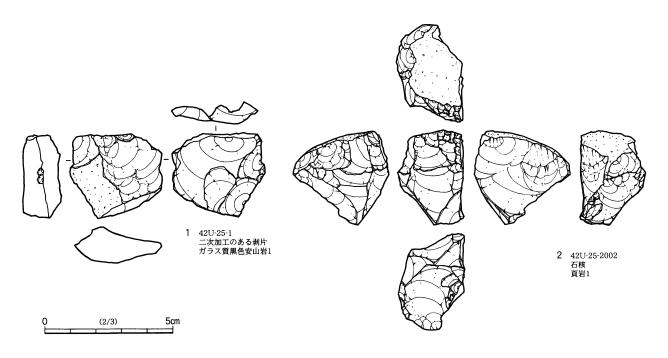
核 1 点、剥片 5 点、砕片 1 点のみで、礫・礫片は出土していない。ガラス質黒色安山岩、頁岩、珪質頁岩が高低差11cmをもって分布する。

#### 出土石器

**二次加工のある剥片**(1) 自然面は黄褐色、剥離面は黒褐色のガラス質黒色安山岩1を母岩とする。厚みのある素材剥片の側縁から器厚を削ぐような剥離作業が行われ、稜上調整される。



第16図 第3文化層第3ブロック遺物分布



第17図 第3文化層第3ブロック出土石器

母	岩	名 /	器	種	二次加工のある剥片	石核	剥片	砕片	点数	点数比	重量(g)	重量比
ガラ	ス質	黒色:	安山:	岩 1	1	0	1	0	2	25.00%	22.50	37.06%
ガラ	ス質	黒色:	安山:	岩 2	0	0	1	0	1	12.50%	2.19	3.61%
ガラ	ス質	黒色:	安山:	岩 3	0	0	1	0	1	12.50%	1.61	2.65%
頁		岩		1	0	1	0	0	1	12.50%	33.08	54.49%
頁		岩		2	0	. 0	1	0	1	12.50%	0.86	1.42%
珪	質	頁	岩	1	0	0	1	1	2	25.00%	0.47	0.77%
合				計	1	1	5	1	8	100.00%	60.71	100.00%

第3表 第3文化層第3ブロック組成表

**石核(2)** 頁岩という石材の特徴も一因であるが、右上端部の加工中に右側面が節理により剥がれる。 こののちに廂状になった稜を潰すように調整加工される。

第4ブロック(第18・19図、第4表、図版6)

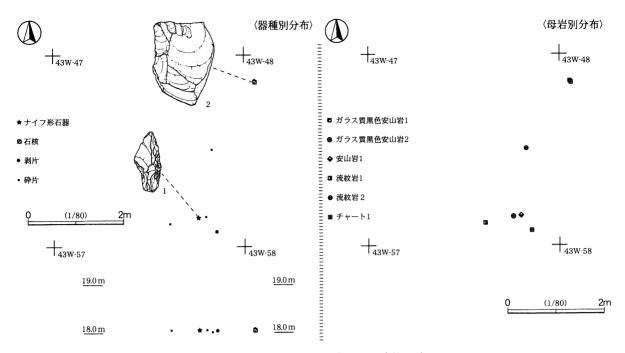
#### 遺物分布状況

遺物は43W-47グリッドを中心とした南北3.4m、東西1mほどの楕円の中に分布する。遺跡(1)北東のほぼ平坦面(標高18.5m)に立地する。出土点数7点の器種内訳は、ナイフ形石器(ガラス質黒色安山岩2)1点、石核(チャート1)1点、剥片(ガラス質黒色安山岩1・チャート1)2点、礫片3点である。レベル差はなく、標高18.040m付近にまとまって分布する。

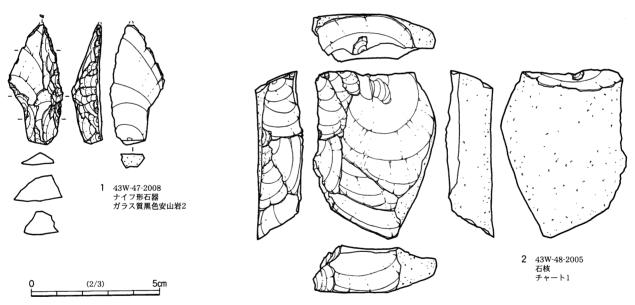
#### 出土石器

ナイフ形石器 (1) 自然面打面の剥片を素材に、広縁辺を刃部にしつらえる。器長対刃部の割合は5対3であり、刃部の長さが目立つ。左基部はゆるく抉れる。

**石核(2)** 偏平な板状礫の一端を落としたあとの作業面を打面として縦に分割、あるいはスライスするように剥片剥離している。こうして厚みが均等になった石核を素材とし、左端から同一幅の剥片を剥離したものと推察されるが、目的的剥片は検出されなかった。



第18図 第3文化層第4ブロック遺物分布



第19図 第3文化層第4ブロック出土石器

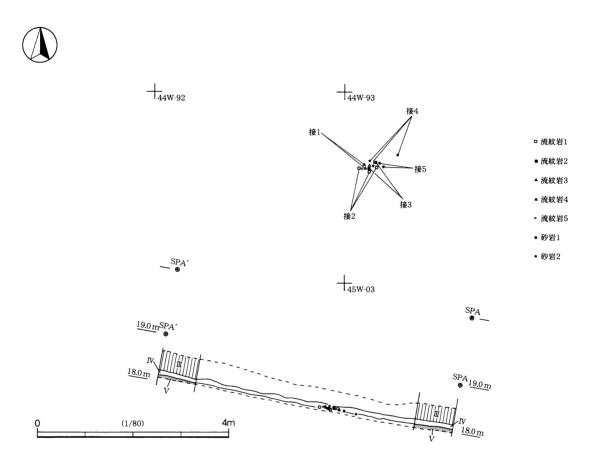
第4表 第3文化層第4ブロック組成表

母	岩名	3 /	器	種	ナイフ形石器	石核	剥片	礫片	点数	点数比	重量(g)	重量比
ガラ	ス質点	具色 5	安山	岩1	0	0	1	0	1	14.29%	19.18	5.73%
ガラ	ス質点	具色 3	安山	岩2	1	0	0	0	1	14.29%	8.23	2.46%
安	山	;	—— 岩	1	0	0	0	1	1	14.29%	40.58	12.13%
流	紋	;	岩	1	0	0	0	1	1	14.29%	104.46	31.23%
流	紋	;	岩	2	0	0	0	1	1	14.29%	90.12	26.94%
チ	P	_	۲	1	0	1	1	0	2	28.57%	71.90	21.50%
合				計	1	1	2	3	7	100.00%	334.47	100.00%

#### 第5ブロック (第20図、第5表、図版20)

#### 遺物分布状況

遺物は44W-93グリッドの南北0.2m、東西0.8mとごく小さな範囲に集中して出土する。遺跡(1)のほぼ中央東寄りに位置し、標高は18.5m~19.0m(標高差は0.25m程)で西から東に向かいゆるく傾斜する。出土点数は14点であり、すべてIII~V層に分布する被熱した礫・礫片である。このため実測は行わず、写真掲載(写真図版20、 $3 \cdot 4$ )に留めた。



第20図 第3文化層第5ブロック礫・礫片分布

第5表 第3文化層第5ブロック組成表

母	岩 名	/ 器	種	礫	礫片	点数	点数比	重量(g)	重量比
流	紋	岩	1	0	3	3	21.43%	190.69	5.26%
流	紋	岩	2	0	2	2	14.29%	800.93	22.10%
流	紋	岩	3	1	0	1	7.14%	208.35	5.75%
流	紋	岩	4	0	2	2	14.29%	422.90	11.67%
流	紋	岩	5	0	1	1	7.14%	619.49	17.10%
砂	ż	岩	1	0	2	2	14.29%	813.93	22.46%
砂	-	岩	2	0	3	3	21.43%	567.02	15.65%
合			計	1	13	14	100.00%	3623.31	100.00%

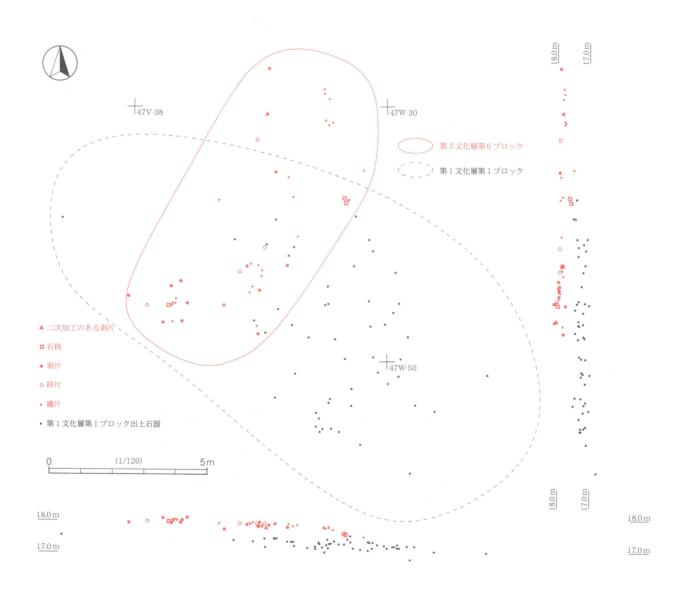
第6ブロック (第21~25図、第6表、図版1・2・6)

#### 遺物分布状況

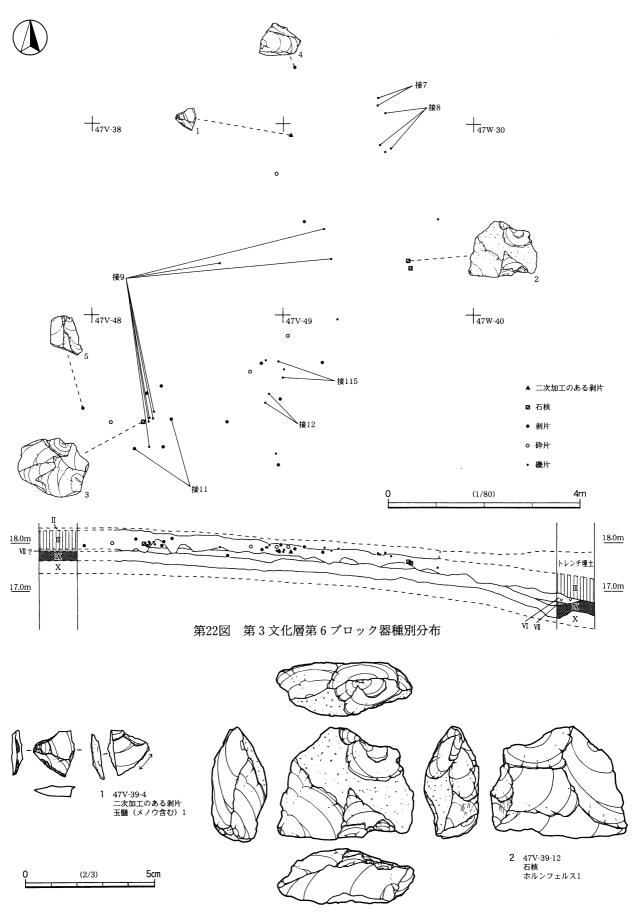
第 1 文化層第 1 ブロックの項でも述べたが、遺物のまとまりは層を二分した。その上部の層が第 3 文化層第 6 ブロックである。

遺物は $47\,V$ -48・49グリッドを中心に出土し、北東~南西に $8.6\,m$ 、東西に $4.4\,m$ の範囲に分布する。遺跡(2)の北東端に位置し、西から東に向かいゆるやかに傾斜する。III層以下、東側は谷に向かって傾斜を強めているが、後世の埋土によって表面はなだらかに保たれる。なお、IV、V、VI層はIII層に取り込まれて、分層が困難である。

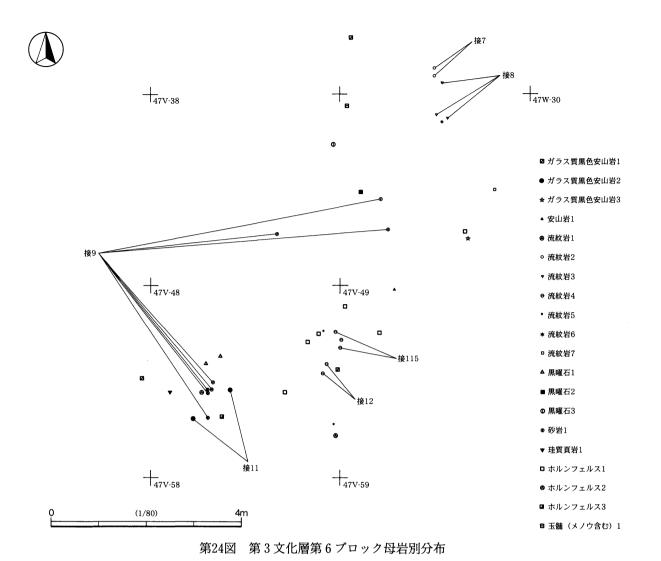
出土点数は44点、出土レベルは17.495m~18.112mであり、高低差は0.617m、平均レベルは17.884mである。石器類と礫・礫片は土層の傾斜に沿って、同一層から出土し、その器種組成は、二次加工のある剥片1点、石核3点、剥片12(13)点、砕片4点、礫片23点である。検出された石材は、ガラス質黒色安山岩、安山岩、流紋岩、黒曜石、砂岩、珪質頁岩、ホルンフェルス、玉髄(メノウ含む)と多様である。



第21図 第3文化層第6ブロック検出状況



第23図 第3文化層第6ブロック出土石器(1)



4 47V-29-3 制作 ガラス質果色安山岩1 3 47V-48-23 石酸 ホルンフェルス2 0 (2/3) 5cm 5 47V-47-3 制作 ガラス質黒色安山岩1

第25図 第3文化層第6ブロック出土石器 (2)

#### 出土石器

二次加工のある剥片(1) 褐色がかった灰色の玉髄(メノウ含む)1を母岩とする。下縁辺の二次加工は折れ面に切られる。

石核(2・3) 2は灰白と濃灰部分が混在するホルンフェルス1を母岩とする。同一母岩は6点あるが、この石核以外は剥片・砕片である。交互剥離による求心的な剥離痕が看取される。3は頁岩から変成した、自然面・剥離面とも淡灰色を示すホルンフェルス2である。素材礫の一端を剥離して打面を作出したあと分割し、稜を挟んで交互剥離による剥片作出を行っているが、剥片の出土はない。

**剥片(4・5**) 4は自然面打面から剥離され、広い縁辺を持つ。5は調整された打面から剥離された複数の剥片のうちの1点である。ともにガラス質黒色安山岩1を母岩とする。

母 岩 名 / 器 種	二次加工のある剥片	石核	剥片	砕片	礫片	点数	点数比	重量(g)	重量比
ガラス質黒色安山岩1	0	0	3	0	0	3	6.98%	27.62	1.85%
ガラス質黒色安山岩2	0	0	1(2)	0	0	1(2)	2.33%	9.52	0.64%
ガラス質黒色安山岩3	0	1	0	0	0	1	2.33%	37.10	2.48%
安 山 岩 1	0	0	0	0	1	1	2.33%	33.76	2.26%
流 紋 岩 1	0	0	1	0	0	1	2.33%	3.57	0.24%
流 紋 岩 2	0	0	0	0	2	2	4.65%	176.46	11.82%
流 紋 岩 3	0	0	0	0	3	3	6.98%	125.26	8.39%
流 紋 岩 4	0	0	0	0	5	5	11.63%	185.87	12.45%
流 紋 岩 5	0	0	0	0	2	2	4.65%	57.02	3.82%
流 紋 岩 6	0	0	0	0	1	1	2.33%	108.82	7.29%
流 紋 岩 7	0	0	0	0	1	1	2.33%	80.54	5.39%
黒 曜 石 1	0	0	2	0	0	2	4.65%	3.87	0.26%
黒 曜 石 2	0	0	1	0	0	1	2.33%	3.19	0.21%
黒 曜 石 3	0	0	0	1	0	1	2.33%	0.14	0.01%
砂 岩 1	0	0	0	0	8	8	18.60%	484.31	32.44%
珪 質 頁 岩 1	0	0	0	1	0	1	2.33%	1.00	0.07%
ホルンフェルス1	0	1	3	2	0	6	13.95%	58.31	3.91%
ホルンフェルス2	0	1	0	0	0	1	2.33%	86.58	5.80%
ホルンフェルス3	0	0	1	0	0	1	2.33%	9.10	0.61%
玉 髄 (メノウ 含 む ) 1	1	0	0	0	0	1	2.33%	1.00	0.07%
合         計	1	3	12(13)	4	23	43(44)	100.00%	1493.04	100.00%

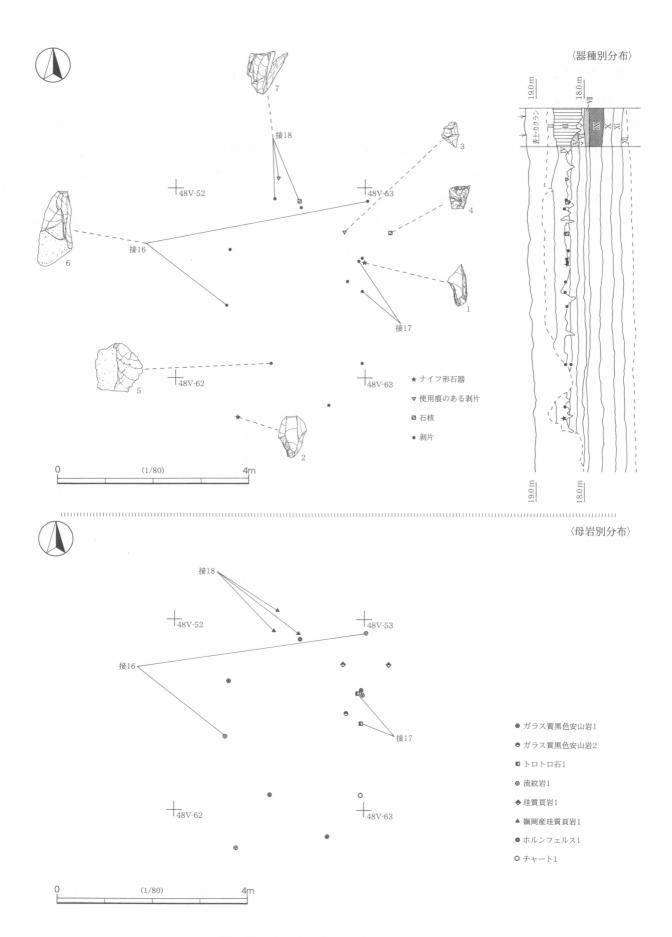
第6表 第3文化層第6ブロック組成表

※( )は出土点数

第7ブロック(第26・27図、第7表、図版2・7)

#### 遺物分布状況

遺物は48V-52グリッドを中心に出土し、南北に5.2m、東西に3m~3.5m程の円形に分布する。遺跡(2)の中央東寄りに位置し、西から東に向かいゆるく傾斜する。第26図に掲載した南北セクションの表土は北高南低の様相を呈し、埋土・攪乱埋土を含みII層との境は曖昧であるがIV層以下はほぼ水平に推移する。石器は表土攪乱の影響を受けず、III層下部からIV層に包含される。出土石器18点の出土レベルは18.282m~18.438mで、高低差は0.156mである。



第26図 第3文化層第7ブロック遺物分布

ナイフ形石器、使用痕のある剥片、石核は各々 2 点ずつ、剥片は12点を数えるが、礫・礫片は出土していない。

ガラス質黒色安山岩のみ1と2に母岩分けされたが、他石材は1石材1母岩である。流紋岩の4点のうち、接合する剥片2点間は約4m、ナイフ形石器2点間は約3m離れる。嶺岡産珪質頁岩の使用痕のある剥片、剥片、石核の3点は北側にまとまって分布し、接合する。

#### 出土石器

ナイフ形石器(1・2) 薄褐緑色と淡緑色が層状になった石基に直径0.7mmほどの石英粒が入る流紋岩 1が母岩である。1の刃部角は35°で、いわゆる切出形ナイフ形石器にあたる。両側縁をブランティングし、素材剥片の末端縁辺が刃部となる。対称軸と刃部によって作り出される傾きは42°であり、器長に対する刃部の長さは1/2である。2は剥片縁辺を刃部とし、素材の打面から中央、右側縁に向けた加撃痕によって基部が作出されている。

使用痕のある剥片(3) 自然面は淡黄白色、剥離面は淡褐色の珪質頁岩1を母岩とする。打面は小口の自然面であり、末端は底面をつけたまま収束する。使用痕は主要剥離面と底面によって作られた稜線上に認められる。

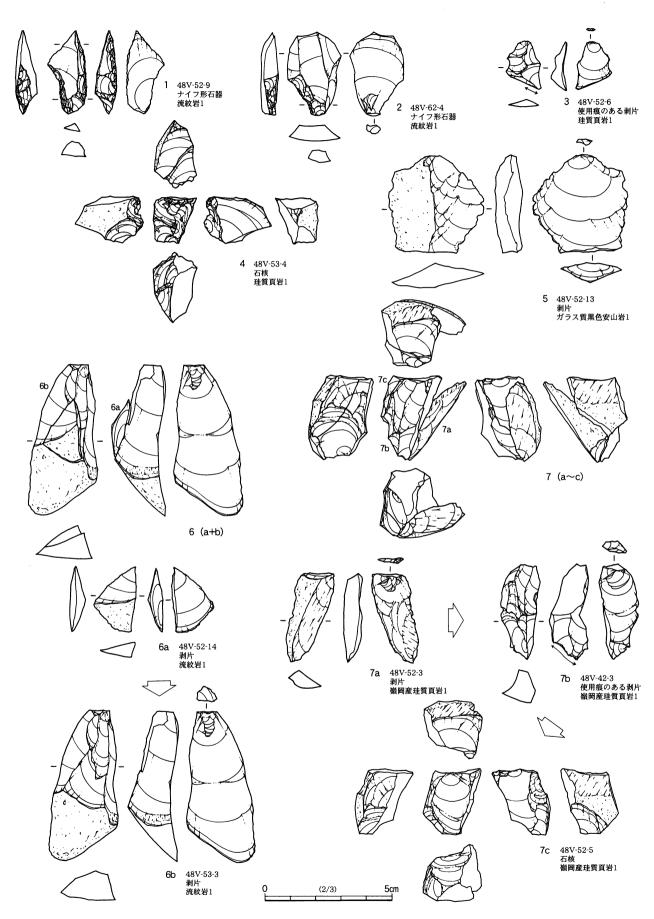
**石核(4)** 3 と同様に、珪質頁岩 1 を母岩とする。上面の剥離面を打面にして加撃された剥離面が最終的な作業面となっているが、ここに至るまでには右側面を打面にした剥離作業が行われている。

**剥片(5)** 自然面は黄色がかった暗褐色、剥離面は自然面よりもわずかに暗いガラス質黒色安山岩1である。小さくしつらえた打面から連続して剥離された剥片の1片である。

接合資料 (6・7) 6 は剥片 2 点の接合資料であり、1・2 と同様、流紋岩 1 を母岩とする。まず左上部、次いで 6 a を含む剥片剥離、そののちに右側面と、縦軸に回転させ剥離作業を行ったあと、打面を再生させている。この打面からは頭部調整が行われた後に 6 b が剥離されている。7 は剥片 2 点と石核が接合した。自然面は褐色、剥離面は緑がかった暗褐色で、珪化度の高い嶺岡産珪質頁岩 1 である。左側面左上部が最も古い剥離面である。打面再生と剥片剥離作業が繰り返される。7 a、7 b、7 c における剥離工程では7 a を剥離したあとに上下を逆にして打面を作出し、石核右面、正面の順に作業面となり、7 b が剥離される。7 b の末端の連続した微細剥離痕は、石核時の調整痕・使用痕である可能性もある。

母 岩 名 / 器 種	ナイフ形石器	使用痕のある剥片	石核	剥片	点数	点数比	重量(g)	重量比
ガラス質黒色安山岩1	0	0	0	4	4	22.22%	59.94	35.17%
ガラス質黒色安山岩2	0	0	0	1	1	5.56%	10.62	6.23%
トロトロ石 1	0	0	0	2	2	11.11%	26.33	15.45%
流 紋 岩 1	2	0	0	2	4	22.22%	30.15	17.69%
珪 質 頁 岩 1	0	1	1	0	2	11.11%	7.70	4.52%
嶺岡産珪質頁岩1	0	1	1	1	3	16.67%	20.05	11.76%
ホルンフェルス1	0	0	0	1	1	5.56%	10.27	6.03%
チャート1	0	0	0	1	1	5.56%	5.37	3.15%
合 計	2	2	2	12	18	100.00%	170.43	100.00%

第7表 第3文化層第7ブロック組成表



第27図 第3文化層第7ブロック出土石器

## 第5節 第4文化層

第4文化層総観(第28~61図、第8~14表、図版2・3、7~20)

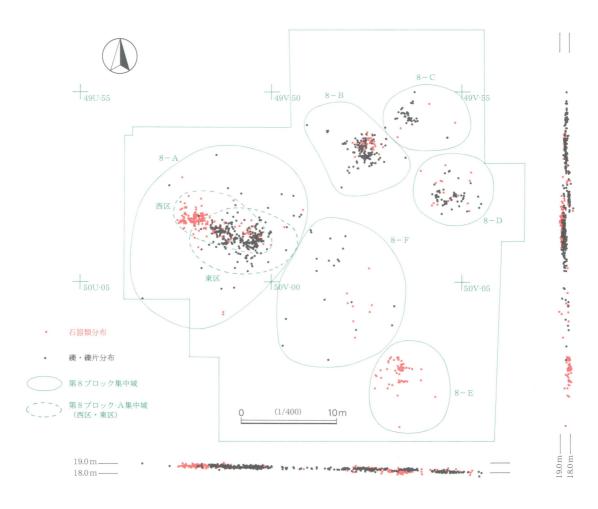
第4文化層第8ブロックからは溜井台遺跡における旧石器時代の石器出土総数968点の約80%強にあたる776点が出土し、AからFまでの大小6か所の集中域を包蔵する。

調査時の所見では、各々の集中域から出土した石器の層位は立川ロームのII層からV層と幅があったが、 母岩分類や接合作業を行った結果、IV層下部に生活面を有する同一のブロック群であることが確認された。 第28図には石器類と礫・礫片の出土状況を2色で示した。

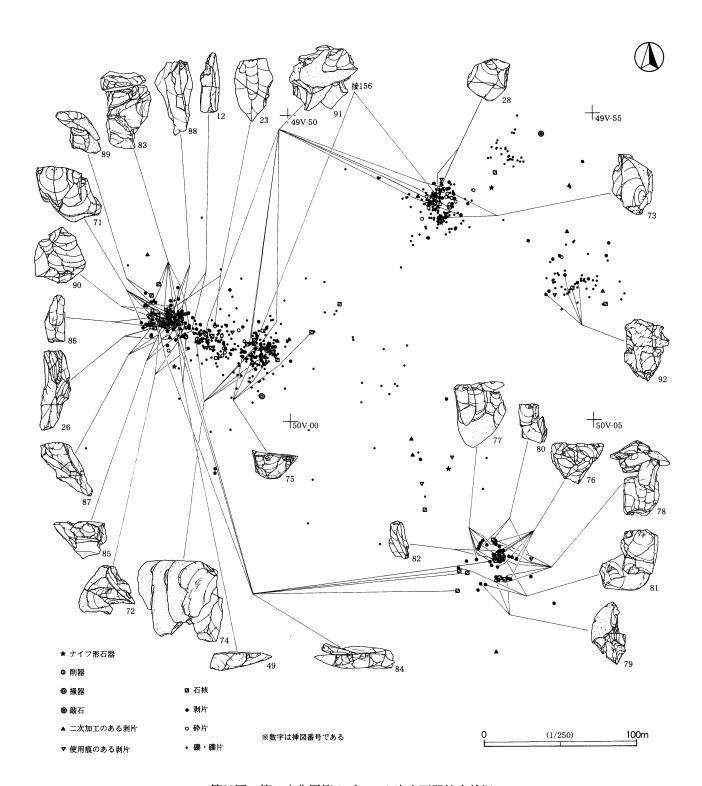
平面の分布状況はそれぞれの集中域によって特徴的な傾向を確認できたが、垂直分布図は石器類と礫・ 礫片はあざなえる縄のごとくほぼ直線状となって同一層上に分布する。

また第29図・第30図の接合状況図からは剥片類、礫・礫片ともに第8ブロックA集中域(8-Aと略す。以下同様)~8-Fの集中域間で接合関係がみられ、特に8-Aと8-B、8-Aと8-Eにおいては同じ母岩から作出された石片の接合が確認された。なお、このブロックの北東に位置する8-Cと8-Dは礫・礫片が大半を占める集中域であり、この2つの集中域間においては砂岩礫片の接合関係が確認された。

第30図の礫・礫片接合状況図は、第29図の石器接合状況図から礫・礫片だけを抽出して、石材で素材区別し、接合線を加えたものである。



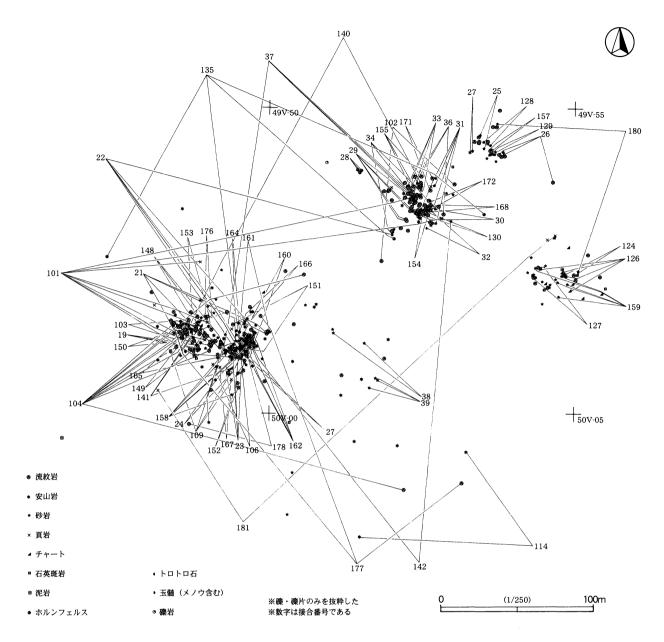
第28図 第4文化層第8ブロック石器分布



第29図 第4文化層第8ブロック出土石器接合状況

第4文化層第8ブロックの礫・礫片に関しては、母岩ごとに仕分けし、接合関係を探ったが、そのほとんどが被熱して弾けた破砕礫であること、および狩猟具・加工具といった利器ではないことから、母岩単位での記載は行わず、石材での図示にとどめた。

石器の接合線は主に母岩別分布図中に記入し、接合単体図は器種別分布図中に図示した。図の煩雑さを避けるために器種別分布図から接合線・接合状況図を省いた地点(8-A、8-B、8-D、8-E) も



第30図 第4文化層第8ブロック礫・礫片接合状況

## あり、図の不統一感は否めない。

遺物は49U・49V・50U・50Vグリッドにかけて出土し、南北16.6m~35.5m、東西32.7mの大きな三角形の周縁上に分布する。遺跡(2)の南東に位置し、標高は18.0m~19.5m(標高差1.5m)で、南西から東に向かい傾斜する。出土点数は776点で、そのうち礫・礫片を除いた点数は326点である。出土レベルは17.636m~19.040mであり、高低差は1.404m、平均レベルは18.479mである。

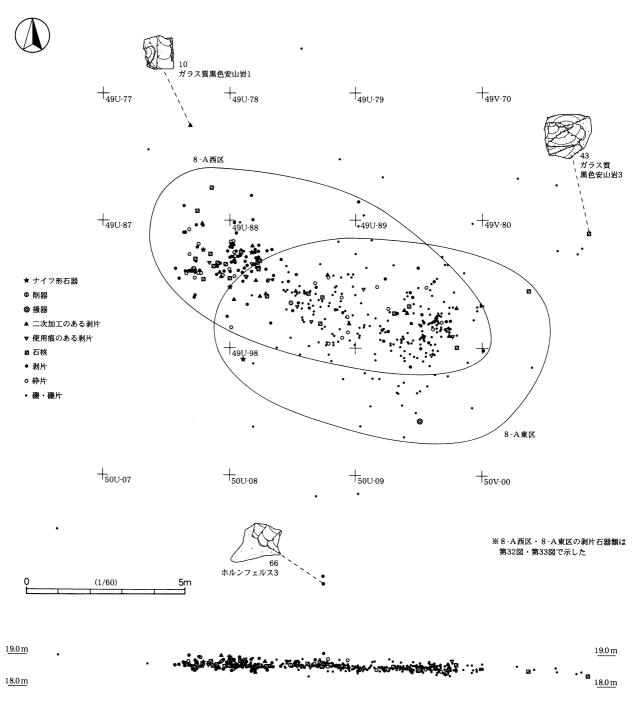
主要な器種としては、ナイフ形石器 9 点、削器・掻器・敲石各 1 点、石核38点出土し、礫・礫片(合わせて450点)が59%を占める。石器類・剥片類は同一レベルからの出土である。

以下、 $8-A\sim8-F$ の6か所の集中域について分布状況を記し、第8ブロック全体の遺物実測図を器種別に掲載した。

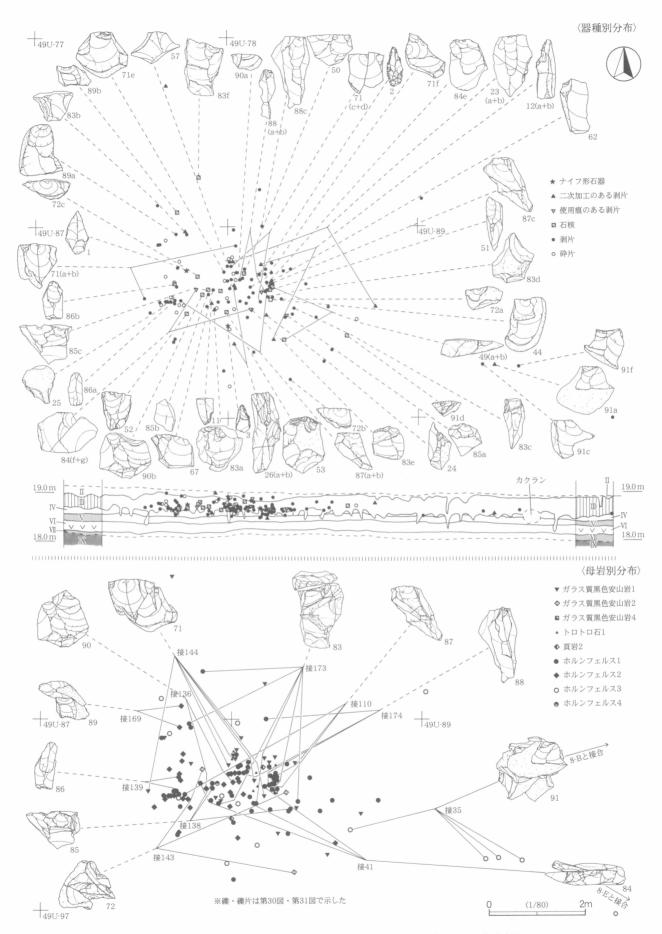
## 第8ブロックーA (第31~33図、第8・9表)

遺物は49U-87~89グリッドを中心に出土する。第8ブロック内においては、西側の比較的安定した高所に位置しているが、南西から北東に向かいゆるく傾斜する。出土点数436点のうち、礫・礫片を除いた191点の器種内訳はナイフ形石器 4点、削器・搔器が各々 1点ずつ、二次加工のある剥片19点、使用痕のある剥片10点、剥片・砕片133点、石核は23点である。石器の出土レベルは18.328m~19.040mで、高低差は0.712mである。

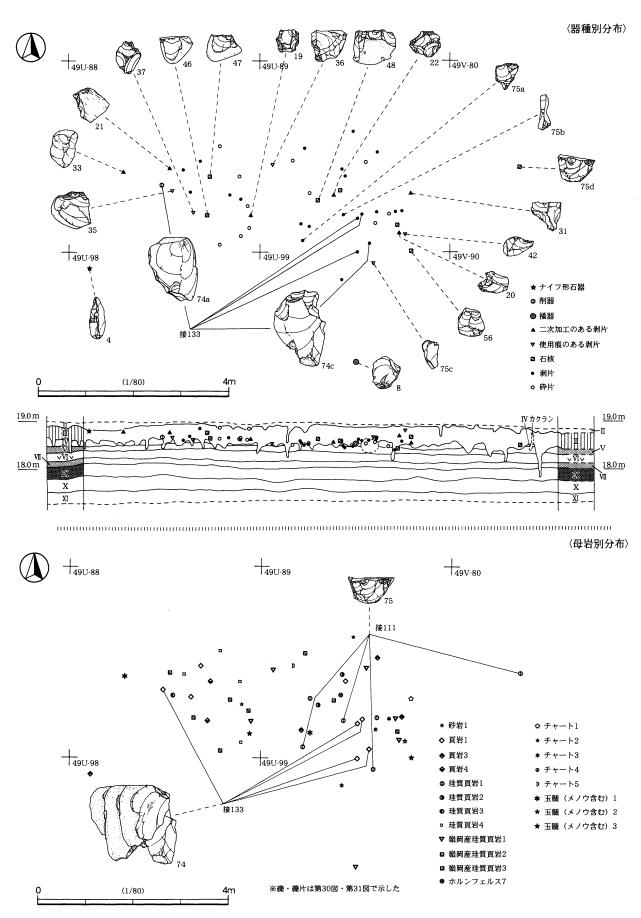
礫・礫片を除いた191点の石材別内訳はガラス質黒色安山岩28点、トロトロ石6点、砂岩1点、頁岩16



第31図 第4文化層第8ブロックーA遺物分布



第32図 第4文化層第8ブロックーA剥片石器類分布(西区集中域)



第33図 第4文化層第8ブロックーA剥片石器類分布(東区集中域)

第8表 第4文化層第8ブロック—A組成表(1)

母 岩 名 / 器 種	ナイフ形石器	削器	掻器	二次加工のある 剝片	使用痕のある	石核	剥片	砕片	礫	礫片	点数	点数比	重量(g)	重量比
ガラス質黒色安山岩1	1	0	0	3(4)	0	0	12(14)	3	0	0	19(22)	4.46%	91.52	1.77%
ガラス質黒色安山岩2	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	4	0.94%	22.54	0.44%
ガラス質黒色安山岩3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0.23%	42.61	0.82%
ガラス質黒色安山岩4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0.23%	27.25	0.53%
トロトロ石 1	0	0	0	0	0	0	5	1	0	0	6	1.41%	16.04	0.31%
安 山 岩 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0.47%	34.78	0.67%
安 山 岩 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	13	3.05%	187.35	3.62%
安 山 岩 3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.23%	31.36	0.61%
安 山 岩 4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0.47%	38.84	0.75%
安 山 岩 5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41	41	9.62%	889.50	17.21%
安山岩 6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.23%	15.74	0.30%
安 山 岩 7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0.70%	67.86	1.31%
安 山 岩 8	0	0	0						0	1	1		71.92	1.39%
安 山 岩 9	0	0	0			0			0	7	7		27.80	0.54%
安 山 岩 10	0									8	8		144.36	2.79%
安 山 岩 11	0						<del> </del>			2	2	-	50.35	0.97%
流 紋 岩 2	0				<del></del>				0	11	11	2.58%	67.87	1.31%
流 紋 岩 3	0									8	8		62.87	1.22%
流 紋 岩 4	0									4	4		125.27	2.42%
流 紋 岩 5	0								0	7	7	1.64%	45.43	0.88%
流 紋 岩 6 流 紋 岩 7	0		0	<del></del>			<del> </del>		0	3	3		18.14 47.28	0.35%
流 紋 岩 7 流 紋 岩 8	0									4			47.28	0.93%
流 紋 岩 9	0						ļ	<b></b>		3	3		22.55	0.44%
流 紋 岩 10	0			<del> </del>			<del> </del>			3	<del> </del>		30.14	0.58%
流 紋 岩 11	0			<del> </del>						2			19.55	0.38%
流 紋 岩 12	0						<b></b>	<b></b>		2		<del></del>	35.29	0.68%
流 紋 岩 13	0			<del> </del>						3	<b> </b>		36.46	0.71%
流 紋 岩 14	0			<del> </del>				ļ			·		18.33	0.35%
流 紋 岩 15	0						<del>                                     </del>			0	<del></del>	0.23%	68.71	1.33%
流 紋 岩 16	0	0	C	0	0		0	0	1	0	1	0.23%	45.47	0.88%
流 紋 岩 17	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0.23%	36.65	0.71%
流 紋 岩 18	0	0	C	0	0	(	0	0	0	2	2	0.47%	46.08	0.89%
流 紋 岩 19	0	0	C	0	0	(	0	0	0	1	1	0.23%	19.46	0.38%
流 紋 岩 20	0	0	(	0	0	(	0	0	. 0	1	1	0.23%	21.93	0.42%
流 紋 岩 21	0	0	(	0	0	(	0	0	0	1	1	0.23%	15.43	0.30%
流 紋 岩 22	0	0	(	0	0	(	0	0	0	2	2	0.47%	15.17	0.29%
流 紋 岩 23	0	0	(	0	0	(	0	0	0	1	1	0.23%	14.67	0.28%
石 英 斑 岩 1	0	0	(	0	<del> </del>		<del> </del>	0	0	1	1	0.23%	130.69	2.53%
石 英 斑 岩 2	0	<del> </del>			<del> </del>		0	<del> </del>		0			62.08	1.20%
石 英 斑 岩 3	0		<b></b>	<del> </del>			<del> </del>	+	<del> </del>				24.36	0.47%
砂 岩 1	0				<del> </del>		<del> </del>	<del> </del>	<del>                                     </del>				36.53	0.71%
砂 岩 3	0	·		<del></del>	<del></del>			<del> </del>		0		<del> </del>	54.21	1.05%
砂 岩 4	0				<del> </del>		0 0	<del> </del>					72.04	1.39%
砂     岩     5       砂     岩     6	0			0 0	<del> </del>		) 0	<del></del>	<del> </del>		1		42.58 62.12	0.82%
砂 岩 7	0	<del> </del>			<del> </del>	<del> </del>							45.39	0.88%
砂 岩 8	- 0	<del> </del>		<del></del>	<del></del>			<del> </del>	<u> </u>					0.33%
砂 岩 9	1 0	<del> </del>		) 0	<del>                                      </del>	<u> </u>					<del></del>			1.27%
砂 岩 10	0	<del></del>			ļ			<del> </del>				<del> </del>		1.08%
砂 岩 11	0		<del></del>	0 0				<u> </u>						1.01%
砂 岩 12	0	<del>}</del>		0	<del> </del>	<del> </del>						·		0.40%
砂 岩 13	0	0		0	0	1		0	0	<del></del>	<del></del>		5.91	0.11%
砂 岩 14	0	0			0		0 0	0						2.11%
砂 岩 15	C	0		0	) (		0 (	) (	0	12	12	2.82%	47.37	0.92%
砂 岩 16	0	0		0 0	0		0 0	) (	0	3	3	0.70%	6.25	0.12%
砂 岩 17	C	0		0 (	) (		0 (	) (	0	2	2	0.47%	8.18	0.16%
砂 岩 20	<del></del>			0 (	) (		0 (	) (	0	1	. 1	0.23%	2.89	0.06%
泥 岩 1	<del></del>			<del></del>				0 0		<del></del>	<del> </del>	0.94%	67.70	1.31%
<b>泥 岩 2</b>	+			+	) (	<del></del>			<del> </del>	<b></b>	<del> </del>			0.27%
頁 岩 1	-	+	<del> </del>	0 (			0 6(7	+		<u> </u>	<del> </del>			2.36%
頁 岩 2	+	+		0 0			0 0	4				+		0.06%
頁 岩 3	1	۱ 0	<u>'L</u> '	0 0	0 0	'L	0 3	3 0	0	0	4	0.94%	14.63	0.28%

掻器 二次加工のある 使用痕のある 剥片 剥片 母 岩 名 / 器 種 ナイフ形石器 削器 石核 剥片 砕片 点数 点数比 重量(g) 重量比 47.60 0.92% 頁 岩 4 0.47% ol 2 2 6 92.34 1.79% 2.11% 頁 7 0 74.42 1.44% 岩 0.94% 頁 0.94% 15.17 0.29% 頁 岩 9 0 0 0 0 0 0.23% 32.81 0.63% 頁 10 0 0.56% 岩 0 0 0 0.23% 28.76 0 ٥l 0 頁 11 0.479 11.10 0.21% 0 3 珪質頁岩1 0 0 6 0 17.99 0.35% 1.41% 珪 質 頁 岩 2 0 0 0.47% 26.95 0.52% 珪 質 頁 岩 3 0 0 0 0 0.23% 5.44 0.11% 質 頁 4 0.94% 1.03 0.02% 0 嶺岡産珪質頁岩1 1.41% 16.84 0.33% 嶺岡産珪質頁岩2 1.64% 20.50 0.40% 嶺岡産珪質頁岩3 ol 0 0 0 0.23% 4.42 0.09% 373.13 7.22% 0 4(5) 4(5) 6(7) 30(32) 0 52(57) 12.21% ホルンフェルス1 8 0 27(28) 203.81 3.94% ホルンフェルス2 2(3) 6.34% ホルンフェルス3 2 0 1 11 0 15 3.52% 74.69 1.44% ホルンフェルス4 0.23% 10.86 0.21% ホルンフェルス7 ol 0 0 1 0 0 0 0.23% 51.81 1.00% 0.47% 23.81 0.46% 0 ol 0.23% 4.43 0.09% チャート2 0.23% 0.64 0.01% チャート3 0 0 0 0 0 0 0 2 0.47% 0.47 0.01% 0.86 0.23% 0.02% → **- +** 4 0 0 0 0 0 0.23% 0.00% 0.10 ٥ 0 ol 0 0 0 0.23% 89.95 1.74% チャート 12 0 0 0.23% 6.26 0.12% チャート 13 0 0 0 0 0 0 0 0 0.23% 11.36 0.22% 129.28 2.50% 0 0 0 0.70% チャート 14 0 0 0 F 15 0 0.239 0.18 0.00% 玉髄(メノウ含む)1 1 2 0.47% 10.97 0.21% 0 0 0 0 0 0.23% 2.12 0.04% 玉髄(メノウ含む)2 0 0 10.68 0.21% 0.47% 玉髄(メノウ含む)3 0 0 0 0 0 1 0 2 0.23% 0.13% 玉髄(メノウ含む)4 0 6.59 16(19) 9(10) 22(23) 96(101) 32 239 426(436) 100.00% 5169.59 100.00%

第9表 第4文化層第8ブロック-A組成表(2)

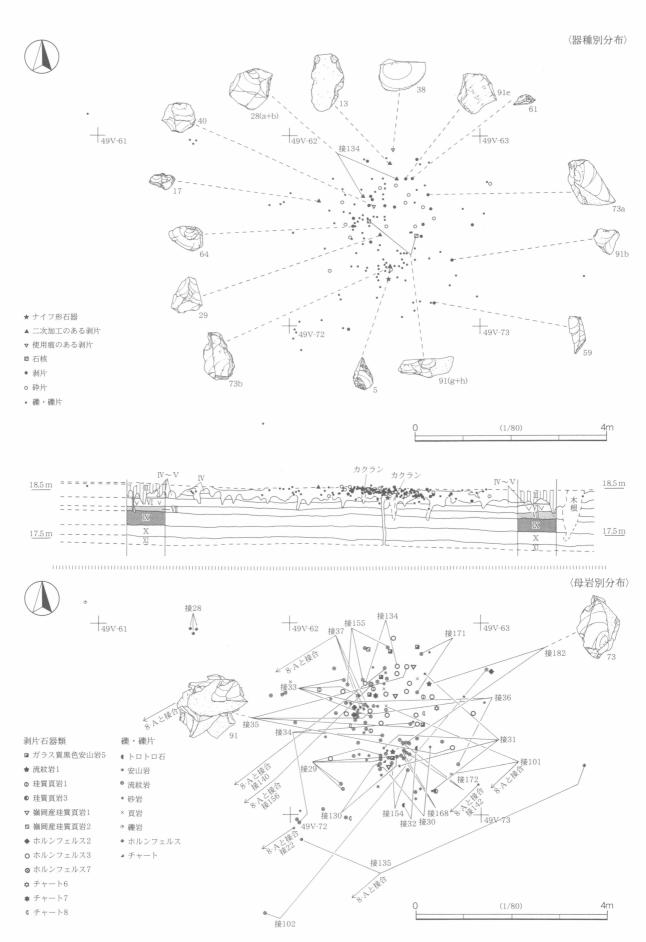
※( )は出土点数

点、珪質頁岩13点、嶺岡産珪質頁岩14点、ホルンフェルス102点、チャート 6 点、玉髄 (メノウ含む) 5 点である。

この8-Aを中心とした集中域間の接合関係を見ていくと、礫・礫片を除く接合資料は18個体を数え、ホルンフェルス1と3においては、8-A内にとどまらず、他集中域にも接合関係が認められた。8-A、8-Eの2集中域から出土し、接合したホルンフェルス1の7点は2塊に分かれ、8-Aを目的的剥片作出の場、8-Eが素材剥片を加工した場ととらえられた一方、ホルンフェルス3には、8-A、8-B間で接合してはいるが、場としての特徴は認められなかった。礫・礫片類では8-B、8-D、8-Eとの間に接合関係が確認された。

また、第8ブロック全体を俯瞰したところ、西側の8-A集中域に石器類が密集しており、石材の消費傾向に明らかな特徴がみられたため、この8-Aをさらに東西に二分して図示することとした。

8-A西では、ガラス質黒色安山岩、ホルンフェルス、トロトロ石といった灰色〜黒色で艶がなく、内包物(夾雑物や節理)の少ない、比較的扱いやすい石材が用いられている。中でもガラス質黒色安山岩 1 は22点で91.52 g、ホルンフェルス 1 は57点で373.13 g(総点数63点、総重量427.88 g)、ホルンフェルス 1 は28点、203.81 g(総点数35点、総重量272.79 g)であり、203.81 g(総点数203.81 g)(総点数203.81 g)(203.81 g)(20



第34図 第4文化層第8ブロックーB遺物分布

第10表 第4文化層第8ブロックーB組成表

母	岩	名	/ 器	種	ナイフ形石器	二次加工のある 剝片	使用痕のある	石核	剥片	砕片	礫	礫片	点数	点数比	重量(g)	重量比
ガラ	—— ス質	無色	色安山	岩5	0	1	0	0	3	2	0	0	6	3.92%	18.46	0.80%
<b>h</b>	2	۱ ۱	口石	ī 3	0	0	0	0	0	0	0	2	2	1.31%	14.08	0.61%
安	ı	Ц	岩	1	0	0	0	0	0	0	0	3	3	1.96%	208.47	9.00%
安	Ī	Ш	岩	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.65%	56.52	2.44%
安		П	岩	5	0	0	0	0	0	0	0	12	12	7.84%	196.63	8.49%
安	ŀ	Ĺ	岩	10	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.65%	6.99	0.30%
流	- ;	紋	岩	1	0	1	0	0	1	0	0	0	2	1.31%	22.04	0.95%
流	;	紋	岩	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	1.31%	38.84	1.68%
流		文	岩	21	0	0	0	0	0		0	1	1	0.65%	12.58	0.54%
流	_	文	岩	23	0	0	0	0	0		0	1	1	0.65%	26.97	1.16%
流		文 ·	岩	24	0	0	0	0	0		1	0	1	0.65%	52.93	2.29%
流		文 ——	岩	25	0	0	0	0	0		1	0	1	0.65%	70.07	3.03%
流		文	岩	26	0	0	0	0	0		1	0	1	0.65%	40.82	1.76%
流流流		文 文	岩 岩 岩	28	0	0	0	0					3	1.96% 2.61%	111.25	7.93%
流	_	文	岩	30	0	0		0					2	1.31%	30.49	1.32%
流		· 文	岩	31	1 0	0	0				ļ		3	1.96%	44.48	1.92%
流	_	<u></u> 文	岩	32	0	0	0	0	0				3	1.96%	14.29	0.62%
流		<u></u> 文	岩	33	0	0	0						1	0.65%	27.13	1,17%
流	-	· 文	岩	34	0	0	0	0	0				1	0.65%	29.24	1.26%
流		文	岩	35	0	0	0	0	0		0	4	4	2.61%	55.94	2.42%
流	_	文	岩	36	0	0	0	0	0	0	0	5	5	3.27%	29.10	1.26%
流	á	文	岩	37	0	0	0	0	0	0	0	3	3	1.96%	13.18	0.57%
流	á	文	岩	38	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.65%	28.95	1.25%
流	Á	文	岩	39	0	0	0	0	0	0	0	6	6	3.92%	26.40	1.14%
流	á	文	岩	40	0	0	0	0	0	0	0	14	14	9.15%	35.85	1.55%
流	á	文	岩	42	0	0	0	0	0	0	0	5	5	3.27%	77.44	3.34%
礫		¥	ŧ	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.65%	4.11	0.18%
砂		ž	<del>-</del>	5	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.65%	26.98	1.16%
砂		¥	\$	9	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.65%	41.98	1.81%
砂		岩		18	0	0	0	0	0	0	0		4	2.61%	148.42	6.41%
砂		岩		19	0			0	<b></b>				2	1.31%	57.56	2.49%
砂		岩		20	0			0	<del></del>				4	2.61%	23.54	1.02%
砂		岩		21	0			0	<del> </del>				3	1.96%	56.68	2.45%
砂		岩		22	0			0			<del> </del>		1	0.65%	14.03	0.61%
砂		岩		23	0			0		<b> </b>	<b></b>	L	2	0.65%	15.40 33.00	1.42%
頁		 岩		12	0		0	0	<del></del>				3		50.56	2.18%
頁	Fi6		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		0			0	<del> </del>	<del></del>	<del> </del>		4	2.61%	2.76	0.12%
_			· 左		0			0	<del> </del>	<del> </del>			1	0.65%	1.09	0.05%
			質頁		1		<del> </del>	0	<del> </del>				3		2.06	0.09%
			質頁		0		<del>                                     </del>	0					1	0.65%	1.86	0.08%
			ェル		0	<del> </del>		0	<del> </del>			0	3	1.96%	5.39	0.23%
ホ	レ:	ノフ	ェル	ス 3	0	2(3)	1	1(2)	5	8	0	0	17(19)	11.11%	67.63	2.92%
			ェル		0			0	1	0	0	0	1	0.65%	2.19	0.09%
ホ.	レ:	ノフ	ェル	ス 9	0	O	0	0	C	0	0	2	2	1.31%	63.70	2.75%
ホノ	レン	17	ェル	ス 10	0	0	0	0	0	0	0	3	3	1.96%	193.20	8.34%
チ	+		- F	. 6	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0.65%	0.37	0.02%
チ	+		- I	. 7	0	O	1	0	C	0	0	0	1	0.65%	4.84	0.21%
チ	+		- I	. 8	0	C	0	C	2	1	0	0	3	1.96%	22.92	0.99%
チ	+		- F	16	0	C	0	C	0	0	0	1	1	0.65%	2.94	0.13%
合				計	1	5(6)	2	1(2)	20	14	. 3	107	153(155)	100.00%	2315.93	100.00%

※ ( )は出土点数

ティーカップほどの大きさであったと推量できる。

8-A東から出土した石材の特徴としては、珪化度が高く硬質で緻密な石材が多用されていることが挙げられる。特に珪質頁岩・嶺岡産珪質頁岩・玉髄(メノウ含む)は1母岩の重量が30g以下であり、多様な形状に加工された小型の資料が出土する傾向が認められた。また8-A西とは対照的に、礫・礫片以外の接合資料は2個体のみであった。

### 第8ブロック-B(第34図、第10表)

遺物は49V-62グリッドを中心に出土する。第8ブロック内では北東に位置し、標高は18.5m~18.75m で西から東に向かいゆるく傾斜する。出土点数は155点、うち礫・礫片を除いたもの43(45)点を器種別でみると、ナイフ形石器 1点、二次加工のある剥片 5(6)点、使用痕のある剥片 2点、石核 1(2)点、剥片・砕片34点で、石核に比して剥片類の出土が圧倒的に多い。

礫・礫片を除いた45点の石材内訳はガラス質黒色安山岩6点、流紋岩2点、珪質頁岩5点、嶺岡産珪質 頁岩4点、ホルンフェルス23点、チャート5点であり、接合関係は半径1.8m内のみに限られる。8-B出 土の剥片石器類が接合する集中域は8-Aのみであり、ホルンフェルス3・7が該当する。

#### 第8ブロック—C(第35図、第11表)

遺物は49V-53グリッドを中心とした直径 6 mほどの範囲内に分布する。第 8 ブロック内では北東に位置し、標高は18.5m $\sim$ 18.75mで、西から東に向かいゆるく傾斜する。

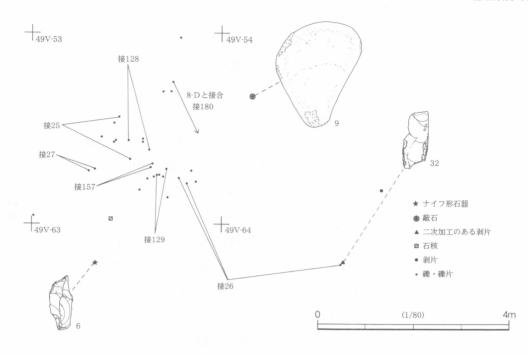
出土遺物は37点で、礫・礫片を除いた5点の器種内訳は、ナイフ形石器(嶺岡産珪質頁岩1)・敲石(砂岩2)・二次加工のある剥片(チャート9)・石核(黒曜石1)・剥片(チャート5)がそれぞれ1点ずつ出土しており、礫・礫片のまとまり32点の外側に点在する。

母	岩名	<u>ያ</u> /	器	種	ナイフ形石器	敲石	二次加工のある 剥片	石核	剥片	礫	礫片	点数	点数比	重量(g)	重量比
安	山	岩	<del>\</del>	12	0	0	0	0	0	0	2	2	5.41%	195.38	4.49%
安	山	£	<b></b>	13	0	0	0	0	0	0	2	2	5.41%	580.52	13.34%
流	紋	ļ	岩	2	0	0	0	0	0	0	4	4	10.81%	104.92	2.41%
流	紋	÷	岩	6	0	0	0	0	0	0	1	1	2.70%	140.30	3.22%
流	紋	+	岩	7	0	0	0	0	0	0	3	3	8.11%	176.13	4.05%
流	紋	¥	<del></del> -	21	0	0	0	0	0	0	2	2	5.41%	16.21	0.37%
流	紋	¥	<del> </del>	27	0	0	0	0	0	0	1	1	2.70%	31.48	0.72%
流	紋	岩	¥	41	0	0	0	0	0	0	2	2	5.41%	92.42	2.12%
流	紋	¥	<del>\</del>	42	0	0	0	0	0	0	1	1	2.70%	20.52	0.47%
石	英	斑	岩	4	0	0	0	0	0	1	0	1	2.70%	2286.50	52.55%
石	英	斑	岩	5	0	0	0	0	0	0	1	1	2.70%	90.06	2.07%
黒	曜	;	石	1	0	0	0	1	0	0	0	1	2.70%	6.44	0.15%
砂		岩		2	0	1	0	0	0	0	0	1	2.70%	236.72	5.44%
砂		岩		19	0	0	0	0	0	0	1	1	2.70%	113.90	2.62%
砂		岩		24	0	0	0	0	0	0	7	7	18.92%	77.88	1.79%
砂		岩		25	0	0	0	0	0	0	2	2	5.41%	65.36	1.50%
砂		岩		26	0	0	0	0	0	0	2	2	5.41%	79.50	1.83%
嶺	岡産:	佳質	頁	台 1	1	0	0	0	0	0	0	1	2.70%	4.40	0.10%
チ	+	_	١	5	0	0	0	0	1	0	0	1	2.70%	25.24	0.58%
チ	+	_	ト	9	0	0	1	0	0	0	0	1	2.70%	7.51	0.17%
合				計	1	1	1	1	1	1	31	37	100.00%	4351.39	100.00%

第11表 第4文化層第8ブロックーC組成表



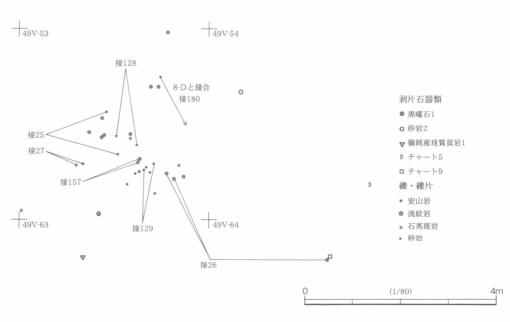
### 〈器種別分布〉





〈母岩別分布〉





第35図 第4文化層第8ブロックーC遺物分布

# 第8ブロック-D (第36図、第12表)

遺物は49V-74グリッドを中心とし北西~南東に7.2m、北東~南西に5.5mほどの楕円形状に分布する。第8ブロック内では東に位置し、標高は18.0m~18.5mで、西から東に向かい緩やかに下向する。

出土点数は59点で、礫・礫片を除いた16点の内訳は、二次加工のある剥片 2 点、使用痕のある剥片 1 点、石核 2 点、剥片・砕片10(11)点である。

礫・礫片の石材内訳は安山岩 2 点、流紋岩 9 点、石英斑岩 2 点、砂岩16点、泥岩 1 点、頁岩 2 点、チャート11点であり、8 - A、8 - C に接合関係を持つ。

剥片・石器類16点の母岩内訳、および分布状況であるが、ガラス質黒色安山岩 6 の 2 剥片はやや北側に東西 4 m離れて出土し、チャート10(使用痕のある剥片 1 点、剥片 3 (4)点、石核 2 点)は 6 (7)点が検出され、4 点が接合する。珪質頁岩 5 (二次加工のある剥片 1 点)は北側に、ホルンフェルス 6 (剥片 1 点)は南西に、ホルンフェルス 8 (剥片 2 点)は東側に分布する。なお、集中域間で共有する母岩は黒曜石 1 のみであり、8 -C に 1 点(石核)、8 -D に 3 点(二次加工のある剥片・剥片・砕片)が出土している。

第12表 第4文化層第8ブロック-D組成表

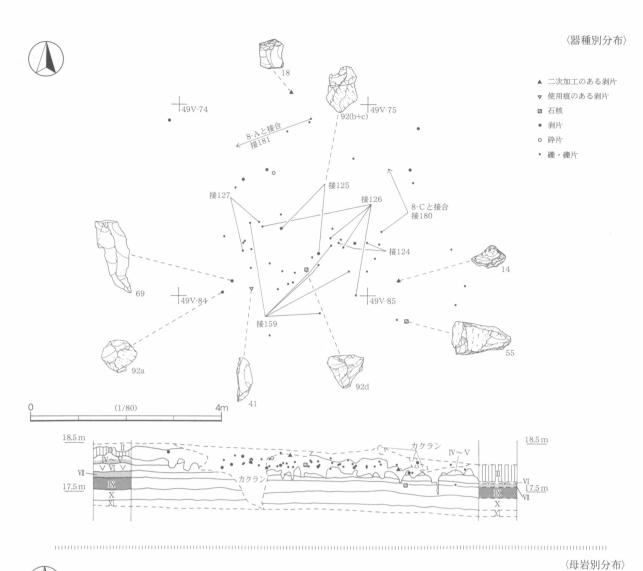
 
 母 岩 名 / 器 種
 二次加工のある 剥片
 使用痕のある 剥片
 石核
 剥片
 砕片
 礫
 礫片
 点数
 点数
 点数比
 重

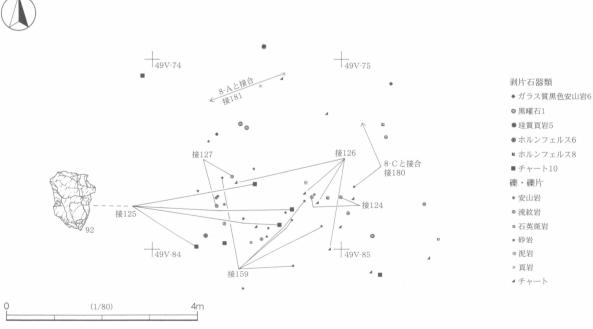
 ガラス質黒色安山岩6
 0
 0
 0
 2
 0
 0
 0
 2
 3.45%

 安 山 岩 14
 0
 0
 0
 0
 0
 1
 0
 1
 1.72%

カノヘ貝羔巴女山石0	U	·	٠	. 4	V	٧	Ч	2	3.4370	0.73	0.10%
安 山 岩 14	0	0	0	0	0	1	0	1	1.72%	115.39	2.71%
安 山 岩 15	0	0	0	0	0	1	0	1	1.72%	79.46	1.86%
流 紋 岩 27	0	0	0	0	0	0	1	1	1.72%	15.75	0.37%
流 紋 岩 43	0	0	0	0	0	1	0	1	1.72%	106.08	2.49%
流 紋 岩 44	0	0	0	0	0	1	0	1	1.72%	81.83	1.92%
流 紋 岩 45	0	0	0	0	0	0	1	1	1.72%	16.24	0.38%
流 紋 岩 46	0	0	0	0	0	0	2	2	3.45%	147.05	3.45%
流 紋 岩 47	0	0	0	0	0	0	2	2	3.45%	68.43	1.61%
流 紋 岩 48	0	0	0	0	0	1	0	1	1.72%	1564.30	36.71%
石 英 斑 岩 6	0	0	0	0	0	0	1	1	1.72%	205.35	4.82%
石 英 斑 岩 7	. 0	0	0	0	0	0	1	1	1.72%	231.77	5.44%
黒 曜 石 1	1	0	0	1	1	0	0	3	5.17%	3.48	0.08%
砂 岩 17	0	0	0	0	0	0	5	5	8.62%	102.01	2.39%
砂 岩 19	0	0	0	0	0	0	1	1	1.72%	41.65	0.98%
砂 岩 26	0	0	0	0	0	0	5	5	8.62%	34.18	0.80%
砂 岩 27	0	0	0	0	0	1	0	1	1.72%	81.39	1.91%
砂 岩 28	0	0	0	0	0	0	1	1	1.72%	786.70	18.46%
砂 岩 29	0	0	0	0	0	1	0	1	1.72%	62.44	1.47%
砂 岩 30	0	0	0	0	0	0	1	1	1.72%	6.71	0.16%
砂 岩 31	0	0	0	0	0	0	1	1	1.72%	101.01	2.37%
泥 岩 3	0	0	0	0	0	0	1	1	1.72%	98.96	2.32%
頁 岩 7	0	0	0	0	0	0	2	2	3.45%	19.08	0.45%
珪 質 頁 岩 5	1	0	0	0	0	0	0	1	1.72%	2.87	0.07%
ホルンフェルス6	0	0	0	1	0	0	0	1	1.72%	12.82	0.30%
ホルンフェルス8	0	0	0	2	0	0	0	2	3.45%	9.27	0.22%
チャート 10	0	1	2	3(4)	0	0	0	6(7)	10.34%	94.09	2.21%
チャート 15	0	0	0	0	0	0	4	4	6.90%	53.77	1.26%
チャート 16	0	0	0	0	0	0	7	7	12.07%	112.71	2.64%
合 計	2	1	2	9(10)	1	7	36	58(59)	100.00%	4261.54	100.00%

※ ( )は出土点数





第36図 第4文化層第8ブロック-D遺物分布

# 第8ブロック一E (第37図、第13表)

遺物は $50\,V$ -23グリッドを中心に出土する。第8 ブロック内では南東に位置し、標高は $18.5\,m$ ~ $19\,m$ 、西から東に向かい下降する傾斜地であるが、比較的狭い範囲に遺物が集中する。遺物の垂直分布は $17.770\,m$ ~ $18.486\,m$ の間に、高低差 $0.716\,m$ を持って包蔵される。

西側の一部ではわずかにIV層が確認されるが、大部分がIII層に取り込まれるためIII層 $\sim$ V層の層分けは困難である。

8-Eにおいては出土点数の2/3以上、70%弱を実測した。出土点数61点のうち接合関係が認められた34点に主要な器種8点を加え、42点を図化したものである。第37図の上段には単体図、下段の母岩別分布図には接合状況図を配置した。

器種別では石核7 (9) 点、ナイフ形石器が2点あるほか、ほとんどが剥片類(二次加工のある剥片3 点、使用痕のある剥片2点、剥片・砕片45点)で、礫・礫片は出土しない。接合した個体の多くは石核を有し、複数枚の石片が規則的に剥離されたことを示している。

石材は灰色〜黒色のガラス質黒色安山岩・トロトロ石・ホルンフェルスと、明黄色( $10YR6/8\sim7/8$ )で滑らかな光沢を持つ珪質頁岩である。

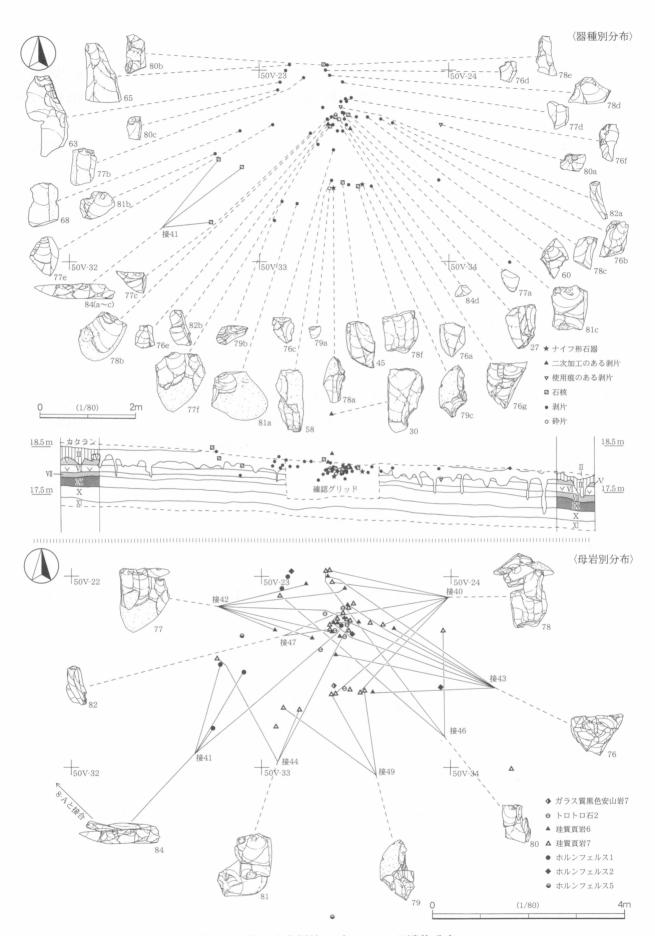
この第4文化層第8ブロックにおける珪質頁岩は7母岩全60点であり、68%にあたる41点が8-Eに分布する珪質頁岩 $6\cdot7$ で占められる。珪質頁岩6は13点が2個体(第 $51\cdot52$ 図  $76\cdot77$ )、珪質頁岩7は17点が5個体(第 $53\cdot54$ 図  $78\sim82$ )に接合し、78、79はナイフ形石器を包蔵する。79 c のナイフ形石器には使用痕が看取され、石器製作と使用の場が同一であったことを示す資料である。両珪質頁岩とも8-E集中域にのみ分布する。

これに対し、ホルンフェルスは客体的である。接合したホルンフェルス  $1 \cdot 2$  (第55~59図 83~90) の主分布域は 8-A であり、石核を有する個体が大半を占めている。84は 7 点の接合資料であるがもとは 3 点の剥片であり、2 点は 8-Aに、1 点は 8-Eへと分けられている。8-E に持ち込まれた剥片 (84 a  $\sim 84$  d) は素材石核となり、小型の剥片が生産される。8-E 集中域と 8-A 集中域間では最長28 m離れて接合する。

母岩名/器種	ナイフ形石器	二次加工のある 剥片	使用痕のある 剥片	石核	剥片	砕片	点数	点数比	重量(g)	重量比
ガラス質黒色安山岩7	0	0	0	0	1	0	1	1.69%	13.09	3.38%
トロトロ石 2	0	0	0	1	7	0	8	13.56%	19.42	5.01%
珪 質 頁 岩 6	0	0	0	2	13	0	15	25.42%	112.35	28.99%
<b>珪 質 頁 岩 7</b>	2	1	2	3	16	2	26	44.07%	143.49	37.02%
ホルンフェルス1	0	0	0	1(3)	2	1	4(6)	6.78%	54.75	14.13%
ホルンフェルス2	0	1	0	0	2	0	3	5.08%	23.80	6.14%
ホルンフェルス5	0	1	0	0	1	0	2	3.39%	20.69	5.34%
合 計	2	3	2	7(9)	42	3	59(61)	100.00%	387.59	100.00%

第13表 第4文化層第8ブロック―E組成表

※ ( )は出土点数



第37図 第4文化層第8ブロック―E遺物分布

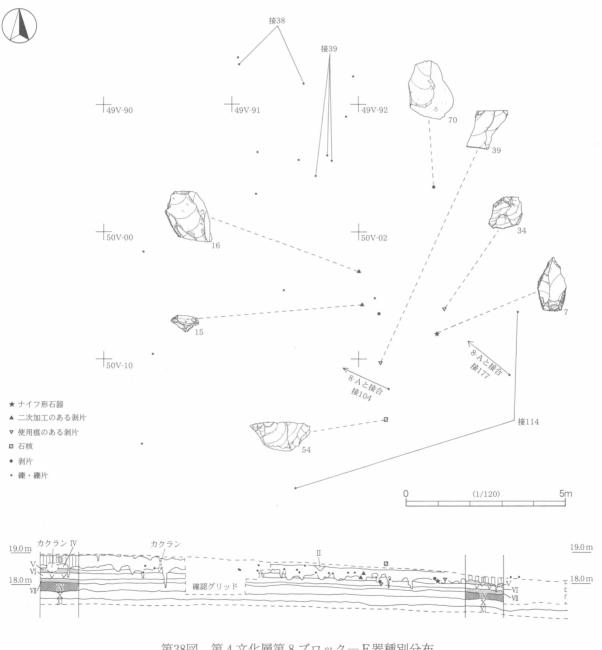
## 第8ブロックーF (第38・39図、第14表)

遺物は49V-91、50V-02グリッドを中心として散漫に分布する。第8ブロック内ではほぼ中央に位置し、 標高は18.5m~19.5m弱で、西から東に向かい下降する。

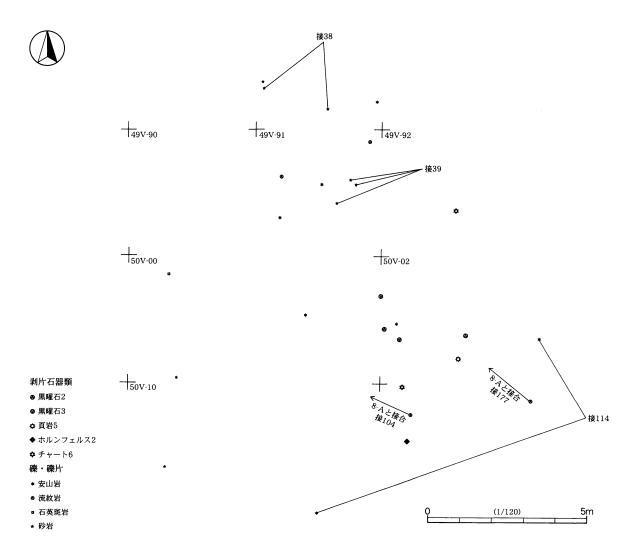
出土遺物28点のうち、礫・礫片を除いた点数は8点である。ナイフ形石器・石核が1点、二次加工のあ る剥片・使用痕のある剥片・剥片は2点ずつ出土している。

出土石材の内訳は、礫・礫片では安山岩7点、流紋岩4点、石英斑岩1点、砂岩8点であり、剥片・石 器類では黒曜石4点、頁岩1点、ホルンフェルス1点、チャート2点である。それらは8-F全体にわた り散漫に分布する。

なお、黒曜石は夾雑物の過多で母岩分けを行ったが、黒曜石2と3の色調・夾雑物の大きさは酷似して おり、同一母岩の可能性が否めない。



第38図 第4文化層第8ブロックーF器種別分布



第39図 第4文化層第8ブロックーF母岩別分布

第14表 第4文化層第8ブロックーF組成表

母	岩。	3 / <del>1</del>	<b>器種</b>	ナイフ形石器	二次加工のある 剥片	使用痕のある 剥片	石核	剥片	礫	礫片	点数	点数比	重量(g)	重量比
安	Щ	岩	5	0	0	0	0	0	0	3	3	10.71%	100.65	13.67%
安	山	岩	16	0	0	0	0	0	0	2	2	7.14%	40.58	5.51%
安	山	岩	17	0	0	0	0	0	1	0	1	3.57%	80.12	10.88%
安	山	岩	18	0	0	0	0	0	0	1	1	3.57%	123.77	16.81%
流	紋	岩	3	0	0	0	0	0	0	1	1	3.57%	10.35	1.41%
流	紋	岩	18	0	0	0	0	0	0	1	1	3.57%	10.27	1.40%
流	紋	岩	27	0	0	0	0	0	0	2	2	7.14%	87.57	11.90%
石	英	班 :	台 8	0	0	0	0	0	0	1	1	3.57%	39.61	5.38%
黒	曜	石	2	0	1	1	0	0	0	0	2	7.14%	4.82	0.65%
黒	曜	石	3	0	1	0	0	1	0	0	2	7.14%	13.54	1.84%
砂		岩	30	0	0	0	0	0	0	4	4	14.29%	21.84	2.97%
砂		岩	32	0	0	0	0	0	0	3	3	10.71%	72.43	9.84%
砂		岩	33	0	0	0	0	0	1	0	1	3.57%	62.05	8.43%
頁		岩	5	1	0	0	0	0	0	0	1	3.57%	7.39	1.00%
ホ	ルン	フェバ	/ス2	0	0	0	1	0	0	0	1	3.57%	39.79	5.41%
チ	+	_	ኑ 6	0	0	1	0	1	0	0	2	7.14%	21.32	2.90%
合			計	1	2	2	1	2	2	18	28	100.00%	736.10	100.00%

### 出土石器 (第40~61図、図版 7~19)

接合状況を鑑みて、第8ブロック全体の遺物実測図を器種別に作成し、図中に母岩名を付記した。

ナイフ形石器(1~7) 1の刃部としての側縁は左右両側縁辺とも未加工で、素材がそのまま活かされており、基部の加工は粗い。2は縦長剥片を素材にしており、小型ながら整美な形状を示す。左側縁及び右下縁辺には丁寧な刃潰し加工が施され、二側縁加工のナイフ形石器の様相であるが、右上部の加工痕は尖端を意識したもので、刺突具としての機能を有する。素材剥片の打面部はそのまま残され、剥片剥離時の頭部調整痕は両側縁部からの刃潰し痕に切られる。3は横長剥片の末端縁辺を刃部にし、対縁に刃潰し加工を施している。4は2と同様、縦長剥片の打面付近を基部に据えている。主要剥離面上部には、腹面を切る剥離が入る。これもまた、刺突を意識したものか。5の素材剥片の打面部は基部調整され、残存しない。加工は主要剥離面側から行われるが、尖端部の断面形はほぼ正三角形に整えられ、刃部としての様相よりはむしろ刺突具として有効な形状を示す。6は縦長剥片を素材としている。右側縁はほぼ直線状であるが、左側縁は弧を描く。基部は刃潰し加工ではなく、下端に据えた打面から加撃し、面的な調整がわれる。7は縦に長い五角形状である。素材剥片の打面部を基部に据えている。基部は左右縁辺のみならず、下方からも調整が加えられ、厚みや稜などが除去される。先端部は背腹両面から加工される。

1 はガラス質黒色安山岩1、2・3 は頁岩2、4 は頁岩3、5・6 は嶺岡産珪質頁岩1、7 は頁岩5を 母岩とする。

**搔器**(8) 素材時の剥片の背面および側面には連続した同一方向の剥離が残る。石核器面を調整するために剥離された剥片を再利用したものか。打面付近の厚みを利用して急角度の調整を施し、端部が作出される。また対縁には使用痕が廻る。5・6と同じく嶺岡産珪質頁岩1を母岩とする。

**敲石(9)** 母岩は砂岩 2 であり、両側面と下端に敲打痕が看取される。特に下端の敲打痕が顕著である。二次加工のある剥片(10~33) 10の石刃の下半部は折れのため遺存しない。打面は背面から加撃された 剥離により切られ、打点が失われている。右側縁の二次加工は平坦で連続した 3 mm~4 mmほどの剥離痕が 並ぶが、左側縁の剥離は打角74°~83°を測り、剥片生産を目的とした可能性がある。11は縦長剥片(石刃)の下部である。末端部分に主要剥離面側から70°~83°で加工される。左側縁に微細剥離が看取されるが、使用によるものかどうかは不明である。12は調整された打面から剥離された石刃を素材に用い、末端部に加工を施すことにより尖端を意識した形状となっている。断面は中高の三角形状である。10~12はガラス質 黒色安山岩 1 が母岩である。13はガラス質黒色安山岩 5 の 6 点のうちの 1 点である。右側縁及び左側縁の 打面付近に加工が施されているが、定形的な石器にまでは至らない。打点対縁が弧状に広がる14の剥片は、右側縁に細かなつぶれのような加工痕が看取される。大根を輪切りにするように素材石核の打点を一方向 に移動させながら連続剥離を行って作出された、小打面・幅広縁辺を持つ三角形状の剥片である。15は14と同様、広い打点対縁が加工された剥片であり、左端は尖端を意識したものと思われる。16は左縁辺の二次加工のあとグラインディングされている。14、15、16はそれぞれ黒曜石 1、2、3を母岩とする。

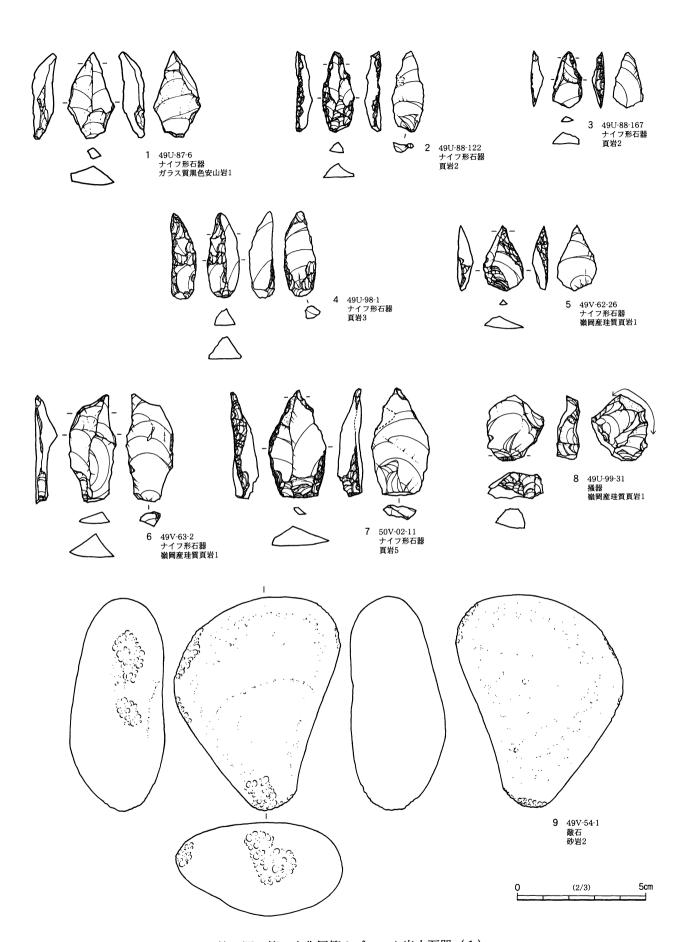
17は珪化度の強い玻璃質の珪質頁岩1である。頭部には調整痕が看取される。主要剥離面を切って下部に加工が入る。横打・頭部調整など42と似る。72の剥離工程と同様に素材剥片の主要剥離面を打面に据えて加撃された剥片か。18は珪質頁岩5であり、打面付近の細かな二次加工が背腹両面に及ぶ。末端は背面にまで回り込む。左右側縁に刃こぼれ状の微細剥離痕が看取される。19は下縁辺を除く三方に二次加工痕が看取される。20の左端には主要剥離面側から加工が施され、尖端が意識された形状となっている。右縁

辺に連続した微細剥離痕あり。19・20は嶺岡産珪質頁岩1が母岩である。21は節理部分が明茶色、剥離面が黄土色の嶺岡産珪質頁岩2である。打面・頭部調整が看取される。末端は階段状である。左縁辺に42°~56°の二次加工痕が看取される。右側面に自然面が残り、細かく削ぐような小剥離痕がみられるが、主要剥離面を切るものではない。22は珪化度の高い、緑色を帯びた光沢のある嶺岡産珪質頁岩3で、他に同一母岩は出土していない。貝殻状剥片の外周を加工痕が廻る。特に左縁辺部の加工は大まかな成形のあとさらに調整されて、尖端が作出されている。この尖端は調整後、あるいは調整中に欠損する。

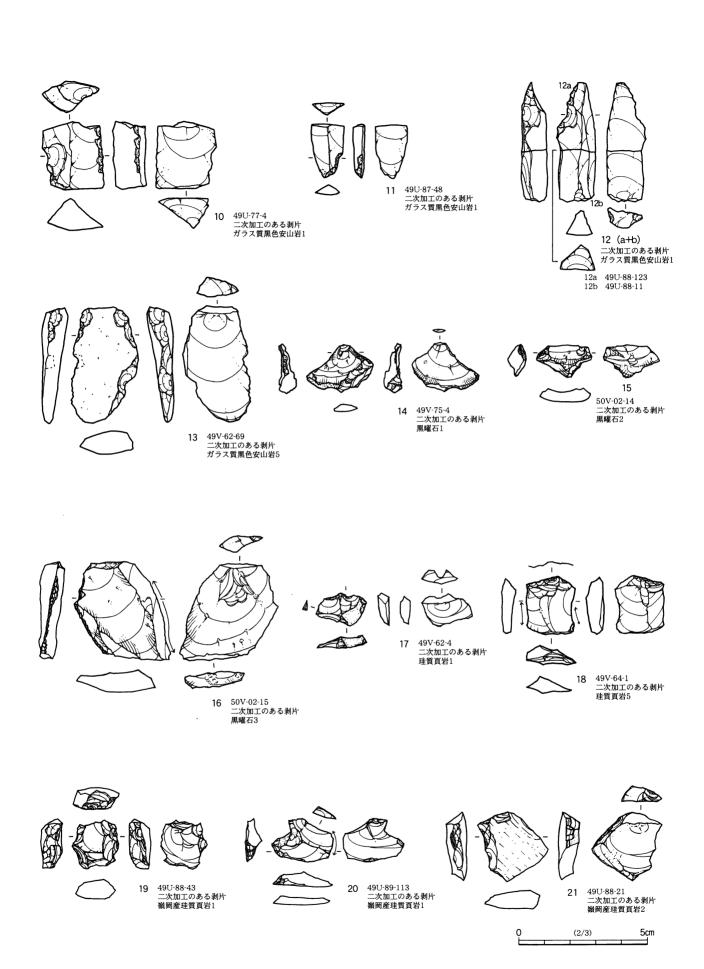
23は主要剥離面と同一方向の剥離面が3面残る背面を持つが、中央部は打面再生後に剥離される。両側縁は収束し、右側縁下部には微細剥離痕が看取される。24は厚みのある素材剥片の側縁を活かし、加工を加えて尖端が作出されている。「錐」ととらえるには尖端部の加工はあまく、偶発的な要素によるものと思われる。25の尖端部は折れているが、錐として使用されていた可能性もある。26は中高で断面三角形状の石刃である。右側面は主要剥離面側から加工される。27の上部は折れにより欠損している。28の右側縁上半部には59°~64°の平坦剥離が看取される。腹面から折れが生じ、上・下部に分割される。29は末端縁辺をゆるく抉るような50°~55°の二次加工痕がある。背面には多方向からの剥離痕が看取される30は上縁及び右側縁に二次加工が施された板状の石器である。特に、右側縁下部は連続した小剥離痕によりゆるやかに抉られている。23・24はホルンフェルス1、25~27はホルンフェルス2、28・29はホルンフェルス3、30はホルンフェルス5を母岩とする。

31は珪化度の強いチャート1を使用して、ドリル状の突出部を作ろうとした意図が感じられるが、上部は折れて遺存しない。32はチャート9が母岩である。打点直下の折れにより縦方向に分割される。左側縁中ほどには器形に沿って細かな調整が施されたノッチが看取される。33は灰白色の玉髄(メノウ含む)1で、厚みがあり断面は三角形状を呈する。自然面は打面部にのみ残る。

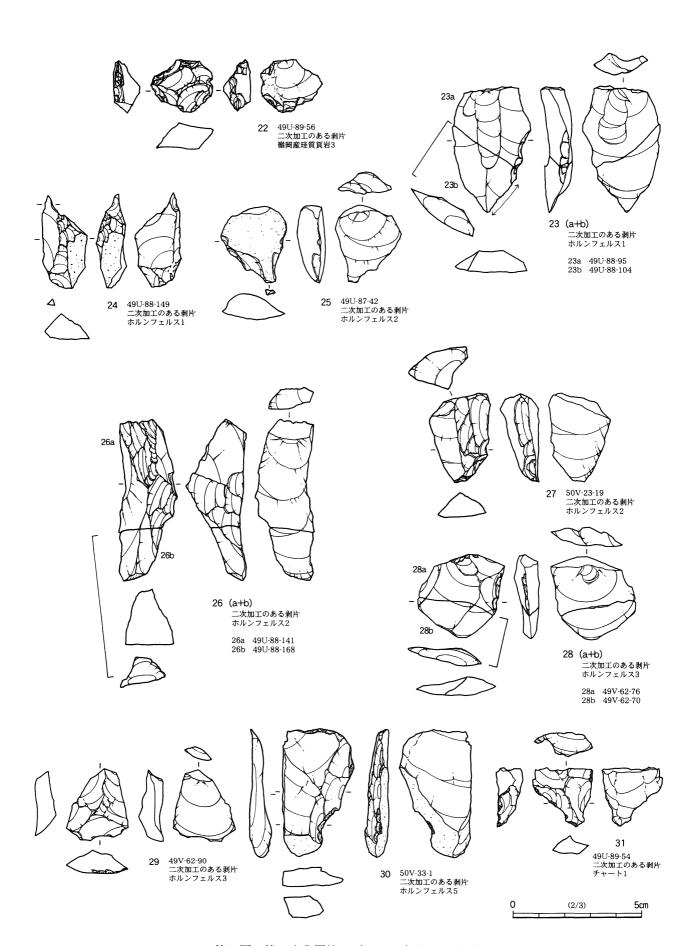
**使用痕のある剥片(34~42)** 34は黒曜石 2 で、打面及び下縁の新欠部分以外は全周に使用痕が廻る。右 下縁辺に自然面がわずかに残る。35の背面に残る情報からは素材である石核を同一方向から頭部調整を行 いながら、連続して剥離された剥片であることがわかる。自然面と主要剥離面とが作出する左~下縁辺は 37°を測り、刃こぽれ痕が看取される。下端の折れは使用の際のものか。 母岩である珪質頁岩 3 はこの35と、 59の剥片の 2 点のみ出土する。35は 8 - A 、59は 8 - B から検出されている。36は 8 同様、荒れた石核器 面を整えるために厚めに剥離された嶺岡産珪質頁岩1の剥片である。打面対辺の広縁には使用痕である刃 こぼれが、左下端部には尖端を意識したような張り出しが看取される。37は嶺岡産珪質頁岩2を母岩とす る。張り出した右肩部に使用痕が残る。38はホルンフェルス3の幅広の剥片である。半円弧を描く縁辺に は使用による微細剥離痕が看取される。39の母岩は自然面が緑色を帯びた白灰色で、剥離面が淡い黄土色 ~緑白灰色のチャート6である。腹面左縁辺に刃こぼれ痕が並ぶ。40は、赤茶色のチャート7で円形であ る。所々緑灰色のガラス状に珪化している。41は8-Dのみに分布するチャート10が母岩である。下縁辺 の微細剥離痕を表現するため、変則的な設置を行った。展開図右側面下縁辺に使用痕範囲を表した。42は 左側縁に緑灰褐色の自然面を持つ玉髄(メノウ含む)2である。背面上縁辺に打面から規則的に加撃され た痕が残るが、主要剥離面を切っていないことから頭部調整痕ととらえた。打角は133°と鈍角であり、打面 と主要剥離面とがなだらかな稜をなす。横打されてできた広い末端縁辺には肉眼でようやく観察されるほ どの刃こぼれ痕が両面に残る。18と同様、横打剥片で頭部調整が見られる。また72にみられるような厚手 の剥片を素材とした剥離工程を経ているものと思われる。



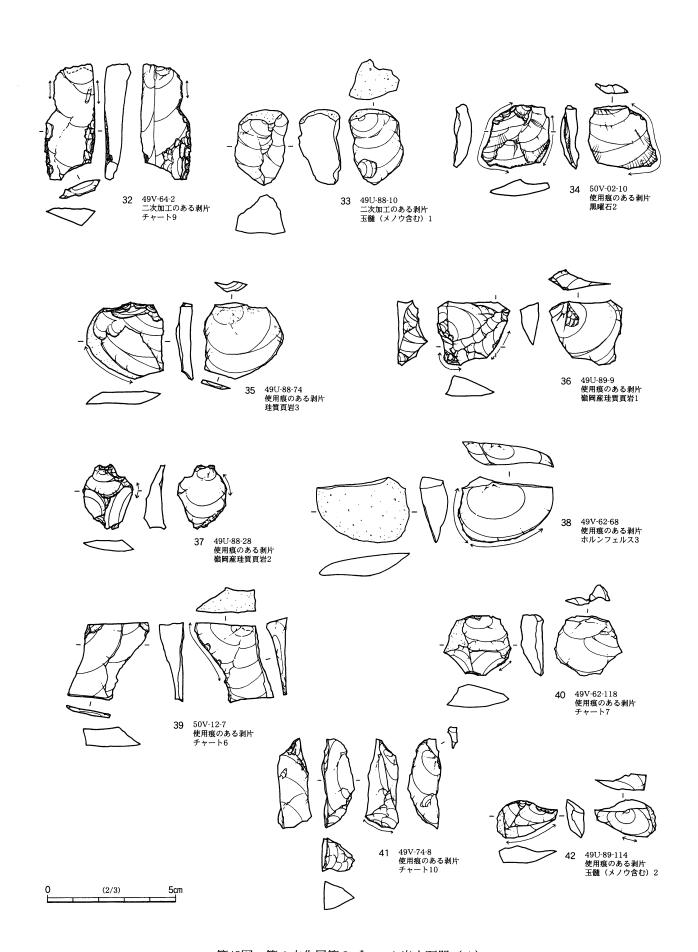
第40図 第4文化層第8ブロック出土石器(1)



第41図 第4文化層第8ブロック出土石器(2)



第42図 第4文化層第8ブロック出土石器(3)



第43図 第4文化層第8ブロック出土石器(4)

石核(43~56) 43は一面一剥離の様相を呈し、ガラス質黒色安山岩3を母岩とする。左側面のポジ面と、 正面図に据えた面との新旧関係は不明である。幅のある有効な剥片(目的的剥片)を複数作出したあとの 残核である。44は自然面を多く残すガラス質黒色安山岩4である。剥離面打面から3面以上の剥片が作り 出されている。45の母岩はトロトロ石2で、剥離面は灰白色であるが、所々風化により、黄土色となって いる。調整打面から同一方向に複数枚剥離される。石材の特徴である風化の早さがこの石核の情報を曖昧 にしている。46・47は頁岩 4 の分割礫の剥離面を打面とした石核である。48は自然面が明黄褐色、剥離面 は明るい黄土色の珪質頁岩2である。素材を回転させながら、剥片剥離作業が行われる。有効な剥片の剥 離が終わると、素材を90°持ちかえて再度回転させながら剥離作業が行われる。上面の打面からは正面・左 側面に同一方向に加撃され、少なくとも6面の剥離痕が看取される。43・44・46・47は8 — Aから出土し た単一母岩であり、剥片類は検出されていない。49~51はホルンフェルス1を母岩とする。49は2片で1 点の石核で、厚みのある板状の剥片の右側面を作業面としている。背・腹面両方向から加撃される。正面 に見える剥離作業の際に、49bが折れたものと推定される。50は左右側面に工程初期の作業面を残し、裏 面を大きく剥離したのち、打面が設定される。その打点から末端へ向かうように剥片剥離が行われている。 作業面(正面)上部に見られる小剥離痕は稜上調整のためであり、目的的剥片としては幅広の末端縁辺を 持つものが有効であると推定される。51は49と同様、板状の剥片を素材とし、側面を作業面としている。 縁辺には使用痕が看取される。52~54はホルンフェルス 2 を母岩とする。52は多方向から剥片剥離したの ち、打面を定めて左→右→裏→正面の順に縦軸を回転させるように作業面を移しながら作業が行われ、遺 棄に至る。53は打面・作業面置換型の分割礫素材である。おもに長軸方向の両極面で稜上を調整しなが ら、剥離作業が行われる。54は厚みのある剥片を素材としている。素材剥片の主要剥離面を打面とし、 下・右側面を作業面とする。この結果、素材背面には外周から内核へ向けて加撃された剥離痕が半円形を なす。55は多方向から剥離作業が行われている。節理が発達しているため、定型的な剥片が得られたとは 考えにくい。この母岩であるチャート10の7点はすべて8-Dから出土する。56は自然面が橙色を帯びた 黄褐色、剥離面が白色から黄色が水和層をなす玉髄(メノウ含む)3である。上面の節理面が打面となっ て正、裏、左、右面が剥離される。下面の自然面からは加撃されていない。剥離の順は上面の節理面打面 から裏面が剥離され、その剥離面を打面として左側面を2面以上加撃して剥離痕を残している。再度打面 を上面の節理面に換え、剥離作業が行われる。この際、左側面、正面、右側面へと縦を軸として回転され る。玉髄(メノウ含む)3 は8 — A に分布し、砕片と石核の2点で構成され、2 点間は約3.5m(3.45)で ある。接合関係はない。

剥片(57~70) 57の下部は折れととらえたが、右下部に関しては古い剥離の可能性がある。ガラス質黒色安山岩1を母岩とし、73の接合資料の剥片と形状・打角が近似する。58はガラス質黒色安山岩7の自然面を削ぐように小さな石刃状の剥片を剥離したのち、上下を持ちかえて剥離されたものである。59の母岩は明黄土色の珪質頁岩3であり、石刃状に薄く剥離されている。打面・頭部調整が看取される。60は明るい黄土色をした光沢のある珪質頁岩7である。珪質頁岩3と比べると、細粒で滑らかである。左上面を打面にして3面以上が剥離された後、小口打面から加撃される。61には頭部調整が看取される。器形を調整するための剥片かと思われる。母岩である嶺岡産珪質頁岩1は8-Aに6点、8-Bに3点、8-Cに1点が分布している。62・63はホルンフェルス1である。62は背面に主要剥離面と同一方向の剥離痕が3面あり、縦長で定形的な石刃状の剥片を連続して作出したうちの1片であると考えられる。下部は折れて遺

存しない。63は頭部調整された打面から剥離される。背面右上半部には右側面を打面にした粗い剥離痕が みられるが、素材石核の稜上調整痕である。左縁辺に丸みがあるが、使用によって摩耗した可能性もある。 末端は2か所で折れが見られる。64・65はホルンフェルス2を母岩とする。64は素材を輪切りにするよう に連続して作り出された剥片のうちの1片である。調整された打面を持ち、縁辺は左右下縁の区別なく広 縁となる。65は下部折れの石刃であり、同一方向からの連続剥離による所産である。66はホルンフェルス 3であり、背面に同じ方向から3片以上剥離された痕が残る。打角は127°を測る。67・68は板状剥片で、 下端部は折れて欠損している。母岩は各々ホルンフェルス4、5である。69はホルンフェルス6であり、 背稜は石刃のほぼ中央を曲がりながら通り、左右側縁は末端で収束する。70はチャート6を母岩とする。 厚みがあり、小さく作出された打面から剥離され、末端は緩やかに内核に向かう。

接合資料(71~92) 71は剥片 6点の接合資料である。71 f を除く71 a ~71 e は打面を共有する。この打面からは少なくとも 6 片以上の剥片が作出されている。71 a +71 b →71 c +71 d 剥離後、頭部調整された厚みのある71 e が剥離される。71 a と71 b、71 c と71 d はおそらく硬質の敲打具による直接打撃のために打点直下の縦折れをおこしたものと考えられる。71 a ~71 e の剥離後、打面を換えて71 f の剥離に至る。

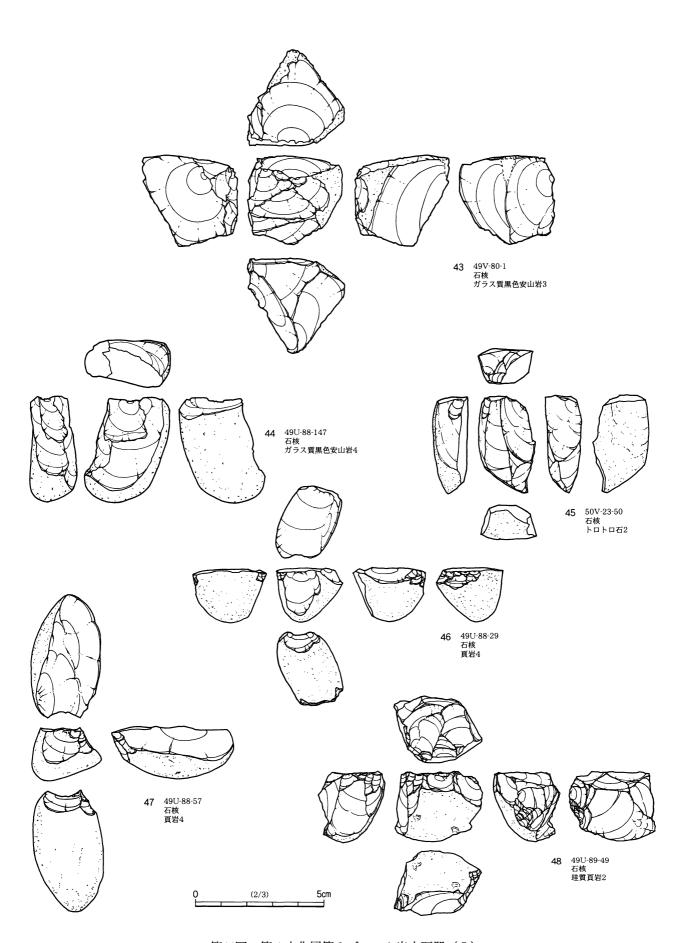
72は厚さ16mmのガラス質黒色安山岩 2 の剥片を素材として作出された、剥片 2 点と石核の接合資料である。素材に用いられた剥片は両側縁及び打面対縁の長さがほぼ等しいと推測される正三角形状で、72 a・72 b とも主要剥離面末端部分から打面に向かって順に加撃される。剥片 $\rightarrow$ 72 a  $\rightarrow$ 剥片 $\rightarrow$ 72 b +剥片と、72 a・72 b を含む 6 点以上で構成されていたものと思われる。

73は淡い緑灰色と橙色を帯びた肌色のツートーンの剥離面と、黄土色の自然面を持つ流紋岩1の接合資料である。原礫は35mm~40mm程の厚みを持つ円盤状の偏平礫であり、この素材の厚さが73 a (36.20mm)・73 b (37.34mm)の器長となっている。73 a は打面調整のあと剥離され、続いて同様に73 b も打面調整されるが、剥片剥離には至らず、素材を上下に180°持ちかえて加撃される。2 点間の距離は2 mである。

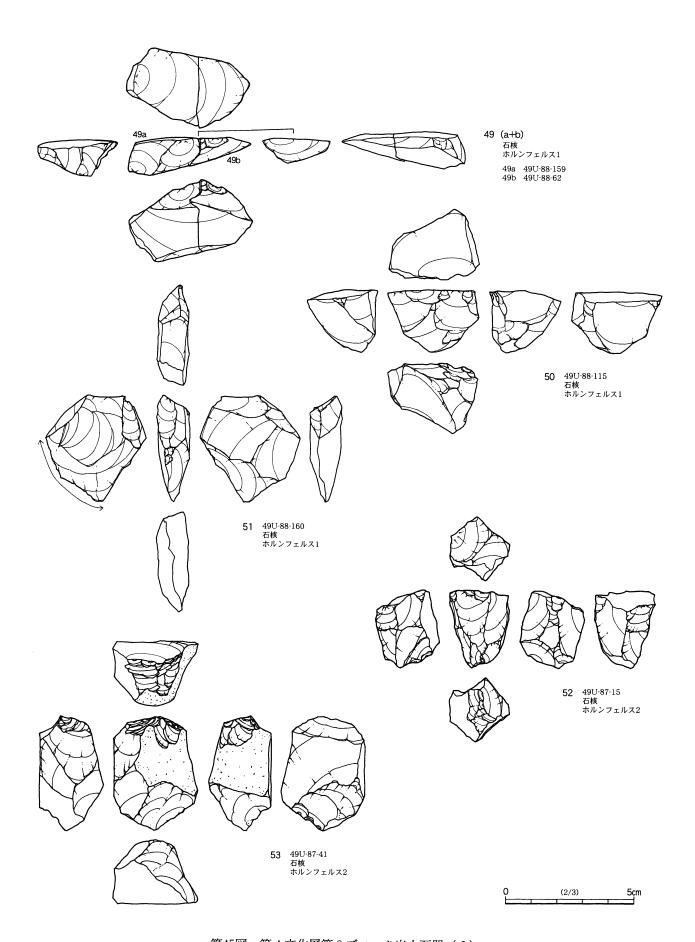
74は削器と剥片 4 点からなる接合資料である。母岩は灰白色でザラつきのある風化面を持つ頁岩 1 である。74a + 74b 剥離後、74c + 74d + 74e が剥離される。その間、同一打面(自然面)から少なくとも 3 片以上剥離される。自然面の形状から、原石は大人のこぶし大ほどであろうと思われる。打点直下で同時割れをおこした74a、74bのうち、74aは鋭角の右側縁辺にスクレーピングエッジ(63°~83°)が作出される。接合した 5 点は、74b~74dの 4 点が49U-89グリッドの 1 ㎡内にまとまって出土するが、74aの削器は49U-88グリッドから検出され、その距離は 4 mほどを測る。

75は石核 1 点と剥片 3 点の接合資料である。母岩は自然面が明るい茶色、剥離面は緑がかった黒褐色で、油脂状光沢を持つ珪質頁岩 1 であり、8 一 A に 6 点、8 一 B に 4 点が分布する。75(a ~ d)は 8 一 A から出土している。打面を作出した後に、打点を順次移動させながら剥離を進行させていく工程により、素材石核から75 a、75 b、75 c が剥がされる。稜上は細かく敲打され、庇を潰すように調整されてから剥片剥離作業へと移っていく。75 a は目的的剥片であると同時に石核の打面を再生した剥片である。この後、現れた作業面を打面にして、自然面を削ぐように剥離する。この際、対面からも加撃されており、下部を台石などに設置した可能性も考えられる。75 c の使用痕は下部の折れに寸断される。

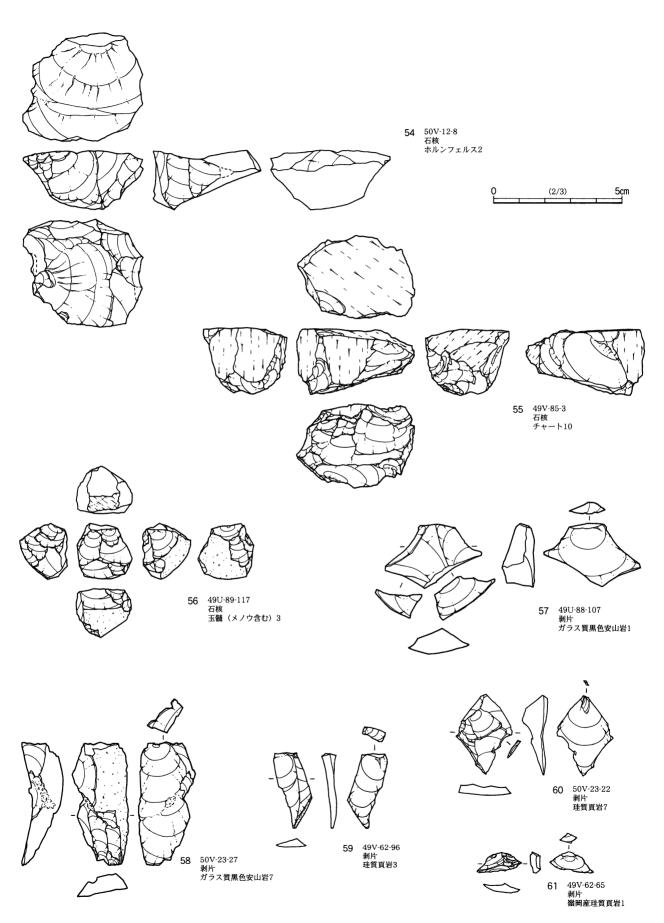
76・77は、8-Eにのみ分布する明黄褐色の珪質頁岩6を母岩とし、素材礫分割後の剥離面を打面にして、目的的剥片を作出する過程を示す。荒れた打面を除去することにより、新たな剥離面を作出し、打面に換えては作業が続けられる。77aは下部のみ残存する剥片であるが、背面はすべて自然面であり、極め



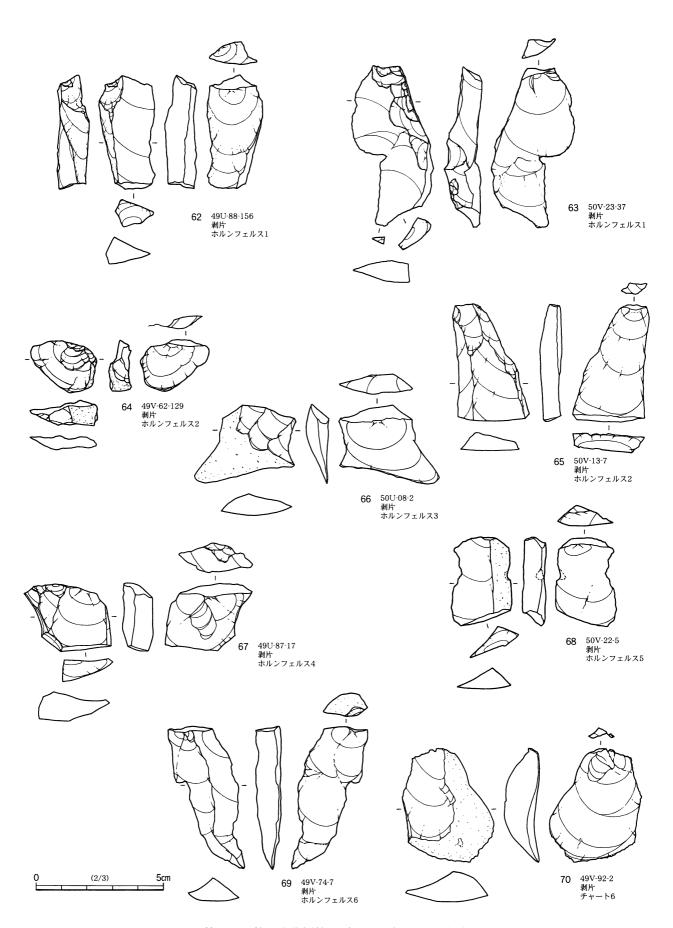
第44図 第4文化層第8ブロック出土石器(5)



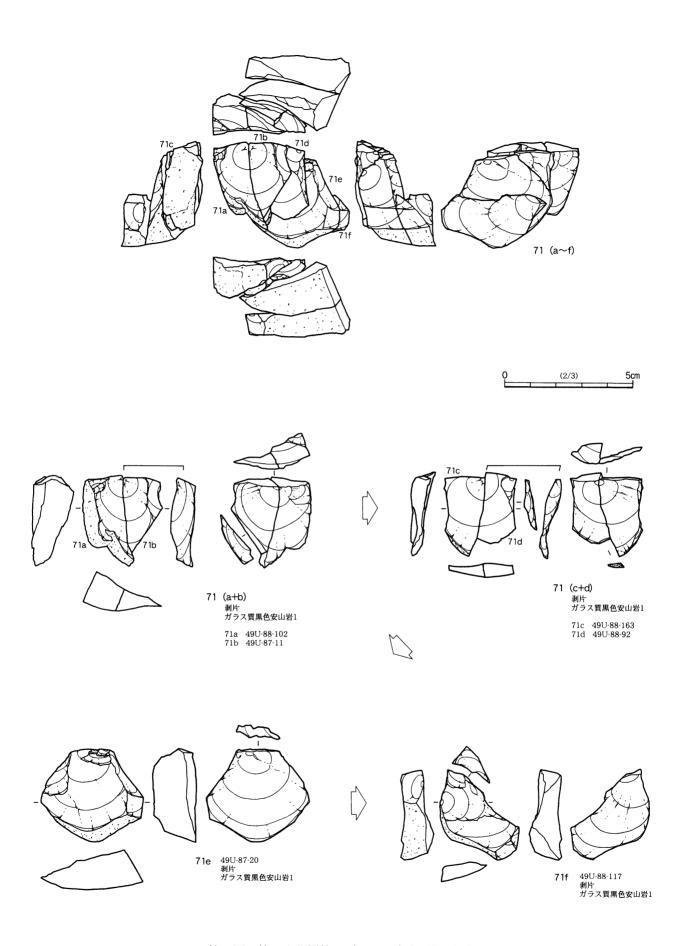
第45図 第4文化層第8ブロック出土石器 (6)



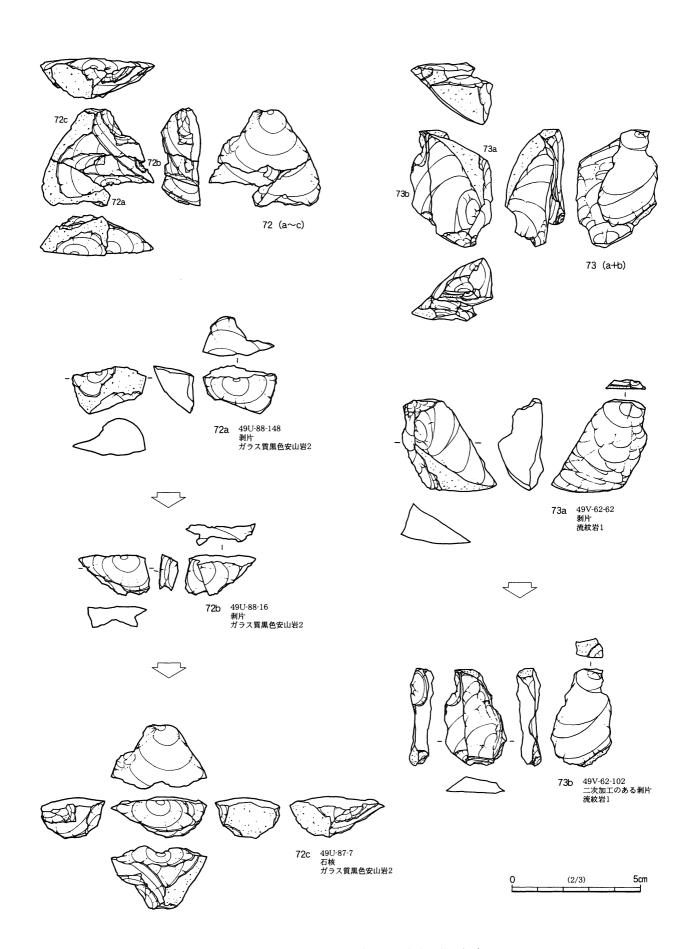
第46図 第4文化層第8ブロック出土石器 (7)



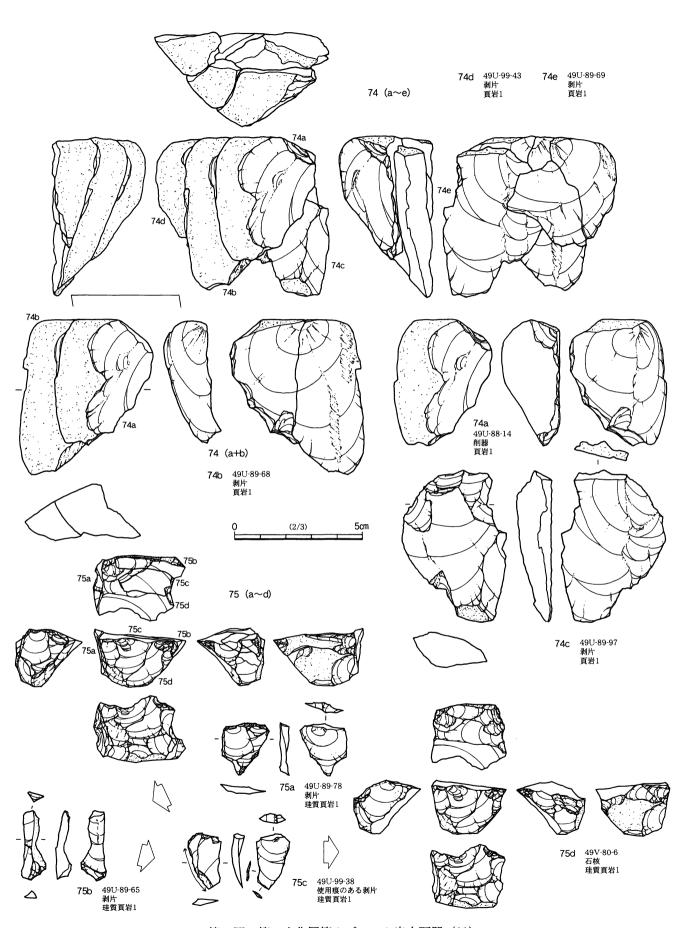
第47図 第4文化層第8ブロック出土石器(8)



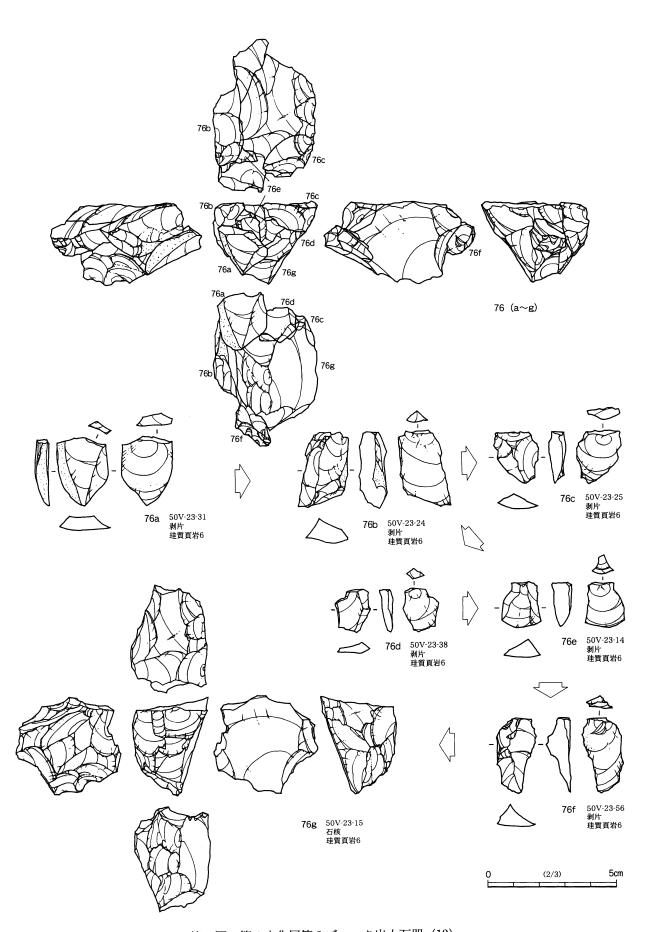
第48図 第4文化層第8ブロック出土石器 (9)



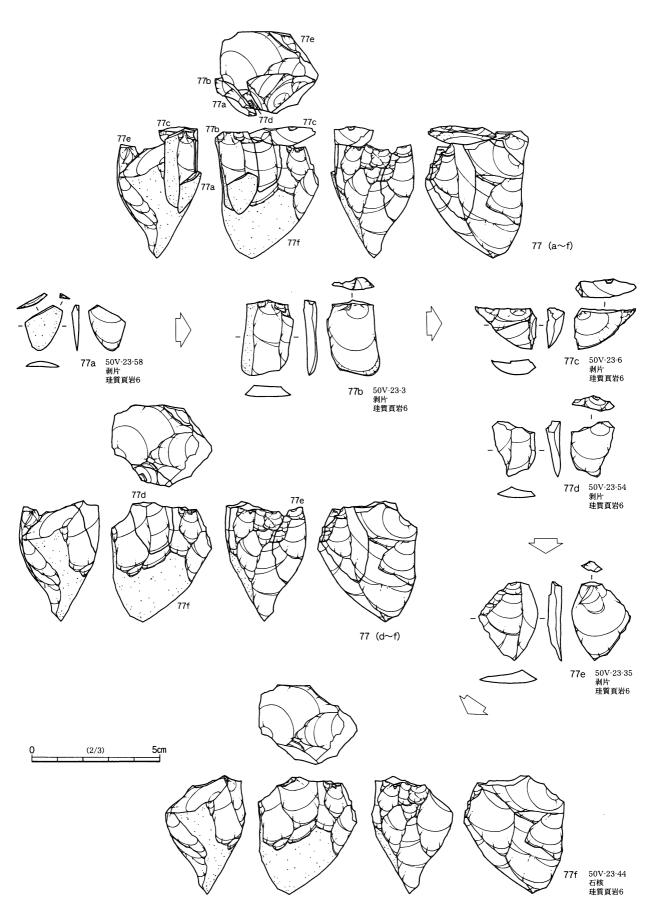
第49図 第4文化層第8ブロック出土石器 (10)



第50図 第4文化層第8ブロック出土石器(11)



第51図 第4文化層第8ブロック出土石器(12)



第52図 第4文化層第8ブロック出土石器 (13)

て初期の段階で剥離されている。77 c により打面は再生され、77 d が剥離される。76の塊とは同一母岩であるが、接合はしない。77 c のような打面再生剥片により、分断されたものと推測される。

 $78\sim82$ の母岩は自然面・剥離面ともに光沢のある明黄土色の珪質頁岩 7 であり、26点が出土しているが、すべて 8-E に分布する。接合関係が確認できたのは、5 個体17点である。

78はナイフ形石器 1 点、石核 1 点、剥片 4 点の計 6 点が接合している。この 6 点における作業手順を示す。78 a の剥離後、78 b 背面からの加撃により、78 b・78 d 共通の面が作成されるが、剥片剥離の際の打面は78 a・78 b・78 d に共通する平坦面である。ここから78 b が剥離され、その作業面を打面として78 c が剥離される。再び元の打面から78 d が剥離される。この後、打面再生が行われ、78 e + 78 f に見られるような、上下二方向からの加撃により、小型の石刃状剥片が作出される。78 a は厚みのある剥片を素材に用い、主要剥離面を打面として右側縁に急角度の加工を施したナイフ形石器である。自然面と主要剥離面によって作り出された刃部は、左側縁の1/2以上を占める。尖端部の加工は特に入念に行われており、欠損の修復を意図したものと思われる。78 a・78 b・78 d は打面が共通であり、広い打点対縁を持つ剥片である。

79はナイフ形石器、剥片、砕片からなる接合資料である。79 a はナイフ形石器のブランティング部分を整えるための調整剥片であり、79 b はその際の破砕片と思われる。一回り小型になった素材はその後も加工・調整され、基部には緩やかな抉りが入る。78 a 同様、打点対縁の広い剥片がナイフ形石器の素材に用いられている。

80は使用痕のある剥片、石核、剥片の3点接合資料である。早い段階で80aを含む塊が剥離されたあとに、81b・81cが頭部調整を伴いながら連続して剥離されている。80aは右側縁に使用による微細剥離痕が看取されるが、裏面からはより顕著であり、縁辺が潰れて厚み(丸み)を持っている。80bは素材時の剥片の情報を重視して設置、実測を行った。

81は剥片 2 点と石核 1 点の接合資料である。外皮を削ぐような工程の後、素材礫をいくつかの塊に分割し、上・下面を打面と設定して剥離作業が行われている。81 c の上・下面の稜上には連続した小剥離痕が看取される。

82は使用痕のある剥片と二次加工のある剥片の2点接合資料である。同じ打面から頭部調整を介在して 同一方向に剥離された2点であり、この工程間には少なくとも1点以上の剥片が作出されている。

83~88の母岩はホルンフェルス 1 である。総出土点数63点中57点は 8 -Aに分布するが、残り 6 点は 8 -Eに分布し、84は両ブロック間に接合関係が認められた。

83は二次加工のある剥片 2 点、使用痕のある剥片 1 点、剥片 2 点、石核 1 点からなる接合資料である。打面・作業面置換型ではあるが、石核内部へ向かう並列剥離もみられる。83 a は素材の打面調整剥片であり、石核器面を整えるために剥離されているが、83 a 自体にも左側縁に $56^\circ$ ~ $62^\circ$ の小剥離痕が看取される。83 a が剥離されてできた作業面は83 c の打面となる。おそらく、この加撃の際の衝撃により、83 d の発達した節理面が地滑り状に剥がされ、偶然得られた打面は器長に対して約 $50^\circ$ の斜面となるが、鋭い稜が調整された後、83 e が剥離される。83 e 末端と83 f の間隙は、使用による摩耗が一因か。

84は使用痕のある剥片 3 点、石核 3 点、砕片 1 点の 7 点からなる接合資料である。 8 - A  $\cup$  B  $\cup$  七 を B  $\cup$  1 を B  $\cup$  1 を B  $\cup$  2 を B  $\cup$  2 を B  $\cup$  2 を B  $\cup$  2 を B  $\cup$  3 に B  $\cup$  2 を B  $\cup$  3 に B  $\cup$  2 を B  $\cup$  3 に B  $\cup$  3 に B  $\cup$  4 に B  $\cup$  5 に B  $\cup$  5 に B  $\cup$  6 に B  $\cup$  5 に B  $\cup$  6 に B  $\cup$  7 に B  $\cup$  7 に B  $\cup$  8 に B  $\cup$  9 に B

廃棄の場、8-Aが石器活用の場かと思われる。 $84a \sim 84d$  塊と $84e \sim 84g$  塊とは別工程の所産である。  $84a \sim 84d$  を含む塊は8-E に持ち込まれ、平坦な剥離面を打面に据えて横長の剥片を作出するために用いられる。一方の $84e \sim 84g$  は広い打点対縁を持つ剥片を作出するための用途を持つ塊であると認識される。 $84a \cdot 84d$  は調整の用途を持った小片である。84f + 84g、84e は縁辺に使用痕が看取される。

85は石核85 c に剥片85 a 、85 b が接合する資料である。自然面は残存せず、各々の面は平らな広がりを示し素材塊の大きさを想像させる。85 a と85 b の新旧関係は不明である。正面図には85 a を剥離したのち、打面調整痕と思われる数回の打撃痕が見受けられる。打面・作業面を頻繁に置換しながら、剥片剥離作業が行われている。裏面右上方の剥離痕は同一方向からの連続した加撃による剥離面であり、作業当初は規格性の高い剥片が生産されていたことがうかがわれる。85 a は右下部に1 cmほどの長さにわたり、微細剥離痕が看取される。接合面には使用による摩耗のため1 mmほどの間隙がある。

86は剥片と石核の接合資料である。石刃状の縦長剥片が86aを含めて少なくとも3片以上剥離される。 背稜がほぼ中心を通る石刃であるが、加えられた力は末端にたまり背面に回る。この後石核は数片の石刃 状剥片を作出したのち、剥片生産の役割を終え、尖頭を意識した器形へと加工される。

87と88は同様の工程を示す。同一の打面から順に切り出された剥片であり、相似形を呈する。

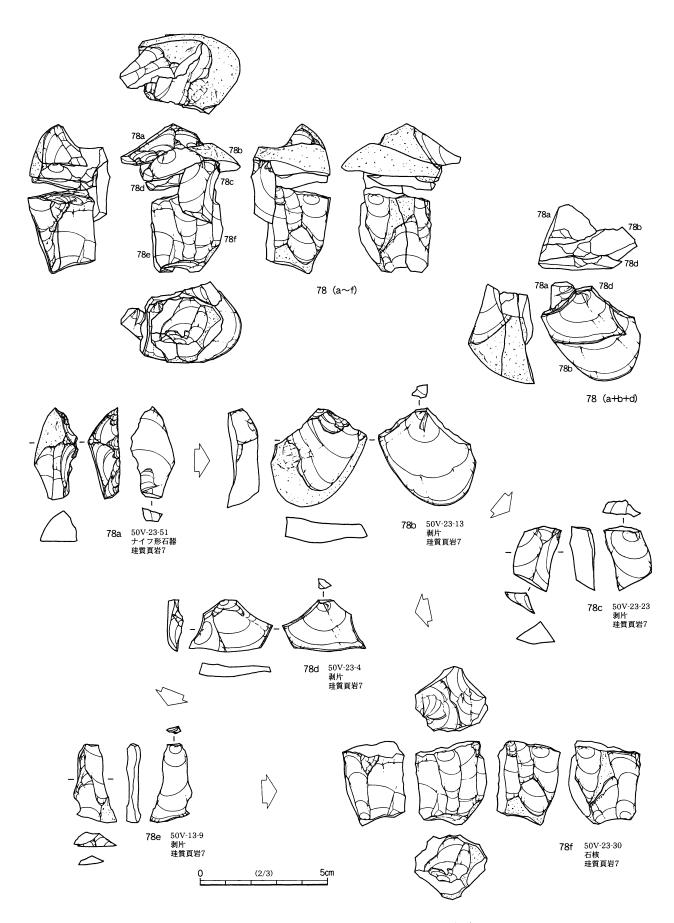
89・90は剥片 1 点、石核 1 点の接合資料である。90は厚みのある剥片が素材となる。右側面の稜上に並ぶ連続した小剥離痕は素材石核から剥離される前の打面調整痕であり、加撃の際一部剥落し、主要剥離面を切る。89・90の母岩であるホルンフェルス 2 は35点出土しており、8 — A の西側、南北2.8 m、東西3.8 mの区間から28 点、8 — B • E • F からはそれぞれ 3 点・3 点・1 点検出されている。

91はホルンフェルス 3 の 8 点からなり、91 a  $\sim$  91 c を第 1 工程、91 d  $\sim$  91 h を第 2 工程ととらえたが、8 点の資料は約16m を隔てて 8 一 A  $\cdot$  B に二分される。8 一 A には91 a  $\cdot$  91 c  $\cdot$  91 d  $\cdot$  91 f o 4 点が 4  $m^2$  に散在し、8 一 B には91 b  $\cdot$  91 e  $\cdot$  91 g  $\cdot$  91 h が分布する。

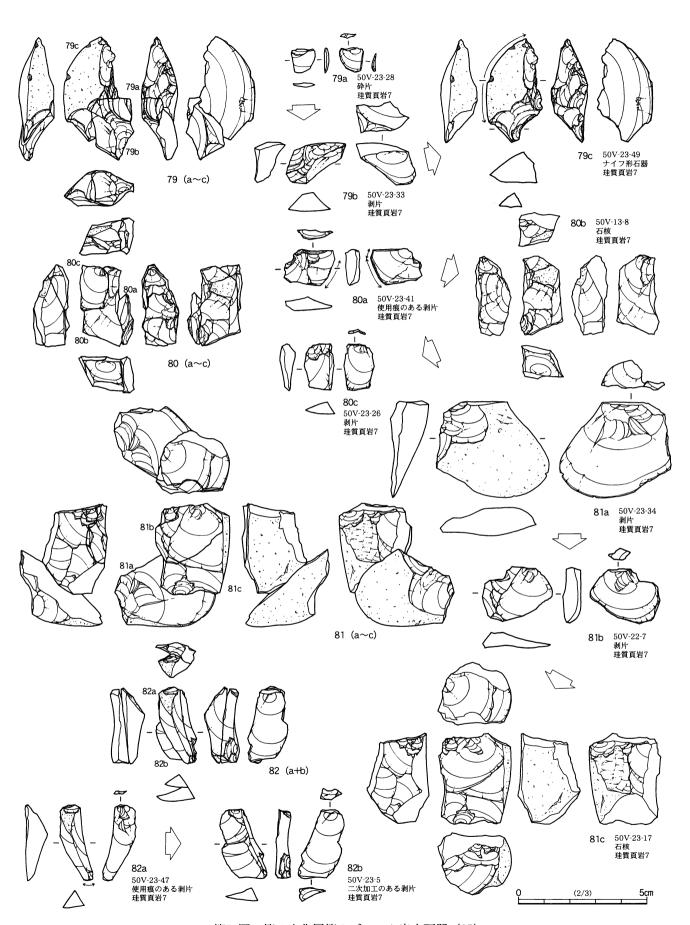
第1工程:91aは主要剥離面左上縁辺を二次加工がゆるく抉り、弧を描く末端広縁辺には刃こぼれ状の欠落部分が所々看取される。38と同じく、縁辺を刃器として利用するために意図的に作出された剥片であろう。91aを剥離してから91bを作出するまでに、少なくとも2回、加撃する角度を変えている。91bの打面にあたる部分を剥がし、91bの前にも1片以上91bと同様の剥片が剥離されている。こののち、91aによって作出された作業面を打面にして91cを含む数片が剥離される。

第2工程:  $91 \, d \cdot 91 \, e \cdot 91 \, f \cdot 91 \, g + 91 \, h$  は頭部調整を介在させながら連続して剥離され、広い打点対縁を有している。  $8 \, \text{倍ルーペで観察したところいずれの縁辺にも微かな凹凸が認められたが、使用痕であるとの確証は得られなかった。 <math>91 \, d$  は素材剥片の遠縁辺が主要剥離面側から加撃された石核である。加撃方法が小刻みで器形に沿って打点が移動していることから、剥片作出が目的ではなく、何らかの石器作成が意図されていたものと推測される。  $91 \, o$  資料からは、約 $16 \, m$  という  $2 \, u$  地点の距離が示す場としての差異・特徴は明確には感じられなかった。

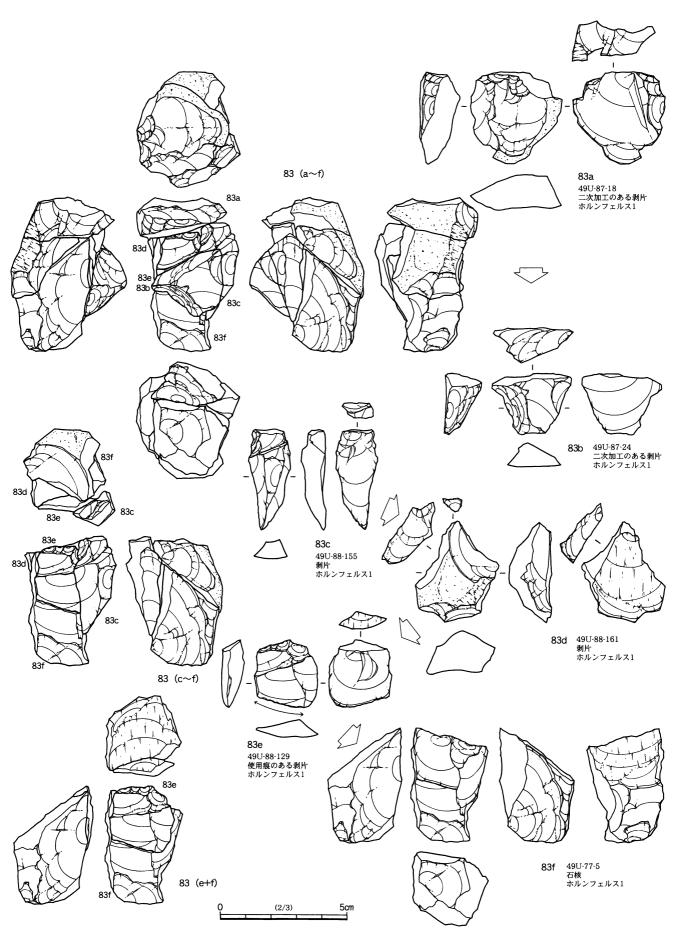
92は8-Dに分布する節理が発達したチャート10であり、剥片3点と石核1点の接合資料である。打面と作業面を入れ換えながら剥離作業が行われている。剥離された剥片の背面には頭部調整痕が残り、打面を整えた上で加撃されたことがうかがえる。



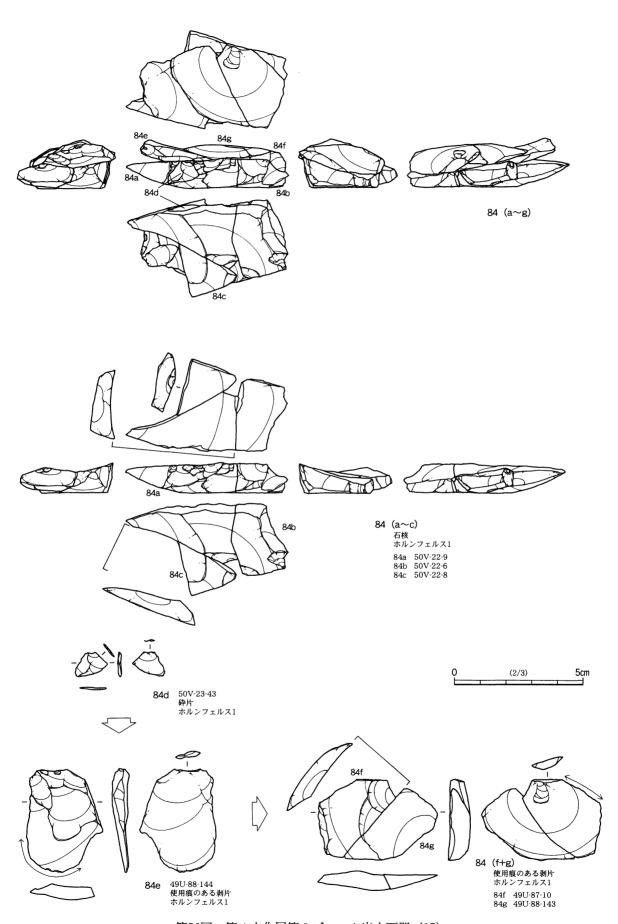
第53図 第4文化層第8ブロック出土石器(14)



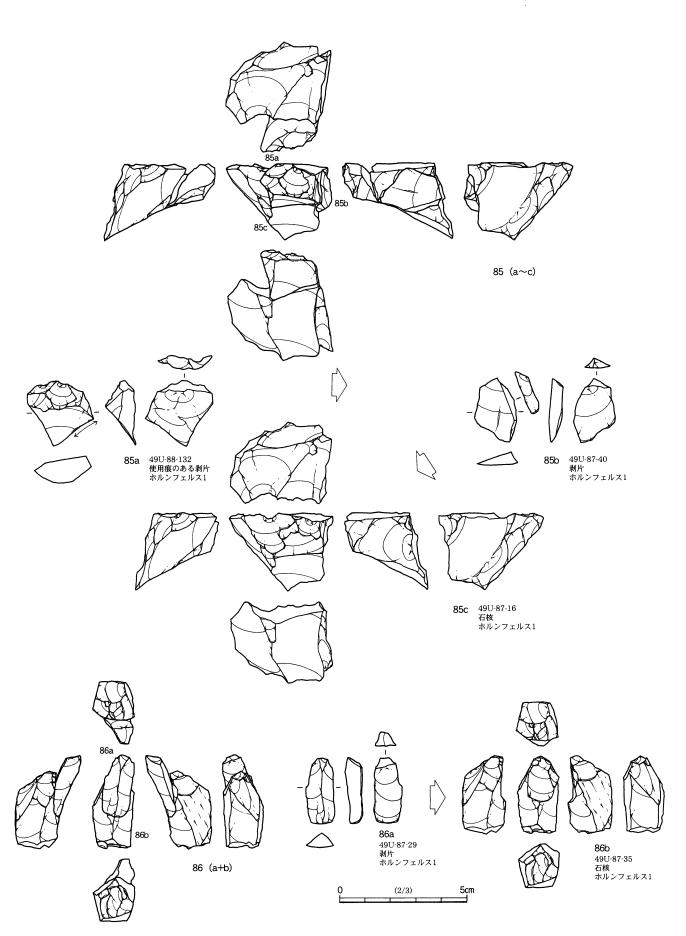
第54図 第4文化層第8ブロック出土石器(15)



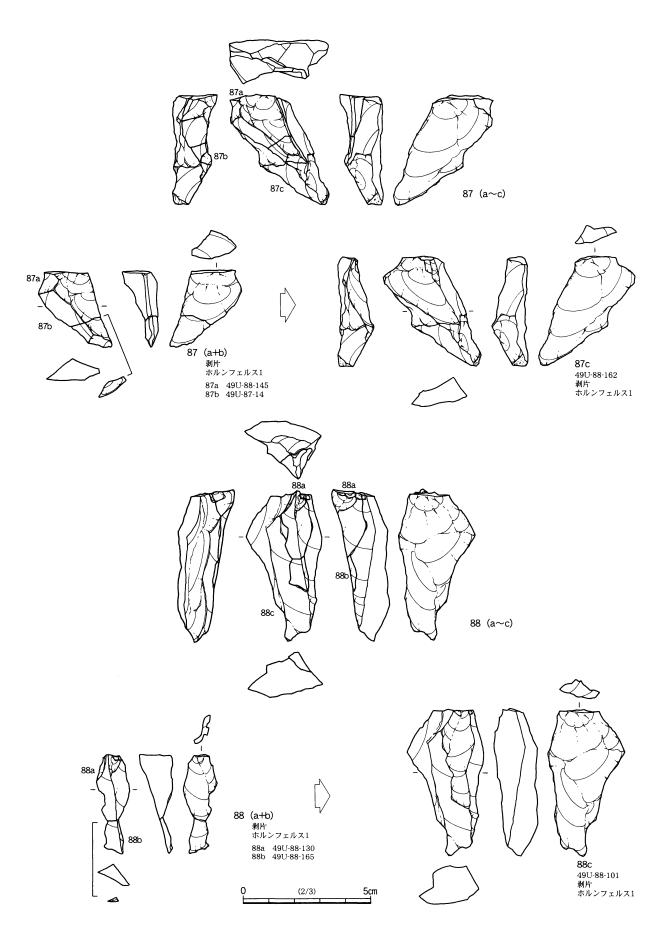
第55図 第4文化層第8ブロック出土石器 (16)



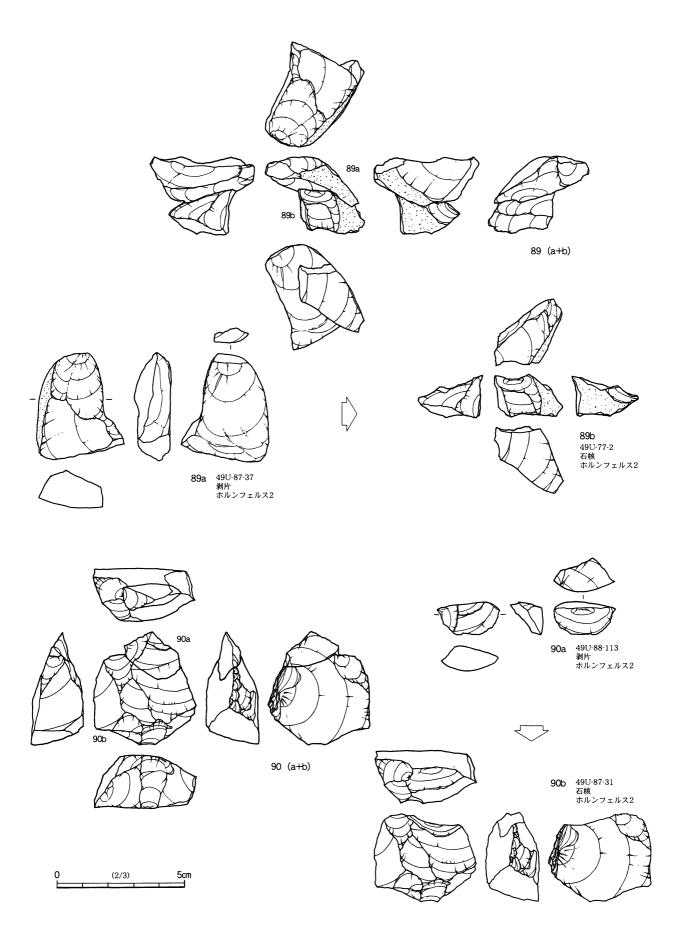
第56図 第4文化層第8ブロック出土石器 (17)



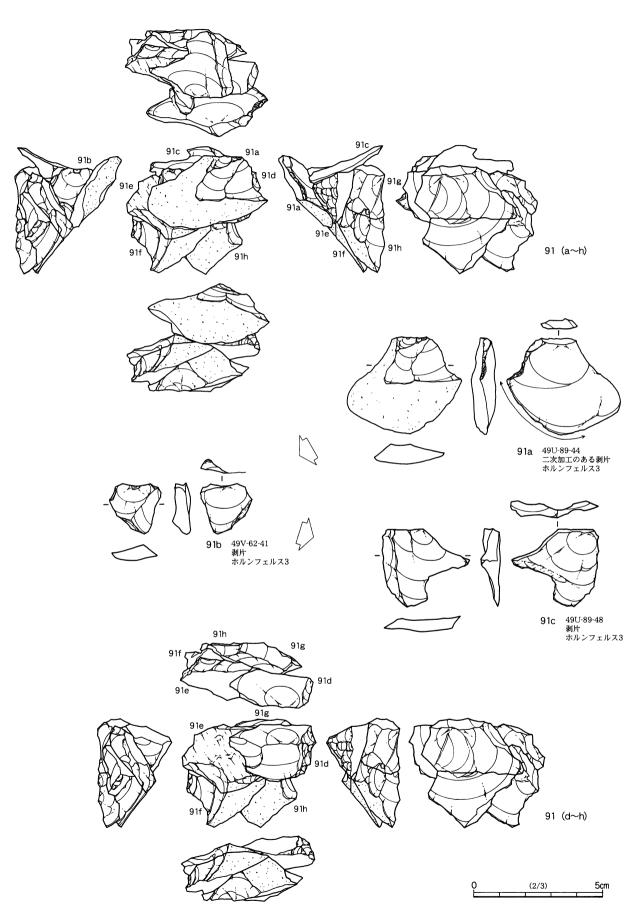
第57図 第4文化層第8ブロック出土石器 (18)



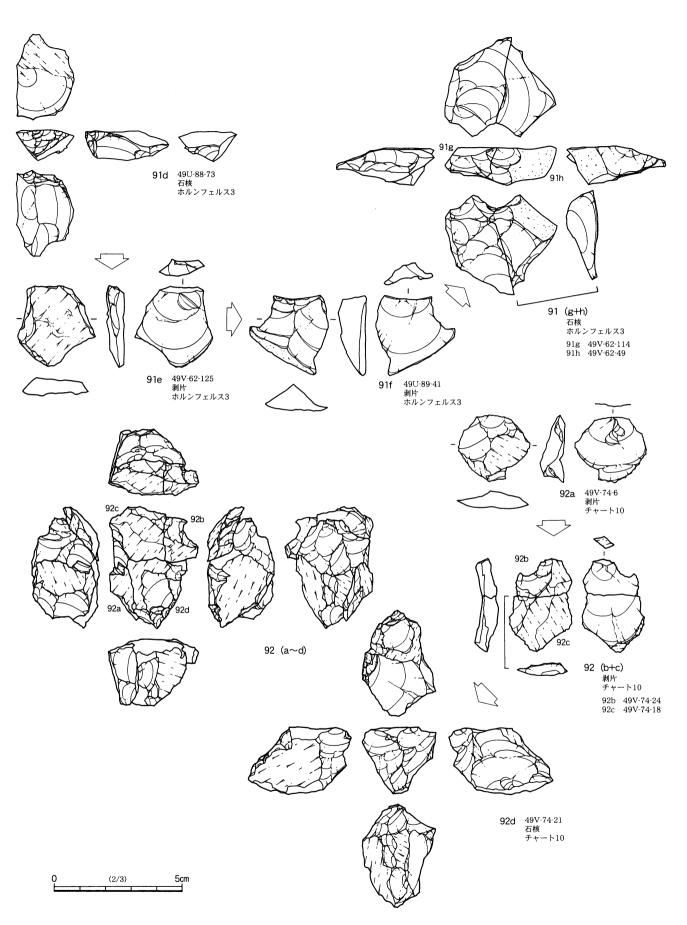
第58図 第4文化層第8ブロック出土石器 (19)



第59図 第4文化層第8ブロック出土石器 (20)



第60図 第4文化層第8ブロック出土石器 (21)



第61図 第4文化層第8ブロック出土石器 (22)

# 第6節 第5文化層

第5文化層はIII層に生活面を持つ。当遺跡では第9ブロックのみが該当した。

第9ブロック (第62~64図、第15表、図版3・19・20)

### 遺物分布状況

遺物は $47V-87\cdot97$ グリッドを中心とした直径20mほどの円形に分布する。遺跡(2)北東に位置し、標高  $17.5m\sim19.25m$  (標高差は1.5m強) で、北西から南東に向かい下降するため、北側と南側に分けて、土層図に投影した。南側の土層断面図には48V-18グリッドから出土した二次加工のある剥片(黒曜石 2)の みが該当し、III層上面に分布する。調査時の断面観察地点を補正せずに掲載したため、西に向かって下降 するような錯覚を覚えるが、北西に位置する47V-84グリッドと東南の48V-18グリッドでは直線距離にして21mを測り、1.5m強の標高差をもって東南に下降している。

器種組成はナイフ形石器 1 点、磨石 1 点、二次加工のある剥片 2 点、石核 1 点、剥片 3 点、礫片11点であり、全19点のうち半数以上が礫片である。

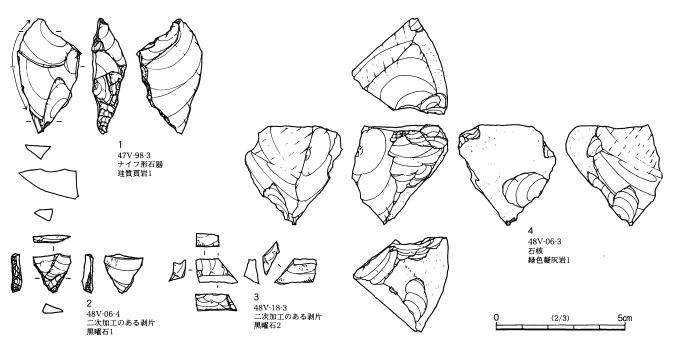
石器の出土レベルは17.141m~18.636m、高低差は1.495mである。

#### 出土石器

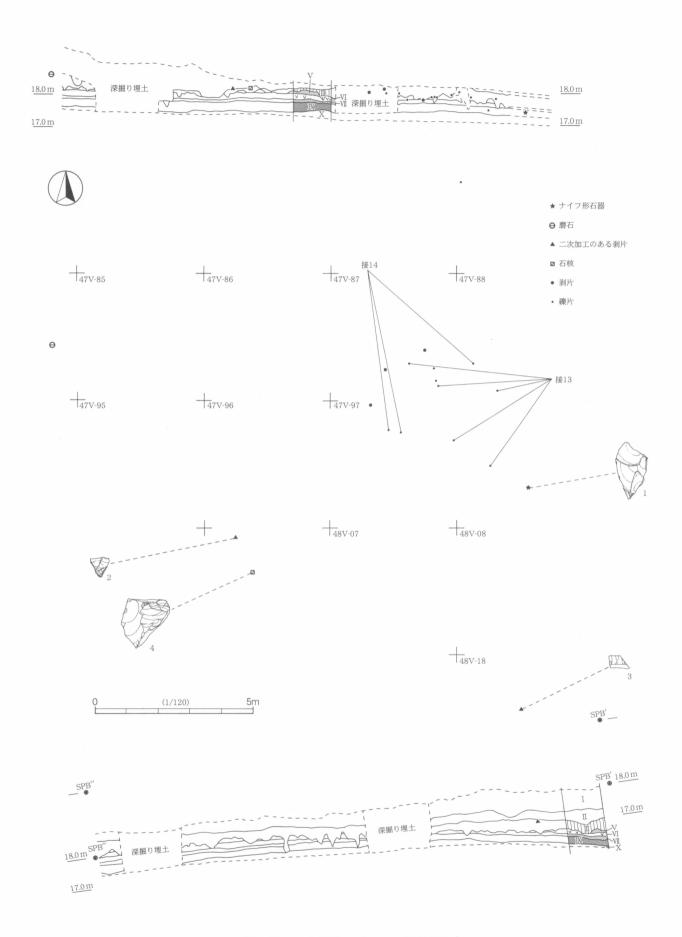
ナイフ形石器 (1) 淡褐灰色〜暗褐色の珪質頁岩 1 で、細粒で均質だが、光沢はない。右側面には背・腹両面から基部加工が施され、素材剥片広縁辺の刃部には使用による微細剥離痕が看取される。

二次加工のある剥片( $2 \cdot 3$ ) 素材剥片の末端に尖端を意識した二次加工が施されており、上部は折れにより欠けている。右側縁下部は $75^\circ \sim 80^\circ$ 、左側縁は $90^\circ \sim 96^\circ$ の急角度剥離である。3 の上・左・右の三方は折れにより欠けている。主要剥離面と底面の作る稜上に小剥離痕が連なる。それぞれ、黒曜石 $1 \cdot 2$  を母岩とする。

石核(4) 自然面は薄い肌色、剥離面は淡い灰緑色の緑色凝灰岩1の打面・作業面置換型石核である。

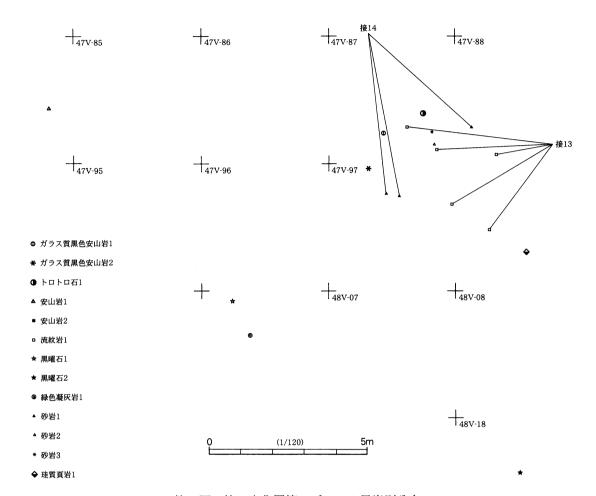


第62図 第5文化層第9ブロック出土石器



第63図 第5文化層第9ブロック器種別分布





第64図 第5文化層第9ブロック母岩別分布

第15表 第5文化層第9ブロック組成表

母 岩 名 / 器 種	ナイフ形石器	磨石	二次加工のある 剥片	石核	剥片	礫片	点数	点数比	重量(g)	重量比
ガラス質黒色安山岩1	0	0	0	0	1	0	1	5.26%	16.10	3.62%
ガラス質黒色安山岩2	0	0	0	0	1	0	1	5.26%	10.89	2.45%
トロトロ石 1	0	0	0	0	1	0	1	5.26%	2.67	0.60%
安 山 岩 1	0	1	0	0	0	0	1	5.26%	111.83	25.12%
安 山 岩 2	0	0	0	0	0	1	1	5.26%	8.04	1.81%
流 紋 岩 1	0	0	0	0	0	5	5	26.32%	120.61	27.09%
黒 曜 石 1	0	0	1	0	0	0	1	5.26%	0.11	0.02%
黒 曜 石 2	0	0	1	0	0	0	1	5.26%	0.96	0.22%
緑色凝灰岩1	0	0	0	1	0	0	1	5.26%	41.48	9.32%
砂 岩 1	0	0	0	0	0	3	3	15.79%	115.97	26.05%
砂 岩 2	0	0	0	0	0	1	1	5.26%	4.89	1.10%
砂 岩 3	0	0	0	0	0	1	1	5.26%	2.09	0.47%
珪質頁岩1	1	0	0	0	0	0	1	5.26%	9.62	2.16%
合 計	1	1	2	1	3	11	19	100.00%	445.26	100.00%

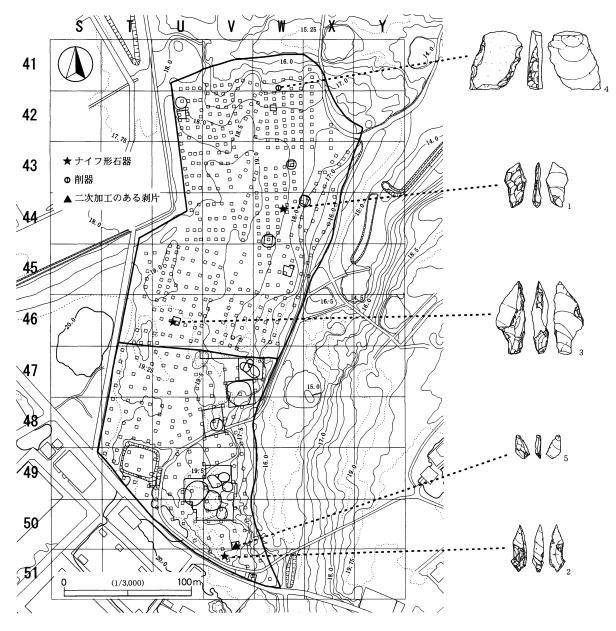
# 第7節 単独出土石器 (第65·66図、図版21)

旧石器時代の遺物のうち、ブロック外及び単独で出土した石器である。全10点を数えたが、ここでは出土位置が不明のものや自然礫などを省いたナイフ形石器 3 点、削器 1 点、二次加工のある剥片 1 点の計 5 点を図化した。

 $1 \cdot 2$ 、 $4 \cdot 5$  の 4 点はブロックの立地する台地の縁、標高 $17m\sim18.5m$ から出土しているのに対し、3 は遺跡範囲の中央部付近(標高19m)から検出された。

#### 出土石器

ナイフ形石器  $(1 \sim 3)$  1 は極微細粒の斑晶を持つガラス質黒色安山岩製である。左側縁基部はゆるやかに抉れ、対する右側縁基部は小剥離による刃潰しの後のグラインディングにより直線状に整えられる。



第65図 单独出土石器分布

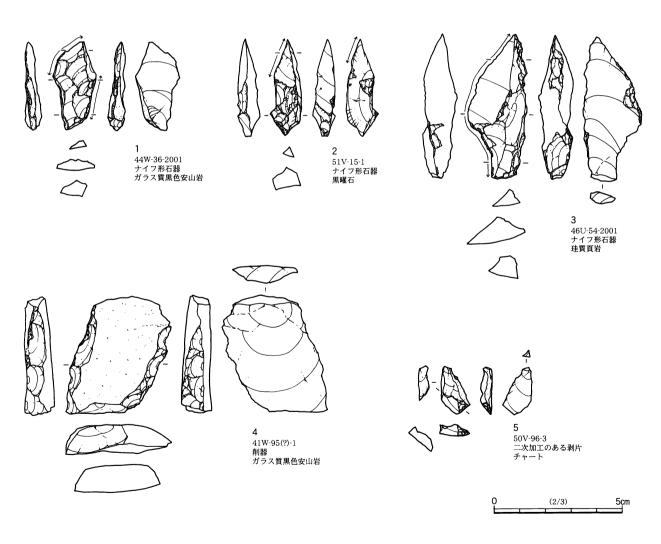
刃部に刃こぼれ状の使用痕が看取される。

2 は漆黒・不透明で、直径1.5mm~2.5mm程の夾雑物を含む黒曜石製である。横打の剥片であり、広縁辺の一端を刃部に、対端を基部に据えている。刃部の断面は三角形状であり、二稜に刃こぼれ痕が看取される。

3は灰白色~淡灰色で、層状の淡黄色部分が混じる珪質頁岩である。油脂様の微光沢を放つ。器長の3分の2ほどの長い刃部を持ち、刃部下の基部は抉れる。素材剥片の広縁部を刃部、打面付近を基部加工し、素材時の打面は一部残される。背面中央部中高部分は石核時の稜上調整痕が残る。

**削器(4)** 早い段階で剥離されたガラス質黒色安山岩製剥片を素材に用いている。両側縁が腹面側から加工され、エッジの角度は78°~88°を測る。

**二次加工のある剥片**(5) 黒灰色で黒縞の入ったチャートが素材である。末端の剥離痕の角度は73°~86°であり、鑿のように直線的な刃部を作出している。出土時の所見ではⅦ~IX層に帰属するとの記載事項があった。



第66図 单独出土石器

# 旧石器属性表の見方

属性表の記載事項は以下の通りである。

挿図番号 実測図として掲載した遺物の番号であり、写真図版の番号とも一致する。ブロックごとに1から順につけた。

打面 Cは自然面、Pは点状打面、Lは線状打面、1は平坦剥離、2以上は複剥離打面で、一は欠損等による打面なし・計測不可を示す。

#### 打角 • 剥離角

打角は剥片の打面とポジティブバルブが作る角度、剥離角は石核の打面とネガティブバルブが 作る角度。

背面構成 素材の情報が失われている石器に関しては記載しないが、背面構成のわかるものに関しては観察される範囲で記入した。Hは主要剥離面と同一方向、Tは主要剥離面と逆方向、Rは右方向、 Lは左方向、Dは背面方向、Vは腹面方向からの加撃による剥離、Cは自然面、Jは節理面。

末端形状 F は直線状、H は蝶番状、S は階段状、O は石核の内側に力が向かったためにアーチ状または L状になったもの。

調整角 削器の刃部、ナイフ形石器の刃潰しなどの調整剥離角。

刃部角 主にナイフ形石器の刃部の角度。

使用痕 Nは刃こぼれ、Hは被熱痕、Sは敲打痕。

欠損 定形的な石器で、欠損部分のあるものを+で表した。

遺存部位 折れたあとに残存している部位。背面側から見た部位を表す。

H:頭部

T:尾部

L:背面側から見て左部

R:背面側から見て右部

中間部の表し方

V-M:垂直方向の中間部

H-M:水平方向の中間部

以下、アルファベットの組み合わせによって遺 存部位を示す。

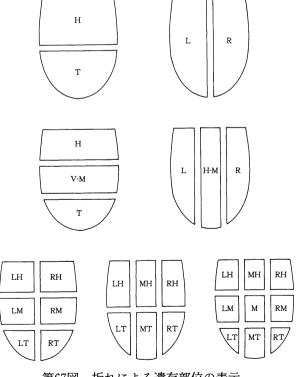
LH :左頭部 RH :右頭部

LM : 左中間部 RM : 右中間部

LT :左尾部 RT :右尾部

MH:中央頭部 MT:中央尾部

M:9分割された中間部



第67図 折れによる遺存部位の表示

第16表 旧石器属性表

番号 番号 (mm) (mm) (mm) (mm) (mm) (mm) (mm) (mm	1 115 O C C	O S C -1236.189	O O O P F	++	O H H R -12359.116 10876.121	O O O F F N -12368.871 100f6.376	O O O O O O O O O O O O O O O O O O O	O T -12358.187 10878.125 S -12357.650 10878.100	H -12366.184	-12358.114 10879.419	- N H -12359.873 10879.566		F L -12366.366	H - 12361.144 10876.439 S - 12360.399 10877.071	-12361.160 10878.190 17.284 -12361.600 10877.743 17.198		R -12362.032 10877.743	11 12362.099 10878.235	0 0 -12362.592 10879.174		-12360.354 10879.711	O -12361.294 10678.145 S T -12362.099 10677.966	F	-12358.474 10880.193 T -12359.234 10880.658	H -1256-928 10880.421 17.148 -12360.107 10880.024 17.156	R -12360.480	20-00 N T -12363.479 10880.748 16.785 17.07 面極続い加工値	N H -12360.438 10883.147	H 17.552	-12223.589 10920.266	-12226.569 10920.407	- H -12226,636 10920,365 17.280 H -12226,633 17.277	-12226.502 10920.767		V-M -12226.971 10921.704	T -12225.971 10921.403 T -12227.272 10921.269	0 -12277.28 10920.901 17.164 F T -12277.28 10920.533 17.288	-1227.004 10920.231	-12227.741	O 1222.28.20 10921.102 17.175
番号 番号 (mm) (mm) (mm) (mm) (mm) (mm) (mm) (mm	1 115 O C C	O O O O O H H N -12366.189 1.0876.144 17.394	O O O P F	O O O O O O O O O O O O O O O O O O O	O H H R -12359.116 10876.121	O O O F F N -12368.871 100f6.376	O O O O O O O O O O O O O O O O O O O	O O T 12358.187 10678.125 O S S 12357.466 10678.105	H -12366.184 10879.419	O O -12368.114 10879.419	- N H -12359.873 10879.566	-12358.847 10879.932 R -12358.236 10878.027	F L -1236,355 10876,146	H -12361.144 10876.439 S -12360.399 10877.071	O H H -12361.160 10878.190 17.284	O L -12361.786 10877.864 17.324	S R -12362.032 10877.743	11 12362.099 10878.235	0 0 -12362.592 10879.174	O O -12361.384 10878.861	-12360.354 10879.711	O -12361.294 10678.145 S T -12362.099 10677.966	F -12357.216 10880.264 17.187 O 53-98 40 -12356.177 10880.366 17.155	F -12258.474 10880.193 O T -12259.234 10880.668	-12359.928   10880.421   17.148 -12360.707   10880.024   17.156	R -12360.480 10880.356 17.255 -12361.369 10880.892 17.182	E22-00 N T -12363.479 10860.748 16.785	86 N H -12360.438 10883.147 16.997	-12227.004 10919.796	-12223.589 10920.266	1 -1228.569 10920.407	H -12226.636 10920.365 -12226.635 10920.633	-12226.502 10920.767	L -12226.602 10921.102 -12226.770 10921.403	V-M -12226.971 10921.704	T -12225.971 10921.403 T -12227.272 10921.269	T -1227.28 10920.901	-1227.004 10920.231	H - 12226.834 - 12226.899 10920.667	-1222/205 10920.104 -12228.209 10921.102
番号 番号 (mm) (mm) (mm) (mm) (mm) (mm) (mm) (mm	1 115 O C C	S O O O O O O H H H H H H H H H H H H H	P	C	O H H R -12359.116 10876.121	O O O F F N -12368.871 100f6.376	O O O O O O O O O O O O O O O O O O O	O O T 12358.187 10678.125 O S S 12357.466 10678.105	H -12366.184 10879.419	O O -12368.114 10879.419	- N H -12359.873 10879.566	-12358.847 10879.932 R -12358.236 10878.027	F L -1236,355 10876,146	H -12361.144 10876.439 S -12360.399 10877.071	O H I 12361.160 10878.190	O L -12361.786 10877.864	S R -12362.032 10877.743	11 12362.099 10878.235	0 0 -12362.592 10879.174	O O -12361.384 10878.861	-12360.354 10879.711	O -12361.294 10678.145 S T -12362.099 10677.966	F         -12357.216         10880.264           O         53-98         40         -12358.177         10880.365	F -12258.474 10880.193 O T -12259.234 10880.668	-12359.928 10880.421 -12360.707 10880.024	R -12360,480 10880,365 -12361,389 10880,892	E22-00 N T -12363.479 10880.748	86 N H -12360,438 10883.147	-12227.004 10919.796	-12223.589 10920.266	1 -1228.569 10920.407	H -12226.636 10920.365 -12226.635 10920.633	-12226.502 10920.767	L -12226.602 10921.102 -12226.770 10921.403	V-M -12226.971 10921.704	T -12225.971 10921.403 T -12227.272 10921.269	T -1227.28 10920.901	-1227.004 10920.231	H - 12226.834 - 12226.899 10920.667	-1222/205 10920.104 -12228.209 10921.102
番号 番号 (mm) (mm) (mm) (mm) (m) (g) 形状 製作角 製像 関像 Throch through the control to th	1 115 O O O O O O O O O O O O O O O O O	0 0 0 0 0 0 H H H H -12386.743	- 12257.00	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	O H H R -12359,116	N F 1286871- N P O O O	- O O O O O O O O O O O O O O O O O O O	O O T 1.2385.187	H -12366.184	O O -12358.114	- 12398.896 - N H -12369.873	-12358.847 R -12358.236	F L -12366.365	H -12361.144	O H C -12361.60		S R -12362.032	-12362.099	- 12362.193	O O -12361.384	-12360.354	O -12361.294 S T -12362.099	F	F -12568.474 O T -12569.234	-12359.928	R -12360.480	E2_00 N T19363.479	86 N H -12360.438	-12227.004	-12223.589	1 -1225.569	H -12226.636	-12226.502	L -12226.602	V-M -12226.971	T -12226.971	-1227.238 T -1227.238	-12227.004	H -1222.7.41	1 -12221.205
番号 報号 (mm) (mm) (mm) (mm) (mm) (mm) (mm) (mm	# C C C C C C C C C C C C C C C C C C C				H:	2 2 0 0 0		0 0	H H	. 0	T 2	~	(L :	T S	H L	. 0 .	S			0	3	S T	F 53-98 40	п O		œ	F F	- H N N N N N N N N N N N N N N N N N N				王			M-V	-	E-	-	Τ:	-
番号 番号 (mm) (mm) (mm) (mm) (g) 形状 型標的 智能 智能 hatch fract fra		0 0		0			0000	0 0	Ŧ		Z		(r. ;		0	. 0 (	8		0	0	1		O F 53-98		TI		20-69	2 Z 8	π.α				:: [4]	F 0		EE	0 0	- tr.		E O
報号 報号 (mm) (mm) (mm) (mm) (mm) (mm) (mm) (mm		0 0		0			000	0 0	Ct.	0		LT			0	)			0	0	: IL		O F 53-98		TI	0 (1.	00-63	86	Ξ.0	D I	ı E		: 01.	F 0	- :	E E	0 4	_ tr_		r o
番号 報号 44号 44号 44号 44号 113.29 113.29 13.25 20.99 47.71 79.95 113.29 23.91 0.36 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00		0 0		0			000	0		0	) )	CL.			0	)			0	0	= 12		0		I I	0 12	177	11	Ξ (	E	LI	1 =	: CL.	F 0	- :	EE	0 4	- t-		E 0
番号 番号 (mm) (mm) (mm) (g) 形状 型標角 智能 智能 Frod Frod Frod Frod Frod Frod Frod Frod		0 0		0			000	0		0	) )	II.			0	)			0	0	T.		0		II	OEL	177	11	Ξ (	E	LE	1 =	(r.	T 0		I I	0 4	L IL		0
番号 番号 (mm) (mm) (mm) (gg 形状 変腫的 顕微 Hyd. Hyd. Hyd. Hyd. Hyd. Hyd. Hyd. Hyd.	311	0		0	0	0 0	0 0	0	-	0			C	0	0	(	0	(		+					+		$\parallel$	$\parallel$	H		$\parallel$	+	H	+	H	+	H		0	_
番号 番号 (mm) (mm) (mm) (mm) (m) (g) 形状 型標角 智駿 智駿 mva have have have have have have have ha	311	0		0	0	0 0	0 0	0	-	₩				0	0	(	0			+	$\dagger \dagger$	$\rightarrow$	-		'					┿		_1		- 1	1 1	- 1		++	0	1
番号 春号 梅号 (uma) (uma) (g) 形状 愛腊角 智能 関線 Parks Frack Prack Pr	) -	00		0	0	0	0							0	-	₩		H	+		$\forall$	0		-14						$\mathbb{H}$		Ŧ	$\parallel$	0		-	0	H	++	-1
番号 番号 (mm) (mm) (mm) (g) 形状 対離的 顕微 顕微 H rays, rays, rays, rays 113.29	) -	00		0	0	0	0		+	H	$\dashv$	-	$\mathbb{H}$		0			++	0	-			0		0	0	0		0	+	)	$\pm$	$\parallel$	0		$\pm$	0	0	$\prod$	0
番号 番号 (mm) (mm) (mm) (g) 形状 型標的 智能 智能 14 (7.259 113.23 143.25.0 79-95 1 1 10 51.20 41.56 20.59 47.71 0 11.11 12.80 3.01 0.35 0 0	) -		C		0		+	d		1 1	1 1	- 1	1		0		+		0	+		0		0	0	0	+-+-	H		0		+	H	0	H	0	₽₽		+	0
番号 番号 (mm) (mm) (m) (g) 形状 発標角 翼線 翼線 1 4 72.59 113.29 152.03 1432.50 79-95 1 10 51.20 41.56 20.99 47.71 1 10 51.20 20.90 70.36	) -		C	++	+	11	1 1	-+-+	Ţ		0	1		0		0	+								1		00	++				‡	Ħ	1	0	0				1
番号 番号 (mm) (mm) (gg) 形状 製作的 劉毅 1 4 77.289 11.329 18.25.0 1 10 51.20 41.56 20.99 47.71 1 11.11 12.80 3.01 0.36	]-	115		$\dagger \dagger$	$\rightarrow$	$\prod$	+	00			0	0		00	00		5		50	00		+	0	00	00	00		0	000	0	)   	00		00	╁┼	0	00		00	0
番号 番号 (mm) (mm) (m) (数状 1 4 72.59 11.329 15.23.50 1 10 51.20 41.56 20.99 47.71 1 11.11 12.80 3.91 0.36	]-	115	مارراه	++	Ц	$\parallel$	$\parallel$	$\parallel$	1		n	6																				1	$\parallel$			1				1
報号 報号 (mm) (mm) (g) (g) (12.59 H2.59 H3.29 H3.29 H3.25 H3.	Ш	$\vdash$	+	6	95	£   5	99 103	110		П	90	70-10	6	109		104	109	TT	+	+	+	+	+	+	143	+	Н	106	1	1119	- 6	- 118	118	118	1 8	S 1	117	114	108	106
報号 報号 報号 (mm) (mm) (mm) (mm) 1 4 72.59 113.29 152.03 17 10 51.20 41.56 20.99 11.11 12.80 3.01			200	16.54 C			4.31		1.50 0.24 C		1.46	3.38	1.76	5.91 3	3.85 L	1.45	2.54	114		38 2	Ш			2.11 -	.53 C	1.74 I		32	72 P	131	12 1	.33 L	191	- 1 28	- 74	1 14.	1 99.	10	0.50	.36
報号 報号 (mm) (mm) 1 4 72.59 113.29 1 10 51.20 41.56 1 11.1 12.80	36.54 14	5.95		16.05		$\perp$	8.70		_	$\perp$	$\perp$	5.84		6.74	Ц.	11	_	10.72		13.97	+	$\perp$	2.35	$\perp$	3.15	Щ	7.25	44	$\perp$	$\perp$	$\perp$	ᆚ	$\perp$	_	Ш	$\perp$	5.27	ш		2.95
番号 番号 番号 (mm) 1 4 72.59 1 1 10 51.20				27.95	$\perp$	11	_	45.53		4	11	33.61	Ш			11		26.36		_	18.59	$\rightarrow$	$\perp$	-	$\perp$		Ш	17.52	$\perp$	11	7.00		$\coprod$				30.43			16.73
番号 番号 番号 1 1 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10				43.95	$\perp$	$\perp$	$\rightarrow$		-	4	$\perp$		+	_	-	+-		21.93			+	$\rightarrow$	35.20	_	15.30		₩	4-1	+	1-1		_	+	12.61		-	14.45 3	-	+	11.37
中 一 一 。		119	123			121			10	117	П	116			120	118	2 2		117	120	2		121		1	118	ū	12				1		122		_	122			Ï
ate ate	- 22 6	3 7 1 8b	8 8		-	2 1 12a	- 2	- 8	3 -	2 10a	1 1 3	= -		1 -	1 9a 1 9b	19	5 6		2 10b	1 - 9	2	- -	1 11a	- -	2 2	1 6a		1 -	- -		= -	+	-	1 1 2b	<u>.</u>		1 2a	-		2
市が 流紋岩 砂岩 ガラス質黒色安山岩	高紋岩	ガラス質累色安山岩 ガラス質累色安山岩	ゲラス質黒色安山岩 ゲラス管黒色安山岩	ガラス質黒色安山岩線の角が	<b>秦色擬灰岩</b>	初ラス質無色女山岩 被囲産建質頁岩	ガラス質黒色安山岩ガラス質黒色安山岩	ガラス質黒色安山岩ガラス質黒色安山岩	砂岩	グラス質黒色安山岩	ガラス質帯色女山岩玉藤(メノウ含む)	主質頁岩 前岡産珪質頁岩	ホルンフェルス	7ラス質黒色安山岩	ガラス質黒色安山岩ガラス質黒色安山岩	ゲラス質黒色安山岩	79.7質黑色安山岩 75.7質黑色安山岩	プラス質風色安山岩	7人員帰巴女山石 7ラス質黒色安山岩	79.7質黑色安山岩	プラス質黒色安山岩	/ラス質黒色安山岩 /ラス質黒色安山岩	<b>建質頁岩</b> 樹岡産建質頁岩	ガラス質黒色安山岩 頁岩	超頁岩	ガラス質黒色安山岩ガラス質黒色安山岩	微岡産建質頁岩 ■昭 z	開力	ガラス質黒色安山岩	ラス質黒色安山岩	禁艦石 ガラス質黒色安山岩	ガラス質黒色安山岩ガラス質黒色安山岩	ガラス質黒色安山岩	ラス質黒色安山岩	ラス質用色安山岩	7.7 質黑色安山岩	ガラス質無色安山岩ガラス等国の安川岩	テス質器色安山岩	ガラス質器色変山岩ガラス質器色変山岩	カフス資料的女山谷黒曜石
西梅 西梅 聯片 神片		剥片 使用痕のある剝片 オ	1	製片		度のある剥片	製片 割片 オ	型片 製片 カカ		· 美	セ校 使用底のある剥片 3	聖形石器 (片	刺片		刺片			石林			割片		7形石器											母片 カ					かん か	
		0012 录		8000			0014 春	-		0000	0022 伊					1 1	- 1	0010			0015		0003	1 1	0000 存 4	$\Gamma = \Gamma$	图 9000	$\overline{}$	2016		$\neg$	第 5002 3002	$\overline{}$	2008 整整			2013 剥	_		2022年
47V-37 47V-39 47V-39	47V-39	47V-48 47V-48	477-49	1 _ 1 _	$\perp$	$\perp$	$\rightarrow$						1 1	47V-59 47V-59	47V-59 47V-59	1 4	- 1	47V-59	- 1	477-59			47W-40 47W-40		47W-40 47W-50	-		47W-50	44W-19			- 1	1 1	- 1			44X-10			44X-10
第1プロック 第1プロック 第1プロック	1/2/2	H-	الله		12	\$   <del>\$</del>   \$	412	\$ 5	4 4	. 4114	++	1/2	1	20	1000	7,00	1.77	10,0	10,00	7000	70%	70%	第1ブロック 4 第1ブロック 4	第1ブロック 4 第1ブロック 4	第1プロック 4第1プロック 4	1000	第1プロック 4	70.07	第2プロック 4	7007	7007	7007	70.77	7000	プロック 4	70,07	1000	7000	第2プロック 4 第2プロック 4	1000
	1	プロック	7007	70%	70% 47	70 × 47V-49	ブロック 47V-49 ブロック 47V-49	ブロック 47V-49 ブロック 47V-49	プロック 4	70.07	70%	70%	121		11/11/	4 Dil	7/7	וועוי		2112	41 (-1)	ᆲᆲ	ㅋㅋ	-14	111	1-1-	والتوا	الدان	14311	انتاه	121111	22 2	123	ثالث	1631)	第27	第2,	第2,	第27	第27
第1文化層 IX 第1文化層 IX 第1文化層 IX 第1文化層 IX			第1プロック	第1プロック 第1プロック	第1ブロック	第1プロック	第1ブロック 第1ブロック	第1プロック 第1プロック	第1プロック 第1プロック	第1ブロック	11					$\mathbf{H}$				- 1	11		- [ - [					11	第2	無	第2	427 162	4705	熊熊	第27			11	1.1	1 1

																																						1																													
備考																																4片で1つの際片															/-48-975 ボルーノの割け	47V-48-8と2片で1つの製片																			
(里) 距離	17.064	00.01	17.108	17.016	16.996	16.997	16.992	18.037	18.052	18.053	18.050	18.008	18.046	18.036	18 063	18.070	18.082	18.078	18.095	18.069	18.065	18.045	18.063	18.075	18.067	18.048	18.022	17 886	17.787	17.802	17.775	17.925 4/5	17.916	17.763	17.77	17.925	17.907	17.849	17.495	17.618	17.728	17.950	18.007	17.948	17.959	18.048	18.112.47	18.095 47	18.040	18.038	17.935	17.890	17.855	17.965	17 065	17.845	17.830	17.878	17.990	18.015	18.007	17.750	17.929	17.869	17.810	17.884	17.818
Y座標	10822.817		10822.912	10822.077	1822.571	10822.685	1822.362	10911.415			910.448	10911.318	912.212	912.229	10892.820	+	10892.686	892.637	10892.527	10892.527			892.443	10892.418	892.369	892.308	893.122	10876.238	_	_			_	10878.036		-			_			10871.813			10873.456	10873.308	873 667	10872.907	10873.202	10873.498			10875.904	10875.714	10875 046	275 862	10875.904			10873.202	10873.202	14.828	376.104	376.024	10876.830	10877.147	12.999
X磨点	-12147.618 10	$\overline{}$	-12149.023 10		12148.985 10	-12148.776 10	12148.548 10	-12199.687	+	1	12199.525 10	-12197.995 10	12196.550 10	12196.570 10	-12257 554 10			-12257.457 10	-12257.457 10	-12257.530 10			-12257.592 10	-12257.518 10	2257.603 10	2257.579 10	2257.316 10	-12350.814 10		ᆤ		-+-	-+-	-12352.443 10	-12352.580 10	2354.040 10		$\rightarrow$	$\rightarrow$	-12354.865 10	2352,511 10	-12357.947 108				-12358.025 108	-12358.173 106	2358.785 108	-12358.764 106		-12357.181 106		-12356.970 108	-12357.645 108	201 000 100	-12358 890 108	-12359.123			-12358.173 108	-12358.236 108	2358.236 108	-12356.437 108	2357.137 108	-12356.990 108	-12356.086 108	357.308   10a
人	Ė			ľ	Ľ		1	ľ	ľ	+			-		ľ	ľ	Ė	1						T	-			ľ							17	7	7	7		7   7		7	T	-	-	7 7		7	-	-	7	7	-	7			17	7	-	7	7	7	-	7	7	7	7
度 節 節 位	œ	I	-	2	2		-	3		L			-	1	-	L			4	1	1		L		1			2	-			8	- -	1					1		I	Æ	L			1	α				Z.		1	1		1	-	1				].	7				
使用痕 被熱痕	$\mathbb{H}$		+				1	+	Ξ	+	H	Ξ		+	I	: I	Ξ	Ξ	Ξ.	נום	=	: =	Ξ	Ξ	I	Ι:	Ξ_	-	Ξ	Ξ	Ξ	=	2	ZI	I		Ξ	-	Ξ	+	I	-		-	<u> </u> ;	- 1	-	-	Ξ		-	Ξ:	=	= =	+	1	+	-		Ξ	王	1	=	=	-	Ξ:	Ξ
調整角 刃部角	+	29	+	ŀ	L		+	+		86 38			+	+	-	F	-			+	-	-	_		1	+	+	+	-	-		+	9	9	L			-	4	+	1	-			1	1	+	-			4	-			-	-	1	L				-	-	1	1	4	_
米 粉 粉 粉 粉 粉	E	- 60-67	S .	12	Ī	I	IL.	1.	┝	F 79-89			0	+	+	+	-			+	+	+			+	+	+	I	-			-	7 00-40	7	-	Œ.		+	+	+	ł	+	0	ſī.	ſĽ.	-	0			Œ	-	+	+	+	-	-	(I	. 12.				IL (		1		+	-
より居	$\parallel$	1	+	+			$\dagger$	+	-	H	Н		1	+	$\dagger$	-	h	H		+	t	-	H		+	+	1	+	-		$\parallel$	+	1	+	-			-	+	+	+	ľ		7	7	+	+	+		H	1	+	+	+	13	+	+		H		-	-1	+	1	=	+	+
背標				L			1						1	1	1	ļ	Ĺ			#	ļ	ļ			1	1	1		ļ			1	‡	1	L			1	1	1	ļ	ļ		1	1	#	1	ļ				1	1	1	‡	1	1	ļ	L		1		1	1	1	+	1
音練 > 節数 を を を を を を を を を を を を を を を を を を			1	С	-	0	+	0		-			+	+		-			+	+		-	-		+	+	Ť	+	-		1	+	+	ł	-		+	+	+		H	-	0	9	+	+	C	0			+	+	+	+		+	t	0			+	1		+	+	+	4
背繰り面成り		1	1	Ī			1	ļ				+	0	1	ļ	1				1	ļ						1	C	╀			1	1	Ţ			1		1	1	Ī		0		1	1	ļ	T				1	1	1	ļ	ļ	ļ				1	1	1	1	1	1	
	0	0	+	+		0	+	+	-	-		-	0	+	ŀ	-			+	Ŧ	ŀ	-	L		+	+	+	C			+					0		+	+	+	+	-	H	+	+	+	ł	+	Н	0	+	+	+	+		+	C				-	0	+	+	+	+	-
背擦下面成下	0	1	1	L				İ						1	1					1		İ			1	1		С				1	1	$\downarrow$					1	İ	l				0	1					1	t	1	1	Ī	1	C	0								İ	_
選問 発動 神楽 神楽 神楽 神楽 神楽 神楽 神楽 神楽 神楽 神楽 古	0	0	) 	C	0	0	0	0	-	0			0	+	+	+	H		+	+	+	-	-		+	+	+	+	-					+	-	0			+	-	-	0	0	$\dashv$	+	+	1	-			0	1	1	-		1	С				-		0	-	0	4	4
おいる	H	+	$\dagger$	T			+	+	ŀ	ŀ				$\dagger$	t	ł	H			1	t				1	1	+	+				1		+				+		+	t			1	9	+	+	$\frac{1}{1}$			1	+	+			+	-	1			+	+	+	+	+	+	-
打角剥離角	121	Ξ	- 90	3 '		128	1	1		107			123	60-74	t	T	h			Ī	T				1			116	+			1	, ,	+		111				67-79		122	,	105	123	T	133	-		105	,	1	1		137	5	122	82	71-76		1	, 8	06	- 6	100	+	1
打形面状		2	-	,	ŀ	-	,	1		U	1 1		-		T	T				1	T					1	1	U	1			1	+			-			Ţ	T	T	-	1	7	_	1		) 1	1	C	,	1	1	T	-	+	-	, 0			1	اد	+	1	-	1	
(3)	2.19	20.13	23.08	0.86	0.39	1.61	0.08	1.04	40.58	8.23	104.46	90.12	19.18	70.86	264.85	549.08	164.30	544.16	372.07	208.35	256.77	19.13	190.33	232.57	619.49	7.26	7.23	80.9	86.40	34.39	90.06	133.12	4.0	83 93	108.82	3.19	11.53	129.21	80.54	27.10	6.94	8.27	1.00	0.93	2.94	108 78	8 77	0.75	13.66	9.10	0.68	7.70	57.74	23.06	12 27	13.67	3.57	5.34	86.58	22.70	1.98	0.61	0.30	13.72	1.68	33.76	130.87
最大犀 (mm)	7.56	14.10	7.06	3.89	2.07	6.41	1.20				39.32					64.98	42.13	60.72	55.74	30 01	30.29	18.34	45.93	42.42	61.63	13.74	12.06	67 6	32.82	22.66	29.73	41.97	80.2	25.66	25.95	5.98	16.31	41.77	36.13	21.99	9 28	12.64	7.47	3.95	6.26	29.41	10 98	5.85	18.53	13.35	5.36	12.74	7.53	23.67	06.07	96 73	7.35	6.90	33.87	17.54	10.80	3.67	3.10	18.11	4.42	20.19	35.26
极大幅 (mm)	24.38	36.57	20.02	17.82	18.00	17.25	9.32	12.21	50.33	21.09	50.68	58.96	47.61	48.93	115.32		56.76	76.03	05.33	97.50	69.11	45.65	52.07	55.70	04.70	33.30	38.57	20 72							50.36	31.77	21.99	- 1					13.41											30.95							13.82					38.25	
最大長 (mm)			35.23								47.55					35.69	64.90	21.26	51.46	70.07	78.83	29.01	57.33	69.02	70.98	24.01	86.98		1_			l_					- 1						14.70	- 1	- 1	-	- 1	1	1 1		- 1	- 1	- 1	- 1	- 1	- 1	1		1 1		- i	- 1	- 1	- 1	- 1	- 1	- 1
後報		1		t											LC.	ur.	2	3 1	4	ţ	F 8	2	-	1	1	27	4		7	8	7	6		œ			6	6	1	t	80			1		0	n =	=	6		1			2 5				-		6	6	1	Ť	1	1		115
当	2	-	,	2	_	3	_			2	-	2	-	2			-	2	2	200	2 2		4	4	2	- 1	7	1 4	2	3	2	1	2 -	3	9	2	_		,	7 0	2 00	1 2					1 6	2 22		3			ok .		-				3	1						I	
争争	果	報:	磐	ł		報日	+	+	-	聖日			中中	+	ł	ł	F	Н		+	ł				+	+	+	班当				+	(°*	ŝ	F			-	-	\ <u>1</u>	Q I	中央	H	+	+	+	来日	聖		ĸ	ĸ	1	+	7	39	2	H	K	K			K	K	,	K	+	+
石材	ガラス質黒色安山岩	ガラス質黒色安	ガラス質器色変山岩西	東海	珪質頁岩	ガラス質黒色安	珪質頁岩	F+-1	安山岩	ガラス質黒色安	流紋岩	流紋岩	ガラス質黒色安	4-4-	報名	2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年	流紋岩	硫紋岩	6%	机权和职业	海拉斯	流紋岩	流紋岩	硫紋岩	硫紋岩	流紋岩	砂石	ガラス管馬色安	施紋岩	硫紋岩	荒紋岩	砂船上	非語なった中	を 単数率 単数率	流紋岩	黒曜石	砂岩	60%	机紋岩	ボルンノメル	布紋岩	ガラス質黒色安	建質頁岩	黑曜石	黑曜石	多种	が石ガラス智黒色安	ガラス質黒色安	砂岩	ホルンフェルス	ホルンフェルフ	流紋岩	机权和并代码	机秋石油体化型	がある ガラス管理各字	作なが	<b>派牧光</b>	ホルンフェルス	ını	砂岩	砂岩	ホルンフェル	ボゲンノドウ格等引	1   0	ホルンフェルス	安山岩	机秋石
器種	刺片	大加工のある知片	ic	K de	dr-	  -  -	±-	41-		ナイフ形石器					4-																		TO SAME	VI#CCOCATT													-							داع			4-				4-	4- I			4-	4-	
遺物番号	100	1000	100	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	704 慰	2002 潮)	900	900	307 翻	708	900 職	010 傑片	904 涵	005	2000	2003 離中	_	005 職	800	2002	200	010 藤元	911 職	012 聯片	913 職	014 年	015 寒	0003 部片	704 翻	005 蘇片	200 職)	0003 報力	#\^	102 部	106 職	(隆 200	008 礫片	906 趣	110	012	115 日	103 選	0003 44)	904 製片	302	1000 銀円	108 電影	(  6000			113 章	014 年	第 3	10010	118	010		0021 製片		$\overline{}$	0025 職)	$\neg$	$\neg$	_	_		ᅥ
グリッド 遺物			1-25	-25	1-25 21	1-25 2	-25 2	1-47 20	1-47 21	1-47	43W-47 2009	7-47	7-48 2	7-48				/-93	7-93	44W-93 20	-93	-93	1-93 2	/-93 Zi	7-93	-93	2 2		-29	-29	,-29 O	477-38 00		30	-39	-39 00	47V-39 00	-39 O	-39 0 8	66-39	-39	-47 00	-48	-48 0	48	48					-48 00	48	200	5 6	0 87	48	48	1	1 4								- 1
	72 42U	77 42L	27 42L	421	12 42U	77 42U	√2 42U	12 43W	12 43W	7.7 43W	12 43W	√2 43W	77 43W	27 43W	44W	17 44W	12 44W	27 44W	27 44W	27 44W	12 44W	7.7 44W	12 44W	27 44W	27 44W	27 44W	27 44W	47V-99	17 477	v7 47V	17 4TV	477	417-38	470	12 4TV	v7 47V	v2 47V	77 47	27 47V-39	477	17 470	17 477	27 47V-48	v2 47V	<i>27</i> 47V	77 47	477	47V-48	17 47V	17 4TV	12 4TV	27 47V-48	77 41V-48	77 477-48	177	17.	17 470	27 47V-48	v2 47V-48	17 47V	27 47V-48	477	77 477	77 477	77 477	77 47V-49	1/2 41V
44°0£	第3プロック 42U-15	第37口	第37日	第37日	第37中	第3プロ	第37口	第470	第47日	第47口、	第4プロ、	第4プロ、	第47口	第47口	第5ブロ	年5プロ	第5プロ	第57口;	第57口	第57日	無ちプロ	第57中	第570、	第5プロ;	第57中	第57中	第57中	筆6ブロ	第670	第6プロ:	第6ブロ、	第67中,	第6プロ	年のプロック	第670%	第6ブロジ	第6ブロック	第670	第670、	第6プロック	第6ブロッ	第670%	第6ブロック	第6プロ、	第6ブロック	第67日、	新6人口、	第6プロック	第6ブロッ	第6プロ、	第6ブロック	第670%	#50 / U.	新のプロ、	新らんし	新らんし、	第6プロッ	第67中	第6ブロッ	第6ブロッ	第6ブロック	第670、	第67日、	新6ノロック	第670%	第6プロック	第0/コン
办图干量	第3文化層 皿~V 3	<b>^</b> □	A~E	> ~ E	<b>∧~</b> 目	N~II	^~□	<b>^</b>	^ III	<b>^</b> ~≡	第3文化層 II~V 第4プロック 4	л~ш	<b>^</b> □	Λ~Ⅱ	^~■	^~■	第3文化層 田~V 第5プロック 4	^□	<b>∧~旧</b>	^~ III	^~E	\   	^=	^□	<b>∆~</b> 目	^~I	^~ <b>=</b>	\ \~ II	\^~B	<b>^</b> □	л~п	^~II	^ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	^~ II	<b>∆~</b> □	<b>N~</b> ■	л~п	<b>∧~旧</b>	^ 	^ = N	^~E	<b>∆~</b> □	第3文化層 皿~V 第	Λ~Ш	^~III	^ ~ E	^~ III	^~II	<b>1</b> ~ ■	л~п	^ II	^~III	^ = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	^ = N	) ~ E	^~E	^~E	^~E	л~ш	л~ш	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	^~III	^~III	^~	^~III	^~III	^ ^ =
文化層	3文化層	3文化層	(3文化層	3女作團	3文化層	3文化層	3文化層	3文化層	3文化層	3文化層	3文化層	3文化層	3文化層	(3文化層	34小屋	3女化局	3文化層	3文化層	3文化層	3文化階	3女作園	3文化層	3文化層	3文化層	3文化層	3文化層	3×12/6	344	3文化層	3文化層	3文化居	3文化層	3大化園	3文化層	3文化層	3文化層	3文化層	3文化層	3文化層	3X1C/B	3文化層	3文化層	3文化層	3文化層	3文化層	3大化區	3文化图	3文化層	3文化層	3文化層	3文化層	3×10m	3715	3×100	3女が屋	1000	3文化層	3文化層	3文化層	3文化層	3文化層	3文化局	3文化層	3X1C/B	3×(C)	3文化图	3×10/81

金林	H 11 H 12 H 12 H 12 H 12 H 12 H 12 H 12	な聞きなどがら						風化が激しく、風性に疑問もの													第8ブロック-Bと接合		A 44 ( 1 4 - ) - 144 ( 1 4 - )	界8ノロツバ−BC使否											1枚?	18.676 49U-88-143と2片で1つの剥片 第8プロック-Eと接合	90-88-102と2片で1つの氷片	本書との オガイドマギュー・	数大利機の2 11国11日1日1日1日1日 2011日	00 00 140CEA C1 20/4/A															聖下敷材の石核	VI 3447 27 H1X															
<b>泰克</b> (用)		18.388	18.421	18.357	18.406	18.362	18.366			18.282	18.397	18.374	18.341	18.333	8.359	18 438	00,400	18.635	18.767	18.665	18.720	18,683	06.79	18,595	18 651	18 493	18 624	8 500	9 752	18 529	18.700	18.745	18.754	18.747	18.785 4	18.676	18.680 4	18.699	10.300	18 715	8.697	18.780	18.986	18.686	18.686	18.805	18.760	18.757	8.638	18.725	8.918	17.21	10.010	18 757	8 675	978 0	18,639	808	18.600	18.620	18 665	8.736	8 661	18.610	8 637	18.690	8.780	8.642	8.651	18.648	
Y座標 想	9	10850.152	50.633	969.09	51.544	-+	10851 954	10851.929	51.614	10851.929	200.09	10849.056			10852.525	10840 301	_L_	10834.272	30.547	0830.961	10829.401	_		10835.482		+	+-	+	+	.1-	+	+-	+	-	30.929	-	-+			10831.020	+-	+-	10831.725	+	+-	10830.706	10830.547	10830.579	-	-	+	+	+	+	+	10021 700		10831 757		+	+=		3 2	200	10831 980	10830,738			0.802	10830.802	
X座標 Y	000 000		-12400.427 108	-12400.287 108	400.953 108	_	-12401.478 108		401.969 108	403.686 108		-12402.460 108	$\rightarrow$	-	-12400.953 108	-12404 907 108	100	-12446.621 108	-12451.556 108	451.715 108	-12449.773 108	-		-12450.091 108		+-	4-	-	10455 007 109	154 348 108	-	4-	153.052 108	-12453.052 108	153.275 108	-	$\rightarrow$	-+-	_	-12453.362 108	_		-12453.753 108		+	-12452.288 108	-12452.383 108			-12452.861 108:		-				1045 500 100	-12453 320 108		-12453 211 1083		+	+		-		-12453.593 1083		+-		-12453.498 1083	
× ×	-	-12	-12	-12	-12	-12	21 2	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	21 5	117	-12	-12	-12	-12	-12	21-	-12	100		-12	2 61	1	-19	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	21-12	-12	-12	127	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	21:	21-15	-12	-12	91 6	-12	12.	-12	-12	121	-12	120	-12	12.	-15	-12	-12/	-12/	-124	
遺存 節位			ľ			F- :		F	Ĺ		н	LT			1	I	T	Ī				Ξ		1				٥		Ī	İ			۲	I	Γ	Æ		E	1		Ξ		Ī		٢	L	ı	T							1		İ		Ĺ	l	İ	Ì	t	t		F		F	-	
4 使用痕 被熱度	-	z			z		1		L	L				1	-	1		Ξ	_		Ξ			=	]		3		1	1				L		z				1	1		L	-	L					1											1		1		1	L				ļ	
調整角 刃部角	1					-	17		L	L				1	1	2 46.67						_		1	1	1			1	1		7 68-76					4	1	1	-		1											1	1	1	1	1		L	1	1	1	1			15			1	L	
	1	1	-	_			17-63	03_0	L	L				-	1	1	00_00	-				52-81	1	+	1	+	+	1	+	1	-	84-87					_	4	-	-	+	-	59-72	1	-			Н	52	1	1	-		-	+	1	1	1	-	1	-	1	1	-	-	60-96	3	-	1	1	
ポン田 米 米 米 米	-	) I	- 1		0	u-	+	II.	=	12.	-	Œ.	0		-	- -	-	-	Ξ	0		+	1	-	1	1	1	2	1	12	1	1	0	IT.	-	Ξ	-	(L.)	= =	-	+		\sigma	0.	0	S	ſτ		<b>д</b>	S	ш	S	1	E	-	1	-	-	+	(I	- 0	, 0	1	ı T	=	(I	. [1	. [1	L CI	. IL	
背棒」面成」	+	c				+	$\dagger$	ł	F					+	+	+	$\dagger$	+				+	+	$\dagger$	$\dagger$	+	Ŧ	+	ł	+	+	$\dagger$						+	+	+	+	+		-	+				H	+	+	+	1	+	+	1	1	1	Ŧ	ł	+	t	+	$\frac{1}{1}$	+	+	-	-	ł	+	
存練り面成の	(	o c	0			0		C	┾	┝	0	0		0	C		ļ					1	1	1	1	C		1	1	ļ		ļ	L					1	1	1	ļ		С		0							1		1	ļ			İ	ļ	I	C	+	Į		Ī	С		ļ	T	I	
背面 岩面 橡成 橡胶 D V			-			+	ł	-	0	-			0	+	+	ł	+	+				+	+		7	1	+	0	1	ł		-	-	0		0	0	00	1	+	+	C	+	H	H			0		1		+	+	+	ł			C		-	C	+		+	+	+	+	+	+	+	
背標し面成し	1	I	ļ			1	ļ	O	⊢					1	1	C		L				1	1	C	+	c		ļ	Ţ	1	ľ	Ì.	ļ					0	1		ļ	ļ	ļ	ļ	L	0					1	1		1	1	1	1	T	1	Ĺ	İ	l	c	+	t	c			İ	İ	
有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有 有					0	+	+	C	0				0	+	+	ł	+	-				+	1			+	+					+	H	L	0	0	-	-		+	-	-	+	C	-		C	0	$\perp$	1	-	+			1	+	+	+	+	-	C				+	-	-	-	-	Ł	
育	+				0	0		c		0	0	0		0	1	c			0			0				C					c	o		0	<u> </u>	Н	0	0	+	1	l	c		+	0	0	$\vdash$	Н	0	0	0	+	+	+	+		+	c	+	C			+	C	+	C	oc			0	
展題 跨翻	1	1	0				-	_	L	L				0		1	-	L				-	-			1	L	1	1			-	L					0	1			С	C		0									1	1	1		I					I		I	I	I			I	
き 打団 智勝	4	4, 6	2 10	83	0	-	-	+	_	_				9	35			+		91		1	23	1	+			1				-	<u> </u>	-	2	3	2			- 6	24	0	$\perp$	$\downarrow$	Ł	-		03	Н		4	+				2 .	+	1		-			1	+	.  9		-	+	-	ļ	
打面 打角 形状 剥離角	+	2 114	+	64-83	C 10	'	114	<u> </u> '	93	2	Ξ	_	1	116	*	ין ב	116		79	80-91		<u>'</u>	20-83	001	1	118	+		3 5	5 8	121	1	78		12	119	12	117	2	01-0	82-0	T	100	1	121	'	-	112	-	92	1	6	2	27 5	00	66	3 8	6 =	76-0	5 8	1.0	1	1 8	-	1	92.00	3	8	8 4	ļ,	
取量 打 (g) 形	- )	3.58	Į		1	.27	6.7	90	.62	.37	.72	- 46	-41	.29	1	1	2	.52	.79	9.12	.07	8.74	16:	22.36	3 8	4 4	2 0	£	3 3	10.04	12	9 09		0.94	.37	.94	.93	16:	7 14.	00.	5 68	36		2 2	22.06	- 86.	- 88	.87	- 88	19	16 L	80.5	70.	5	2 8	60.0	24	-	14	-	3 5	2 -	100	1	3 :	75 2	45	191	76	90	
	_					- 1		- 1	1		,	, ,		- }		- 1		-	-			- 1	- 1		-	1	┸	⊥	⊥	3 2 2	L	0 00	L		1		- 1	- 1	- 1	- 1	- 1	_	4	_	_	_	-	$\Box$			_		-	_	-	4	_	_	_	_	+	+	- 1	- 1	1	1		1	-	90.0	1
語 最大學 (mm)	- 1	14.97		1							1 9.58							1	96 6.38	1							┸	1	1	$\perp$	L	1	+	0 7.83				9.69				- 1	- 1		2 16.90	1	1	0 10.28		_	-	-	4		1 26 97	4			1	2 2	1	+-					_		_	5 2.26	1
表 最大幅 (mm)		5 18.98													0 16.85							3 23.47					1	3 1 1	- 1	10 57	1	18.06	1	3 6.50				16.27							5 39.82	_	_	-	_	_	_	_	_	- 1	1	1	- 1	1	1	8.36	_	ı.	1	16.87	1	1	1			7.15	1
路 最大長 (mm)		18 34 45		18 25.6		17 55.4	30.4	17 52.3	-	22.8	37.9	16 25.2	-	16 60.3	18.2	31.5	91.5	47.4	22.6			26.13			14.4	36.0	17.7	16.7	27	15.2	9	33.8			31.0			25.2								13.73	25.2			13.9	9.7	9	34.74	_			16.06	11.9			40.57		2.00	4 25 52	_	29.8	10.0	9 4	14.20	5.12	
精図 接合番号		0 5		7c 1	3	-	-	+	-		5	6a 1		9	4	6	2	-		89b 16	135	_	831	3  -	+	+	l	ł	ł	ł	+	+	72c 143	1		84f 41		+	110	1	85c 138	1	83a 173	1	71e 144				83b 173	-	+	1	00.		301 136		+	+	86h 139		800	$\perp$	+	138		25	-	+	+	+	
中中市市中	1	+	-	1	-	-	1	+	2	-	1	1	-	+	-	†	+	5	3	2	6	=	4	- و	1 5	1	ď	3 -	100	,	2	-	2	2	2	=	-	27	7	10	a -	4	-	-	-	3	-	7	-	2	2	- 6	2	- 6	3 6		2 0	3 -	-	100	3 6	-	1-	1-	1	2	2	6	3 6	, <del> -</del>	
石材	HKStan	<b>徽回曆基页具名</b> 黎田森驻第百岩	ホルンフェルス	撤岡産珪質頁岩	建質頁岩	haha 4	カフス資産的女当者体的サルカ	Auto A	ガラス質黒色安山岩	チャート	ガラス質黒色安山岩	<b>施紋岩</b>	ガラス質黒色安山岩	疏紋岩	<b>建質貞岩</b> ※三條=4年41年	カンノスボロメエカ	OLEX TE	左山岩	ホルンフェルス	ホルンフェルス	ホルンフェルス	ガラス質點色安山岩	ホルンノェルス	<b>河市</b>	PIXOLE IN	かんだっている	#11#	大田中	10000	本ルンフェルス	ホルンフェルス	ガラス智服を安山岩	ガラス質黒色安山岩	ホルンフェルス	ナデ	ホルンフェルス	ガラス質馬色安山岩	ホルンフェルス	ボルンノエルン	本でノノエルン	ホルンフェルス	ホルンフェルス	ホルンフェルス	ホルンフェルス	ガラス質黒色安山岩	ホルンフェルス	ホルンフェルス	ガラス質黒色安山岩	ホルンフェルス	ホルンフェルス	ホルンフェルス	ドルンフェルス	ボルンノエルス	ボルンノエグイ	ナーノン・コート	ングインノイバン	かいノノエルベ	ないというないのかにお	ホルンフェルス	ホルンフェルス	<b>\I</b> .	木がンフェルス	本に、フェルス	ホルンフェルス	トルンフェルス	ホルンフェルス	ホルンフェルス	ドルンフェルス	ドルンフェルス	ホルンフェルス	
器	1844000	使用機のある網片	製片	石核	使用痕のある剥片	製片		ノイノか石部			剥片		刺片			米八十八元七昭	1	海上	到片	加林	操片	二次加工のある剥片ノ	000	発 正			土質			1 2	かけ	7张万器		存开	置片	使用痕のある剥片の	割片	刺片	77	が九		五 元	二次加工のある網片フ	4		44		剥片	二次加工のある剥片	劉片	华片	华万	MI/I	THE PERSON NAMED IN		1100			大な		11年		1 元	117	144	二次加工のある網片力	24			44.	
遺物番号		0003	9004	0002	9000	2000	800	0100	1100		0013				0004		1000					0004		$\neg$	т	7	$\overline{}$	_	_	7000		_	2000	8000	6000	0010	1100	2100	_				8100			1200		0023	0024	0025	9200	0027	8700	6200	0000	- 1			0035		0037			0040	1700	0042	0043			0046	
グリッド 選	- 1	480-52																				49U-77				201-10	01-110	90-13	0 0	10 01	11-87	18-110	18-DE	78-DE	9U-87	3U-87	30-87	90-87	18-06	10-01	11-87	11-87	10-87	11-87	26-87	78-D6	78-D6	78-U6	78-U¢	78-De	78-06	28-06	200	200	0.0	6 6	200	11-87	14-87	11-87	11-87	11-87	20-11	11-87	11-87	10-87	11-87	11-87	24-1	28-0	l
7001	- 1	1000	7000	1000 48	1000 4	70,7 4	4 4 4	1000	1000 48	1000 48	1000 4	70m7 4	1000 4	1000 4	70.7 4	4 4 4 1	4	0-7-A 45	第8プロック-A 49	第8ブロック-A 49	第8ブロック-A 49	D-77-A	D-77-A 4	第87ロック-A 49	#8707-40	第8プロッカーA AO	7AA	4 4 4	4 4	3-7-4 AC	3-17-A	3-7-4 4G	3-7-A 45	2-7-4 45	977-A 45	0-7-A 45	D-7-4	D-7/2-A 4!	A-70-1	1-17-4 40	2-7-A 4G	A-6-2	7-7-E	7-7-F	F 第8プロック-A 49U-87	99-4-4	3-7-4 45	777-A 45	4-64E	45 A-4%	220-A 45	D-77-A 45	1277-A 4:	A-77-	A-6-1	2 4	7 V-V-V	10 V V	1-7-A 40	1-7-A 49	1 V V V	1-17-A 40	#875-7-4 490 81	PA-4-1	10 V V	1-7-4 49	1-7-44	A-6-	-7- A-40	1-7-A	
1 1	1	II~V 新ノロック	V 第77	·V 第7フ	·V 第77	·V 第7ン	、 年、	V 第77	·V 第72	V 第77	·V 第77	·V 第77	-V 第7フ	·V 第77	·V 第77	7 年7	) <del>(</del>	7下 第8プロ	7 年 第8プル	7下 第8ブル	WF 第8ブロ	WF 第87	N F 第87	N F 3587	VE WB7	VT WB7	V F #87	1 # 1 A	1 CHO-1	VF #87	V F #87	VF #87	V下 第87℃	7下 第87₺	7下 第8ブ1	V下 第8才は	V下 第8ブロ	V下 雑8ブ	V F #87	V F #10/	VF #87c	V下 第875	V下 第871	V下 第87c	V下 第875	V下 第871	V下 第8プロ	V下 第87t	V下 第8ブロ	V下 第8プロ	V下 第87.	V 下 第871	1/8/4/	1	75 #10 / r	1000	1 30 1 A	77 1887	7下 備8プロ	7下第87日	1下 第870	7下 第870	TE #870	77年報87日	下 無87日	7下第87四	7下 第87日	7下 第8プロ	/下 第87日	第4文化層 田~IV下 第8プロック-A 49	
層出土層位	E	第3文化層 川~V 角類3女化層 川~V 毎	~===	~目 學?	∼Ⅲ曜つ	と開日~	~ II III II II II II II II II II II II I	· 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1 = 1	一日間	~田 圏へ	一日 男	~Ⅲ 圖元	~Ⅲ 畑~	~ 田 唱り	~ 田 明		2 ■ By	□~□ 圏ン	1~Ⅲ 圖公	7層 目~1	小屋 四~1	第4文化層 四~Ⅳ下 第	- I~ I		E E		L'E		1 1	E E	L~E	1~1	1一日 田代	四四四	1~日 图》	Ⅱ~Ⅲ 劃公	10日 四小	1~目 6		1~ 11 15.	12~E	12~日	N~I	1~日 哦!	1~日四:	1~日 鹿	1~日 園に	□~□ 圏	N~田 國;	1~1	1 ■ ■ · I	N-11 187	1 N	12~ III	A COL		A TE	2~1	2~E	N~II	N~E	A~E	N~E	A1~□	2~E	四日一日	M II~IN	N~日 画	N~日座	N-田 奥	
文化層	1	X A	第3文化	第3文化	第3文化	第3文化	神の神	第3文化	第3文化	第3文化	第3文化	第3文化	第3文化	第3文化	第3文化	#0#E	#3×1	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	#V##	シャルサ	かかん	# X 1	1	雑4かり	444年	サイクの	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4大化	おかんだ	御4女仆	衛4女仆	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	394×11	第4文化	##X#	# X 1 C	おんかん	新なかが	神中の	第4女仆	サイトが	館4女化	新なかけ	第4文化	第44件	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	

1.00   1.00	0047 砕片 0048 二次加工のある割片 0049 剥片 0050 剥片 0003 剥片							1	a	¬					+		富ん
	0049 剥片 0050 剥片 0003 剥片	77. 1 市日曜 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	20.58	13.21		- 89			0		+	D-83	ŧ	-12453.498		18.633	
	0050 剥片	17 3	16.36	19.82		1 98					Œ			-12453.625			
	0003   製片	1 1	15.00	21.70		1 92					Н			-12453.689	$\overline{}$		
		┙	13.74	24.69		1 83		0	0		Ξ			-12452.077	-	18.850	
	0004 銀片	7	33.36	29.58		+		(			,	1	н	-12452.077	10832.305	18.640	
	1000 mm	3 4	27.08	30.05		+	1				4	1		-12454.630	10832.532	10.755	
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	0009 88万	o -	10.11	20.36		+		C			(I	1		-12454 216	10833 120	18 787	
	0010 一本加工のある部件	1-	146 20 90	14 11		+	C	ļ	-			5	I	-12454 380	10832 956	18 655	上記を外の工具を一分によりのように
Column   C	上班 100	2	43.04	25.57		+	)						1	-12454 180	10833 706	18 716	THE CONTRACT OF THE SECOND SHALL IN THE SECOND
1	0013 部中	12	25.29	20.16					-		<u> </u>			-12454.238	10833 765	18 628	
	0014 削器	+	_	41.27		╁			-	С	160	3-84	I	-12454,591	10833.941	18.676	
1	0015 福井	5	_	+	+	+							1	-12454.796	10833.794	18.818	
	1000	,	_	1	+	104		c	С	c	tr		-	-12455 208	10833 205	18 642	
	10010 407	100		+-		1			)		-		1	-12456 678	10833 941	18 819 年87日小	, カーロン相 今
	OO10 MRH	2 4											=	-19466 190	10024 223	18 870 #19-	/ LCIX日
	0010 GRA			+			I	   	  -		+	İ		19464 670	10004 117	10.01	DC1KI
Control   Cont	0019 087	* 0		-			1	1	1	1	+	1	-	12404.019	10004.000		× 4 10 4
	UUZU (株)	1		4			+	1	1	+	T		+	12434.330	10034.000	10.702 9507 117	ソードの後回
	USSI TRAIT ISSN	7	20.74	-	+	3 134	+	+		+	$\top$	96-5		-12454.238	10834.088	18.757	
	0022 傑万	S.	41.77	_				+			+		r :	-12454.209	10834.352	18.670	
	0023 傑万	6	91.60	-+				+			+		Ξ:	-12454.591	10834.323	18.078	
Column   C	0024 磁片	2	24.34	-+		+	-						Ŧ	-12454.620	10834.499	18.678	
1	0025  剥片	- 1		-		-		0		0	S			-12454.738	10834.529	18.686	
Control   Cont	0026   職片			_									I	-12454.679	10834.646	18.665	パーBと接合
1	0027 傑片			-				_					I	-12454.943	10834.646	18.709	
1975   1975	0028 使用痕のある場片	2		-				0			S		z	-12455.178	10834.587	18.621	
1979   1979	0000 五株	4	22 11	╄		73-04	C							-12455 237	10834.881	18.762	
1	F 1 0000	7 =	10.00	+		5	)	1	1		1		1	19456 000	10005 000	10 769	
Control   Cont	0000 (新月	: '	-	+	-					+				000.001.01	10001.000	10.100	
	0031 銀万	٥	-	4	_								=	-12455.325	10835.028	18.616	
1985   1985	0032 傑片	3	20.16		_								Н	-12455.384	10834.940	18.606	
(2.1.1	0033 福井	2	22,55	<u>_</u>	_								н	-12455.824	10834.822	18.633	
(2015 日	20034 MAP	6 前頭	0 60	+	-	108		╀		c			H	-12455 854	10835 145	18.868	
1	0004 44V	74		+	_	700		+					+	100.00.00	10001.170	10,000	
19   19   19   19   19   19   19   1	0035 0米九	4		4	-			+			1		-	-12455.824	10830.292	10.090	
19   19   19   19   19   19   19   19	0036 傑万	2	42.11	_	_								=	-12455.795	10835.439	18.673	
19	0038 銀片	2		_	_								н	-12455.619	10835.322	18.665	
19   19   19   19   19   19   19   19	0039   職片	4			_					_				-12455.560	10835.263	18.648	
1957   1967   1967   1967   1968   1969	0040 陽片	2	38.25	_									H	-12455.413	10835.498	18,688	
1985   1985	174 H		12 57	4	_	╀		+	_	C	c			-12455 678	10835 586	18 655	
19   19   19   19   19   19   19   19	1/44 1500	114	10.01	+	_	+		+			,		E	10.001	2000	2000	
19   19   19   19   19   19   19   19	0042 4F7	١.	10.04	+				-		>	_		E	17409.301	10030.702	10.046	
13.55   13	0043 二次加工のある場所	-	19.06	_	_			0		+	┪	-91		-12455.237	10835.791	18.628	
19   19   19   19   19   19   19   19	0044 傑片	<b>貞岩</b> 2	13.26	_		1		0		+	0			-12455.031	10835.733	18.616	
143   128   427   128   149   149   14	0045   蘇片	7	15.94	_									I	-12454.973	10835.909	18.550	
1985   1985	0046 陽片	9		_									1	-12454,826	10835,674	18,693	
19   19   19   19   19   19   19   19	20047 Birth	のの	ㅗ	4	_					+	tı			-1245A 70E	10835 351	18 665	
1995   1995	1 to 1 to 1 to 1 to 1 to 1 to 1 to 1 to	A P P	_	_					1	+	<u>.</u>		-	10404.130	10000.0001	10,000	× 34 14 4
19   19   19   19   19   19   19   19	0048 銀万	- 1		-				-			+		E	-12454.708	10835.498	18.849 #58/11%	ツ-BC板台
	0049   蘇片		10.26					_					I	-12454.679	10835.145	18.738	
14   14   15   15   15   15   15   15	0020 銀井	ı	35.37	-									I	-12454.591	10835.175	18,735	
19   19   19   19   19   19   19   19	1 200	192	27.68	-									1	-12454.532	10835 527	18.675	
19   14   14   15   15   16   14   15   15   16   14   15   15   16   14   15   15   16   14   15   15   16   14   15   15   16   15   15   16   16   15   15	0052 港井	7	12.51	+		1 98	C	╀			(I			-12454 415	10835 557	18.627	
1995   1995	M+7			-		2		+	1	1	1		  -	OTE-COLOR	10000.001	10.00	
14   22.18   14   22.18   15.10   9.68	0053 億万	14		-									E	-12454.297	10835.557	18.607	
12   12   12   12   12   12   12   12	0054   盛片	14	_	_									Ξ	-12454.062	10835.410	18.688	
15 日	0055 日報片	6		┡-	-								=	-12454.327	10835.263	18.755	
15   15   15   15   15   15   15   15	005年 原本	6	_		3. 8. 6.F.								1	-12454 532	10834 940	18 652	
15   15   15   15   15   15   15   15	0067 Z-tt	4 47	20.02		20 06	1/2							<u> </u>	-12454 415	10834 940	18 639	
15   15   15   15   15   15   15   15	14 TOO	F C	20.02		20.50	-		1	1		+		+	OIL TOTAL	10004 000	10.00	
17   17   17   17   18   18   19   19   19   19   19   19	W28 8年7	2	61.63		3.30		1						= :	-12454.503	10634.622	10.077	
1	0029 銀万	o	40.45		14.19								F	-12454.297	10834.734	18.790	
1985   1985	0060 剥片	-	16.31		1.39	120	0	0			Œ.			-12454.092	10834.734	18.850	
1985   1985	0061   銀片	2			3.28		_					_	I	-12454.062	10834.206	18.710	
0066	0062 石核				3 4.60									-12454.385	10833.178	18.640 49U-88-1	15922 片で1 00 製 工 糖 材 の 占 核
0064 制片 ボルンフェルス 2 8.63 11.24 1.79 0.97 1 78 0.0 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	0063 24年	-	10.59	+	L	200					ш			-12454.150	10832 032	18.713	
(2012) 別別 (2017年) 1 (2	200c4 Salt	British .	10 00	+-	L	202	1	C						-19464 096	000 76001	10.699	
0066	Misk Food	Y Compa	10.66	4	$\perp$		7	+		+	+	†	†	16707.000	000.4.000	10,000	
0066	0065 潮片	2 2		_	J	110	2		2	+	+	1	+	-12454.591	10834.176	18.795	
8件	0066 銀片	3	_	_		7		-			1		=	-12455.031	10834.294	18.694   第8フロック	ク-Fと接合
008	0067   職片	17		_		_	L	_	_ _	_	_	_		-12455.178	10834.352	18.681	
1785   1112   1112   1113   1113   1113   1113   1113   1113   1113   1113   1113   1113   1113   1113   1113   1113   113	0068 銀井	8	_	-	1	_	F	_	-	-	-	<u></u>	1	-12454.855	10834.675	18 649 第8プロック	カーロン協会
00010 機片 炭山谷 1 22.80 1 104 22.80 1 15.28 6.75 6.75 6.75 6.75 6.75 6.75 6.75 6.75	が 1 第 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	3 6		-	1	T	Ī	1	+	+	+	†	+	10454 400	10071001	10 020	COKE
0070 機片 (	NOB9 銀力	,		_	-		1							-12454. (08	10834.881	709.91	
0071 陽片         砂岩         6 会         41.05         23.04         15.28         16.82         16.82         16.82         16.83         10.84.289         10.84.439 <td>0070   職片</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>_</td> <td>_</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>-12454.180</td> <td>10833.824</td> <td>18.730 (第8ブロック</td> <td>ク-Fと接合</td>	0070   職片	m					_	_						-12454.180	10833.824	18.730 (第8ブロック	ク-Fと接合
0072 陽片 古英様岩 3 65.39 (2.01) 9.96 (5.63	0071 開井	~											1	-12454.268	10833 971	18.683	
0073	一	, , ,	26.30	+	- 1	1	Ť	<del> </del> 	<u> </u>	+	+	+	+	10454 907	100001	10,000	
0077 新片 形状ンプェルス 3 91d 35 11.40 12.70 33.46 71.66 62-70	00/2 銀力	2		-	- 1						1			-12454.297	10834.14	18.070	
00714 使用低か多倍附 建質荷岩         3         3         29.5         30.64         6.73         5.44         1         108         〇         ○         ○         F         N         -12454.70         10843.41           0075 銀子         4         194         40.53         23.64         11.64         14.14         -	0073 石核	9	=	_		62-70								-12454.297	10834.499	18.725 第8ブロック	ク-Bと接合
6075 銀片         競技器         3 104 30.33 28.28 11.64 14.14         1 164 18.14         1 164 1	0074 使用痕のある剥片	3	29.51	_		108	0	С		0	4		z	-12454.708	10834.147	18.658	
90.77 瀬片 砂岩 1 44.57 52.56 18.03 36.53 〇 〇 〇 〇 〇 ○ ○ 一 H V-M 1.1545.89 10855.89	1 2000	•	5	+	1			,			-		-	-19454 757	1002 1001	18 610 報9/11	かったはなる
0077 製片 砂岩 14.55 3.246 13.77 10.95 - 007 の ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ - H 1-1.545.84 10.854.89 10.855.89 10.855.89 10.855.89 10.855.89 13.80 10.855.89 10.855	0000 GEA	7	20.00	-	- 1	1	1	+	1	+	+	†	+	-12404.10t	10038.43%	10.01V MO.01	アードと扱行
Mac   Ma	0076 陽片	4	19 42.53		- 1	1			1		+	+	7	-12455.824	10835.087	18.722	
	0077   對片	=	44.57	52.56 18.		-	_	0 0 0	_	0	_	_		-12454.885	10835.586	18.621	

					第8ブロック-Bと接合				490-88-163と2片で1つの剥片		49U-88-104と2片で1つの二次加工のある刺片					49U-87-11と2片で1つの剥片	-88-9525円で100-%加工の本を製出	属性不明												五名 ケフト・ナサき	大学的は7 ユニーン へ 米 650 名詞を エニーン て 米 650 名詞を 大道 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19		庭件不明			490-88-165と2片で1つの剥片		第8ブロック-Fと接合						490-88-168と2片で1つの二次加工のある刺片	1-87-10プラギャ1つの翌末 飯8プロッケー	第8ブロック-Eと接合	490-87-14と2片で1つの剥片		大字倒か コン・トサビ	治野を上たして来図				
(m) 極線	18.679	18.613	8.630	18.477	_	8.646	18.512	8.497	18.867 49	8.890	18.758		8.677	18.620	18.505		18.625	18.686 原	8.679	18.745	18.701	18.650	8.726	8.625	18.917	18.709	18.814	8.798	18.620	18.665	18.645 米郷	18.710	18.556 歴	18.648	18.686	18.684 49	8.519	18.675 第	8.791	18.727	18.737	18.525	8.652	18.620 491	8.688	18.632 第	18.649 49	18.650	645	8.730	18.617	18.642	8.602	8.635
		10834.382		10835.292		10835.351	$\overline{}$	$\overline{}$	10834.675		10833.349	-	10834.113	+-+	10835.864	+	10832.093	+	10832.030	_	-	10832.344	12.155		10832.312		10832.470	10832.532	_	10831.998	10832.689		0832.784			10832.2501			+	10834.700	+	_	10835,925	_		+	$\overline{}$	10832.941		10832.909 1	-	10833.318 1	$\overline{}$	
	-12454.209 108	12454.268 1083	-12454.503 1083		-	-12454.238 1087	12455.766 10835.	12455.031 1083	-12453.593 108: -12453.593 108:	-12453.211 1083	-12453.848 108: -12453.689 108:	-	-12453.689 108: -12453.370 108:	+-+	-12451.992 1083	+-+	-12452.652 1083	-12452.966 1083	-12452.683 1083	-+-	+-+	-12452.903 1083	-12453.123 1083		٠.	-12452.997 1083	_	-12453.406 1083			-12452.809 1083	-	-12452.997 1083	263	10	-12453.123 1083		-12453.877 1083 -12453.939 1083		-12453.971 1083	+-+		12453.688 1083 12453.688 1083	-12453.248 1083				-12453.468 1083 -12453.531 1083	-12453.531 1083	-12452.966 1083	-12452.934 1083	-12452.903 1083 -12453.217 1083		2453.720 1083
<b>大道</b>	Ï	Ė	1		İ	1	ľ		Ϊ								+	ľ	Ħ												Ť		'					1	1	7 1 1			117	Ī				7 7	T	717		717	1	7
部 位 位 位									H-M		H		-			1	ΞF		:	= -		$\rfloor$				RT	L	I		F	Ŀ	۲				I			L					Ξ	E		ΞŒ					۲		
使用痕	I I		Ξ:	ΞΞ	Ξ	= =	Ξ	Ξ:				Ξ	1	E	=		2	2				1			1						1			Ш	2	z	ŀ	ZI			H	Ξ	I		2	z							Ξ	
調整角 刃部角				1			1		1				1									1								9																								
				1		4	-		1		82-78		-		1		09	8		1		1	_	Ш					1	5	56-75				$\perp$	1	П	_		1		Ц		73-80	1					78-104		$\perp$	L	Ц
语 来形 路状	+	0	$\parallel$	+	H	+	+	$\parallel$	tr.	(L	[2. ]	Н	tr.	$\parallel$	0	. п.	1 3		Œ.	1 12	Œ	0 4	L (I	11.	0	tr.	0		) II.	ш	II.	Œ	0	0	0 4	-	ш:	=	Œ	E N		Ц	+		0 =	E	1 1		CL.	10	0	0 12	-	CL.
春香 表表 ボジョ	+	$\perp$		+		+	+	H	+	H	+	H	+	H	+	H	+	+		+	$  \cdot  $	+	+	H	+	+	H	+	+	H	+	H	+	$\parallel$	-	-	H	+	$\mathbb{H}$	-	$\mathbb{H}$	4	+	Н	+	$\parallel$	-		H	+	$\dashv$	$\downarrow$	$oxed{\perp}$	Ц
背線の面成の	1			t		T	t	H	$\dagger$	П	$\dagger$		$\dagger$	$\parallel$		0	$\dagger$	t	0	$\dagger$		0			1	$\dagger$	0	0	T	0	$\dagger$	$\parallel$	+	H	$\parallel$	$\dagger$		+	$\dagger \dagger$	+	Н	H	$\dagger$		0	0	+	+-	0	-	Н	t	H	Н
指数 C を数が を数する	+	0		1		-			$\downarrow$	0	_		+	$\prod$	-	0	1	1			0	1	-			-			-		1		0	0		0		-	Ц			1	1	0	1		0		0		₩	5	$\prod$	Ц
指統し 活鉄し	+	H	H	+		+	╁		$\dagger$	H	0	H	t	H	+	H	+	+	(		$\vdash$	0	+	0	0	0	0	+	0	+	+	0	+	0	+	+	-		0	C			+	0	+	$\parallel$	$\dagger$	+			0		H	Н
背線ト面成と							I		1			1	0						(	5		1						C			0		0		0			5						0	0		0					0	)	0
神像 日本 一年 一年 第1日 年 年 日本 年 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	+	0		-		+	÷		_	Н	00		0	H	-	₩	0	$\perp$	0		0			+-+					0			0	-				0	0			$\parallel$		-			+-	0	-					1.	0
田 題 田 報 田 報 報 年 報 年 年 年 年 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	t	f	H	+		+	t	H	+	0	0	H		H	+	Н			H	+		+			+				7	+			+	0	H	+	0	+	+	0	1	$\vdash$	+	H		0		7		50	0	00	+	0
左體 層觀	1	T		t		†	t		$\dagger$	Ħ			+	$\parallel$	t	П	1		H		H	+	t		+	t	H	1	T	H	$\dagger$				$\vdash$	+		$\dagger$	$\dagger \dagger$	1	$\dagger$	$\parallel$	+		+		+	$\dagger$	$\parallel$	+		$\dagger$	H	Н
打角 型器角		101		Ī		Ī			120	115	105		1		194	122	120		120	9 -	109	80 2	£ 8	67	88	- 84	1	121	106	, 5	611	,	9	116	, ,	83 83	114	112	132	131	110		1	124	66	112	124	- 99	112	, ,	110	<u>.</u>	T	107
だ を を を を を で が で の が の が の が の が の が の が の が の が の		-		Ť					-	-	- -	П			~	2	2		-	-	2	- -	1-	2	-		1	- -	-	, ,	.71	,	-	-	۔ د	-	-	1	-		-		T	-	₹	-	-		-	دا،	-	-	T	2
の	12.81	0.36	7.26	3.95	7.94	1.46	1.07	1.49	2.86	1.72	9.88	4.63	1.37		2.50	8.86	0.75	0.03	0.60	0.76	10.90	11.73	0.05	2.76	17.63	1.58	8.37	5.19	1.91	1.38	3.26	4.68	1.77	6.22	1.18	5.22	1.28	18.19	1.51	0.15	12.21	5.89	808	20.36	5.17	6.11	5.34	27.25	5.64	2.12	1.02	0.86	15.43	5.55
最大原 (mm)	27.71	3.25	13.80	23.10	11.79	7.33	6.58	6.23	7.45	5.93	10.86	10.28	6.18	8.05	12.65	14.61	4.79	1.53	7.22	4 84	15.65	8.80	63	8.67	19.88	5.57	12.90	7.78	7.11	7.42	2.6	14.81	5 27	13.99	5.71	8.39	5.46	10.82	7.75	2.31	13.78	8.29	7.28	21.42	7.56	5.98	12.54	9.14	15.80	4.85	4.83	6.38	8.26	0.01
		9.22	$\perp$			12.49	16.90	10.49	14.61	↤	30.09	+	21.39	+		+	13.73	_	10.70	-	$\sqcup$	4	_	22.86	_		$\perp$	_	19.94	14.28	15.04	$\perp$	23.69	$\perp$	$\vdash$	25.18	Н	_	18.55	8.10				25.23		.1	-	_	28.40	-	-	_	28.52	
	-	17.06	$\rightarrow$	_	-	19.91			28.66	$\perp$		1	24.79		-	1 1	- 1	- 1			1 1		- 1		- 1	- 1	1 1	- 1	- 1	1 1	- 1			24.57	1	- 1			18.59		1 1	23.17		42.84	_ i_		-		₩.	23.59	1_1	16.45		L
後 中 中 日	+	F	H	+	101	╁	f	H	144 2	1 1	45 3	1	+		176			2	7	+		1	1	136	1	12	144 3		12	7	146 2		+	124	170	-		138 2		+	148		2 6	20 4	2 5	-	2011		143	200	-	7		173 34
<b>革</b> 年 図 中						1	I		714		23a				88	718	166	003		2		J	1	90a	5	8	71f			·	12a		$\perp$		-69	88a	1 1	85a		+				26a	042	84e	87a	44	72a	42	$\parallel$	+	1 1	83c
中中	2 4	4	9	2 2	9	9 41			1 2		迎	2	- 6	15	80	柳	驰	8		QQ .		7	7	2	7		歌	1	=		7 T	歌		2		1=	-	18	-	杂			× ~		7		-	4	40	77		- T-	21	
市村	おこお	女 出名 建質頁岩	頁岩	机数岩安山岩	頁岩	安山岩	る場合	通常	流紋岩 ガラス質黒色安山岩	ホルンフェルス	ガラス質黒色安山ホルンフェルス	安山岩	ホケンフェルス	砂岩	頁岩ホルンフェルス	ガラス質濕色安山	ガラス質黒色安山	真岩	haha石	カフス資料的が可能	ホルンフェルス	ホルンフェルス	ホルンフェルス	ホルンフェルス	ホルンフェルス	ホルンノエルベトロトロ石	ガラス質黒色安山	hahaha taina	ホルンフェルス	hoho 전 표 W	貝石 ガラス貿馬色安山	ガラス質黒色安山岩	ホルンフェルス ホルンフェルス	ホルンフェルス	ホルンフェルス	ホルンノェルス ホルンフェルス	ホルンフェルス	ホルンフェルス 流紋岩	ホルンフェルス	ガラス質黒色安山	在 原 成 が 着 が 着	砂岩	頁右 石英庇岩	ホルンフェルス	hatara **********************************	ホルンフェルス	ホルンフェルス	ボルンノエルスガラス質黒色安山岩	ガラス質黒色安山	ホルンフェルストロトロ石	ホルンフェルス	ガラス質器色安山岩ホルンフェルス	<b>能紋岩</b>	ホルンフェルス
器種						효					加工のある制片		1- 1-	Jir.			1- 40.T.O. & Z. 80 Hz		±-	15 15	áг	ir i	5 37	dir.	ir *	ĭ ir	±.	ir i	-1:	工工	イノ形在部で加工の加工の	剥片			1 2 4 4 6 10	限のある制力	±-	展のある剃片				dr.		<b>加工のある側片</b>	1 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	使用度のある剥片の	٠,٠		4-	T T	اروا			
4	-	181 整元	$\overline{}$	83 線)		0086 職	_		0091 銀万	-		1	197 86	860	100 職力	$\neg$	母!	0105 職)	4	A 4	86	0 :	0112 報	0113 潮)	型:	c 9 e <u>寒</u>	17 潮	18	20 家 家	21 選	23 23	24 剥)	25 報	0127 報片	28 剝月	30 地元	31 濁)	32 使用33 競片	34 8	0135 砕片	j	38 審		41	42 割	0144 使用	0145 剥户	46 對石 47 石核	48	50 50	219	0152 場片	0154 銀片	55 剩)
が不	8 8	8 8	-88	88 88	-88	8 8				98	88 88	88	8 8	8 8	8 8		_	_								8 8	-88	6 8 8 8 8	88	88 01	8 8	-88	88 88	-88	-88	8 8	-88		88 01	- 1									88 0148					
ブリッド	490 490	-A 49U-88	-4 49U	490	-A 49U	A-49U	-A 49U-88	-A 49U	-A 49U-88	-A 49U	F 第8ブロック-A 49U-88 F 第8ブロック-A 49U-88	-A 49U	490	7-A 49U-88	49U	-A 49U-88	-A 49U-88	-A 49U-88	-A 49U-88	490	-A 49U	-A 49U-88	490	-4 490	490	-A 49U-88	-A 49U	496	-A 49U-88	49U-	490-490-	下 第8ブロック-A 49U-88 0	490	-A 49U-88	-A 49U	-A 49U-88	-A 49U-	-A 49U-88	-A 49U-88	-A 49U-	-A 49U-88	A 49U	-A 49U-88	49U-		-A 49U-88		-A 49U-88	A 49U-88			A 49U-88	A 49U-88	A 49U-
707	第8プロック-A	870%	1870-79	870%	187079	第8プロック-A	870%	1870%	第8プロック-A 第8プロック-A	第8ブロック-A	8707	187079	870-1	187077	870-17	8707	187079	87079	1870-79	870.0	870%	87079	870-17	87079	870%	87077	870-79	870%	87077	870%	87077	870-79-	870-7	87077	8707	870%	870%	870%	870%	870%	870%-	87079-	第87ロック-A 第8ブロック-A	第8ブロック-A	第8プロック-A	第8プロック-A	第8プロック-A	第8プロック-A 第8プロック-A	第8プロック-A	第8プロック-A 第8プロック-A	87 ¤-9-A	第8プロック-A 第8プロック-A	第8プロック-A	37077-
出土層位	日~IV下部	~IVF	~IV F ₩	A-ハールト 第8プロック-A B 国 ■ N I	→Ⅳ下筆	₩ # # A A A	~IV F №	~IV F ∰	日~IV下等	~IVF	第4文化層 ローIV下 第8ブロック-A 49L 第4文化層 ローIV下 第8ブロック-A 49L	~IV下 第	※ AA YA A	~IVT	※ YA Y W	~IV F #	※ ない。	* # LAI~	~IV F 3	*   本   ×   ×   ×   ×   ×   ×   ×   ×   ×	~IV∓	₹ L	~IVT	~IV下第	~IV下	~IV下等	~IV下第	-IV下 報	AIV A	-IV下 報	新 オ ル I A I A I A I A I A I A I A I A I A I	~IV下第	一一	~IV下	*************************************		张 L	大   大   大   大   大   大   大   大   大   大	·IV下海	~IV下海	・IV下海 3	-IV下	第一人以上の	张 业AI~	→IV下 新	四~IV下第	日~IV下海	間~IV下海	~IV下海	·IV下等	接	田~IV下 郷E田~IV下 郷E	-IVF	√IV下 第
	第4文化層 日 毎/中小屋 日	第4文化图 田	た代曜日	でお題目	た化層 皿	代代職日子が開日	第4文化層 回	で化陽日	第4文化層 田東	て化層田	2万曜日 日日日	たた層 田	でで聞き	にお聞	た間目	に配用	に化層田	にお願目	にた曜日	との関する	「化層 田	記号	子園日	(化層 田	元の曜日	おこと	て化層田	品品	北層	にた曜日	お客日日	10個日	子師	(大) (大) (大)	日間日	2 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	化層目	に配置し	化圖目	子面子	(C)	自	1 日 日	化層口	合画日	第4文化層 皿~	1000	第4文化層 皿~	高	化陽田	第4文化層 皿~	第4文代配目、第4文代配目、	化圖目	化層四-

Column   C		(155) 製片 ホレンフェルス 1 652 110 1151 割片 ホレンフェルス 1 652 1150 1153 割片 ホレンフェルス 1 615 1150 1163 割片 ホレンフェルス 1 615 1170 1165 割片 ホレンフェルス 1 615 1170 1165 割片 ホレンフェルス 1 615 1170 1165 割片 ホレンフェルス 1 615 1170 1165 割片 ホレンフェルス 1 615 1170 1165 割片 ホレンフェルス 1 615 1170 1166 割片 ホレンフェルス 1 615 1170 1160 1171 割片 ホレンフェルス 1 615 1170 1170 1170 1170 1170 1170 1170 11	15.04   12.53   15.04   15.05   15.04   15.05   15.04   15.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			150		10822 188 10832 188 10832 188 10832 188 10832 188 10832 188 10832 188 10832 188 188 189 189 189 189 189 189 189 189	18.578 18.567 18.668 18.668										
Column   C		10.157 場片 ホレンフェルス 1 49a 11.2 10.159 著作 ホレンフェルス 1 85d 11.3 10.160 活動 エルンフェルス 1 84d 11.3 10.160 活動 エルンフェルス 1 84d 11.3 10.161 割片 ホレンフェルス 1 84d 11.3 10.161 割片 ホレンフェルス 1 84d 11.3 10.161 割片 ホレンフェルス 1 84d 11.3 10.161 割片 ホレンフェルス 1 84d 11.3 10.161 割片 ホレンフェルス 1 84d 11.3 10.161 割片 ホレンフェルス 1 84d 11.3 10.161 割片 ホレンフェルス 1 84d 11.4 10.161 割片 ホレンフェルス 1 84d 11.3 10.161 割片 ホレンフェルス 1 84d 11.3 10.161 割片 ホレンフェルス 1 84d 11.3 10.161 割片 ホレンフェルス 1 84d 11.3 10.161 割片 ホレンフェルス 1 84d 11.3 10.161 割片 カレビ エルストをが出 かいて 製井 かい 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般	1504   8.37   1504   8.37   1504   8.37   13.00   30.20   30	1 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			15	F F 7 F F 7 F 8	10632, 187 10632, 187 10632, 187 10632, 187 10632, 187 10632, 187 10632, 187 10632, 187 10632, 187 10632, 187 10632, 187 10632, 187 10632, 187 10632, 187 10632, 187 10632, 187 10632, 187 10632, 187 10633, 187	88.557 18.650 40U-88-62と2片でいつの刺片 海科の石核 18.650 海科刺片の小口面を打面として設置される 18.557 (40U-88-92と2片で1つの刺片 18.557 (40U-88-92と2片で1つの刺片 18.557 (40U-88-130と左げで1つの刺片 18.557 (40U-88-141と2片で1つの三十年 18.558 (40U-88-141と2片で1つの三十年 18.558 (40U-88-141と2片で1つの三十年 18.559 (40U-88-141と2片で1つの三十年 18.550 (40U-88-141と2片で1つの三大加工のある刺片 18.550 (40U-88-141と2片で1つの三大加工のある刺片 18.550 (40U-88-141と2片で1つの三大加工のある刺片 18.550 (40U-88-141と2片で1つの三大加工のある刺片 18.550 (40U-88-141と2片で1つの三大加工のある刺片 18.550 (40U-88-141と2片で1つの三大加工のある刺片 18.550 (40U-88-141と2片で1つの三大加工のある刺片 18.550 (40U-88-141と2片で1つの三大加工のある刺片 18.550 (40U-88-141と2片で1つの三大加工のある刺片 18.550 (40U-88-141と2片で1つの三大加工のある刺片 18.550 (40U-88-141と2片で1つの三十年) 18.550 (40U-88-141と2片で1の三十年) 18.550		1159	31.07 28.00 13.00 39.20 38.80 13.57 11.13 3.88 11.15 3.88 11.15 4.75 11.12 4.75 11.12 4.75 11.12 1.17 11.13 1.17 11.14 1.18 1.18 11.14 1.18 1.18 11.17 1.18 1.18 11.18 1.18 1.18 1.18 11.18 1.18 1.18 1.18 1.18 1.18 1.18 1.1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			19	F 7 F F 7 F 7	10832, 94 10832, 95 10832,	18.650 49U-88-6222片で1つの刺片薬料の石族 18.650 8494 88-6222片で1つの刺片 18.451 88.574 88.578 88.57
	1	10160   元族 ホルンフェルス   1 51	32.80 13.07 39.20 13.07 39.20 13.07 39.20 13.57 13.89 16.44 111.25 4.37 111.27 4.39 13.59 13.89 16.89	100 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			19 19	F 7 F F	10032.0 M 10032.	8.650										
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1		0161 剥片 ホレンフェルス 1 854 173 (1053 剥片 ホレンフェルス 1 854 173 (1053 剥片 ホレンフェルス 1 814 174 (1053 剥片 カレンフェルス 1 815 174 (1053 剥片 カレンフェルス 1 815 174 (1056 剥片 カレンフェルス 1 815 174 (1056 剥片 カレンフェルス 1 815 174 (1056 剥片 カレンフェルス 1 815 174 (1056 剥片 カレンフェルス 1 815 174 (1056 剥片 カレンフェルス 1 815 174 (1056 剥片 カレンフェルス 1 815 174 (1056 剥片 カレンフェルス 1 815 174 (1056 剥片 カレンフェルス 1 815 174 (1056 羽片 カレビ カレビ カレビ カレビ カレビ カレビ カレビ カレビ カレビ カレビ	28.280 17.16 18.91 6.44 15.15 3.88 11.25 7.50 11.25 7.50 11.25 7.50 11.27 11.27 11.27 11.27 11.29 9.86 11.50 19.64 15.06 19.64 16.50 19.64	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			150	F	10882 96 10882 188 10882 188 10882 188 10882 188 10883 188 10888 1	8.8.548 18.466 490-88-92と2片で1つの剥片 18.553 490-88-130と2片で1つの剥片 18.553 490-88-130と2片で1つの剥片 18.553 490-88-141と2片で1つの割片 18.553 490-88-141と2片で1つの二次加工のかる剥片 18.906 18.617 490-88-141と2片で1つの二次加工のかる剥片 18.906 18.643 18.643 18.650 18.550										
Column   Mathematical   Mathematic		1015 割片 カンス度を配かる 1 70 に 141 0105 割片 カンス度を配かる 1 70 に 141 0105 割片 カンスプェルス 1 88b 174 0105 割片 カンスプェルス 1 88b 174 0105 割片 カンスプェルス 2 26b 20 0107 割片 カンスプェルス 1 10	18.91 6.43 18.15 3.58 11.25 4.37 11.25 4.37 11.25 1.05 11.25 1.05 11.25 1.05 11.25 9.67 10.55 9.67 10.55 9.67 10.55 9.67 10.55 9.67 10.55 9.67 10.55 9.67 10.55 9.67 10.55 9.67 10.55 9.67 10.57	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			15	1 F F 2	10622.00 (10622.	18.555 491-88-92と2片で1つの剥片 18.551 491-88-130と2片で1つの剃片 18.552 491-88-130と2片で1つの剃片 18.552 491-88-130と2片で1つの刺片 18.91 2.40 481-41と2片で1つの二次加工のかる剃片 18.92 431 18.52 443 18.52 8.52 8.52 8.52 8.52 8.52 8.52 8.52										
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1		1016	15.16   3.58   35.56   1.74   2.72   35.56   1.74   2.72   35.56   1.74   1.7	1 100 L 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			150	) F F S	10832 194 10832 194 10832 109 10832 109 10832 109 10832 194 10832 195 10832 195 10832 195 10832 195 10832 195 10832 195 10832 195 10832 195 10832 195 10832 195 10832 195 10832 195 10832 195 10832 195 10832 195 10832 195 10832 195 10832 195 10832 195 10833 195 10832	18.557 18.555 割十下 商機20の火けり可能性あり 18.555 割十下 商機20の火けり可能性あり 18.555 割十下 商機20の火けり可能性あり 18.555 割十下 商機20の火けり可能性あり 18.556 割十下 600 14.1と上で工業割 18.557 14.1 11.2 14.7 で1つの二次加工のある割片 18.557 14.1 11.2 14.7 で1つの二次加工のある割片 18.557 14.1 11.2 14.7 で1つの二次加工のある割片 18.558 18										
	10.00   10.0	0165 製片 ホレンフェルス 1 889 1/14 1016 製片 ホレンフェルス 1 889 1/14 1016 製片 カレンフェルス 2 26b 20 0169 製片 カレンフェルス 2 26b 20 0169 製片 カレンフェルス 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	7.46 2.72 11.25 4.37 11.27 11.74 18.64 17.11 17.2 17.11 17.2 17.41 18.64 15.06 19.64 15.06 19.64 15.06 19.64 15.06 19.64 16.08 19.64 16.08 19.64 16.08 19.64 17.28 18.75 18.89 11.37 18.89 11.37 18.89 11.37 18.89 11.37 18.16 18.16 18.16 18.16 18.16 18.16 18.16 18.16 18.16 18.16 18.16 2.83 18.16 2.83 18.16 2.83 18.16 2.83 18.16 2.83 18.16 2.83 18.16 2.83 18.16 2.83 18.16 2.83 18.16 2.83 18.16 2.83 18.16 2.83 18.16 2.83 18.16 2.83 18.16 2.83 18.16 2.83 18.16 2.83 18.16 2.83 18.17 2.83 18.18 2.8	100 L 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			19	F F S	10832 18: 10832	8.555 49U-88-13022片で1つの刺片 18.555 49T下部機型の次けの可能性かり 18.912 尖端節を上にして高い 18.647 49U-88-14122片で1つの二次加工のかる刺片 18.458 8.657 8.648 8.554 8.856 8.855 8.856 8.857 8.856 8.857										
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	1	0.066 製件	35.55 7.50 19.40 9.86 17.11 17.2 17.11 17.2 17.12 18.80 15.06 18.84 10.55 9.87 10.55 9.87 10.55 9.87 10.55 9.87 10.55 9.87 10.56 9.38 11.66 9.3	1 1 109 L 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			150	F 2	10801 10801	8.8.53 割片下 部端型の次付の可能性あり 18.9.12										
10.00   10.0	1	01067 才イ7形容器	11.25 4.37 11.26 1.37 17.11 1.72 17.12 13.58 17.12 13.58 10.55 9.87 10.55 9.87 10.55 9.87 10.55 9.87 10.55 9.87 11.66 9.38 11.67 9.34 11.67 9.34 11.67 9.34 11.67 9.34 11.67 9.34 11.67 9.34 11.67 9.38 11.68 9.38 11.68 9.38 11.68 9.38 11.68 9.38 11.69 9.38 11.60 9.3	1 109 L 1 1 109 L 1 1 109 L 1 1 109 L 1 1 109 L 1 1 109 L 1 1 109 L 1 1 1 109 L 1 1 1 109 L 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			19	F 2	10832,003 10832,003 10832,675 10836,675 10836,835 10836,834 10836,834 10836,834 10836,834 10836,834 10836,834 10838,185 10838,											
No. 10.00   No.	10   10   10   10   10   10   10   10	1988   2016   2016   2017   2016   2017   2016   2017   2016   2017	7.11 1.72 1.86 1.86 1.86 1.86 1.86 1.86 1.86 1.86	1 100 L 1 100 L 1 100 L 1 100 L 1 100 L 1 100 L 1 1 100 L 1 1 100 L 1 1 1 1		0		F 7 F 3	10835, 128 10836, 085 10836, 085 10836, 085 10836, 085 10836, 93 10836, 93 10836, 93 10836, 93 10838, 93 1											
10.000   1	1	111	17.48 18.64 47.12 35.80 16.06 18.64 9.60 6.83 10.55 9.87 10.55 9.87 18.78 16.68 11.66 9.38 11.65 9.38 11.65 9.38 11.65 9.38 11.65 9.38 11.65 9.38 11.67 9.	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		0			10836.203 10836.203 10836.108 10836.108 10836.343 10838.393 10838.											
1	1	1011	47.12 35.80 15.06 19.64 19.60 19.64 19.60 19.64 19.65 9.87 33.82 25.78 36.50 22.88 11.37 11.66 9.38 18.15 9.46 18.15 4.46 26.50 26.50 27.62 26.50 4.47 2.27 26.50 26.50 27.62 26.50 27.62 26.50 27.62 26.50 27.62 26.50 27.62 26.50 27.62 26.50 27.62 26.50 27.62 26.50 27.62 26.50 27.62 26.50 27.62 26.50 27.62 26.50 27.63 26.50 27.63 26.50 27.64 2.83 27.65 26.50 27.65 2	2 2 75 1 100 131 1 100 1 1 100 1 1 100 1 1 1 1		0			10836.79 10836.89 108											
Control   Cont	1	10001 銀子   74   15   15   15   15   15   15   15   1	15.06 19.64 15.06 19.64 19.06 19.64 19.06 19.64 19.07 19.08 19.07	1 100 1 131 1 100 1 131	0 0 0 0	0		1 L X	10836.515 10836.319 10836.349 10836.349 10836.349 10836.399 10836.849 10837.130 10838.345											
1995   1995	1	10003 銀子   00-25   15   15   15   15   15   15   15	10.05 9.60 6.83 10.55 9.87 10.55 9.87 10.55 9.87 10.87	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		0			10835.128 10835.391 10835.391 10835.399 10835.840 10837.397 10839.328 10839.328 10839.328 10839.328 10839.328 10839.347 10839.347 10839.347 10839.347 10839.347 10839.347 10839.347 10839.347 10839.347 10839.347 10839.347											
Control   Cont	1	10004 銀子   0045   15   15   15   15   15   15   15	10.55 9.87 1.87 1.87 1.87 1.87 1.87 1.87 1.87 1	2 2 75 1 100 1 1 100 1 1 109 1 1 109 1 1 1 109	0 00 0	0			10835.391 10835.393 10835.393 10835.296 10836.240 10836.240 10837.397 10837.397 10838.393 10838.393 10838.481 10838.481 10838.481 10838.481 10838.481 10838.481 10838.481 10838.481 10838.481 10838.481 10838.481 10838.481 10838.481											
	1	1000	8.49 7.58 36.50 23.88 2.57.9 36.50 23.88 2.11.37 18.78 2.27.42 10.88 11.166 9.38 11.166 9.38 14.67 3.27 16.17 33.41 17.762 2.57.76 6.49 2.87 8.62 3.80	2 75 1 100 3 131 1 109	0 0 0 0	0			10835.313 10835.393 10835.399 10835.170 10835.170 10837.367 10837.367 10839.223 10839.233 10839.347 10839.347 10839.347 10839.347 10839.347 10839.347 10839.347 10839.347											
1995   1995	1	100   10	33.82 25.73 28.50 23.88 28.50 23.88 28.51 11.37 11.66 9.38 11.66 9.38 11.60 9.38 14.67 33.41 27.52 26.78 26.78 6.06 26.49 2.83	2 75 1 100 3 131 1 109		0			10835, 913 10835, 913 10836, 126 10836, 126 10837, 95 10839, 422 1											
(1975)	1	(1009) 優升 (2014) (2	36.50 23.88 2 11.37 11.87 2.27.42 10.88 11.16 4.87 2.27.42 10.88 18.15 4.46 26.50 26.50 26.50 26.78 6.06 41.67 33.41 27.52 26.73 6.49 2.83 6.40 2.40 2.40 2.40 2.40 2.40 2.40 2.40 2	2 75 1 100 3 131 1 109	0 00 0	0			10835.399 10836.256 10836.840 10836.840 10837.397 10837.367 10838.837 10838.837 10838.397 10838.397 10838.337 10838.347											
1975   1975	1	1995	28.82 11.37 18.78 16.68 4.87 16.68 11.66 9.38 11.66 9.38 26.50 21.93 26.78 6.09 27.62 26.78 6.49 2.83 8.84 2.83	2 75 1 100 3 131 1 109	0 0 0 0	0			10836,256 10836,170 10837,197 10837,197 10837,197 10838,505 10838,505 10838,506 10838,506 10838,347 10838,347 10838,346 10838,347 10838,347 10838,347 10837,524 10837,524											
			18.78 16.68 4.87 2.7 2.42 10.88 11.66 9.38 18.15 4.46 26.50 21.93 26.50 21.93 27.62 26.73 6.49 2.83 8.62 3.80 11.94 8.84	3 131		0			10836.170 10836.684 10837.6540 10837.697 10838.203 10838.422 10838.422 10838.422 10838.432 10838.434 10837.734 10837.7304 10837.7304											
1971   1977		1001   発子   子で十十   100   100   2	4.87 2.27 22.42 10.88 11.66 9.38 11.65 9.38 26.50 21.93 26.78 6.05 41.67 33.41 27.62 26.73 6.49 2.83 8.62 2.83	- 8 -	0	0			10836.684 10837.997 10837.997 10838.738 10838.23 10838.422 10838.422 10838.422 10838.432 10838.432 10838.437 10838.347 10837.394 10837.394 10837.394 10837.394 10837.394											
1971   247   2		100.012 割片   新国際建製資料 2   150   1	22.42 10.88 11.66 9.38 18.15 4.46 26.50 21.93 26.78 21.93 26.78 21.93 27.62 26.73 6.49 2.83 8.62 3.80 11.94 8.84	. 60 -	0	0		1 r ×	10836,940 10837,197 10838,625 10838,082 10838,082 10838,482 10838,482 10838,482 10838,395 10838,395 10837,730 10837,730 10837,730											
(1975)	1	1970   1970	11.66 4.46 26.50 21.93 26.78 6.06 41.67 33.41 27.62 26.73 6.49 2.83 8.62 28.73		0				10837.197 10838.738 10838.823 10838.482 10838.482 10838.481 10838.347 10837.584 10837.584 10837.584 10837.584											
(1975	1	10015   301   302   303	26.50 21.93 26.78 6.06 41.67 33.41 27.62 26.73 6.49 2.83 8.62 2.83	1-11	0			-1 - L	10837.957 10838.738 10838.823 10838.909 10838.965 10838.481 10838.347 10837.984 10837.621 10837.621											
1975   1975		10016	26.50 21.93 26.78 6.06 41.67 33.41 27.62 26.73 6.49 2.83 8.62 3.80 11.94 8.84	+				J T W->	10838.35 10838.422 10838.909 10838.422 10838.481 10838.481 10838.395 10838.395 10837.984 10837.730 10837.730											
1975   1975	19   19   19   19   19   19   19   19	Windows   Win	26.78 6.06 41.67 33.41 27.62 26.73 6.49 2.83 8.62 3.80 11.94 8.84	48				1 L N-W-	10838.823 10838.823 10838.823 10838.826 10838.481 10838.395 10837.984 10837.730 10837.730											
17.00   19		1910-89 0011 編片	41.67 33.41 27.62 26.73 6.49 2.83 8.62 3.80 11.94 8.84	-				7 T N	10838.342 10838.422 10838.422 10838.466 10838.395 10838.347 10837.984 10837.730											
(1975年) 1970年 (1975年) 1970年	1	1910-89 0018 陽片   海校岩 18   177   1840-89 0018 陽片   灰山岩 13   177   1840-89 0018 陽片   灰山岩 15   1840-89 0021 陽片   灰山岩 5   1840-89 0022 陽片   灰山岩 5   1840-89 0022 陽片   灰山岩 5   1840-89 0025 陽片   灰山岩 5   1840-89 0028 陽片   灰山岩 5   1840-89 0028 陽片   灰山岩 5   1840-89 0028 陽片   灰山岩 5   1840-89 0028 陽片   灰山岩 5   1840-89 0028 陽片   灰山岩 5   1840-89 0028 陽片   灰山岩 5   1840-89 0031 陽片   灰山岩 5   1840-89 0031 陽片   灰山岩 5   1840-89 0031 陽片   灰山岩 5   1840-89 0031 陽片   灰山岩 5   1840-89 0031 陽片   灰山岩 5   1840-89 0031 陽片   灰岩 1840-89	27.62 26.73 6.49 2.83 8.62 3.80 11.94 8.84	000				- L	10838.422 10838.465 10838.461 10838.395 10838.347 10837.984 10837.730											
1997   1997		1910-89 0019	6.49 2.83 8.62 3.80 11.94 8.84	000				J F M->	10838.366 10838.395 10838.347 10837.394 10837.621 10837.621											
1970   1970	1	1910 - 1910 - 1911 - 1	8.62 3.80	10				T T N-/	10838.395 10838.347 10837.984 10837.730 10837.621 10837.548	8.548 8.548 8.548										
845 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1947-89 1022	11.94 8.84	,				T N-V-W	10838.395 10838.395 10837.984 10837.621 10837.621	8.578 8.578 8.637										
1907-280   1907-280		49U-89 0022 陽片   安山岩   5   15   15   15   15   15   15   15	11.34	,				T W-/V	10837.558 10837.730 10837.621 10837.548	8.578 8.537 8.537										
1917-89 1002	19   19   19   19   19   19   19   19	49U-89 0023 陽片 医电阻器 5 151 49U-89 0023 陽片 医髓膜岩 2 151 49U-89 0023 陽片 原始 7 1 49U-89 0023 陽片 医地 1 1 49U-89 0023 陽片 医比岩 9 166 49U-89 0023 陽片 医比岩 9 166 49U-89 0023 陽片 医比岩 9 21 49U-89 0033 陽片 医比岩 9 22 49U-89 0033 陽片 医比岩 5 22 49U-89 0033 陽片 医比岩 5 22 49U-89 0033 陽片 医比岩 5 22 49U-89 0033 陽片 医比岩 5 22 49U-89 0033 陽片 医比岩 5 22 49U-89 0033 陽片 医比岩 5 22 49U-89 0033 陽片 医比岩 5 22	100	000				T N-V	10837.384 10837.730 10837.621 10837.548	8.637 8.637										
1917-199 10023	19   19   19   19   19   19   19   19	19U-89 0024 陽片 海旋送 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	20.0 10.02	10		=	E E E E	T N-V	10837.730 10837.621 10837.548	8 504										
1901-89   10026   38   1   1   1   1   1   1   1   1   1	2020	49U-89 0025 陽片 海旋步 5 151 49U-89 0025 陽片   那件   11 49U-89 0025 陽片   原始 1 1 166 49U-89 0029 陽片   灰山岩 9 166 49U-89 0039 陽片   灰山岩 5 166 49U-89 0039 陽片   液粒岩 4 2.1 49U-89 0033 陽片   液粒岩 4 2.1 49U-89 0033 陽片   液粒岩 1 4 2.1 49U-89 0033 陽片   液粒岩 1 4 2.1 49U-89 0033 陽片   液粒岩 1 4 2.1 49U-89 0033 陽片   液粒岩 1 4 2.1 49U-89 0033 陽片   液粒岩 1 4 2.1 49U-89 0033 陽片   液粒岩 1 4 2.1 49U-89 0033 陽片   灰山岩 5 14 2.1	17.43 14.39	1			王 王   王	.I. W-N	10837.730 10837.621 10837.548	TOTAL X										
1907-89   1908   387	902	49U-89 0025	8.19 3.00	20 02	0		<b>= =</b>   <b>=</b>	W-/	10837.621	T.C.O.O										
1907-86	1985   1985	1491-88   100.056	25.62 22.99	48			I II:	M->	10837.548	8.558										
15.00   10.		190   190	16.06 6.93	51			Ξ:	W-/		8.648										
160   180		49U-89         0028         應片         支山岩         9         166           49U-89         0032         離片         安山岩         9         166           49U-89         0031         離片         安山岩         4         21           49U-89         0032         離片         砂岩         4         21           49U-89         0034         離片         砂岩         9         22           49U-89         0035         離片         砂岩         14         22           49U-89         0035         離片         砂岩         13         22           49U-89         0037         標片         砂岩         13         22	10.30 6.46	04 -   -		0	Ξ:		10837.803	8.463										
19   19   19   19   19   19   19   19	1985   1985	49U-89 0029 聯片 英山岩 9 40U-89 0031 聯片 流校岩 4 21 49U-89 0033 聯片 流校岩 4 21 49U-89 0033 聯片 液核岩 9 22 49U-89 0035 聯片 液核岩 14 21 49U-89 0035 聯片 液核岩 14 21 49U-89 0035 聯片 液核岩 15 5 49U-89 0036 聯片 英山岩 5	20.99 15.50	52					10838.420	8.475										
14.04-98   0.0021   8   8   8   8   8   8   9   1   1   1   1   1   1   1   1   1		(9D-89)         0023         陽片         安山岩         5           49D-89         0022         開片         前校告         4         21           49D-89         0033         開片         砂岩         14         21           49D-89         0034         開片         砂岩         14         22           49D-89         0035         開片         砂岩         13         22           49D-89         0036         開片         砂岩         13         22           49D-89         0037         開片         芝山岩         5         13         5	22.42 14.16	86			I		10839.109	8.533										
14   15   15   15   15   15   15   15	1.25   1.25	49U-89 0032 陽片 凝胶岩 4 21 49U-89 0033 陽片 耐胶岩 9 21 49U-89 0035 陽片 砂岩 14 22 49U-89 0035 陽片 砂岩 14 49U-89 0035 陽片 校址岩 5	63.11 26.40	102			I		10839.944	8.580										
(1901-89 00033	14   1.244-1.19   10854-13   18-54	49U-89 0033 聯片 端紋岩 4 21 49U-89 0034 聯片 砂岩 9 22 49U-89 0035 聯片 核対岩 14 49U-89 0035 聯片 流紋岩 13 49U-89 0037 聯片 女山岩 5	25.50 29.75	55			Ξ		10839.835	8.488										
15.26   12.39   12.39   13.49   13	1975   2004      20	19U-89 0034 響片 砂岩 9 22 41U-89 0035 響片 砂岩 114 24U-89 0036 麗片 液粒岩 13 49U-89 0036 麗片 灰山岩 5	30.26 33.90	98			I		10839.835	8.549										
49U-89 0035	15.00   15	49U-89 0035 號片 砂岩 14 49U-89 0036 縣片 流紋岩 13 49U-89 0037 機片 炭山岩 5	28.59 18.90	11			1		10839.073	8.745 第8ブロック-Bン徐仝										
19   19   19   19   19   19   19   19	19	490-89 0336 銀片 流紋岩 13 16	12.86				= =	-	10838 964	8 638										
17   17   17   17   17   17   17   17	0008	490.89 0037 礫片 安山岩 5 41	0.00				= =	+	10000.001	9 420										
## 1	003	# #30_08 009 (条)	60.01	2 0				+	10030.106	202.0										
19   19   19   19   19   19   19   19	6.00.00	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	77.01 17.05	000			= =	-   -	10000.710	0,000										
49U-89 0041 製件 か岩 14 16 57.11 55.81 15.88 22.80 44.91 69 0041 製件 か岩 14 16 57.11 55.81 15.88 12.80 6	8.	-A 49U-89 UU38 像九	25.77 26.01	50			E :	7	10030.001	200.0										
49U-89 0040 陽片 かたノブェルス 3 915 35 30.99 01.47 7.38 1 108 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1985   1985	-A 49U-89 0039 線片 砂岩 14 162	30.26 14.83	36			=	-	10838.565	8.602										
49U-89 0041 割片	15   15   15   15   15   15   15   15	49U-89 0040 職片 砂岩 14 161	15.88				Ξ	7	10838.347	8.568										
49U-89 0042 機片 施校等 14 14.58 13.07 8.46 1.73	14   1244.76   1244.76   130   1	49U-89 0041 剥片 ホルンフェルス 3 91f 35	30.80 11.47	1 108	Н			7	10838.093	8.635 第8プロック-Bと接合										
890-89 0044	1993   1993   1994   1995	7-A 49U-89 0042 傑片 流紋岩 14	13.07 8.46	73			Ξ	-1.	10838.311	8.629										
49U-89 0044 三次がIV-b>SAM h\psi/\range And h\psi/\range And h\psi/\range And h\psi/\range And h\psi/\range And h\psi/\range And h\psi/\range And h\psi/\range And h\range And	15.54   15	49U-89 0043   鎌片   砂岩   6	46.48 18.94		-			7	10837.839	8.775										
49U-89 0046 機片 女山岩 2 1166 21.7 16.70 18.61 4.79	14   14   14   14   15   15   15   15	0044 二次加工のある剣片 ホルンフェルス 3 918 35	44.50 9.68	1 120	-	Œ.		7	10837.621	8.594 第8プロック-Bと接合										
49U-89 0046 機片 分子	25.23   25.13   25.23   25.13   25.23   25.13   25.23   25.13   25.23   25.13   25.23   25.13   25.23   25.13   25.23   25.13   25	490-89 0045 聯片 安山岩 9 166	16.70 15.61					17-	10838.057	8.742										
49U-89 0047 石族 ホルンフェルス 7 156 26.00 62.30 26.70 51.81 89 6 6 6 7 6 6 7 6 7 8 6 7 8 6 8 6 9 6 8 6 8 6 9 8 6 8 6 8 6 8 6 8	5.5   5.	490-89 0046 聯片 砂岩 14	9.21 5.20	60			I	7-	10837.839	8.652										
49U-89 0049 有族 建模页等 2 48 75.55 32.53 7.16 4.72 2 112 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0448         新午         木・シブニルスス         3         91c         35         0.03         33.87         7.16         4.72         2         112         0.95	491-89 0047 石林 ホルンフェルス 7 156	62 90 26 70				1	17	10837 694	8 599 (数8プロック-Rン格合 ) 職に示いて核										
49U-89 0050	24   24   24   24   24   25   25   25	4011-80 0048 単計 ホルンフェルス 3 915 35	33.87 7.16	6		v		17	10837 331	8 622 第8プロック-Rン粧今										
15   15   15   15   15   15   15   15	15.55   15	201-00 0040 大社 148日出 2 48	29 23 96 30	•				15-	10837 999	8 649										
1	17   17   17   17   17   17   17   17	THE PARTY STORE OF THE PARTY STO	00.00				:	1	10001	7.00										
49U-89 0051 票片 女儿卷 5 17.53 81.187 6.12 0.96 49U-89 0053 等片 女儿卷 5 17.63 81.97 91.01 49U-89 0053 等片 海底を発射 子上下 1 31 2.31 13.50 10.52 4.43 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	0053         職片         女山岩         5         11.284 64 18 18 18 64.12         0.96         9         9         9         12.844.80         10.908.387         9         9         12.844.80         10.908.387         9         12.844.80         10.908.387         9         12.844.80         10.908.388         9 </td <td>480-89 0020 銀九 6940</td> <td>19.09 13.72</td> <td>co</td> <td></td> <td></td> <td>E</td> <td></td> <td>10837.077</td> <td>6,504</td>	480-89 0020 銀九 6940	19.09 13.72	co			E		10837.077	6,504										
49U-89 0052 蒙片 英山岩 5 575.8 30.7 40.47 91.01 2 93 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0053 操并 50053 発井 00543 本井 00556 平井 00576 平井 00556 平井 00556 平井 00556 平井 00556 平井 00556 平井 00556 平井 00556 平井 00556 平井 00556 平井 00556 平井 00556 平井 00556 平井 00556 平井 00556 平井 00556 平井 0056 平井 0056 平井 0056 平井 0056 平井 0056 平井 0056 平井 0057	490-89 0051 傑万 英山岩 5	11.87 6.12	96			E	+	10836.387	8.543										
49U-89         0053 杂片         微雨產程質賞         1         6.36         14.63         3.19         0.20         2         93         0         0         P         F         P         49-82         49-83         490-89         0         0         0         0         0         0         P         74-82         74-82         74-82         1         74-82         1         74-82         1         74-82         1         74-82         1         74-82         1         74-82         1         74-82         1         74-82         1         1         74-82         1         1         74-82         1         1         74-82         1         1         84-82         1         1         84-82         1         1         84-82         1         1         84-82         1         1         84-82         1         1         1         84-82         1 <th< td=""><td>0053 杂片         發生         公</td><td>49U-89 0052 礫片 安山岩 5</td><td>50.78 40.47</td><td></td><td></td><td></td><td>I</td><td>7</td><td>10839.944</td><td>8.543</td></th<>	0053 杂片         發生         公	49U-89 0052 礫片 安山岩 5	50.78 40.47				I	7	10839.944	8.543										
49U-89 0064 三水和In-AsaMy 子十	0054         三大加工かも34hf 分子一ト         1         31         23.11         23.60         10.62         4.43         -	49U-89 0053 砕片 微固確注質頁岩 1	14.63 3.19	2	0	tr.		7	10838.238	8.552										
190 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 0	0056         海州         支担         2.0.4         7.0.4	4011-90 0064 1学加工企業大衛中 4-1-1-1	92.60 10.69		C	T	74-02	-	10930 189	8 5.49										
March   Mar	0055         提出 方面         大型 上面         1         30         1         30	401.00 0055 中世 中世	20.07	00			200	-	070	0.000										
490-89 0056 三xmzoAsWkf 衛剛產程頁音 3 22 20.43 24.02 10.79 44.2 63-70	0056         完然上からから解析         受益         0         O	490-89 0030 年7 程度风石 1	10.17	1 30				-	10837.040	0.007										
49U-89 0057 銀片 砂岩 14 162 25.31 33.51 8.47 6.38 404-89 0058 銀片 女山岩 5 12.38 9.77 10.45 1.16	0057         職件         投上档         162         25.3         3.35.1         8.47         6.38         6.47         6.39         6.47         6.39         6.47         6.39         6.47         6.39         7	49U-89 0056 二次加工のある例片 樹岡産建質頁岩 3 22	24.02 10.79	42		-			10837.548	8.577										
49U-89 0088 職片 安山岩 5 39.02 24.88 24.64 23.91 49U-89 0089 職片 安山岩 2 12.38 9.77 10.45 1.16	0058 職件         安山岩         5         39.02         24.88         24.64         23.91         39.02         34.88         34.64         23.91         34.88         34	49U-89 0057   礫片   砂岩   14   162	33.51 8.47	38			Ξ		10838.964	8.498										
490-89 0059 縣片 女山岩 2 12.38 9.77 10.45 1.16	0069         職件         女山岩         2         12.38         9.77         10.46         1.16         10.00	49U-89 0058 縣片   安山岩 5	24.88 24.64	91			I		10838.637	8.555										
OTIT OFFICE COMP.	0060 陽片 女山岩 5 23.31 13.78 9.72	4011-80 0050 鐵片 中川市	9 77 10 45	91			1		10836 786	R 607										
11111	0061 機片 英山香 5 2.5.5.2 12.9.0 6.5.3 1 12.0 〇 下 F 1 1-12465.309 104305.05 2001 樹片 真岩 3 2.8.60 2.6.2 12.9.0 6.53 J 12.0 〇 ○ 下 1 1-12465.418 104305.05 2001 樹片 直岩 2.8.60 2.8.7 12.0 ○ ○ 下 1 1.0.0 ○ 下 1 1.0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	7	3.77	0			<b>c</b> :	-	10030.700	0,007										
49U-89 0060 陽片 安山岩 5 23.93 23.21 15.78 9.92	006 WH	490-89 0060 傑片 安山岩 5	23.21 15.78				Ξ		10836.786	8.605										
0001 製片   百岩 3 28.60 26.22 12.90 6.93 1 120	TITLE TO CO CO CO CO CO CO CO CO CO CO CO CO CO	49U-89 0061 剝片 百岩 3	26.22 12.90	_				-15	10836.859	8.611										
- 1 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2		2 11 25 11 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25	95 21 0 00	+			1	-	0836 043	8.612										
#87 F-77-A 49U-89 U062 機片 安山舎 5 26.09 25.31 8.86 6.16	UNDS 傑所 文山香 5 20.09 25.31 8.36 b.1b	0062 傑万 安川岩 5	25.31 8.86	91					10836.943	8.613										

金布					490-99-43と2片で1つの剥片	第8プロジケーロン雑令	L L L L L L L L L L L L L L L L L L L																							DCIXE						第8プロック-Bと接合														第8プロック-Bと接合	3ブロック-Bと接合																	
標高 (m)	18.612	18.501	18.502	8.561	8.605 491	18.787	18.612	18.616	18.606	18.632	8.493	8.557	8.577	8.573	18.539	8.556	8.767	18.638	8.655	18.690	18.545	8 480	18.802	8.572	8.629	8.667	18.667	18.624	8.611	8 734	18.583	18.620	8.705	18.678	8.503	8.577 第8	18.640	18.647	18.648	8.607	8.592	18.600	10.701	18 580	8.512	18.689	8.532	18.638	8.573	8.608 第8	8.589 第8	18.528	8.510	8.592	8.557	8.001	18.614	18.561	18.487	8 492	8.553	8.526	8.584	8.445	8 602	0.00¢	18.523	0.000
Y座標(精	10837.019			10838.062		10838.342	10836.122		$\neg$			10836.896			10837.322		37.456		89	+			10836.627	36.133	10836.279	10838.073	10838.129	10838.376	10838.309	10838 511	10838.443	10838.107	10838.701	10838.679	38.701	10838.555	10838.466		10838.600		10838.993	10838.937	38.937	10839.050			39.722	10837.524	10836.896	38.174	10838.062				10838.544	36.443	10838.398 1	10838 511	+		10838 825		10838 421	10838.152	10030.102	38.17	10838.028	20.000
X座標	-12455.144 108		_	-12455.127 108 -12455.284 108	155.195 108	-12455.217 108	-12455.677 108	$\overline{}$			-12455.733 108		-12455.856 108		-12455 901 108		-12455.823 106					12455.520 106	155.071 108	155.610 108	-12455.284 108				-12455.811 108	155 879 108	-12455.408 108		-	-12455.453 108		-12455.284 108		-12455.105 108	-12455.183 108		-12455.138 108		-12455.610 108	$\overline{}$	+-	4-		155.699 108	-12455.396 108	155.767 108	155.867 108	-	-12455.262 108		-12455.026 108	55.172 108	-12455.217 108	56 071 108	-12455.004 108	_	_	55 654 108	-12455.329 108	55.710 108	20.110 100	55.000 100	-12455.722 108	33.124 100
大損 ×	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	21-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	17	-12	-12	-12	-12	-15	-12	-12	-12	21-12	-12/	-12	-12	-15	-12	-15	-15	-15	-12	-15	-12	-12	-12	-12	-127	-124	-124	12/2	-124	-124	100	-120	-124	1
遊 存 分			T	1	E	1	$\dagger$		1	t	1			1	1	1			1	1		1	1		T			1	†		I					t	r			1	1		t	†	t	t						+	1		+	1	1		t	ı	c	t	t	l	1	†	$\dagger$	-
使用度被形成	I		I :	EE	Ξ	I D	= =	I	Ξ.	Ξ :	<b>E</b> I		I	Ξ:	= =	=	Ξ	Ξ	Ξ	Ξ:	= :		: 1	=	I	Ξ	Ξ	F	Ξ:	<b>E</b> 3		Ξ		Ξ:	Ξ.	= =		π	Ξ	Ξ		Ξ:	z :	z	C 3	=	I	Ξ	н	Ξ	I	Ξ	Ξ	Ξ	=	Ξ:	= =	= =	: 1	=	3	c 3	c 2	= =	= =	=	=	=
調整角 刃部角																									Ĺ																																											
				1						ļ				1	1																L			1			L					1	74-76			L																					I	
画 表表 表		0		íz.	ΙT.	+	-		-	-	+	Ξ	Н	1	4	+	L		1	1		+	1	-		L		1	11	+	1			4	1	1	Œ.	L			Ξ	-	12.	1.	-			L						4	1	1	1	-	1	ļ'	1	ļ	1	+	1	1	1	
権 ポン国	+		H	0	0	+	+	H	+	+	+	H	Н	+	+	+	-		4	+	+	+		+	-	-			0	+	0			+	-	+	-			-	-	-		+	+	ŀ						1	1	+	1	1	+	+	ł	+	+	+	+	+	+	+	+	4
背標で面成	,	0		0	₩	1	$\downarrow$		1	İ	T	L		I	1	T				1	1	†	İ					+	0						1		0				0		(									1	1	1	1		1	1	İ	$\dagger$			t		1	$\pm$	$\pm$	-
背面 背面 構成 権政		0	+	+		+	+	Н	+	+	+	-	H	+	+	H	L		+	+	+	+	+	-	ŀ	_		1	+	+	0			+	+	-	L			1	+	+	+	+	+	+	H					+	+	1	+	-	+	+	+	1	+	+	+	-	+	$\perp$	Ŧ	7
者 教 政		0		İ		1			1	1	İ				1		L		1	1	İ				L				0	İ					1								0	5		İ							1						t	c			$\dagger$	ŀ	$\dagger$	$\dagger$	t	1
背面 背面 精成 構成 構成	4	H	+	+	H	-	+		4	+	-	0	H	+	+	+	L		+	+	+	+	ļ	-	ŀ			-+	0		-			4	+	+	0			4		4	+	-	+	-	-		L				-	-	-	-	-					-	-	L		Į	Ŧ	7
<b>治療</b> 。 過級。 治療、	5	0	t	0	0	+	+		1	+	t	0	Н	+	+	$\dagger$	H		1	+	1	+	t	ŀ	-	H		-+	0	t	0			+		+	0			+	+	-			$\dagger$	l	ŀ					1	1	+	+	1	+	+	+	C	+	+	+	-	t	+	+	1
監監機器											1	0			I							1	Ī	Ī					0							T																					t	T	T	c	1	Ť	Ì	T	1	T	T	1
た 題 一 関 機関		Ц		1		1	1		1	-	1	L		1	+	+				1	1	1	1	-	L				4	1				4	1	1				-	1	1	1	1	1	4	-	L								1	1	1	1						l	I	Į	
打角				108	Н		1		4	-	1	108			+	1	L		-	1	1	1	1	-	L	L	Ц	+	117	1	106			1	-	-	112				106	1	1 5	133	1	93-104						1		1			1			117	=	1	-			1	1	
A 打断 形状		- 62	20	4.3 37 C	, ,	2 2	23 23	41	=	33	35.5	1	94	17	9 8	712	69	45	28	99	86	4,4	16.	288	96.	2	22		ت ا	4 8	1 38	90	36	91	6 3	# 86 # 86	1 88	11	14			22 5				9 9	74	74	.2	12	34	2	88	62	22	9 9	0 0	0 0	1 5	- 4	- a	9 5	2 5	2 15	0 0	6 6	20 6	2
章 重盘 (g)	$\perp$	$\perp$	8 9.02		$\sqcup$		_		Щ.			_		_			1	$\perp$	_		4	ه اد	+	ľ				_	_		┸-	_		0 8.46	ㅗ		_					2 0.9	П	1.		4	Ľ	L	7 23.7				_	4		$\perp$				4				1	1	_ i_	7.69	-
品表大庫 (mm)		$\perp$	5 12.38	_				$\perp$	_	-	+	-	3 14.56	_		1		1 1	- 1	-+	13.68	4.1	5 94	1	15.62	_	H		4	_	5.62	L	Н	12.20	+	18 09	_		-	-	_	-	_	_	4	4	1	╄			Ш	_	4	4	-	- 1	19.12	ı	- 1	1	4	-					10.84	
最大幅 (mm)	+-	1	25.86	_					_	5.40		+-	14.28	_	19 19	-	-	10.71		_		1	16.51	_	24.98	1		-	4	17.83	14.26	18.29	29.38	-	-	32.52	4			- 1	- 1	8.93	- 1	- 1	- 1	ł	1	1	34.06			- 1	- 1	_1		_	15.42					- [		1	- 1	- 1	11.24	- !
最大長 (mm)		_!	35.91	1	1 1	17.68		1 1	- 4	10.96	- 1	1	1 1	16.50			15.46	12.14	_	_1	17.55	13.39	17.80	11.49	25.41	18.99	32.21	- 1		10 01	14.22	1 1	l	36.15	- 1		1	41.80	27.19	31.61	23.68	15.29	16.91	15.67	45.55	21.80	79.86	20.75				25.96	19.56				19.90	16 09	29.42	10 80	10.80	31 28	21.65	10.69	10.09	36,00	14.74	13:12
図 接合 番号		75b 111	164	1	74e 133	12	Š	103	21	1	148	75a 111	1 1	- 1	158	51		Н	1	23	+	+	+	-	-		Ц	- 1	74c 133	135	L	164		109	150	142	-	L			1		20	27	1	26			148	22	22	$\perp$	160	1	162	2	$\int$	100		-	F	F	158	3	T	121	1	1
母岩 権図報号 報号	1 1	Ш	15	_	1 7	2 2	21	6	4	2 0	2 2	-	7	6 :	===	22	12	2	2	æ .	6	7 4	9	2 0	7	2	15	14	7	n 0	, 4	15	13	=	4 -	1 6	-	2	2	2	3	宫.	- 6	2 5	2 15	2 62	2	14	7	6	6	14	13	01	41	2	4 4	9-	2	9 6	2 10	טיי	0 =	1 15	0 4	D u	0 4	1.
				T		1	T		1	1	1		П	†	1	T				+	1	T	T	T	T	l		1	1	7/17	1			1	1	t						1	「頁岩	3	t	\$\$P)	j					1		1	1	1	†	t	t	t	ŀ	t			+	t	t	-
五村	安山岩	珪質頁岩	砂岩	砂石 真岩	頁岩	安山岩	机双石砂岩	流紋岩	流紋岩	流紋岩	高数和音響如	建質頁岩	安山岩	安正岩	を記れ	<b>新牧业</b>	砂岩	安山岩	<b>机牧岩</b>	流紋岩	安山岩	女山石	ガエや	が放光	直岩	安山岩	砂岩	砂岩	頁岩	オンプノイ	チャート	砂岩	チャート	<b>売岩</b>	多地	20年	建質頁岩	安山岩	安山岩	安山岩	頁岩	安山岩	衛西衛狂り	大型(メノウル) 日本日本	机大力	大路(メンケ	安山岩	流紋岩	流紋岩	砂岩	船岩	流紋岩	砂岩	安山岩	砂岩	机权和	高数布	が正が	を発売	ルが右	1 = 1	おこれ	20年12日	存む事	元文が	女三治	机数布施物	瓜林石
器種										Ī		ľ																		Ī	Ī							Ì				1000	二次加工のある報片	ある部斤			1	-	-	~		٦		1		1		1	1	1		1	1		- 0	7	1	1
	聯片	劉片	聯片	繁光		銀子	_	_	-		発売した。	製井	_	器片	銀石	選 選	縣片	礫片	爨片	郷片	銀月	要して	発工工	野山田	日本	聯片	礫片	礫片	製力	発して	群片	縣片	礫片	聯片	銀石	銀工工	製井	暴片	銀片	銀斤	署片	礫片	1.於加工	製用版の	発力	光松	野子	縣片	一种	礫片	礫片	礫片	銀片		$\overline{}$		銀みず					発力	発力	発工	1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		銀币	第7
遺物番号			9900	- 1		0070																	- 1	0092	0093	0094	900	9600	2600	8600	0100	1010	0102	0103	0104	9010	0107	0108	0100	0110	0111	0112	0113	0114	0115	0117	0118	0119	0120	0121	0122	0123	0124	0125	0126	0127	0158	0130	0130	0133	0132	0133	0135	0136	0130	0137	0138	0139
グリッド	49U-89	49U-89	49U-89	49U-89 49U-89	49U-89	49U-89	490-89	49U-89	49U-89	490-89	490-89	490-89	49U-89	490-89	490-89	4911-89	49U-89	49U-89	49N-89	49N-89	490-89	490-89	490-09	68-11	90-89	68-06	9U-89	68-N	06-89	60	8-5	68-Ne	06-Ne	68-06	68-01	200	68-0	08-0	0-89 ∩	68-∩ 10-83	0-89 Ω	49U-89	49U-89	490-89	1011-89	4911-89	68-N69	49U-89	49U-89	49U-89	49U-89	49U-89	49D-89	49N-89	490-89	490-89	490-89	1011-80	191-89	1011-80	1011-80	1011-80	101 [-89	1911-89	69-064	90-08	490-89	180_06
ブロック	151	۱۰۲۱	第8プロック-A	A-0,00	A-4%-0	A-7,0-0	A-6/-0	A-71-0	A-4/2	A-%-0	A-00-D	A-7/-D	A-4/-0	A-7/4-D	A-0-0	A-2-0	A-4/0	A-7%-D	A-6/20	D-77-A	A-7/-D	A-000	A-4-0	A-7/-0	A-7/-	A-4/20	A-4%-D	A-4/-	A-7/-D	A-000	A-64-0	A-64-D	A-64-0	A-4/-D	A-6/20	A-7/-0	A-6/20	A-640	A-77-D	A-7/-	A-77-D	* 第8ブロック-A 49U-89	A-7/-D	A-2%-D	A-0-0	D-77-0	D-77-A	A-600	A-64-0	A-640	A-660	A-640	A-64.0	A-66-0	D-77-A	A-6/-0	A-0-0	4-4	A-7E	4-4-6	A-000	4-6-6	A-0-1	A-7-E	N-100	A-77-	A-4	- W-//
l	V下 第8ブロック・	V下 第87	V下 第87	7 387	7下第87	V下 第87	7 第87	/下 第87	V下 第87	V下第87	7下第87	7下第87	√下 第87	V下 第87	7 第87	7下 第87	7下 第87	7下 第87	V下 第87	V下 雑87	V下 #87	1 388	7 #89/	7下 第87	7下 第87	1下第87	7下 第87	7下 第87	7下 第87	1 第87	7下第87	7下 第8プ	7下 第87	7下 第87	77 第87	7下 第87	1下 第87	1下 第87	7下 第8ブ	/下 第87	/下 第87	7下 第87	74 第87	7 3587 F	下 第87	784	下 第87	下 第87	1下第8万	下 第87	1下 第87	7下第87	7下第8プ	/下 第87	7下第87	1 第87	1 3887 1 3887	7 W T	下 4887	1 2 2 1 ×	7 #87 ¥	108	下部7	下 第87.	1 3 to 1	1 #0'A	下 第87	310
器 出土廃位	n~π @:	1~日 塵	周 日~IV下	1~3	U~□ ■	第4文化圏 ロ~IV下 第8ブロック-A 49年14年11日 田~IV下 第8ブロック-A 49年11日 田・IV下 第8ブロック・A		1~目 磨	1~日 图:			- I 回	U~□	1~1		1~0	四一四	□~□	1~日 图:	1~日 國	[~]	~		い~日田	1~日産	1~日 屋	1~日 慶	1~日 國	U~□ @	1~ II	1~日 塵	四一四	□ 回	U~Ⅱ 圖			四一四四	四一四	四~11	四一四	四一四	四一四	U~日 趣	U~日 即		AI~E	AI~II	N-11	面目~IV	四~1	個 四~17	△~日 國	1~日	1~日曜	2~日 康				2~1	2 ~ E	NI~ E	AL THE	N = E	Al~目	E E	1 - 1 B	N~E	
文化層	第4文化	第4文化	第4文化層	第4文件	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4大化	第4本代	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4大化	44文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	#4X4C	かったに 番4かん	第4女化	第4446	年インに	#1×10	かんだい 毎4ケル	444七万	#4メル	14人に	第4人に	ンイン

1	400年9	¥	番号 番号 4	每号 (mm)	- 1	(IIII)	(g) 形状	- Call 1	4	=	1	1	,	1	1	1	†				_	
	0140	流紋岩	<b>∞</b> ⊆	23 29.	- 1	15.62	14.45	+		1	+	1		+		+	= 3	1	_	10837.468		
	0142	大田中	2 =	52.4	1	27.55	45.27	-	L	Ŧ							I		-12455.150	10838.589	18.575	
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	0143	撤岡産建質頁岩	-	19.0	1	4.06	0.86	901		┾					Œ					10838.858		
1	0144	撤岡産建質頁岩	2	_	Į.	18.71	5.36	95		H									-12455.441	10838.903		
1	0145	能岩	_	_		22.82	15.06						_			_	Ŧ		-12455.228	10838.612		
1	0146	流紋岩	14	15.2		4.00	0.44										I		-12455.352	10838.701		
1	0147	安山岩	ນ	18.4		16.6	1.56				_						Ξ					
1	0148	安山岩	2	8.		5.40	0.38				_						Ξ		-		18.386	
	0149	砂岩	13		ı	8.52	2.33														18.355	
1	1000	直岩	3 4			10.55	3.43	104		0		_			73							器というより刺突器としての機能を持つ可能付
1	000	本山岩	2	43.2		19.90	39.80	-									Ξ		-12456.500	10832,737		
1	0003	Will Silver	7	-	1	23.19	60.11				F					-	1		-12458.468	10832.737	18.573 第8	Rプロック-Dン格会
	1 2 0000 日本	が出	-	-	1	14.48	9 46				ŀ					1	: 1		-12456 001	10833 501	18.855	
1	1000	出い中		-		00 01	7.91				-						: :	-	-19456 206	10834 235	18 778	
1	2000	はなり	0 0	2 2		20.30	200	+	1	ļ		-			l	+	= 3				18 477	
1	2000	小村が山	3 0	72.0	- 1	11.30	0.40		+	1	+	1			1	+	= =		10,500,410	10001110	10.545	
1	2000	4.4.4	9 5	1 6	- 1	20.04	00.00			1		1				+	:	1	212.00.21	10000.400	20.01	
1	9000	XHA			- 1	10.13	3.07			1	+			1		-	=	1	12430.910	10030.013	10.740	
1	9 0001 傑片	砂岩			- 1	22.26	20.86				-	1				-	Ξ	-	-12458.777	10837.543	18.595	
10   10   10   10   10   10   10   10	9 0002   職片	流紋岩	=		- 1	14.10	9.82										Ξ		-12458.277		18.597	
10   1   1   1   1   1   1   1   1   1	19 0003 職片	流紋岩	=		- 1	16.79	9.73			1	-					4	Ξ		-12458.006		18.670	
	9 0004   蘇片	東岩	=			14.43	9.11										I	_	-12457.777		18.552	
	99 0005 職片	流紋岩	12			24.48	17.81				_						I		-12458.434	_	18.611	
	上端 9000 6	条川条	2	53.6	ı	36.76	90.21										Ŧ				18.624	
1	1000 000	年の日	0	986	1	15.17	10.16	-	L	-	-	L					1	-			18 637	
1	Lang 1000 6	Allex A	100	30.0	- 1	10.11	10.10	1	+	ļ	-					1			100.10121	-	10,00	
	19 0008 銀石	女川市	-	41.	- 1	31.39	58.47	1		1		1		1		+	= :		-12457.177		18.008	
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	9 0009 銀片	チャート	14	141 65.0	- 1	19.89	54.17			1	-					-	Ξ	1	-12457.077		18.659	
1	19 0010   礫片	安山岩	2	17.9		13.48	7.16										Н		-12457.391		18.604	
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	9 0011 機片	萬岩	10	52.0		19.80	28.76										Ξ		-12457.334	10838.043	18.617	
1	19 0012 開井	事が集	22	29.7		19.88	14.56	L	-	-	-						ı		-12457.192		18.558	
	上海 0100	Die in	3 0	-		20.01	20.50				+					+	: 2	[ 		20000	10 676 (#10	プロンカーロン社会
	9 0013 銀万	砂布	6	-	- 1	19.36	39.53	-		1	1					1	-	-	-12456.620	10838.515	18.020 #58	3/ロッツーおと被仰
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	9 0014 標片	安山岩	2	-	- 1	39.67	85.03				-					-	Ξ		-12456.877		18.556	
	9 0015 爆片	頁岩	=	_		10.20	1.99		_							-	Ξ		-12456.963		18.623	
	9 0016 陽片	华山岩	10			9.05	2.45				L						Ξ		-12456.949		18.784	
(1975)	100000	11	4			90.0	1 77			ļ	-					-	1		-19466 709		18 661	
(2015)	1 MH 0100	H.	,	166 22 2		3					-					-	: :				10 201	
1	Man and and and and and and and and and a	XHA	+	100	- 1	10.44	19.30			1	+	1	1	1		1	= :	1			10.001	
1	9 0019 銀力	机秋石	2	93.0		19.48	19.60		1	+		(					-			10030.013	10.003	
19   19   19   19   19   19   19   19	0020 報片	7-4-4	9	15.4		3.20	0.32	112		+	0	0			Ξ					10837.729	18.572	
19	9 0021   驟片	一流紋岩	2	13.7		10.15	2.22	_	_	_		_	_	_	_	_	Ξ	_	-12457.863	10839.686	18.683	
(17.12)	0002 極井	が出	15	14.5		10 49	3.78			l	-						1		-12456.449	10839 543	18.686	
(1975)	0003 福井	単な事	×	23 41 2		14.82	13.81										Ξ			10838 343	18.739	
19   19   19   19   19   19   19   19	- AND COO	T THE		106		000	1 67	-		ļ			I			1	: 3		-	_	18 508	
19   19   19   19   19   19   19   19	上海 3000	日は		20 00		20.00	000			1	-		I			+	: 3			-	18 681	
19   19   19   19   19   19   19   19	0700	机松石	• :	00.00		10.40	3.00			1	1					1	= :	1	12430.300	10037.307	10,001	
(2) 日本 (2)	0027 傑片	流紋岩	14	18.2		11.67	3.94										Ξ		-12456.192	10837.715	18.581	
	0028   職片	安山岩	8	58.6		28.23	71.92										Ξ		-12456.406	10837.558	18,593	
	山西 0000	-	4	35.7		10 86	15.74										I		-12456 306	DR37 543	18 595	
19   19   19   19   19   19   19   19	0000 部	X TA	5 5	3 5	- 1	13.00	10.14			1	+	1				1		T	10,000	040.10001	10.05	
19   19   19   19   19   19   19   19	0030 徽	砂岩	01	58.4	- 1	16.53	55.78				4					+		1		10837.443	18.599	
1	0031 極器	撤岡産珪質頁岩	8	25.4		10.10	4.65		_	0	_		0	0	1,0	-83	z		_		18.540	
1	0032 藤片	宗命	1 1	46.0	1	24.07	45.39				-		_		-		I				18.620	
	中世 2000	#114	6	907	1	15.69	31 36			ļ	-						7		-12456 078	DR37 129	18 583	
(2012)	0000 EMPT	A TA	2 1	2.0	- 1	10.07	00.10	+		1	1		1			+		T	12400.010	27.1000	10.00	
8	0034 標万	安川岩	c		- 1	7.81	2.97				-					1	E	1		10837.558	18.630	
15   15   15   15   15   15   15   15	- 1	砂岩	12		- 1	11.74	3.35									+	I	7	-12456.263	10838.229	18.597	
		の場	12			11.90	86.9				-			_			Ξ	_	-12456.149	10838.229	18.579	
1   15   15   15   15   15   15   15	1	安山岩	2	16.0	1	5.70	0.83										I		-12456.178	10838,443	18.566	
1	0038	计 法解查法	1 75c	111 21.8	1	4 70	0.77	103			╄				-		z		-12456.235	0838.400	18.686 趣雨	留百労の可能体あり
(1975)	0000	九村塔司	-	9	┸	26.17	30.60	+			+						1	I		0838 500	18 591	COTION
25   25   25   25   25   25   25   25	1	T WATE	-		4	3	20.00			+							:			20000	000	
19   19   19   19   19   19   19   19	-1	大田石	6	8 3	_	43.77	24.011	+	1	1	+	1				+	:	1	-12430.003	0000.440	10.300	
(2)	150	日間(ヘン・ログ)	-		4	19.40	6.09			1	-			1		+	-	1	-12450.016	0038.000	10.443	
1	2500	月右			_	1,'9'	- 1	+			-						=		-12456.277	0837.858	18.520 458.	ノロック-56後位
0002		寅岩			_	19.77				0			0	_	ı,		Ξ	_	-12456.006	0838.057	18.561 49∪	7-89-6972.元 か1 しの 黙 元
19   19   19   19   19   19   19   19		荒紋岩	3		_	21.62		_									н		-12450.915	0842.341	18.594 第8.	プロック-Fと接合
6001         有核         分分类能色变出%         3 4.30         37.20         42.61         114		流紋岩	6		_	5.61	0.54				_						н		-12450.700	0841.105	18.642	
19   19   19   19   19   19   19   19	000	ガラス質黒色安山岩	3 43	34.9	┺	37.20	42.61	114		F	-			0		-	F	F	-12452.406	0843.356	18.350	
11   11   11   11   11   11   11   1	2000	31-14	+	100	_	17.70	01 01	1	l	ļ	-	L	F	+	1	1	-	T	-19459 877	001 170	10 473	
19   19   19   19   19   19   19   19	7000	* H-1-12	J U	100	1	2 2	13.14	1	1	†	Ŧ	Ŧ	I	+	ł	+	#	Ŧ	030 6370.	200 ores	701.01	
1982   1982   1982   1982   1983   1984	0003	XWA	1	3,3	_	10.19	4.15	+	1	#	+	1	I	+	1	+	#	7	-12405.005	0642.333	10.461	
機能数量	9004	砂石	2	49.5	_	28.83	54.21										E		-12452.950	0842.376	18.477	
6000         新株         建質声         1         764         11         28.3         30.11         18.30         14.62         7.78         9		流紋岩	16	56.2	22	15.55	45.47		_	_							I	_	-12454.184	0841.650	18.554	
60003    8件	i	井屋屋井	1 75d	111 28.3	33	18 90	14.62	73-78		-					-		-		-12454.220	0841.468	18.504	
0003 新片	1	1000	1	3 8	3 5	10.3	17.02	2	+	ļ					1		:			200.00	1000	
20003	- (	砂石	14	3	2	11:05		+					+				E		-12454.692	0840.017	18.711	
0004 機片         機片         安山岩         2         32.06         13.87         11.31         4.48         4.48         4.49 <t< td=""><td></td><td>ホルンフェルス</td><td>3</td><td>42.5</td><td>53</td><td>12.66</td><td></td><td>_</td><td>-</td><td></td><td></td><td></td><td>_</td><td></td><td>Ξ</td><td></td><td></td><td></td><td>-12456.049</td><td>0840.014</td><td>18.565</td><td></td></t<>		ホルンフェルス	3	42.5	53	12.66		_	-				_		Ξ				-12456.049	0840.014	18.565	
0001         個子         配当         28.44         28.24         14.36         14.04         17         0 <td></td> <td>佐山岩</td> <td>2</td> <td>32.0</td> <td>9</td> <td>= 3</td> <td>4.48</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>I</td> <td></td> <td>-12456.592</td> <td>0841.585</td> <td>18.443</td> <td></td>		佐山岩	2	32.0	9	= 3	4.48										I		-12456.592	0841.585	18.443	
1001 部片 75元番 (2 4 4 5 7 4 4 4 5 7 4 4 4 5 7 4 4 4 5 7 4 4 4 4		N M	4 0	200	- 1	10:11	01.1	+		+				1	1	+	+			0021.000	10.01	
13   13   13   13   13   13   13   13	1000	完岩	7	28.4	- 1	14.95	14.04			+							Ξ				18.985	
00002 剥片 ホルンフェルス 3 66 31.10 39.80 8.97 8.20 1 127 〇 〇 〇 〇 F 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	1000	ガラス質器色安山岩	2	31.5		99'9	2.83	119	0	-		0			Œ.				-12463.155		19.040	
0003 億片 硫烷岩 13 178 87.54 33.70 20.74 22.45	0002	ホルンフェルス	L	31.1		8 97	8.20	127		┝	С		0		ū				-12463.402	0835.010	18.762	
0003 銀力 可能符音 13 176 35.79 35.70 20.74 35.43	_	日の様	+			10.00	+			)	)					-	-		-	,		
	_	無数石	-			2000	- 57 00	F		ļ	-					-	-	F	19460 650	NTT 1000	10 647	

塞林																																				第8ブロック-Aと接合	プロック-Aと接合	風化により扱いの使用拡け不開 第8ブロック-Aと接合							49V-62-114と2月で1つの到片奈村の石枝 第6プロック-Aと接合			石器印象製作か	24 1 / / / Carlo C								上西格哥	<b>右部電射影</b> に			Hart to be the state of the sta	497-62-76と2 井で1つの二次加口のある製工	フロッグ-Aと抜音	
(三) 框 整	18.543	3.456	8.502	18.425	3.405	18.485	18.490	8.528	18.525	18.415	3.560	18.530	18.467	18.452	18.345	3.393	18.397	8.378	3.482	18.187	18.426	3.340	18.490	18.439	3.439	18.315	18.325	18.430	18.335	3 450	18.486	18.460	18.199	18.342	3.467	18.414 第8	3.354 第8	385 114		3.436	3.450	18.432	18.360	18.435	_	3.370	18.239	424 石景	330	18.466	18.334	18.330	340	370	18.486	1.423	18.280	18.472 有著	348	18.418	.470	472 490	18.520	
Y座標標	10843.792		$\overline{}$	10845.953		10847.882				10848.912			10849.178		10848.846	10849.045 1					-	-		10849.876				-	+		10850.442			10850.608		10851.938		10851.506					_				10851.838						_	24.5	8 6	_		10850.575 18						
X座標				-12444.148 108			-12445.212 108	+-		-12444.913 108	-12445.146 108	-12445.412 108	-12445.877 108					-12447.903 108	-12447.406 108	-12447.174 108	-			-12446.808 108						-12446 675 108			$\rightarrow$	-12447.506 108	-12447.506 1085	-12447.373 1086	3447.140 108E	-12446.941 108t	-12446.442 108	-12446.575 1086	-12446.608 1086	-12446.376 1086	-12446.475 1085			-12446.110 1085	-12445.877 1086	-12445.744 1085	445.877 1085	-12445.910 1085					-12445.245 1086	-			-1244.514 1085	-12444.314 1085	444.580 1085	444.913 1085	-12444.913 10849.976 -12444.514 10849.577	
	-17	-13	7	7 7	7	7	7 7	7	7	-12	77		7	-12	7	7	7		7	-12	-12	7	7	7 7	7	77	-12	-7	7	7 7	7	-12	-12	-12	-	-12	-12	7 7	77	-12	-12	7 5	12	-12	-12	-12	-12	12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	1
<b>神田</b>							I					I	크						İ																Ī				T			T	Ì			H.	_	Ì	T				1	-	T				T			۲	T	1
使用痕		Ξ	Ξ:	= =	Ξ	Ξ	= =		Ξ	포	Ξ	3		Ξ		Ξ	= =	c 1	=	Ξ	Ξ	Ξ.	= =	=	Ξ		Ξ	Ξ	= :	= =	=		Ŧ	Ξ :	=	Ξ	Ξ	=	Ξ	Ξ		Ξ:	= =	Œ			1	c					I			Ξ	I	2		z			I	-
調整角 刃部角			$\parallel$	+			+	29				-	+				+	+		-			+			69-80			+	+				+			-	-					-				+	+	-			+		-	+						02-99		+	4
米等				+	ŀ	Н	+	(L	╀		+	ı.	+			1	+	+	+	-		+			H	36		1	1	$\dagger$	-			+			+	-	╁	H		+	+	+	H	, ,	п.	1	i ii.	· I	S	E.			L v.	-		Œ.	0	П		$\neg$	+	1
を を を を と と と と と と と と と と と と と と と と							1	1	L			1	1				+		ļ				1						+		l								ļ			1	1		0			1	ļ				+	1	1			+	1				$^{+}$	
お載り	,			$\dagger$	İ		$\dagger$	0			+	$\dagger$	$\perp$			1	+	t	l			1	+	$\dagger$	ŀ			1	+		-			+	t	Н	1	+	T			+	$\dagger$	-		0	$\dagger$		0		0	1	-	5	C		H	+	0	0	0	1	+	1
を を を を を を を を を を を を を を を を を を を			H	-	L		+	F			-	-	-			-	+	-	F		H	-	1	F	L				1	-	L			1	ļ		-	c			-	7	1	L		4	1	ļ					1	1				-				1	#	1
存練 - 面成							1		L			1	0	H		+		t	r				1					1	1	t	t			+	$\frac{1}{1}$		1	t	+		1	+	l	+		+	+	c			0	+	$\dagger$	$\dagger$	C	Н	+		0	Н	-	0	+	1
神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神 神				1	L		4				4	-	-			-		-	L			-	-	-					1	-				1				C				1	1	1			1	1	L				1	1	I			1	1				1	1
を を を を を を を を を を を を を を を を を を を			$\parallel$	+	-		+	0	┾		- (		+		0	+	+	t	ł			+	+	1	-	0			1	$\frac{1}{1}$	$\vdash$	Н		+	+		$\dashv$	-			_	+	ł	ŀ	Н	0		C		0	Н	0	-			-	H	0	0		-	0	+	-
殿駕								0											Ī										1	İ			1		T		1	T	T	H			Ť					c	+		$\dashv$	0	†		c		$\vdash$	0	T				$\dagger$	1
た 選 開 機				1	-		1	1			4	-	1				1	1	-				1	-	_									-	L			1					1	I	8		ļ	Ţ	L				1		c	┾							I	1
打角 製館角			Ц	$\downarrow$	L		1	125	-		-	=	8		93	-	1	-				4		-	_	_			1	-				-	ļ		4	=	+			4	1	1	88-99	20	8	125	103	130	117	117	8	8	- =	╄-		126	601	107	118	1	1	
世代を留状	-	95	82	2 5	020	93	9 :	1 68	51	13	92	45	20 62	74	30 1	80	88 8	3 8	8 8	19	55	7.5	07	8 6	24	0,	87	2.80	49	6 6	80	18	66	3.05	32	86	20	1+1	- 1	5	96	707	2 2	2 5	88	C C	- 2	22	35 2	- 8	1 20	- 0	- 1		2 2		==	- 22 :	1 6	7 2	1 1	- 0	2 4	
田田(8)	.4	5 28.	0.40	. P	7 124.	.6 55.	46.4	9 0	17.	27.	16.	9	0	-	0	37.	:  :	1,2	3	9	Н	-	+	_	L	L		Ш	7	1	0	10.	9		1	26.	8	2 2	-	41	3	2	79 -	- 12	2	3 5.01	-	4	_			-			14 90	_		-	-			$\perp$	13.56	
S 級大庫 (mm)			$\perp$				3 26.05		+-	$\boldsymbol{\vdash}$	_	5 -	4.14	9.04	ш	5 27.32	-	14.04	+	-	П	-	+	+	_	١	18.26	-	19.57		8.67			7.63	+		_	-	+		11.51	_	11 59	_	Ш	$\perp$	4	1	14.28	_	Ц	$\perp$	-+-	_	17.30	1	$\perp$	3.98	4.58	_	$\perp$	$\perp$	16.75	_
最大編 (mm)		1 1		- 1	_	1	34.53			28.63		13.8	12.2	11.3	ш			21.85	1	1	1 - 1	_	_	_	12.84	1	ŀΙ	- 1			12.01	1 1	20.24	- 1	23.06	1 1	- 1	21.08	1	ш	12.24	_	11.63	┸	$\perp$	$\perp$	2 2	12.12	3 %	2.99	21.59	-	7	4	36.80	$\vdash$	_	15.03	13.78	$\perp$	29.80	_	33.43	
級大塚 (mm)		39.23	45.29				38.40	12.51	27.07			13.04	11.30	20.68		38.06		40.34	28.56	23.38		21.02	53.70	19 03	_	25.40	27.54	20.34	63.18	10.58			25.54	20.54				36.04		$\perp$		61.63	16.46	_	$\perp$	27.30	17.15	11.36	45.13	10.55	27.68	13.17	14.44	1. 0.08	36.20			8.20	11.96	25.17	45.40	_1	34.99	1
安 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中 中			-	28 28	22		$\downarrow$	17	_	Н	33	+	+			29	×	-	-		30	4	1	100	53	5	154	53	3	100	154	32		1	3	142	<u>=</u>	36		8	32	-	-	34	1h 35		1	+				-	E	1	73a 182		31	19	_	200			140	]
母岩 梅図番号 番号	-	38	56	2 2	01	24	21 5	3 -	2	33	82	2	2 00	2	3	42	24.5	27 6	2 150	2	19	37	0	0 24	42	-	36	42	81 6	2 2	38	6	21		180	2	9			19	8	52	2 4	2 88	3 91h	ro a	ء م	7 4	0 00	3	3	-	37	2 6	2 -	12		7 5		3 38	2		23	,
在村		(岩	流紋岩	ンフェルス	ンフェルス	把	<b>東北</b>	直岩	聖	流紋岩	兜	ジフェルス	かいシフェルス	聖	シフェルス	流紋岩	豐		2.0	聖		豐	1000	U III	199	産珪質頁岩	喪	驰	-	1000	把	中石	驰	喪司	ę .			おイン・ルス	1 1	砂岩	고된	施飲岩	中司	9年9	ンフェルス	ガラス質器色安山岩	ホルンフェルス	1	Í	ホルンフェルス	ホルンフェルス	直岩.	THE STATE OF THE S	ノーニー	イイイン		砂岩	産珪質頁岩	が石ガラス質黒色安山岩	ノフェルス	ガラス質緊色安山岩	ノフェルス	*	
器種	日本							このある知片																- 1	線片 流色		ιi	流	***************************************	910	疏象	Ϋ́	安	100 H	金	砂岩	頁案	<b>新</b>	新	砂岩	모	施	4000年	発掘	林儿	#7:	本化	4 1 1	44	本小	#VF	班	高数型	1/2/24 1/2/24	がが	頁岩	<b>砂岩</b>	电磁 5	ガラス	使用度のある剥片 木ル	エのある網片 ガラン	工のある網片 ホル	流紋岩	in its
<b>\$</b>	1 職片	1 日本	8	3年 2	1 日本	審	2 2 2 2 2 2 2 2 2	11条1	5 職片	3 日本	7 縣片	4年万	4年	一日	2 砕片	3 銀斤	報子	発して	世世	8 蘇片	・離片	優片	2 銀行	報子	藤戸	・ナイン	7 驟片	3 銀片	察庁	_	一	$\overline{}$	$\overline{}$	日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	_	3 傑片	_	銀市	銀井			銀	発力		_	$\overline{}$	$\overline{}$				割片						礫片	_					発力	┪.
ド 通物番号		31 000	21	19	11.	31 000	2000 29	25 000	3000	32 0000	25 000	29	22 000	100 21	32 001.	-	52 001	2000	2 20	32 0018	32 0015	-	25 002.	2000	2 002	3200 25	12 0021	52 002E	25 002	2003	52 0032	2 003	12 0034	22 0032	2 0037	2 0038	25 0035	22 0040	2 0042	2 0043		2 0045				2 0020						-		-	2 0000	4	. 1	_	2 0067	1	1 1	- 1	2 0071	
グリッド	B 49V-50	B 49V-t	B 49V-(	8 49V-1	8 49V-6	B 49V-6	B 49V-(	8 49V-6	8 49V-E	B 49V-6	B 49V-t	8 49V-L	8 49V-6	B 49V−€	B 49V-t	B 49V-t	8 49V-t	49/04	3 49V-6	70~7-B 49V-62	В 49V-62	B 49V-t	B 49V-t	3-707	3 49V-6	9-764	9 49V-6	8 49V-6	8 49V-t	4907-6	3 49V-6	₹ 497-6	3 49V-6	8 49V-6	3 49V-6	3 49V-6	3 49V-6	490-6	1 490-6	8 49V-62	3 49V-6	3 49V-6	490-6	490-6	3 49V-62	3 49V-62	3 497-62	49V-6	490-6	3 49V-62	3 49V-62	490-6	490-6	497.6	497-62				490-62	49V-62	490-6	49V-6	49V-62	
70%	第8プロック-B	1870-77-	187077-	870-00-	87077-	870-11-	下第8プロック-8 49V-62	87077-	87077-	第8ブロック-B 49V-62	第8プロック-8 49V-62	870-0-	20~467 000 434-62 (銀8プロック-82	87077-	第8ブロック-B 49V-62	87077	870-79-	870-7	87077-1	87077-	第8ブロック-B	第8プロックーB	#87¤~/~B 49V-62	870-7-	87027-1	87077-1	87077-	87077-	870%	870-0-4	87027-	87077-1	87077-	87027-1	370-79-E	87077-E	870%-1	F 第87529-8 49V-62	87 D.//-E	第8ブロック-B	87077-	(第8プロック-8 49V-62	1-1/10-12	第870~7-8	第8ブロック-B	第8ブロック-B	第8プロック-B	部のイロックー品	第87077-8	第8ブロック-8	第8ブロック-B	第8プロック-B	第8プロック-8 49V-62 #8ブニュクロ 40V 62	7/11/11/11	870-78	第8プロック-B	第8プロック-B	第8プロック-8	第8プロック-B	第8プロック-8	1870-79-B	第8プロック-8	第8プロック-B 第8プロック-B	
出土層位	Ⅲ~Ⅳ下 第	第一小二	1~IV下第	M   M   M   M   M   M   M   M   M   M	₩ J./I~	無 LVI~I	# 1 M	张 上 八	米 LIVI	無 1VT~!	1~IV下	张 生AI~I	*************************************	~IV下第	1~IV下 辩	1~IV下 辩	- IV F   第	VIV F #	~IVF ∰	~IV下 籍	那~IV下鄉	II~IV下等	# 1 A I	# ± AI~	~IV下第	→IV下等	~IV下 练	₩ 1.VI~	映 J Al~	* IN L *	~IV下海	~IV下 筹	~IV下 第	# # H A A	~IVF \$	~IV下鄉	· IV下班	・IV下海	₩ JAI~	~IV下班	~IV下策	~IV下鄉	ANT WE	~IV下鄉	□~Ⅳ下鄉	~IV下 無	~IV下鄉	AN TAN	~IVF #8	~IV下 第8	~IV下 第6	~IV下 绑	~IV下野	AIL AIL		~IV下 第8	~IV下 類8	新 イAI~	-IV下網	~IV下 第8	~IV下 第8	~IV下第8	A LA	1
文化層曲	第4文化層 皿	第4文化層 皿	第4文化層 回	第4文化图 四篇4文化图 四	第4文化圖 田	第4文化層 皿	第4文化層 四~17下第	第4文化層 田	第4文化图 田	第4文化層 皿	第4文化層 皿	第4文化图 日東4女化図 日	第4文化層 ローIV下 第8プロック-8 4	第4文化層 皿	第4文化層 回	第4文化層 皿	第4文化層 目第4女化層 目	第4大化語 日 第4十十四 日	第4文化層 回	第4文化層 皿	第4文化層 田・	第4文化图 日	第4文化層 皿	第4文化图 田田	第4文化層 回	第4文化層 四	第4文化層 皿	第4文化層 皿	第4文化層 国	第4大に面 日	第4文化層 田	第4文化層 皿	第4文化層 皿	第4文化層 田	第4文化局 皿	第4文化層 皿	第4文化層 田	第4文化層 田工44中屋 田工	第4文化層 田	第4文化層 皿·	第4文化層 皿	第4文化图 田~IV下 第一年4年6月	第4大化圏 皿	第4文化層 四一	第4文化層 皿-	\$4文化層 III.	第4文化層 面	14女化图 田一	4女化層 皿-	94文化層 皿	\$4文化層 III-	64文化图 III	44文化图 国	14女化園 田	74文化層 目-	4文化图 皿-	64文化图 □	44文化層 日	14文化图 皿~	14文化層 皿-	44文化图 日	4女化師 日-	第4文化图 国~IV下 经符4文化图 日~IV下 经	

(a)			49V-62-70と2片で1つの二次加工のある剥片					第8プロック-Aと接合																							1	第87ロツ	第8フロック-Aと数句	2000年以前のここの2000年の400年の									第8プロック-Aン接合	ì									第8プロック-Aと接合	第8プロック-Aと接合						くせて、エープロサ	第87 ロック-Aと数台			18.422	第8ブロック-Aと接合
(E)	18.565	18.498	18.507				18.535			18.530			18.490			18.498		-	18.375		18.426					-		18.404	18.420		18.500	18.496	18.465	18 447	_		-		18.505	18,484	18.475	18.450	18.390			18.392	18.450	18.415		18.485	18.227		18.410	18.455	18.414	18 265				18.450	18.346	18.358	18.373	18.422	18.420
Y座標	10849.743	10850.043	10849.511	10849.910	0850.009	10849.743	10850.209	10850.009	0849.378	10849.444	0849.378	10849.843	10849.677	0849.910	0849.910	10849.710	10849.677	10849 411	0851.040	0849.876	10849.610	0849.876	0820.009	10850.109	10850 375	0850 342	10850 575	10849.544	10849.544	10849.278	10849.378	0849.477	10849.644	10850 009	10850.009	10849.976	10849.777	0849.278	10849.145	10849.178	10849.810	10850.009	10850.242	0850.043	10850.475	10850.309	10849.345	10849.777	10850 142	10849.644	0850.741	10849.976	10849.710	10849.544	10849.345	10849 876	0849.345	10849.677	10852.137	10852.071	10854.165	10847.449	0848.114	10848.148	0848.081
X座標	-	_	-12445.279	12445.112	-12445.112	-12445 245		-12445.711	-12445.445	-12445.811	12445.910	-12445.711	-12445.910	-12446.077	-12446.309	-12446.243	-12446.176	-	-12447.506	-12447.041	-12446.841	-12446.908	-12446.841			-12446 475	-12446.043	-12446.043	-12446.276		-12445.844	-12445.744 1	-12445.744				12445.511		-+				-12444 913	2446.675 1	-12446.708				-12446.808	2444.547	-12444.614			_	_	-12446.475 1	2445.744	-12445.478	2444.979		-12446.941 1	-12450.033 1	2448.071	-12448.138 1	2448.271
	Ï	1	1			<u> </u>						-			ľ	İ			ľ		-				Ï	ľ	ľ	ľ	Ľ	1	1	1		Ī	ľ		-	_	1				1	1	-			1	+		17	1	1					7	7				Ī	Ī	
直衛在		-	Ξ	H M	1	+	-	Ц	1	1			1	-			1	+					1	+	-	+	-			₩->		-	-	-	α	-			1	1	4	1	+				1	4	-	I	-		T	-	1	1		N-M		4	F	-			
5角 使用痕	Ξ	= :	1	$ \cdot $	Ξ	1	+	エ	= =	CE	E	Ξ	프	-	=	H	Ξ:		-	I	Ξ	Ξ:	=	+		= =	=	=	Ξ		I.	Ξ:	=	1	:  -	ŀ	z	Ξ	Ξ:	Ξ:	= :	-	+	E	Ξ	H	-	= :	-	+	Ξ	н		Ξ:	드 :		+		Ξ	= =	=	=	=	Ξ	エ
調整角 刃部角			94		1	+	-		+	+			+	50-55	3		1	+	ŀ			+	-	63-90	-	+	$\downarrow$	+	-		+	+	+	+	+	-			-	+	+	+	+	-				+	+	-	ŀ			_	+	+	+			+	+	+	-		H
米 粉 形 子 質	Н	+	- 59-64	IL.		F	s		+	+	H			H 0	$\top$	ſĽ	+	+	(IL				_	H 63	Ŧ	+	+	+		1	+	+	+	+	[I	+	I		+	+	+		E 3	+			0	+	ū	- 1			н	1	+	+	12	,		+		<u></u>	H	L	H
ポジ面が	H	1	$\dagger$	H	1	t	-	H	$\dagger$		H		$\dagger$	t			$\dagger$	$\dagger$	t	-		1	†	+	t	t	t	$\dagger$			1	$\dagger$		+	$\dagger$	$\vdash$	-			1	+		$\dagger$					†	t	t				1	t	$\dagger$	t				+	-	t	-	
を を を を を を を を を を を を を					1	+	-		1	1			1	ļ	L		1	1	0			1	1	0	1	ļ	ļ	ļ		0	1	1	1	1	C		0		1	1	1	7	C	+-			0	1	1	C	+-		0	1	1	+	F			1	1	Ŧ	-		
育株 >		+	+			+			1	+			+				+	$\frac{1}{1}$				1			$\frac{1}{1}$		1	l			1	+							1	1	1	+		+					c	+			)		+	+	İ			1	+	l	ŀ		
特別 特別 特別 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本		1	0	Н	+	1	0		-	+			+	C			+	-	-			+	+	+	+	-	-	ŀ			+	-		+	-	+	0		+	1	+	+	+	ŀ				+	C		L			+	+	1	C	0		+	+	+			$\dashv$
お様に記述され	H	1	0	Н	-		0	Н	+	+			+	C	╀	0	+	$\dagger$	l			+			+	t	t				+	+	1	+	t	ŀ	0		1	1	1	(		-			1	+		1	t			1	+	+	C	Н		+		+			Н
春 表 子 本 表 子 本 表 子 本 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子				0						-			-		+	0		1					+	0		1	-	-		0		-	4	-			0													Ţ						-	Ŧ				+				
田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田	$\ \cdot\ $	1	C	Н	$\dashv$		0	Н	1	+	+		+		1	0		+	C	+-	Н	1	+		†	+		+				1	+	$\dagger$	C	+	0	Н			+	+	) )		+	Н	0	+		1	ŀ	ŀ			-	+	+	H				+	ŀ	ŀ	Н
た 置 栖 観									1	Ī	I			1		0			С				-	0	İ	I	t	T					1	İ	İ		Ĺ														İ					İ	t				1				
打角型階角			122	110		2	133						:	≊  £	2	125			94				1	112						1			2	8/-99	=	211	119					1	001	9			111		1	8	R		-				100	ŀ				'		L	
た形圏状	2	0	9 8	-	- 1	2 2	-	80	2	9 0	1	9	4 0	7 -	- 9	1	8	6	-	. 2	7	2		Ţ.	- 6	2 0	7 0	0 4	6	1	0	2	2 0	2 7	-	1	2	9	2	4	80	2	9 ,	7 6	2 8	1	2 1+L	4	-	- ב	1 6		- 6	3	_	9 6	-	-	6	2	6		9 9	80	
(6)	$\perp$	$\perp$		1	_	_	_	$\perp$	_	_		L_			_1_						-	$\overline{}$			$\overline{}$	_	_																	-					_	_						_	_	-	+-	7.32					
极大犀 (mm)	$\perp$	_	12.66	1	_	_		$\perp$	-	+			6.86				_		3.50	_	7.48		8.59	$\perp$	4	13.27	Ľ	_	_	_	ш		31.02	4	-	+	_	$\perp$			_	_	2.17	T.	_	ш	9.36	-	10.50	0.77				31.28	_	13.80	-	1	13	_	22.47	4	_	24.28	ш
最大幅 (mm)	+	$\vdash$	34.37	1	4	_	15.99	$\perp$	- 1		1	1 1	12.92	- 1	- 1	1 1	- 1	- 1			16.66		14.33				┸		_	5.21		- 1	- 1	25.50		-	1		1	- 1	- 1			39.40	4-	$\sqcup$	_	_	14.84	19.16	_	_	$\perp$	-	_	14.36	┸	ـــ	$\perp$			30.81	4	47.95	ш
最大長 (mm)			20.60		27.76	12.45	13.34	27.60		36.67	26.07	_	_	27.50			31.24	8.03	29.14	19.29					11.73			40.71	41.55	7.69		_	49.64		33 71	10.80	23.31				33.29	73.12		_	18.50	-	20.34			17 30	-	-			19.97	21.06	16 91	19.82	_	24.05					
日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日		155	28s 134		-	+	+	101	33	8	-		33	20	34		+	+	20			130		735 182	15.	198	=	-	ŀ		36	37	37	918	+	-	40		36	126			36	o ale	172	Ш	64	-	168	+	171	31	156	37	-	+	+		102		135	102	7	34	22
母岩 権因	20	40	<del>0</del> 6	2	1	-	0 1	1 1		53 53	3 68	5	62	200	282	1	32	040	Q 10	40	2	30			8 8	S 6	36	36	2	80	31	-	_	S 20	2 6	2 2	7	2	31	40	21	2	e .		32	39	2	32	1	- 1	37		1	-	40	200		2	1	20	- 1	- 1	40	28	6
石材	砂岩	和岩	和治になった。	ガラス質器色安山岩	航稅岩	<b>E質頁岩</b>	CITIA 個個存件質質光	[岩	<b>覧紋岩</b>	高数布容别	数岩	さ山岩	<b>能紋岩</b>	ホルンフェルス	転換岩	珪質頁岩	航紋岩	1 数岩	E 数石 #質百些	数岩	计分	航紋岩	4-1-	f 紋岩	[数岩	1数右	5. 大石	2000年	に出来	F-4-1	1.飲岩	さい岩	安山岩	スルンフェルス	に終れ	マルエノノイバ	4-4-	さい岩	<b>航</b> 紋岩	<b>航紋岩</b>	航紋岩	江北	ホルンフェルス	ングノンエバイ	流紋岩	航紋岩	<i>ホレンフェルス</i>	乾粉岩	10次岩	7人其縣巴文山沿	<b>英国属年以文布</b>	帰	スルンフェルス	安山岩	航紋岩	砂岩	は水石	(7.) 質點色安山岩	f 紋岩	<b>船船</b>	マルンフェルス	ハンノェルス	1000年	流紋岩	滑
器	100 000 000 000 000 000 000 000 000 000	製片 油	銀井・みれてのちるます。	<b>李</b> 片	製片 1	8 H		碟片						学行・学士 かちょうかん	第二	製作 地	製井 **	1	- 出	が			際片	次加工のある制片	際方	7 X											いある利片	一 3	数片 法			日 3		和				製片 **	※片		1. 一			礫片 3			#77		銀片 海			4年 22 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4			器片 8
通物曲号	0073	0074	0075	4 2200	8 8 8	\$ 6200				0084	1			6800	1600	2600	0093	0094	6600	2600	_	0100	1010	2010	0103	0105	9010	7010	6010	0110	0111	0112	0113 銀片	0114	8 2110	0117	0118	6110			$\neg$	0123	-	8 6210	$\neg$		0129	0130	0131	-	0134		0136	0137	0138	0139	0140	Т	_	0003	_		Т		0003
グリッド	1	1 1	49V-62	1		- 1		1 1	1	- 1		1		ı				- 1	497-62														490-62											1	490-62		1)		- 1	- 1	490-02	1		490-62			29-165		1	49V-63	- 1	- (	- 1	49V-72	1 1
-	1-7-B 45	1-7-B 45	177-B 4	127-B 45	1-7-B 4:	1-7-B 4	200-B 4	1-7-B	1-7-B 4:	200-B 4	-77-B	1-7-B 4	177-B 4	2-7-B 4	2-2-1-B 45	ነነም	i wol	ارتب	Σ I G	3   60	17	171	71	۳I	71	۳ľ	277-B 45	P   P	1 5	D-77-B 4€	T	第8ブロック-B 49	뿌ㅣ	ሞዞ	919	P   4	ነլም	第8ブロック-B 49	1-7-B 4:	177-B 4.	177-B 4:	第8プロック-B 49V-62	7.7-B 4	7 7	第87070-8 49	17	뛰	7	뛰	۰ ۱۹		377-B 49	P P	1-7-E	뮈	ምዘያ			1-2-B 4	第8ブロック-B 49	1-7-B 4	P 4	第87027-8 49	D-77-B 49	뛰
在プロック	下第870	下第87℃	国 □~IV下 第8プロック-B 4 Ⅲ~IV下 第8プロック-B	下第870	下 第871	下 第871	下 第875	下 第871	下 第871	下第871	下 第87日	下 第87.	下 第871	下第871	下 第87070	下 第87.5	下 第8プロック	下第871	下部87ロック	下 第870~7	下 第871	下 第871	下 第8ブロック	189	第87	下 第870%	1 387 D.77			18	下 第8プロック		下 第871	下 第8プロック	100		下第87元	下第871	下第871	下第871	下 第871	下第87.	下第871		下第87元	下 第8プロック	下第8プロ	第87	下 第8プログ	F #87 079		下 第8プロック	下第87.	下 第871					下第87.	下第8才	下第871	下部8プロック	下第875	下第871	#87
田土層位	VI~II ∰	N-IN	N~田 鹿	N~II B	N~II 图	四日~17	NI~III	N~Ⅲ 🕏	№ 四~Ⅳ	AI~II 磨	VI~II B	N-II	国 III~IV	N = E	AI~III	□ □~IV上	四~17	N=10	N-II	N~□	N~回图	周皿~Ⅳ下	四~四	NI~Ⅱ	国~IV上	A ~ □	√ AI~II	JAI~II 壁	N~II	海 II~IV下	Ⅱ~Ⅲ 圖	周 □~Ⅳ	N~Ⅲ 图	M 目~IV下	AT~ III	AI~E	国~IV下	M~旧图	□ □	N-I 國	四~10	国 □~IV下	N-II 画	AN MAN	M □~IV下	用 □~IV下	周 日~IV下	№ 四~1	№ 日~1	A AI~E	M III	№ 四~Ⅳ	和 日~IV下	Ⅵ~Ⅱ 磨	业 Ⅱ~IV上	福 日~IV下	1 A1~ E	海 田~IV下	用 Ⅱ~IV下	海田~Ⅳ下	面 □~IV下	は ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	AI~E	和 日~IV下	₩ □~1
文化層	第4文化	第4文化	第4文化图 1 個 4 女 4 年 1	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化商	第4文化	第4文化图	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4大化	部4マル	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化層	第4文化	第4文化	第4大亿	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化图	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化图	第4文化	第4文化	第4大化	第4文化图	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4人化图	第4文化	第4文化	第4文化層	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化	第4文化

																																																					1						Ä											
金	第8プロック-Aと接合															部8プロック-Dン格令	מאושר אריי אייי																	両極剥離		打点直下の折れ		2000000	百魯老羅														49V-74-24と2片で1つの剥片						490-74-18と2片で1つの剥片								御のプロック・ハンセムム	56 / ロツツ-ACI製品		
(田) 炬蝣	18.381	18.459	18.380	18.285	18.406	18.337	18.204	18.298	18.332	18.303	18.188	18.485		18.286	10.612	18 323	18.317	18.170	18,427	18.240	18.284	18.285	18.405	18.362	18.422	101.91	10.163	10.30	207.91	10.471	18 343	18.315	18.237	18.253	18.410	18.360 }	18.252	18.267	18.319	18.011	18,008	17.993	18.069	18.133	18.151	18.152	18.123	18.068	18.070	18.086	18 104	18.171	Т.	18.303	18.115	18.063	18.132	18.116	18.017 4	18.155	18.195	18.068	18.096	18.057	8.018	10.079	10.142	10 005	18.095	10.100 1
Y座標	10848.247	0849.145	0849.245	10854.066	0854.032	0853.733	10854.332	10853.467	10853.766	0853.733	0854.332	10854.465	10854.531	10854.830	10004.104	0854 963	0855 130	0854.498	0855.362	0855.462	10855.263	10855.096	0854.764	0854.431	0854.265			10004.004	9024.004	1654.604	10001.001	10852.038		10859.385	3853.334	10858.554	1858.521			10858.321	1858 471	10856.925	9857.124	10857.523			10857.490	9857.357	857.357	10857.523	10857.922	_	-	+-	10858.454	1858.687	10858.953	858.820			10859.219	829.418	10859.252	859.385	-		10859.584	858.787	10858.288	851.903
X座標	-12448.504	2448.038 1	12448.071	-12442.652	12442.253		-12442.286 1	-12442.187	2442.253	-12441.887	2442.220 1		-12442.752	-12442.852 1	1 227.1847	-12441 023 1	-12440 092	-12442.818	-12442.885 1	-12443.117	-12443.151	-12443.051	2443.018	-12443.051	2443.284	_		-12442.984	-12443.018	2443.450	1 206.24421	2443.816	12441.322					-+	_		20 22	-12451.928	86	-12451.862	-		-12450.465 10	-12450.897	-12451.064 10	-12451.030 10	-12451.330 10	+			-12451.529 10	-12451.463 10	-12451.363 10	2451.197 10			-12450.964 10	-12450.831 10	2450.598 10	-12450.897 10	2450.997 10		-12449.135 10	-12448.304 10	-12448.570 10	7449.430   10
人植				Ī	T		1	F	-	7		7				+	#		7	-	7	-		7					7			-	-	7	7	-1	7	7		-			7		7	-	-	7	7	7				7	-	-1	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7 3	7 3	7	7
使用度 遺存 被照度 部位	Ξ:	+	I I	H	T.	E 3		E	Ŧ	Τ.	I	F	II:	=		-			-	т	н	_	-			E :	c :	- :		E :	-	ı		L		T Z	_	7	4	E :		-	-	z	-	H	н	E		E:	-	===	-	I	H		н		Ξ		II.	_			1	1	E :		+	$\frac{1}{2}$
			+				+						7	1	1		1		F						1	+	+	1	1	1	+	-		-	53	Н				-	-	-	-		-	_	_			7	7		-	ľ	_		-	_		1	1		+	+	+	+	-	- -	+	$\frac{1}{2}$
調整角 刃部角		1				1						1		Ì	$\dagger$	+	T	T	T						1	1	1	+	+	t	t		r		96	53-75		54-63	1		l	t			H			+	1	+	1		-							-	-	1	+		+	+	+		+	1
国 表表 关					1		-						1		1	Ŧ	-		L								1	1			1			Ξ	Г	-	П		0		I	v	Œ	-0							1		(IL										1	1		1		1	-	
背面 特別 ポツ面		+	+		+	+	+					1	+	1		+	1	ŀ	F			H	+	1	1	1	+	1	1	+	+	ŀ	F		_				+	+	-	0		-				1	+	+	+	-	0	-					0	4	1	1	+	+	+	+	+	1	-	1
海線   海線   電影		-	Ŧ	$\blacksquare$	-	1	T					1	1	+	-	+		-						+	1	+	Ŧ	+	+	1	I			0				-	1	-	-	-			H			7		1	1		l							1	7	1	1	1		5	1	1	+	1
背擦り面成り		1	#		1	#	ļ				1	1	1	#	#	‡	t	ļ	L				+	1	1	†	+	‡	‡	+	1		L					1	1		1	t	L					1		1	‡	ļ	L							1			1	1	1	1		1	+	1
李 李 李 李 李 李 李 李 李 李			+			+							1	+	+	+	+	-	L					1	1	+	$\dagger$	1	1	1	+			0	0			0	+	+	+	+	-	0				1		-	t	H		F					0	4	+	1	+	+	-	) 	1		10	)
神聖 神経 神経 神経 神経 神経 神経 神経 神経 神経 神経 神経 まんぱん			0			-	1						1	+	I	-			Ī					-	+	-	1	+	1	+	Ŧ	-		0	0	0		0			Ŧ			C	+				1	1	Ŧ	I	C						0	7	-	1	7	1	1	0	1	1	-	
型置		1	1				l						1					Ĺ						1	İ		$\dagger$	1		1	t		L					$\dashv$	0			+	+		+-				1	1	1	$\dagger$						Н	0	+			1		1	+	1		+	1
を 選を 選を		1			-	+	+					+	+	-	+	+	+	-	L					+	-	+	+	1	-	+	-	-	L	4				-		1	-	-	-	_	L				-	+	1	+	-			04							1				1	1	-	-
打面 打角形状 剥離角	H	+	96		+	+	+						+	+	+	+	+		-				1	+	-	+	+	+	1	+	90	-	<u> </u>	┝	2 83	Н			1 103	-	-		C+1 87	13	-				+	+	+	+		-		73-104			J 119	7	4	-	-		+	C 102	+	+	- :	1 65
展展 4	41.91	29.24	2.37	46.97	9.18	31.48	286.50	9.10	7.11	48.70	46.15	70.32	2.61	39.12	09.68	13 00	40.30	7.46	27.74	20.52	96.87	69.28	4.56	11.98	2.74	29.17	00.12	3.94	67.04	5.69	6.44	90 06	36.72	25.24	4.40	7.51	9.98	2.87	3.07	964.30	02.33	5.12	1		106.08	81.39	5.43	15.39	09.59	79.46	3.49	14.80	4.17	6.71	1.19	29.26	15.05	1.15	1.77	28.54	38.72	24.60	98.96	15.26	+	4	11.24	6.65	15.43	0.61
最大原(mm)	23.43	- 1	- 1	15.55	9.34	24.09	93.00	12.87 9.10	13.51	25.72	26.41			26.64						+-	35.02	90'92	11.23	16.20				10.40			10.00			99	8.56	10.16	13.54	7.20	5.93	75.00	70.54	9.24	10.00	13.50		56.09	12.12	22.74	34.17	25.88	7.52	19.23	7.19	10.54	5.37	40.90	17.21		$\Box$	26.30	_	-		21.45		. 1			77.	
极大缩 (mm)	31.98	30.85	10.60	39.34	35.46					45.22	35.90	33.11	15.71	34.26	21.12	51.69	55.55	20.96	47.36	37.87	45.87	25.09	23.54	20.47	11.85	29.80	17.10	97.61	34.89		20.07		—	28.78	18.30	20.39	21.11	19.08	18.78	93.00	05.47	27.78	30.00	13.20	49.99	-	$\vdash$		_	35.54	_  _	- 1	24.19	┺	9.66	_	31.63		_	$\dashv$	_	-	$\rightarrow$	24.33	-	-	-	-	: 5	
最大展 (mm)	1 1	48.42	21.15	51.19	30.24			38.20	22.72	44.64	39.00	54.14	20.32	38.80	48 97	_		30.63		31.80	75.29	71.35	19.90	37.84				66.49	50.34			60.47	82.44	40.09	41.89			22.88	25.12	164.00	10.07			34.70	74.59	53.17		70.36	73.08	68.09	32.93				ı		35.65			- 1	41.17	33.59	72.45	31.36	32.85	38.76	20.47	43.95	36.53	13.03
華 番号 番号	135	+	+	25	128	96	3					128	157	129	+	180	100	157			26	26		+	- 1	77	19		+	100	163	+	6	-	9	32	56	18	+	-	1	32a 125	1	2 4			159		127	+	1	126	92c 125			92d 125			92b 125	159	159	-		124	126	1	100	18	+	7
事 市 市 市	6	34	20	25	92	72	3 4	21	21	2	2	92	2 5	77 -	7	10	9	2	12	42	7	7	24	24	47	2 5	2 2	5 5	77	5 6	<u></u>	· ur	1	2	-	6	7	2	01	48	200		1		43	27	17	14	46	15	07 4	2 5	1	1	ı	1 1	1 1			17	17	92	8	47	15	20 5	10	- 1		7
石材	ホルンフェルス	<b>高数</b> 地	4-4-1	砂岩	砂岩	<b>岩</b> 数 加	5名	流紋岩	流紋岩	流紋岩	流紋岩	砂岩	流紋岩	多地	机铁石油等	机数石	40年	施紋岩	発山岩	流紋岩	流紋岩	流紋岩	砂岩	多岩	6年	女口名	英田和	1 5 H	女山岩	20年	いたの画面が	THE THE	多岩	チャート	撤岡産珪質頁岩	F+-1	流紋岩	建質頁岩	チャート	<b>純教胎</b> 7 # # # #	<b>在來程在</b>	チャート	ホルンフェルス	4++	流紋岩	砂岩	砂岩	安山岩	流紋岩	安山岩	多和サナー	4-1-4	4-1-4	砂岩	砂岩	チャート	景砲	砂岩	4-4-6	砂岩	砂岩	砂岩	死岩	荒紋岩	チャート	ホルンフェルス	ナナート	東部	真岩	米麗石
器額	際片	A.F.	IA.	拼	拼	FF.	1	職片	3片	拼	IJ.	拼	1,4 1,4	銀子	1	7	7	1,1		礫片	1,4	礫片	計	J.	i.T	銀 中	17	73	銀行	47	(東) 大松	2000年			7形石器	-	垪	ILのある紹片	割片			ir	1	作用 毎のある剥片																										
各等倫東	0004				0004 翻						0011 職	0012	0013	0014	6100	2100	2100	6100	0000	1200	0022	0023	0024	0025	9200	1200	9200	6200	0030	т	2000	_	_	пре	11.	+	F-92	111	_			1000		0000 etc			0011 職片	0012 職	-1	0014	$\neg$	7	8100	10010	0020 職片		0022 職片		$\overline{}$	$\dashv$	0026 職)	0027 職片	$\overline{}$	0029 銀片	$\overline{}$	_			0034 銀月	
グリッド	49V-72	49V-72	490-72	49V-53	9V-53	9V-53	24-53	9V-53	9V-53	3V-53	9V-53	9V-53	34-53	90-53	20-75	20-70	00/-53	9V-53	9V-53	9V-53	9V-53	49V-53	49V-53	49V-53	49V-53	497-53	66-764	20-164								49A-64	49V-64				101/-74	19V-74	19V-74	19V-74	197-74	49V-74				490-74		4	_	_	74	74	74	74	-74	7	74	74		490-74	- 1	. 1	- 1	490-74	- 1	490-74
ブロック	第8プロック-B 49V-72	70-7-8	70%9-B	第8プロック-C	70%7-C	7022	70-7-C	プロック-C	プロックーC	7027-C	「第8ブロック−C 49V-53	70%-C	70-20-C	第8プロック-C 49V-53	2/2/2/2	20000	2000	70-27-C	70-11-C	70%01	70-17-C	7-64-C	70%07	70%C	7=22-0	2-1/2-1	2 1	2	7-22-0	7-//	J-4"-178#	70-10-C	70-7-C	7-6/-C	7-6/-C	F 第8プロック-C 49V-64	70-1-C	70%-D	10%-D	D-2/01	0-22-0-1	, D-1/-D	, D-7,-D	, D-6,00,	第8プロックーロ 4	第8プロック・ロ 4	第8ブロック-D 4	第8プロック・ロ 4	祭8プロックーロ 4	第8プロック-ロ 4	第8プロックーロ 4					第8ブロック-ロ 4		第8ブロック-ロ 4							第8プロック-ロ 4		#870%0-D 4	3870-20-0 4	第8プロック-ロ 4	10-66p
2 科別年用	田~IV下 第8プロック-B	-IVF #8	8¥ √ AI~	Ⅲ~Ⅳ下 第8	~IV下 第8	N 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	~IV下 第8	第4文化圏 II~IV下 第8プロック-C 4/	~IV下 第8	~IV下 第8	~IV下 第8	~IV下 ₩8	~IV下 第8	~IV F 388	AIV TAIL	~IV T #8	~IV \# #30	~17下 新8	~IV下 第8	第4文化層 II~IV下 第8ブロック-C 4	~IV下 第8	~IV下 第8	~IV下 筹8	~IV下 第8	R鉄 4 AI~	~IV F 358	ALV THE	AIV TAIL	N N N N N N N N N N N N N N N N N N N	~IV F 485	-NT #8	~IV∓ #8-	~IVT #8:	~IV下 第8;	~IV下 第8:	~IV下 第8:	~IV下 第8.	~IV下 第8.	~IV下 第8.	~IV   318.	LIVE SEE	~IV F (\$187	~IVF \$887	~IVF (\$187)	~IV下 第87	~IV下 第87	~IV下 第87	~IV下 第85	~IV下 料8:	~IV下第85	~IV F #85	~IV F \$187	~IV下 第87	~IV下 第87	~IV下 第87	~IV下 第87	~IV下 第87	~IV下 第8フ	~IV下 第87	~IV F #187	~IV下 第87	~IV下 第87	~IV下 知87	~IV下 郑87	-IV下 2487	-IV F #187	-IV P 3887	-14 A 282	-IV F 3887	/ I MP
文化層曲	第4文化層 田	4文化層 皿	1文化階 田	第4文化層 皿	1文化層 田	1X化層 III	文化图目	文化图皿	1文化層 皿	1文化層 皿	1文化層 皿	(文化層 皿	文化層目	第4文化图 国~IV下	大化階画	大作品目	かか聞言	文化層目	文化層田	文化層 皿	文化層面	文化層面	文化層田	文化層田	XICE	大化語 III	大小C間 III	TATOR III	X ICIB III	大化開田	本作品画	本作園田	文化層 四-	文化層 皿	文化層 田	文化層 皿	文化層 皿	文化層田	文化層印	大化層面	本作品目	文化層面。	文化層口。	文化層目	第4文化層 田~IV下 第	文化層 四-	女化層 皿-	文化層田	文化图目	女伦圖可	文化階画	文化图目。	文化層田。	文化層 回~	文化層四一	文化層 皿~	文化層 皿~	女化層 皿~	文化層 皿~	文化陽 日~	文化層 目。	文化層皿。	文化層 四一	文化图 日	文化層目。	文化層田・	X1C/B III	X1CIB III	X 1C/B III	ייין אייטרא

電光											館8ブロックーCと格合	AND THE CLIKE													1	第8フロック-Aと抜台 3片で1つの型片球材の右紋		第8フロック-Aと後台 3片で1つの刺片素材の右核	BO/ コンソームCIKID 3万 CI COUNTIL 茶左の石袋																							ナイフ形石製鋼物製片	Contract and the Contract of t			第8ブロック-Aと同材		第8ブロック-Aと同材			第8プロック-Aと接合				末端に使用痕		育曲に目然面を多く残す機長剥片素材	1 第上 原道 波	技刺片涂闷
(里) 恒谿	18.228	18.246	18.070	17 978	18.023	17.988	18.006	17.975	18.025	620.81	18.077	17.895	17.901	18.113	17.966	18.067	18.037	18.045	10.173	17.636	17.650	18.058	18.207	17.999	17.870	18.068	18.372	18.486 3	10.630	10.100	18 157	18.166	17.927	17.960	18.010	18.060	18.042	18.040	17 020	17 000	17.960	17.929	17.955	18.026	18.046	17.780	18.005	18.018	18.084	18.029	18.162	8.090	8.055	18.070	18.272	18.030 第	17.983	18.196 簿	18.010	17.770	17.995 第	7.977	17.975	17.956	7.922 来	7.935	7.947 FB	17.995	17.929
Y座標	+ +			10854.090	10858.754	10857.856	359.984				10860.283	10860.948	10860.881			10861.746	28.986	10859.751	226.10	10860.815	10861.846	10852.648	10853.373	53.454	10851.601	1997	21.077	10860.996			10853.461	10853.094	10853.454	10853.535	10853.615	10853.575	53.897	54.058	10853.938	-	10853 656		1	1	10853.575	63.253			10853.897	54.099	62.326	52.487	10852.809	10852.286			53.414	10852.568	162.99	55.831	53.696	10853.494		10853.857	10853.736	53.857	54.179		
X座標				-12450 798 10	448.371 10	-12449.368 10	451.496 10		-12451.230 10		-12450.665 10	449.634 10	-12449.368 10		-12451.795 104	-12451.030 100	-12452.360 100	-12451.995 10	12452.020 100	-12452.527 100			-12467.883 108	100	-12469.262 108	170.018 102	-12469.736 108	_			-12469 114 108	-12469.298 106	-12469.011 106	-	-12468.970 106	-12469.132 106	-12468.930 108	108.970 108	-12469.212 106	_	-12469 252 108	68.970 108	-12469.011 108	160.69	-12469.655 108	-12469.534 108			-12470.381 108	-12470.421 10854.099	71 146 108	70.743 108	-12470.784 108		68.406 108	-12468.245 108	-12468.003 108	-12468.003 108	70.300 108	69.132 108	-12469.011 108	-12469.172 108	-12469.011 108	-12469.132 108	68.769 108	68.648 108	70.381 108	70.340 108	-12470.461 10853.575 -12468.648 10853.736
	-12	-12	-12	122	7	-12	-12	-12	-12	71-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	15	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	21-	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-15	-15	-12	-124	-12	-12	-124	-124	-124	-124	-124	-124	-124	-124	-124	-124	-124	-124	-124	-124	-124	-124	-124	-124	-124
设存部位				Ī					]									I		I		Ξ			Ξ			İ		I	7					ĸ		E	E	- [-	1		Ξ				1	1		t	ĺ	t	İ		l	I					Т				1	1	1	†	T
使用痕被脱痕		Ξ:	= :	= =	Ξ		Ξ	:	= :	= =	=	=			Η	Ξ	Ξ:	= =	2		Η									I																														z					z	-	z	1	1
調整角 刃部角																																																																		-	64	200	75
	$\prod$		1	1	L			69-73					1							L								_[		1	89-86	3						10	02-84	I								1	I			I	I														68-110	8	74-88
相 表表 多关	íL.	-	1		L	S		0	1	1		Ļ	0	Œ					1	ļ	L	1		0	1	:		1	:		-	Ξ	0	Ξ		0		E	1 2	2	:   :	12.		Ξ	S	Œ,	0	Ξ	-	2	ı ı	. II		ı.	Ξ.	,	Ξ	0	F.	S	F		ч	S	п.	Ξ.	Ξ	-	ı. ı.
存を開いた。	H	+	+	+	-		-	+	+	+	+	+	-		-	-	+	+	+	ŀ	<u> </u>		0	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	L	0		+	-	1	+	+	1	L		Н			+	+	1	-	-		L												-	+	4	$\downarrow$
資標に	0	1	1	T	İ	0		0	İ	1	t	T	0	0			1	1	1					0	0	$\dagger$	$\dagger$	1			+		0			0		1	c		c	+	t	0		1	0		1				C	-	0		-			1					0	-			+
存 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	0	4	+	+	L			+	+	-	+	-	0			4	1	-	-	-			-	0	1	(	)	1	-		C		0	-			-	1	ļ	Į				0	$\vdash$			Ţ	1	1	ļ	ļ	L	L		_	_	0					0	1	1	1	1	Ŧ	I
<b>治療</b> 面成 治療		+	$\dagger$	t	-			0	1	t	$\dagger$	-	l			+	+	†	l	-		0	1		†	-	-	+	$\dagger$	+	1	t					-		+	+	C	0	╀	0	H	-	0	+	ł	t	C	0	C	0		0	_	0	0				+	0	+	+	+	+	+
を存むる		1	1	Į	L			0	1	1	I						1		ļ			0		0	1	I	1	1	1	C		o							+	I	Į				0			1		1	T	L	Ĺ			L	_	0		0			-	0	0	1	1	1	I
権を存むを発明を存む。	0	+	+	+	-	0	+	0	1	+	+			0	-	+	+	+	+	-		0	-	0		+	) )	+					0	C	-	0	-	000	+	+	+-	0	+	₩	0	-	0	00	1	-	oc					0		0	0		0	Н	0		00		1	+,	00
書 報	П	1			T	0	$\dashv$	0	1	1				0		1	1	İ	t	l					7		+	†	+	+	+		⊢	_	H	0	+	0		1	+				0		1	+	2	1	c	+	╁	┿	╁	0	⊢	0	)				J	+	0	+	7	+	+
た 記 旧 物																				o	ı							Ī	Ī		Ī	İ	L								İ							1	1		С			l										0	1		1	Ť	T
打角製雕角	123				L	'		118					63	125						83-120		112	83	110	122	3	2		1 2	9 5	108	8	109	117	80-87	-	79-113	112	. .	٠   ١	108	118	119	114	108	1	79	102	108	80-94	108	100	123	108	118	122	114	125	109	,	,	78-89	121	105	114	114		66-06	120
<b>左</b> 表 相关	3				L	-		_	1				U	-								1		2	2	ŀ	1			7	1	2 2	1	2		L		-	' '	1	-	_	-	_	-	L	-	- .	-	-	-		1	1	-	-	2	2	2	,	1		3	4	- 0	U		ŀ	Ē
無(8)	5.20	62.44	101.01	1 48	2.64	0.75	3.09	2.12	81.83	53.17	41.65	15.75	1.55	1.55						45.41	1	1	- 1	- 1	7.13	-			-		9.41	2.46	15.98	1.85	36.42	1.07	29.18	66.0	10.09	0.23	1.36	3.41	3.13	5.55	2.18	0.32	13.09	0.21	0.35	26.50	1 40	2 93	19.07	2.99	1.04	17.31	0.79	14.34	1.72	1.54	0.15	46.13	3.29	0.84	1.75	0.49	9.91	13.21	0.31
最大學 (mm)	12.34	27.69	35.72	6.51	5.68	5.03	11.39	7.13	24.95	28.88	22.70	21.02	7.25	7.09	41.89	15.97	18.62	12.55	10.02	32.07	6.22	8.81	14.66	5.70	8.98	28.20	17.1	21.20	4.47	4.63	6.00	7.23	12.79	7.83	40.42	4.15	24.49	3.93	15.16	3 03	5.50	11.70	10.07	10.01	7.31	2.25				5 07						14.39		13.83	5.36	5.85	1.67	31.20	9.57	5.13	8.60	4.12	15.11	14.30	3.62
最大編 (mm)	21.58	38.61	48.64	13.66	14.47	13.67	11.79	26.88	62.25	38.38	26.56				-	-	-			46.00	-				23.94					19.61	15.30	24.36	38.22	16.13	30.00	14.66	26.83	16.56	17.67	11 22	19.07	21.35	20.53	20.90	17.88	15.36	20.49	9.27	14.23	20.06	17.65	23.39	44.09	23.18	12.35	32.50	13.92	38.10	15.78	17.23	12.84	38.50	16.80	9.14	18.00	16.98	22.97	21.50	15.76
最大授 (mm)	24.13	45.20	52.11	16.48	28.59	16.47	22.57	18.51	53.31	70 44	54.54	31.09	36.68	22.50	71.41	35.40	35.28	06 26	27 77	26.05	14.26	46.48										15.67	_	18.67	38.20	27.11	33.99	57.02	17.50	10.0				29.75			-	- 1	- 1	26.77		+-	+	_	18.39		_	33.65	_	-1	9.59	_	-	20.63	-	-			9.64
被带合品			197	126	+		+	1	_	124	180	_		H	1		-	071	t	t	F		-	40	_	1	_	-					40				44	Ť	$\dagger$	$\dagger$	t	ľ		43		+		49		2 2				42	46	F	43				4		1	-	47		49	9	
母岩 権図 報号								14												55		9	80p	78e	89	840	810	840	0.48	Par	10th	77c	78b	. 76e	76g		810		1			99	78c	76b	76c		28	79a	786	167	3	79b	818	77e	800	63	P92			80a	84q	1			82a	5	S :	45	į
中梅	当	83 8	31	-			19	7	44	1	1 6	1	1	豐	- 1	45	4	+	+	2 2	91	2	7			,	1	,			+	"	-	9	9	2			1	1	9	-	F	9	9	2	- 2	-	-	- 4	,	7	7	9	7		9	7	2	7	_	9	2	7	-	-	-	7 -	- 2
布林	ガラス貿易色安山岩	金架	多品	言数が	F+-1	黒曜石	チャート	黒曜石	高数布	机权和	おかり	施紋岩	ホルンフェル	ガラス質黒色安!	石英既岩	流紋岩	砂治.	アヤート	4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	チャート	チャート	ホルンフェル	珪質頁岩	<b>建質頁岩</b>	ボルンノェル	ボアンノドア	<b>建買員看</b>	ボルンノエルス	かがノノエグ	在以其石	在区区台	井島直岩	珪質頁岩	珪質頁岩	珪質頁岩	나마다된	建質頁岩	在質異を	トロトロ石	hahar	井屋屋帯	<b>建質頁岩</b>	珪質頁岩	珪質頁岩	珪質頁岩	haha在	ガラス質黒色安山	<b>建質貞岩</b>	在買具有	在阿贝石	在與文化	井間直岩	井屋屋井	<b>注管百岩</b>	连臂頁岩	ホルンフェルン	珪質頁岩	ホルンフェルス	ホルンフェルン	珪質頁岩	ホルンフェルン	珪質頁岩	トロトロ石	珪質頁岩	<b>建質貞岩</b>	<b>建賀貝岩</b>	<b>建页月</b> 岩	トロトロイト・年間を利用	<b>建買具有</b> トロトロ石
影響	剥片	alt s	4.	第二年	11	州片	製片	二次加工のある網片	7	7. T.	本件	1000	1	計	製片	器片	製作	*F	#F	14	勢	1/片	石核	6.F	F.	変 土			立を	117	本加工のある銀件	劉片	5		石核		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	70万	1E	Ž į	1	当	京	5	计	分	Ē.	P.F.	AL ST	京市	计	T.	H	五	并	對片		并	异	使用底のある刷片	计	極	併	饼	使用版のある剥片	1/7	- 1	- [	アイノ形々器 剥片
遺物番号	2037	8600	620	3045	2042	0043 \$	3003	8	600	9000	9000	6000	00100	1100	0012	0013	2000	5000	# COO	0003	0004 風	0000	_	6000	0002	9000	_		-			9000		_		9100	0017	-	+	0000	0021	0022 秦	0023 秦	0024 录	0025 秦	9200	本 2200	0028	6200	0030	0032	0033	0034 張	0035	9036 录	0037 事	8003	座 6600			0043 母	0044 45	0045 寿	0046 墩	0047 (8	0048	0049	2000	0052 剝
グリッド	第4文化層 皿~Ⅳ下 第8プロック・D 49V-74 (	1V-74	3V-74	V-74	V-74	17-74	V-75	3V-75	21-7:	61-7	0 5	1	_	49V-75			- 1	- 1	- 1	1	1		- 1	- 1	- 1	- 1	- 1	- 1	- 1	- 1	- 1	1	1				- 1		- 1		1	1		-23		23	23	2 5	2 5	507-23	2 5	2 0	V-23	50V-23	+-	23		50V-23			- 1		- 1	20V-23 (	- 1	- 1	. L		50V-23 (
6	77-D 45	7.7-D 4€	77-D 4€	27-D 4:	12-0-6	79-D 45	77-D 4€	77-D 4€	2,0-0 4.	70-D 4	#876%7-D 49V-	1,0-D 49	1,7-D 45	√2-D 45	"≯-D 4€	7.7-D 45	7.7-D 4.	2-D-4:	4 4	1,00 €	19-D 45	7-E	뛰	7	١١,	416	41	2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 -	2 2 4	2 2 2		-2-E 50	77-E 50	77-E 50	77-E 50	»⊅-E 50				10 11 11	12 E 50	-√-E 50		19-E 50	~7-E 50V			20V-E 50V	2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 -		- 2 20 - √-E 50	-7-E 50	-7-E 50								77-E 50	77-E 50	"⊅-E 50	ψļ	77-E 50	2 20	200	7-t 30	- 2 € 50
70%	7870%	7870;	787年	#87 D	#870°	7870%	マル (新8プロ)	5 第8プロ	第70,	387 C	THB/ロック-D	で (第8プロック-D	ローグルロング	r 第8プロック-D	c 第8プロック-D	「第8プロック-D	第8プロック-D	A87ロック-D	#8/2/2/	(報8プロック-D	で 第8プロック・ロ	「第8ブロックーモ	第8プロッ	第87四次	第870%	#87E	<b>200 日 200 日 200 日 200 日 200 日 200 日 200 日 200 日 200 日 200 日 200 日 200 日 200 日</b> 200 日 20	#87079-E	#07 L77 E	3907 LVV-E	#870-7-E	付数け	#8プロック-E	F 第8プロック-E	F 第8プロック-E	・第8プロック	第87年	第87ロックート	201127111111111111111111111111111111111	# 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	第870~7-E	第8プロック			1歳	第8プロックー	第8プロックーE	第8プロック-E	2000年1000年10日	戻し級	第8プロック-E	第8プロック-E	第8プロックーE	第8ブロック-E	第8プロック-E	第8プロックーE	第8プロッ	紙	第8ブロック-E	第8プロック-E	第870%	第8プロック-E	第870%	第87		#87 D.77-E		第8/11,	第870ック-E
出土層位	TVI~⊞	I ~I	_ N_	N N	I~IV	II~II	TVI~II	LVI~II	N	N~	第4文化局 国~IV下 3	N-IN-I	II~II	∏~IVT	II~IV	□~IV	A. □	A	1	第4文化層 四~IV下	■~IVT	II~IV F	LVI~II	II~II	- IV	NI~	- I	\[~]	A L	A PER	¥ A!~	II~II	II~IV	II~IV	II~IV	II~IV	II~II	I NI~II	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	# N~E	II~IV	II~IV	II~IVF	□~IVF	Ⅱ~IV下	∏~IV	II~II	II~IV	A A	NA P	II~IVF	□~IVF	Ⅱ~IVF	Ⅱ~IVF	II~IVF	Ⅱ~Ⅳ下	■~IVT	Ⅱ~IV下	∏~IV F	II~II	⊞~IV∓	II~IV∓	■~IV F	□~IV F	1 A - E	AI~	J AI~	-IV-	-IV F
文化層	4女化層	4文化層	4女化區	14文化图	14文化層	4女化層	4文化層	64文化周	14X1CB	74大亿階	4女化园	74文化層	14文化圖	34文化周	34文化層	4文化图	4文化層	44×10個	カイストに関	74文化图	第4文化層	14文化層	4文化層	4文化層	第4文化图	84X1C/B	84 X 108	94 X 1C/B	1 X 1C/B	14×10m	イヤル国	第4文化局	4文化層	14文化图	4文化層	第4文化图	14文化層	44 X 10 E	は大は国	イヤル国	4文化图	4文化層	4文化層	4文化層	第4文化層	4文化層	4文化層	4文化階	イヤル屋	4大元	4文化層	4文化層	4文化图	4文化图	4文化局	4文化層	4文化图	第4文化層	4文化層	4文化圈	4文化層	4文化層	4文化層	4文化層	4XfcB	4文化图	4大化階	4天化器	第4文化图

(備考							快入部分あり																下級コにガジリギの	1 (BAC) - 1 (BA)	折れの後調整か						1 18.125 第8ブロック-Aと接合		対方米材の石板 腹面が打面	#8ノロツグ−AC検告		石材不明	福平円礫															石鏃未製品か?		サー						不毀黜修製片か	A COLUMN TO A COLU	出土位置不明	出十位階不明	H-12 M-1-73							
<b>標売 (m)</b>	-	-	17.960			17.906			18.453	18.436	18.562	18.353	18.569	18.423		18.347	18.342	18.348	18.327	18.163	18.558	18.495	18 128	18 090	18.062	18.182	18.298	18.162	18.205	18.353	18.125	18.040	18.669	18.200	10.166	18.020	18.636	17.858	17.865	17.864	17 780	18 120	17.808	17.860	18.026	17.988	17.985	17.927	17.375	17.466	18.162	18.165	17.141		19 066	16.346					17.502				17.791	17.817	17.854	17.573	17.639	17 628	17.645
Y座標	10853.817	10853.776	10853.961	10052 359	10853 767	10853.624	10853.532	10857.277	10844.191	10844.227	10846.261	10847.834	10844.796	10844.762	10846.620	10846.096	10847.006	10847.613	10847.144	10850.345	10841.237	0841.529	0850 674	0850 432	0848.619	0848.498	10848.095	0848.015	10852.971	0841.185	10848.941	0848.700	10848.861	10852.729	0040.000	0872.131	0859.219	0871.434	10871.357	0871.279	10871.008	10869 769	0873.293	0872.519	0869.285	10869.845	10870.256	10871.899	10874.223	10873.061	10865.528	0864.975	0874.026		306 7000	0000 377	0817 561	10864 638			10879.103				10834.500	0834.054	0835.864	0868.413	1879.031	328 928	N7R 508
X磨橋	-	-12468.245	-12468.573	2468.004	2468 870	-12468.921	2475.189	-12472.028	-12454.511	-12454.728	2455.348	-12455.127	2457.476	2458.788	-12458.245		-12457.583	-12456.396	-12457.748	2458.576	2460.618	-12463.850 10841.529	2462 443	2463 209	2462.564	-12462.081 10848.498	2462.282	2461.234	-12462.524	-12466.632 10841.185	-12464.941	2464.135	-12465.828	-12464.498		-12369.163	-12374.258	-12375.554	2375.399	-12375.011	12374.430	-12375 050 1	2375.709	2374.857	2376,143	-12376.928	-12377.002	-12377.258		-12378.071	-12381.393	2380.314	2385.695 1	1	305 10001 534 15501	1 200 700	1 730 482	-12498 405			-12522 054 1		T	T	-12155.422	156.389	160.776	144.057	145 680 1	146 202	-12146.622 10878.508
	7	7	7	7	1		1	7	7	7	7	7	-	-	7	7	-1	-1	7	7	7	7	1	1	7	7	7	7	-17	-1	7	7	7	7   7	1	7	7	7	7	7 3		1	7	1 2	7	7	7	17	-12	-12	-12	-12	-12	+	1	1 2	1	1	-	l	-12		l	+	-12	-12	-12	-12	-10	1	-12
[	۴		1	1	ŧ	1	Ł													1			I		ŧ		۲	Ξ				Æ		1																		۲	-	1	Ī						α	M-N						ľ		İ	İ
角板粉痕		+	1	+	+	ļ	-		Ξ	Ξ	Ξ	Ξ	Ξ	Ξ	Ξ	Ξ	Ξ	Ξ	Ξ		Ξ	=	C 2	-	-	I		z	Ξ	Ξ	Ξ	z	1		1	Ξ	L	Ξ	Ξ	=		1	Ξ	=	1	Ξ	E	Ξ	z	Ξ			1	1	2	2	2		2	-	ļ	-	L		Ξ	Ξ		Ξ	: =	1	
調整角 刃部角		4	+	+	+	ļ	-												Ц	-	+	1	1	æ	-		34	000				1		1		-				1	+	1	1	-	1	L	_	L	2 44			9	0		0 9	1	78	1	19		1	L	-					L	-	1	1
米 形 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	I	(L)	1. 0		. 0	. 10.	. H	╁	-		-	-			H				Н	0	-	+	ū	57-88	L.		S 82-84	- 73-6			-		+	+	+	-	L		-	1.		v	-	-	0	-			83-92			. 75–96	F 74-8	70-07	74-06	-	1 81-104		83-00	Т	1	-	-	+	-	-		+	+	+	+
制が制		7	1	+	7	-	-		-												+	+	f	-		-		ľ			-			+	+	-				+	+	1	1	H		<u>'</u>	-					4		$\dagger$	+	ł	1		+		. [1		H	+	-			ŀ	-	+	+
背線 -		1	1	+	‡	ļ															1	1	1	ļ	L							1	1	1	1	ļ			1		1	t	İ	İ	ļ	t							1	1	1	t	t	c			t	L		L						1	t
神 動 り 神 り り り り り り り り り り り り り り り り	0	+	+	C	P	0	0	0	-			-				+	-			9	+	+	ł	C	0	-				-		+	+	+	+	H		-	+	+	+	C		-	0	-	_			-	-	4	0			1	-	1	+	+	-	-	-	-	-			-	-	-	F
指標り		1	C	+	1	ļ		0												1	1	1	C		İ						1	1	1	‡	İ	ļ			1	1			Ĺ		0							+	0	‡	t	t		t	l	İ	Ĺ	İ							L		t
幸 を を を を を を を を を を を を を を を を を し	H	+	+			ŀ	<u> </u>		H	-						+	-			+	+	+	+	+	-	L	0	0		-	1		+	+	ŀ	H		1	+	+	+	+	-	+	-	-			0		-	+	0	+	Ŧ	+	-	ŀ			C	╄-	-	-					+	-	+
作権で	0	1	+		İ			L												1	1	1	1	t		L		0					1	1	1	İ			1	1	1	t											1	1	1	t	-	1	C	+		С	╁								İ
電影 幸 華 本 華 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	H				+	0	0	0	-	-	-					-				0	+	1	C		0		0	0			-	9	+	+	+			-	-	(		C	1	+	-	-	ļ.,		0		-	0	1	+	C	1	+	C		C	C	C		-	ŀ			-	ļ	+	+
おりませる。	H	1	+	+	$\dagger$	t	H	-			-									1	1	-	+	1		H	-					1	1	+	l			+	1	+		t	+	1		+					1	1	+	Ŧ		1	+	ł			ŀ	-	ŀ	t			-	ŀ	+	ł	ł
打角剥離角	1	117	'	216	8 '			104												120	1		911	8			,	119			1	93	60-83	T					1	5	163	108	3	Ť	122						84-94	-	1	911	2 2	=	115	120	1	201	1	١.	75-RR	8	l			t		t	t
	1 1	4	- 1	7 0	1	Ŀ	ł	-												-			F	, ,	1		1	2				U	1	Ī					1		-	6		Ī	-							1	1	1-	-	1	-	-		6			İ	l	T					t	t
開発	1.58	- 1	0.41	6.49	2.0	0.06	13.56	0.49	13.90	3.43	2.14	24.01	18.13	80.12										7 39	0.98	123.77	1.30	12.56	8.85	2.37	10.35	5.43	39.79	10.27	01.10	8.04	111.83	5.50	4.89	2.09	2.07	16.10	84.11	38.47	10.89	56.69	20.81	14.92	9.62	6.60	41.48	0.11	0.96	20 17	20.1	95.51	19 34	0 70	3 12	900	204	34.93	21.47	1	2.56	1.97	43.03	196.70	24 97	7 87	17.04
最大犀 (mm)	5.07	5.65	3.21	3 25	2.80	1.22	9.95	4.26	21.23	14.82	11.05	11.60	20.49	18.96	16.20	22.52	22.48	35.47	19.92	13.47	14.82	29.50	6.83	10.42	7.62	39.70	6.44	9.72	14.12	10.89	12.21	9.55	43.02	10.87	60.00	21.80	27.85	16.84	11.99	8.40	15 02	13.21	38.30	19.60	12.40	20.57	20.82	18.61	13.14	13.04	34.52	3.01	6.18	11 42		27.77	13.00	4 71	0 24	2 19	7.47	14.12			6.55	5.63	10.22	38.09	17.58	15.17	16.24
最大幅 (mm)	18.35	16.19	15.15	18 10	14.30	5.98	28.00	15.23	24.72	16.44	12.70	43.76	27.18	49.75	20.16	39.54	42.78	38.43	26.64	33.47	32.21	32.59	28 03	22.29	25.50	56.10	21.76	38.55	21.63	16.39	25.84	31.05	47.92	40.09	10.02		59.41		18.67	10.44	20,00	31.57	38.83	42.57	27.68	48.79	27.66	23.91	26.71	12.51	38.53	14.58	15.86	40.08	17.90	97 75	23 03	10 11	12.56	8 01	15.31	39.99	33.36		16.04	18.05	36.92	49.23	41 99	16.60	25.06
最大長 (mm)	15.23	22.00	11.82	14 15	17.60	7.65	49.59	9.81	27.14	16.88	15.68	44.20	37.98	64.63	33.55	47.90	51.50	49.93	37.91	45.36	62.11	52 70	25.53	42.17	6.71	53.94	13.60	37.57	30.77	15.49	34.35	30.42	77.81	30.41	8	43.03	61.55	25.47	24.69	17.36	30.58	35.06	54.63	53.50	43.40	51.73	37.50	31.04	44.26	21.81	40.32	15.02	10.86			34 97									33.58	17.61	38.41	86.58	37.75	34 14	41.97
後春合寺		42	12	24	42						38				39		33		39		1							]	114		104							13		1	2			14		14		13		13				İ	ľ	İ	I		I										٣		t
母岩 権図 番号 番号	$\sqcup$	6 77d	755	0 6	6 77	1	5 30	7	30	30	30	5	27	11	32	2	32	27	32	9	8 8	22 4	2 34	a ru	8	18	2 15	3 16	16	30	1	9		0 4	2	2	-	-	2	n -	1-	-	-	-	. 22	-	-	1	-	-	1	1	2		-	1	-		-	-	-	ŀ						ŀ	-	+	F
	建質頁岩	班質員治	<b>建質貝石</b>	年以内石	11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	注質頁岩	ホルンフェルス	建質頁岩	砂岩	船船	砂岩	安山岩	流紋岩	安山岩	砂岩	安山岩	砂岩	流紋岩	砂岩	チャート	石英既岩	砂石	女田名 単幅石	西海	黒曜石	安山岩	黒曜石	黒曜石	安山岩	砂岩	流紋岩	7+-1	ボルンフェルス	机大石	PI K	安山岩	安山岩	流紋岩	多架	かかしません	たなが	ガラス管馬免を山塔	施紋岩	発金	ガラス貿黒色安山岩	金売	多湯	硫紋岩	速質頁岩	流紋岩	綠色擬灰岩	鼎曜石	<b>黒曜石</b>	ガラス智里色歩川岩	ガラス部間会体に歩	ガラス個田名か三米	中国国际	4-1-4	里臘石	異曜石	馬曜石	ガラス質無色安山岩	ガラス質緊色安山岩		流紋岩	チャート	安山岩	1000	- 小	市の単	を放送
器	<b>对</b> 并	2万元	20万	100円	五五五	4.1	二次加工のある網片	<b>阿</b> 开	樂片	樂片	樂片	樂片	樂片	蘇	樂片	聯片	繁片	樂片	糠片		傑片	条 かん サーゴ	<b>東田底のある劉片</b>	ナイン形石器	割片	縣片 安山岩	二次加工のある例片	二次加工のある刺片		礫片	縣片	更用度のある剥片		条が		礫片										驟片			ナイフ形石器	盤片	石核	次加工のある剣片	大型工のある地方			2011年	語と形と語	次加工のある側片	イン版石器	112	4	4	カヤ		聯片						
9番号	053	054	200	8 6	200	620	100	100	200	0003	9004	900	200	0003	0004	9000	9000	0007 ₿	8000	005	6		5 6	3 3	120	33	014	015	100	8	8	8	8	2 2		T =	0003	_	_		2000	8000	0003	9004	0003	0004	0005	9000	0003	0004	0003			1000			2001	11	1000	0002	0003	1-000	0000-2 Æ	-	2003 職	2004 碌	2002 廢	2002 薩	2001 個	2002	2003
ガリッド 道	30V-23	2007-23	52-00	07-23	00-23	0V-23	.0V-33	0V-34	18-76	18-76	18-76	18-76	16-76	16-76	16-76	16-76	90-91	9V-91	97-91	26-76	00-00	00-00	00-00	00-02	0V-02	00-02	20-/0	20-70	00-03	07-10	0V-12	00-12	21-00	21-71	;	1	1	- 1	- 1	477-87			47V-88	1		1	47V-97		Н		_1	- 1	_ 1_	41W-95(?)	1	45W-57	311-54	96-71	V-15	V-15	V-59	置不明 0.	位置不明 0(		,U-38	.U-48	.U-58	V-17	V-19	-V-19	V-19
7001	70-7-E 5	7077-E	10-17-E	10-17-E	10-7-E 5	1077-E 5	70-7-E 5	7077-E 5	1077-F 4	7-7-F 4	1077-F 4	1077-F 4	10-7-F 4	1077-F 4	10-7-F 4	1077-F 4	10-7-F 4	10-7-F 4	10%-F 4	1027-F 4	10%-F 5	2 1-600	, -W-P	10-27-F 5	1-1/-E	7-64a	7-7-F 5	7-7-F 5	7-7-E 5	7-6-D	1-22-E	D-7-F 5	2 - 6 - 1	12 J-W-U,	-	第9ブロック 4	7007 4	70% 4	70.07 4	部のプロックを	7000	70.77 4	10,00	10.77 4	10.77 4	第9プロック 47	70.7 4.	1007 4.	第9ブロック 47	1027 4	70.07 4	1000 4	7 4	$\top$								1	1	1	その他は文明や 42U-38	EXBR 42	EXHIP 42	EXBB/C 42	EXBRAD 42	(X89/E) 42	IXBACO 42
出土層位	第4文化層 四~IV下 第8プロック-E 50V-23 0	~IV F 388.	~IV F #85	-IVT SER	~IV下 第87	~IV下 第87	~IV下 绑87	~IV下 排87	~IV下 第8:	~IV下 第87	~IV下 第87	~IV下 第87	~IV下 第87	~IV下 第87	~IV下 第87	~IV下 第87	~IV下 绑87	~IV下 第87	~IV下 第87	~IV下 第8:	~IV下 第87	N F #87	-IV下 第87	-IV下 第87	~IV下 第87	~IV下 第87	~IV下 第87	~IV下 第8フ	~IV下 第87	~IV下 第87	~IV下 第87	-IV下第87	18 4 AI	V T #87					-	1		1		1							- 1	1	1	1 提 提 任 十	長温	五谷五十	長選	·LX 単独	一種類	東海	東郷	東海	P(?) 単独	-	€ Orbital	€o@(	+orition	+olbit	+origin	+o@@	+office
文化層 出	で化層田・	2代配 田	A PER BE	E E	一種	北路田	北路面一	北層四	代化層田・	七化層 皿・	て化層 四-	で化層田・	で化層回・	代を層目・	代化層田・	で化圏田・	代化層田・	化個面	化局面	に代曜日	CASE II	THE BEAT	16個日	-化層 皿~	-化局 回~	:化圈 目。	代的 国一	代的 四一	代層目	:化層 皿~	「化層 目・	(K)	L CAR	10個分		第5文化層 Ⅲ	化層 田	北層田	日 記 に と に と に に に に に に に に に に に に に に に	1 E E	日日	作圖	化圈日	化面目	化層田	化層目	化層目	化層 田	化層田	化器日	化圈日	化層日	128	+	+	+	F	É	P(2)	P(2)	H	P(?)	P(?)		H	+		_	-	-	F

(金)			標高記載無し 一括遺物か   17.732   47の88到   24.44   44	SANDARD PERSONALIST SANDARD SA	17.262 台級に一括との記述 標高計算あり					度痕あり						大田中外の	TH MICH 19-1				一括 台供にIX層との記述があるが下層の調査はしていない				2001は2-1と注記されている																								遺物性配を0001から0002に訂正済み						小幅には用しV間の野洋ギュ						台級では田園になっているが石跡が相品か	WHITE COMPANY AND ADDRESS OF THE PARK AND ADDRESS OF T	台帳にはII~Vとあるが器種は石跡	With selection and Company			右側縁にノッチ有り		旧石器拡張A区(本調查) I·II 層一括	旧石器拡張C区 本調金II層	T55不明 遺物台帳あり・図面無し
(m) 施融	17.639		17 733	17.544	17.262	ıı	17.903	17.832	17.788	17.750	17.761	17.795	17.791	17.786	17.781	17.774	18 059	18.116	17.764	17.930		18.014	17.574	17.939		18.160	18.163	17.607	17.579	17.614	17.615	17.599	17.621	17.526	17.573	17.599	17.597	17.589	17.587	17.548	17.583	17.554	17.550	17.543	17.577	17 374	17 124	18.251	18.229	18.605	17.015	18.612			18 542	18 995	18.620	18.780	18,805	18.253	17.633	17.995	17.849	18.485	18.625						
Y座標	10878.613	0868.159	10840 128	10857,554	10896.179	10911.242	10896.988	0897.237	10897 036	10897.036		10896.921	0896.863	10896.949	0896.921	10896.949			0882.411	10918.314		10911.824	10924.827	10925.454	10912.007	0912.231	912.158	10940.951	10941.248	10939.566	939.764	940.160	10940.160	10940.358	10940.654	10940.852	10941.248	941.644	941.667	10941.943	10940.289	10940.657	941.024	941.116	941.116	10942.402			1899.507	1822.756	10912.112	839.478	T		10844 009	837 086	841.783	842.167	845.903	851.084	861.043	855.658	858,999	843.005	845.930						
X座標	2147.249 1	-12148.335	-19169 979 1	_		-12148.312	-12153.690	2154 545 1	2153.826 1	-12153.711		-12153.855 1	2153.797	-12153.740	2153.769 1	-12153.826 1		2164.951	-12167.748 1	2165.715		-12168.718 1	-12143.440 1	-12166.589 1	-12212.592 1	2212.516	2212.923	-12191.709	-12191.808	-12194.083	193.391	2193.490	-12193.786	-12193.688	-12194.182	2194.083	-12192.105	192.006	192.176	-12192.452	-12193.462	193.830	193.921	-12193.921 10941.116	192.268 10	-12192.635 10			238.950 10	281.130	-12274.940 10	323.721 10	$\dagger$		-12453 204 10	463 937 10	464.212 10	466.217 10	466.547	465.540 10	464.384	468.343	469.602	473.242 10	-12475.282 10845.930						
<b>火損</b>	7	7	•		7	7	7	1	7	7	-1	1-	1	7	7	7 7	+	Ī	7	7		-17	+ -13	-12	7	7	7	7	7	7	7	7	7	-12	٦	7	7	7	7	7	7	7	7	7	-	1 2	+	- 1	-12	+ -12	-12	-12	+	1	17	1	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12	-12			-	+		H
[ 遺存 [ 部位			Ξ						-								I									Æ																						Ī		ĸ			I		I																RM
角 被船底	Ξ	Ξ	- 2	E	Ξ	Ξ	Ξ:	-	=	r	Н	Ξ	Ξ	I.	= :	= 2	-	π	Ξ		Ι			Ξ			x	Ξ	Ξ	Ξ	I	Ξ	Ξ	Ξ	Ξ	Ξ	Ξ	Ξ	Ξ	Ξ:	Ξ.	1	= =	Ξ:	= :	=	-	1	z		Ξ		1	1	1	-	Ξ	I		п		ī	L	I		Ξ					Ц
調整角 刃部角	H		+	+	ŀ		+		ļ	L				+	+	+	+	-							_	_			L				L			4	-	1	-	-	+	1	1	-	+	1	+	+	-			4	1	1		1	-			-		-	-	-	L		11	25			1,1
未 表 形 表 表				+	-		+	1	+	-				+	+	+	+	-								Œ.				_		L	-			-	-	+	-	+	+	+	+	+	+	+	+	Ŧ	L.			+	+	-	_	+	+			-		-	L	-	_	1		Н 53-62			- 74-77
ポジ目			$\dagger$	t	T		1		t	L				1	+	1	t	t												_		-	-			1	1	1		1	+		1	1	1	+	ł	t	$\frac{1}{1}$			+	+	1		1	ł	-				ł	ŀ				-	-			
育様 記様 回版 -			0	L	F		7	-	F	-				1	1	1	1	F	L						1								-			4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	Ŧ	F			7	1		+	ļ	ļ		ļ		L		F	L	L						
育練 >							1	$\downarrow$	t					1		1											-								1	1	1	+	1	†	+	+	+	+		+		-	-			+	+			-	H	-		-			F								0
権国 を 権 日本 を を を を を を を を を を を を の の の の の の の		+	+		-		+	+	+	-	H		-	+	1	+	+	F											L				-		1	-	4	-	7	7	1	+	Ŧ	+	Ŧ	I	+	L	0			1	Ŧ	Ŧ	ļ	-				F							0				4
背線 6			1				1	$\dagger$	T								t	l																			1			1		$\dagger$	+	+	$\dagger$	+	1	ŀ					$\dagger$	†	+	l	$\frac{1}{1}$	-	ŀ		-	-	-	-	F		0	0			-
権を関する。	$\parallel$		0	+			+	+	-	-			-	+	+	+	$\downarrow$	-	-						-	0	_					_						1	-	-	1	1	-	-		1	-	F				1	Ţ		Ţ	I	F	L					L			⊢	0	-		Н	0
聖智			+		-		+	1	t					-	$\dagger$	$\dagger$	$\dagger$	l							1	7									1		1	1	1	$\dagger$	+		+	+	+	+		$\frac{1}{1}$	0			+	+	1		t		+	-	-		ŀ	+	-	0		0 0	Н			0
対電機制				Ī					I																														1		1						İ		İ				1	1	İ		İ					Ĺ									
打角			1		L				L					1		1		L								'							L																90					:	113					L			L		110		114	123			ľ
おお田子	9	53	9 8	92	32	99	60	0 20	14	120	37	Lí	53	17	9 2	2 2	. 00	2 6	6	4	6	1.	9	8	-	- 2	es.	1	4	_	4	9	6	5	2	4	7	9	101	4	٥	٥	7 0	0 0	9 5	, ,	- 9	2	5 1	2	6	-1	7 6	- 0	0 0	1	. 62	8	-	4	5		9	9	2	2	7 1	7	-	2	
厚 (8)	5 41.46					7 9.5	9 119.8	34.0	7 39.7	5 248.5	4 159.3	8 26.2	1 163.5	9 52.6	7 12.3	9.6	30.	8 21.1	7 56.9	0.7											1 23.5	3 6.4								$\neg$			20.4				+	+-	3 2.25		9 282.4						3 0.83	+-	-	+-	+	3 24.7	+-	+	2.4	-	ш	$\perp$	$\perp$		
語 最大厚 (mm)			3 4.52				5 33.29			8 29.95		-	_	.97 30.59			_	_	21 46.47	5 3.2	4 29.76	2 2.5	5 3.7	Н	3.5	_			_		19.8	12.1	9 21.95	2 23.88			_ :	_1		_		12.00	19.5	- 1	21.27	- 1		3 83	+-	-	35.79	_	4		3.79	1	8		10.73	_	┺	ľ	_	1	_	$\vdash$		Ш	3.41		Ц
是 最大館 (mm)	7 32.30									6 53.28		52	22	33			5 29 70	_	38	18.4	1 34.7	1 10.3	5 14.6	6 14.69	1.91 7	4	31.63	2 21.06			33.14						3 23.52				20.39	22.0	30.95	30.48	32.9	22.35	17.87				55.00		04.21	-	-	18 80	-	21.34	1	_	-	┺	┺-	-	23.17		ш	ш	ш	$\rightarrow$	24.62
學大學 (mm)	6 60.97	69.3	20.5	45.9	58.9	30.5	67.4	41.5	45.8	120.7	72.47	47.1	102.1	41.2	34.3	33.1	30.5	31.8	35.7	21.3	56.9	12.2	22.3	23.0	13.5	29.8		113 24.7	19.0	27.72	44.0	24.1	36.0	48.0	35.7	21.7	29.2	40.4	21.4	41.1	21.8	30.4	40.2	70.2	83.0	55.7	31.6	21.12	19.51	19.5	97.9	126.9	26.17	30.1	24.60	43.8	10.74	36.41	38.75	52.55	25.30	44.57	15.28	84.08	20.89	23.75	33.27	26.08	21.00	20.83	25.81
構図 接合 番号 番号	H	+	+		H		+	ł	H	-			+	+	+	+	$\frac{1}{1}$		-	2			9	-	-	-		=							1	+	+	+	+	1	=	+	+	+	ł	+	7	+	=			+	6	2	4	. 00	+	-						-	-		10	6		2	$\dashv$
市市			1				1	1	t	L				1	1	1	1	Ĺ																		1	1	1	1	1	+	t		1	1	ļ	1	t				1	1	+	t	t	L						L								
石材	砂岩	流紋岩	那腦石	メロゆ	多船	流紋岩	安山岩	机权治 细敏中下进	細質母片岩	安山岩	流紋岩	網雲母片岩	安山岩	網雲母片岩	<b>希談体庁市</b> 編修6.7元	<b>希敦林万老</b> 李山坳	女団合	石林郎光	砂岩	チャート	砂岩	黑曜石	チャート	砂岩	黒曜石	ガラス質用色安山岩	安山岩	砂岩	砂岩	多品	多岩	砂岩	砂岩	砂岩	砂岩	砂岩	砂岩	机权岩	砂治	砂油	54	5年	6.4	高数和格件组	民教治	多地	4+ 1-4-	4-1-4	4-1-4	チャート	硫紋岩	角閃片岩	女口右	1年に 1000年	お言うだっている	4-1-4	流紋岩	流紋岩	<b>鄰灰岩</b>	流紋岩	チャート	砂岩	頁岩	安山岩	黒曜石	流紋岩	玉髄(メノウ含む)	チャート	F-4	チャート	黑曜石
器種	片	H	<b>超</b> 片 麻力	7.1		片	7	Z 22	, i	1	并	J.	Ä	45	T 1	노		1								- 1			并			Ä	开	开	ħ	Ä	片			7	7	r i	7	H H	r 1	7	蛛(ケ相)	株(木相)	使用痕のある刺片	鏃(欠損)		1	級 上 名 (分別)		がた (砂炭)						ľ	羅片			對片	Ħ.	エのある制片	七加工のある刺片	鏃(欠損)	萘(完形)	と加工のある場片
<b>連物番号</b>	T f	1	2000			0000	8000 日本	2007	1003	2004 日	3005 職	数 9002	2008 職	数 6002	2010	2011	2000	2000	3003 職	7000 石	3002 職	1002 石	7001 石	御 2000	2001 石	3002 憲	2003 趣	数 800%	2010	2001 蘇片		3003 職	,004 蘇	3005 學	900%	3007 職	2000		2012 銀万	2013 翻	2014	2010	3010	2010	2018	2010	003	0002	002 使	1002 石	0002 職		1000	100	0002	003	一個 9000	0007		0002 個		(報) (4)			0003 海	002 傑片	1000	200	0001 石橋	002 石	200
グリッド 道	3V-19	27-VS	V-30(?)	10-64 10-64	W-04	W-27	3W-34	W-34	W-34	W-34	W-34	.W-34	.W-34	W-34	W-34	W-34	W-42	09-M	. W-60	69-M	W-69(?)	17-W	.X-01	X-61	W-88	W-88		. 42-X	X-25	X-34	X-34	7X-35	1X-35	7X-35	X-35	3X-35	3X-35	1X-35	1X-35	3X-35	07-X2	02-X2	05-VC	02-X	0 - X	43X-63	29-X	W-42	W-44 C	.U-55 (	W-38 (	1 65-0	450-87(7)	+	- 1		50V-10				V-15 6	V-23 0	V-24 G	V-30 0	V-31 C	V-28 C	数数	数数の	拡張A区 0	最の区で	置不明 (
7007	XHC 4	EXBRO 4	その他(株文等代 42V-30(?)	XWARD 4	XBRC 4	TXBAP 4:	XB9ft 4.	TOTAL 4	XBRED 4	XBMC 4	IXBR 42	XBAPO 4.	XBH0 4.	XBMO 4.	XBRO 4.	XBHO 4.	**************************************	XBMC 4%	CXBMD 42	CXIMITED 42	(XIB/P) 42	XBRE 42	CXBR 4.	CXBR 4.	XBATO 45	XBHO 4:	XBR 4:	XBHD 4.	XBR 4.	XBB/to 4:	XBR/0 4.	XBARD 4.	XBHO 4:	XBB/C 4.	XBB/C 4.	XBB/C 4.	XBHC 4:	Xearch 4.	XMHC 4.	Xelfo 4.	TYPHO 4	Weeken 4.5	Treate 4.	XING 4.	WESTER 4.5	XBMC 43X	XIII 4	XB/to 44	₹の他(AXB) 44W-44	<b>文時代</b> 4.	<b>XBHO</b> 45	XBR 4	THE 42	Date (P) 40	X89/E) 49	XXXX 50	XBB/CD 5G	XBB/PD 5G	XBB/PD 5G	XBB/PD 5G	XBB/CD 50	XBB/PD 50	XBB/P 50	XB\$(P) 50	その他権文略や 50V-31	XB\$f© 51	XBBPC	XBHC	XBFC T	XBR T	XBAPO (CC.
	+olen	もの他は	- FORTH	+ Orlegge	+orbin	その他体	+offk(R	+Olbita	+0/h(#	その他体	その他は	その底体	その他は	子の他は	- Forlack	その時代	#Office	+0/0/M	その他は	その他体	その時代	中の他体	その他は	子の他は	その信仰	+o@(#	中の信仰	その他体	E-O-IBITA	子の他代	子の陰(権	その他権	+outside	その他体	その他は	子の低件	子の他は	₹0000	+office	+office	+OJECH	- CONTENT	*OMM	- COMPUTE	* CONTRIBUTE	+の信仰文明代	+0/b(#	その他は	その他体	その他(概	その他体	+ofern	*Olbita onthit	*Other	+Official xB9ft	その他は	+ofter	もの他(権	+OIECH	その位は	+orect	その他用	その修作	+olecte.	その他権	中の低値	その他権文略代	その信仰文明代	その他は文明化	七の位(編	その他は
器 出土層位	H		+	+	1		+	+	1	-		Ц		+	+	-	+	-					Ц		-	4							-		-	-	4	1	+	1	+		+	1	+	1	+	-		H		-	+	+	+	-		_									Ц	Ц		4	
文化層																																																																							

# 第3章 縄文時代以降

# 第1節 遺 構

溜井台遺跡では上層遺構の分布はきわめて稀薄であり、縄文時代の陥穴 4 基、土坑 1 基が検出された全てである。遺構分布図は第71図に示した。このうち上層確認調査での検出は陥穴 2 基のみで、のこる 3 基は下層本調査拡張時に発見された。小規模な遺構であるため、上層確認調査のトレンチと重複せず未調査のまま終了したものもあることが予想されるが、遺構密度からみればそれほど多くの遺構を見落としてしまったとは考えにくい。なお、50 V-20~30 グリッドを中心に縄文時代前期の土器がまとまって出土した地点があり「縄文土器集中地点」として調査したが、掘り込み等は確認されず分布密度もそれほど濃密ではない。遺物も若干の接合関係が認められるものの微小な破片が多く、図示しうるものもわずかであることから、遺構としては取り扱わず、目立った遺物のみを遺物の項で報告することにする。

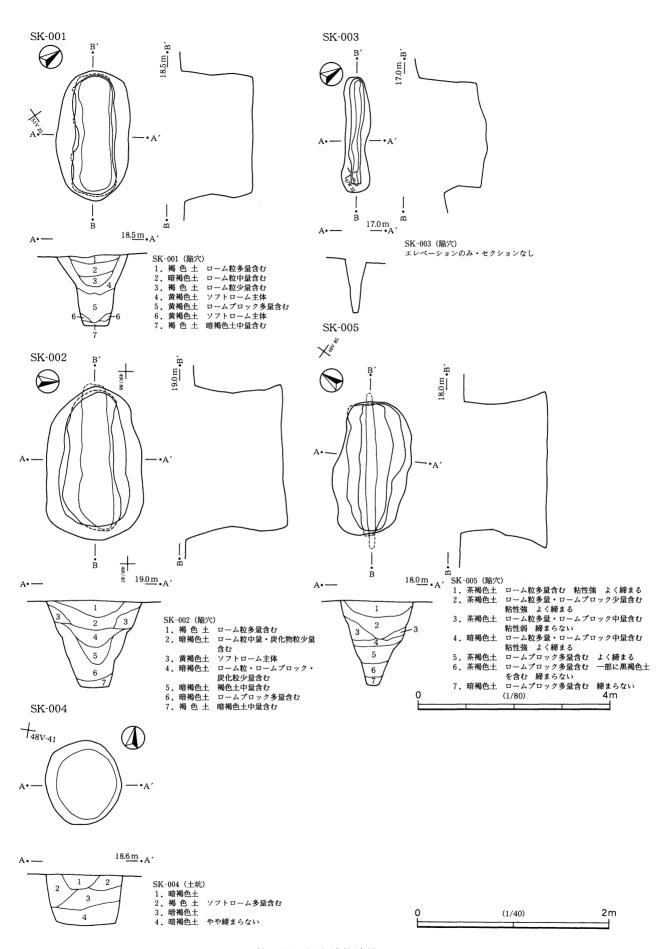
# 1. 陥 穴 (第68・71図)

SK-001 平成15年度の上層確認調査で、51 V - 15 J リッドを中心に検出された。長径2.72m、短径1.52mの 楕円形を呈し、主軸方向は $N-65^\circ-W$ 、深さは1.50mを測る。底面は長径2.40m、短径58cmの長楕円形を呈する。深さ70cmほどに傾斜変換に伴う稜を有し、長軸方向では底面から40cmほど上方でオーバーハングしている。覆土は上部がローム粒をやや多く含む暗褐色土、下部がソフトローム主体の黄褐色土で、最下部には開口時に堆積したと思われる粘性の強い褐色土が認められる。遺物は出土していない。

SK-002 平成15年度の上層確認調査で検出、49U-86グリッドを中心に掘り込まれている。長径3.22m、短径2.04mの楕円形を呈し、主軸方向はほぼ東西で、深さは2.10mとかなり深い。底面は長径3.10m、短径 $56cm\sim72cm$ の不整長楕円形を呈する。深さ76cm付近と1.24m付近に不明瞭ながら傾斜変換に伴う稜があり、長軸方向の東側ではほぼ垂直に掘り込まれるが、西側では $20cm\sim30cm$ ほどオーバーハングしている。セクション図から、埋没過程に $4\sim6$  層と $1\sim3$  層の2 段階が想定される。7 層は開口時の堆積層であろう。炭化物粒を含む2 層と4 層は、陥穴としては珍しい例といえよう。遺物は出土していない。

SK-003 平成16年度の下層本調査中に47W-21グリッドを中心に検出された。遺跡東側の谷津に面する緩斜面に掘り込まれている。長径2.41m、短径53cm、底面で幅約15cmと狭小になり、いわゆるTピットの形態をなす。主軸方向はN-59°-Wを測る。底面は中央部付近が深く両端がやや浅くなっており、最深部で約1.2m、最浅部で約80cm掘り込まれる。覆土の状況は不明である。遺物は出土していない。

SK-005 平成17年度の下層本調査中に検出、49V-84グリッドに位置する。長径2.75m、短径1.53mの不整 楕円形を呈し、主軸方向はN-54°-E、深さは1.84mと深い。底面は幅約20mと狭小で、長軸方向では北 東側で約20cm、南西側で約30cmと大きくオーバーハングしている。SK-002と同様 2 段階の埋没過程が想定され、遺構の肩の部分が崩落するためか、新しい埋没段階の初期にはロームブロックを多く含む土層が堆積するようである。7 層は開口時の堆積層であろう。遺物は出土していない。



第68図 縄文時代遺構

#### 2. 土 坑 (第68・71図)

SK-004 平成16年度の下層本調査中に48V-41グリッドで検出された。平面形は径80cmほどの略円形を呈し、約50cmの深さにほぼ垂直に掘り込まれる。覆土は自然埋没を思わせる堆積である。出土遺物はないが、周辺から縄文時代前期の黒浜式土器がやや多く出土しているため、同時期の可能性が指摘される。

# 第2節 遺 物

1. 縄文土器 (第69・70図、図版22・23)

溜井台遺跡の調査では、散漫ながら縄文時代早期から後期にかけての各型式の土器が出土している。

1と2は早期撚糸文系土器である。1は口縁部外面がやや肥厚し、肥厚部と胴部にはわずかな無文部を介して単節縄文 RL が縦走する。井草II式である。2は胴部の小破片で、間隔の狭い撚糸文 Rが縦走する。撚糸文の施文には深浅があり、遺存部に限っていえば4条が深くはっきりしている。夏島式である。

3~6 は早期条痕文系土器である。3 は口縁部直下に2条の細隆線が横走し、その間は無文、上位は絡条体圧痕文、下位は半截竹管による平行沈線文が密に施されている。口縁部からは細隆線による懸垂文が垂下し、上方では口唇上まで延びて小突起を形成する。細隆線の上面には絡条体圧痕文が重複している。内面にはアナダラ属の貝殻復縁による貝殻条痕文が右下がり斜位に施される。胎土中には石英をはじめとする粗砂粒を大量に含み、植物繊維の含有量は少ない。子母口式終末から野島式初頭にかけての時期に比定されよう(1)。4~6 は外面に貝殻条痕文が施されている。貝殻条痕文は内外面ともに施されるのが一般的であるが、3点とも内面は無文である。胎土中には大量の植物繊維を含み、器壁はもろい。3とは明らかに異なった特徴を示しており、より新しい段階になろう。

 $7 \sim 9$  には前期前半の黒浜式と思われる資料を示した。いずれも胎土中には植物繊維を混入し、焼成はあまりよくない。 7 はわずかに外反しながら立ちあがる口縁部破片で、口唇から外面にかけては丁寧にナデられる。外面には条の幅のせまい無節縄文Lが縦回転施文される。 8 は付加条縄文の施された胴部破片である。単節縄文LR に反対方向に撚糸文Lを 2 条付加し、縦回転施文される。 9 は無文の胴部破片であるが、筆先状のものによってついたと思われる圧痕が観察できる。

10~16は前期後半の浮島式である。10~13は同一個体の口縁部から胴部中位にかけての破片で、外面の輪積み部分を文様として残し、各段に対応させて鋸歯状の貝殻文を施している。胎土中には砂粒をやや多く含み、内面の調整はあまり丁寧ではない。施文具はハマグリのようななめらかな復縁を持つ貝殻で、貝殻の外側を右、内側を左にして右回りに施文している。14と15も同一個体である。調整や胎土の特徴は10~13とよく似ているが、色調的には赤みが強い。施文具には10~13と同じくなめらかな復縁を持つ貝殻が使われているが、その方向と施文方向は逆になる。16も貝殻文の施された浮島式である。貝殻の方向と施文方向は10~13と同様であるが、使用される貝殻はアナダラ属のものである。

17~20は諸磯式と判断される資料である。17は外反しながら大きく開く口縁部であるが、口唇部は欠損する。破片下部に浮線文状の細隆線が平行に3条横走し、その上面には単節縄文 RL が横回転施文される。諸磯b式と思われる。18と19は、胎土や色調、焼成などの特徴から前期後半であると判断したものである。18は開きながら立ちあがる口縁部破片で、外面には半截竹管による平行沈線が斜位に施されている。一見するとランダムな施文のようにみえるが、斜格子状になるかもしれない。19は幅の広い断面方形の沈線によって文様が描かれているが、全体の構成はわからない。20は同一個体の破片2点を合成して図示したが、

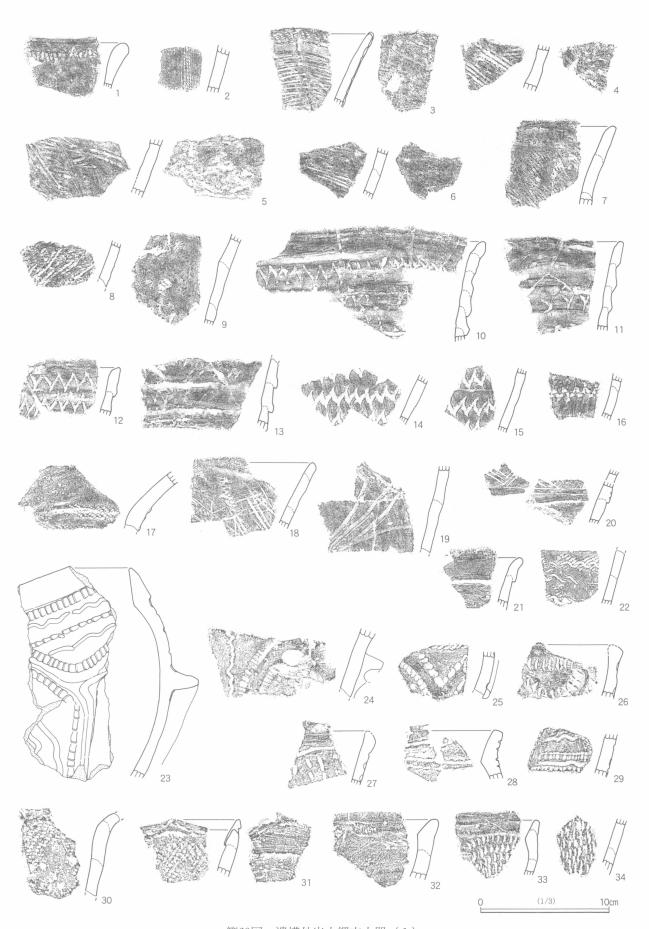
接合はしない。輪積み部分を折り返し状に残し、その上位に半截竹管による平行細沈線を廻らせ、さらに 上位には2~3条の平行細沈線による鋸歯状ないし幾何学文状のモチーフが配される。

21と22は前期末と思われる資料である。21は折り返し口縁の破片である。文様が認められないため確実ではないが、胎土の特徴から前期末に属するものと判断した。22は無節縄文LをZ字状結節に自縛した原体を横回転施文している。結節文が横位であることから、これも前期末に属すると判断される。

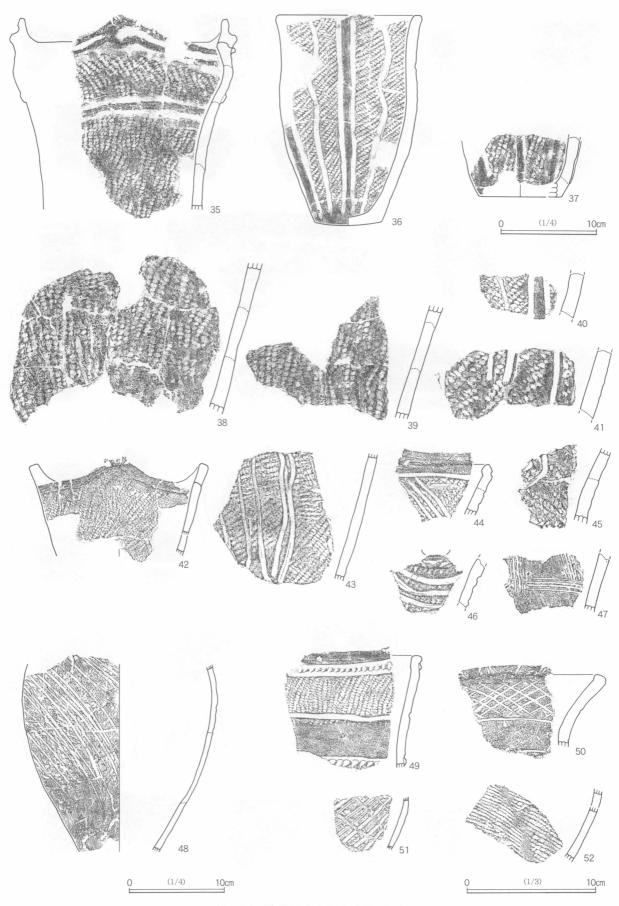
23~29は中期前半の阿玉台式土器である。23は大波状口縁を呈する深鉢で、口縁部文様帯には隆線による区画文が配され、区画の下端からは隆線が派生して懸垂文となっている。隆線の脇には幅の広い角張った施文具の連続押捺による角押文が付随するのを基本とするが、懸垂文部分をみると左側にはやや幅のせまい結節沈線文が沿い、右側には文様は観察できない。口縁部区画文内や懸垂文脇の空白部には結節沈線や小波状に引かれた沈線が充塡される。阿玉台III式であろう。24は胴部中位の破片で、環状の小突起から両脇に角押文を伴う隆線が派生している。この隆線は懸垂文となるか、あるいは突起と併せて抽象文を構成するかのいずれかであろう。隆線左側の空白部には縦位の小波状沈線が充塡されている。これも阿玉台III式と思われる。25は口縁部直下と思われ、両脇に1条の結節沈線を伴う隆線がV字形に遺存し、破片上端にも結節沈線が観察できる。口縁部文様帯の区画文の一部であろう。26も口縁部区画文部分の破片で、区画文を構成する隆線の内側には幅の広い爪形文が付随している。23~25よりも古い段階の特徴を示している。27も口縁部区画文部分の破片であるが、隆線に付随するのは沈線であり、区画文内には結節沈線が疎に充塡されている。28は「く」の字形に外折する口縁部破片である。外面には半截竹管による平行結節沈線が2単位4条横走している。浅鉢形土器である可能性が高い。阿玉台II式であろう。29は胴部破片で、角押文と小波状沈線が横位に交互に配されている。

30~34は中期中葉の、いわゆる中峠式の時期に属すると判断される資料である。30は頸部で「く」の字状に外折し、口縁部が大きくラッパ状に開く器形を呈する深鉢形土器の頸部破片である。外面には単節縄文 RL が縦回転施文される。31は口縁部に幅のせまい無文帯を持ち、胴部には単節縄文 RL が施文されている。無文帯と連続して小突起が設けられて小波状口縁となり、内面は折り返し状になっている。折り返しに伴って形成された肥厚部には横方向のナデ調整の痕跡が顕著である。32は厚手の深鉢形土器の口縁部破片である。文様は認められない。33と34は同一個体である。口縁部外面は輪積み部分でわずかに折り返し状になり、その上位は無文帯、下位には小形の爪形文を密に充塡している。32~34は、胎土の特徴と口縁部の断面形態から当該期であると判断した。

35~41は中期加曽利E式土器である。35はいわゆるキャリパー形土器である。口縁部は4単位の波状をなし、波頂部には渦巻文の祖形ともいえる小突起を設け、そこから派生した沈線が次の波頂部までの口唇部を走っている。口縁部文様帯と胴部文様帯は断面カマボコ形のやや幅の広い隆線で画され、単節縄文RLが口縁部では横回転、胴部では縦回転で施文される。懸垂文等は施されない。加曽利EI式であろう。なお、38と39は同一個体の胴部破片である。36はキャリパー形土器の口縁部文様帯が省略された形態を呈する。磨消懸垂文と蛇行沈線による懸垂文が交互に8単位施されている。地文は縦回転施文された単節縄文RLであるが、直前段異束の原体を使用している。加曽利EIII式であろう。40は同一個体の胴部破片と思われる。37はキャリパー形土器の底部破片である。地文には単節縄文RLが縦回転施文され、断面カマボコ形の隆線による懸垂文が8単位垂下する。加曽利EI式であろう。41は胴下部の破片である。2条の平行沈線による懸垂文の下端であるが、沈線間は磨消されない。これも加曽利EI式と思われる。



第69図 遺構外出土縄文土器(1)



第70図 遺構外出土縄文土器(2)

42~47は後期前半の堀之内式土器を示した。42は堀之内1式に特徴的な波状口縁深鉢の口縁部破片である。調整は丁寧であるが、文様は単節縄文LRが横回転施文されるのみである。43~46は堀之内1式の深鉢形土器である。43は横回転施文された単節縄文LRを地文に、2条1単位の平行沈線による懸垂文が配されるが、施文は雑である。44は口縁部破片である。横走する1条の沈線によって幅のせまい無文帯を作出し、胴部には横回転施文の単節縄文LRを地文に3条の平行沈線による文様が観察できる。45は43と類似するが、平行沈線が蛇行ないし渦巻状になると思われる点と地文が単節縄文RLである点で異なる。46は波状口縁深鉢の波頂部直下の破片と思われる。破片上部中央には円孔と思われる痕跡が認められ、それを囲むように3条の沈線が同心円状に配されている。地文は単節縄文LRである。47は先端が4本の櫛歯状施文具によって方形区画状の文様を描いている。地文は認められない。堀之内2式であろう。

48~52は後期加曽利B式である。48は加曽利B式期の粗製深鉢形土器である。撚りの緩い単節縄文LRを疎に施し、上から右下がり斜位の条線を重ねている。49はいわゆる瓢形土器である。頸部括れ部より上方の破片で、口縁部直下と頸部括れ部に平行沈線間に刻みを加えた刻文帯が廻る。両刻文帯のちょうど中間には沈線が1条横走し、その下位は無文帯、上位は単節縄文LRが横回転施文された縄文帯となっている。加曽利B3式から曽谷式にかけての資料である。50は外反しながらラッパ状に開く口縁部破片である。破片下部には横走する2条の沈線にはさまれた無文帯があり、その上方は沈線による斜格子目状の文様帯となっている。口縁部内面はわずかに肥厚する。加曽利B3式と思われる。51と52は当該期の粗製土器の胴部破片である。51は先端がふたつに割れた施文具によって2条の沈線が平行に接するように左下がり斜位に密に施文し、そのうえから右下がり斜位に条線状の沈線を疎に重ねて、全体では不整な斜格子目状の文様を描出している。52は無節縄文Lが縦回転施文されるのみである。どちらも胎土は緻密で器壁は薄く、内面の調整・焼成とも良好である。

註

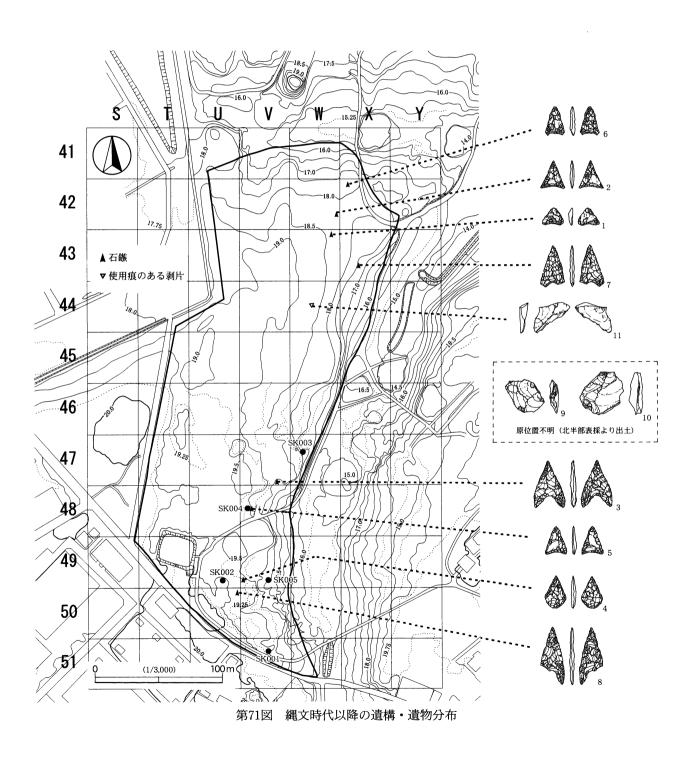
- (1) 小笠原永隆 2002 「千葉ニュータウン周辺における縄紋時代早期中葉の土器資料—子母口式及びその前後型式を中心として—」『研究連絡誌』第63号 (財)千葉県文化財センター
  - 2. 縄文時代石器 (第71·72図、図版21)

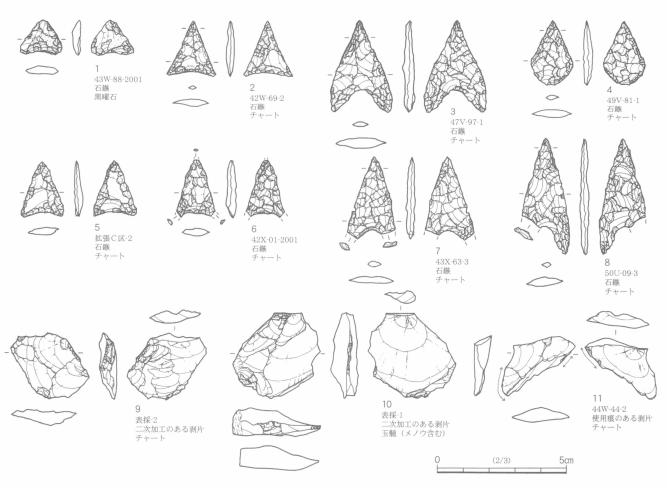
#### 出土石器

 $1\sim5$  は石鏃(完形)である。1 は両面に自然面が残る。ただし裏面は剥離面が風化した面であり、原 礫取得と石鏃製作との間に時間差が生じたものである。成形及び整形は粗い。2 は半透明で薄い緑白色のチャートである。二等辺三角形の整美な平基鏃である。3 は白色透明の基地に黒色部分が入り交じったチャートである。左右対称の完形で、基部の抉りの深い凹基である。4 は暗灰色のチャートで、ティアドロップ形である。半円弧を描く基部に左右対称の側縁と鋭い尖端を持つ。正面中央部に素材時の主要剥離面が力ずかに残る。5 は器厚の薄さからか、半透明の灰色を呈すチャートである。裏面に素材剥片時の主要剥離面が残る。2 と同型である。

6~8は石鏃(欠損)である。6は濃灰色のチャートで、両脚部と尖端が折れにより失われている。7 の両脚部は欠損しているが、完形を推定すると縦対横比はほぼ2対1である。8は黒色で白い筋の入る チャートである。縦に長いスマートな形状で、縦対横比は9対4である。左脚部は欠損しており、尖端部 の断面形状は菱形を呈す。裏面中央部に稜を集めて、肉厚な尖端を作出している。

9・10は二次加工のある剥片である。9は灰白色~灰色のチャートで、石鏃の素材剥片と推定される。10は赤玉石と呼ばれる玉髄で、棒状の素材を輪切りにするように、規格的に剥離された剥片のうちの1片か、もしくは器面調整のための剥片と思われる。同一母岩は出土しない。底面と側面の別は明確ではない。11は使用痕のある剥片で、石材はチャートである。左側縁下部及び右上縁部に使用痕が看取される。

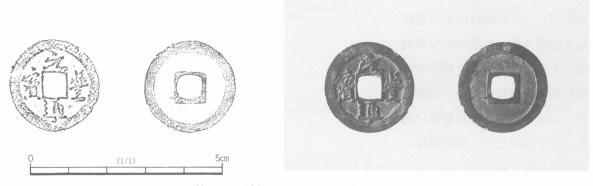




第72図 遺構外出土縄文時代石器

## 3. 中世銭貨

47Vグリッドより、北宋銭である「元豊通寶」が1点出土した。径24.2mm、厚さ1.2mm、重量は3.1gを 測る。初鋳年は1078年、書体は行書である。



第73図 遺構外出土中世銭貨

# 4. 近世陶磁器

トレンチ内や表土中より、近世の所産と思われる青磁や白磁、染付といった磁器片、陶器の破片等が数 点出土しているが、いずれも小片で図示に耐えるものはない。出土の事実を記載するにとどめる。

# 第4章 まとめ

#### 旧石器時代

柏北部中央地区の西端に位置する本遺跡は、地金堀と大井川の開析谷に挟まれた標高 $16m\sim20m$ の台地上に立地し、旧石器時代における遺物の出土層を大別すると、立川ローム層の $VII\sim IX$ 層、 $III\sim V$ 層に二分される。5 枚の文化層、9 か所のブロック、さらにそのうちの1 か所を6 つの集中域に細分した。これは複数の集中区間に密接な接合関係及び母岩の共有関係が確認されたため、全体を一つの複合ブロックと捉えたものである。各々のブロックについては既に第2 章にて報告したが、ここでは文化層ごとに大別したうえ、III層からV層にかけて出土した特徴的な刃器についての考察を行い、まとめとする。

#### 第1文化層

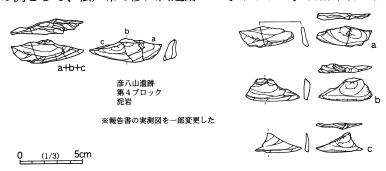
第1文化層としては第1ブロックが挙げられる。出土層位は本遺跡では最も古いVII~IX層であり、第3文化層第6ブロックの下部より検出された。黒曜石剥片の外周を満遍なく加工した削器、玉髄剥片、ガラス質黒色安山岩の剥片・接合資料、嶺岡産珪質頁岩のナイフ形石器とその調整剥片などが出土している。総出土点数は51点、その過半数はガラス質黒色安山岩であり、 $1\sim2$ 点ずつではあるがバラエティーに富んだ様々な石材が持ち込まれている。

### 第2文化層

第2文化層に帰属するブロックは、第2ブロック1か所のみであり、その出土層は立川ローム層のV層段階である。黒曜石2点を除くとガラス質黒色安山岩1が19点を占め、単一の母岩による剥片生産のためのブロックといえる。2資料を実測・掲載(第14図)したが、不掲載の中にもこの剥離工程で作出された同型の横打剥片は9点をかぞえた。

この資料と同様の手順を示す他遺跡の例として、松戸市の彦八山遺跡(1) が挙げられる。石器素材は泥岩

であり、5片のうち4片が接合する。厚みのある板状の剥片素材を用い、平坦面打面から連続した加撃を行って規格的な横長剥片を作出している。報告では横打剥片を縦位に用いて展開されているが、ここでは横位に置きかえて図示した。素材剥片の



第74図 接合資料 (V層段階)参考例

背面を打面に据えているため、作出された剥片の底面が素材時の主要剥離面となっている。

一方、当溜井台遺跡の第2ブロックにおいては、製品あるいは整った形状の剥片は少なく、彦八山遺跡の剥片と比較して小型である。おそらく、大型の剥片は素材として持ち出されたか、何らかの製品として他所で使用されたために遺跡内には遺存していないものと推測される。

#### 第3文化層

第3文化層は第3ブロックから第7ブロックの5か所であり、立川ローム層のⅢ層~Ⅴ層に相当する。

第3・4ブロックは10点未満の小さなブロックである。調査時の記録と示準石器(切出形ナイフ形石器) に基づいて当文化層の所産とした。

第5ブロックは礫・礫片のみ14点がかたまって出土している。

第6ブロックは第3文化層で最も出土数が多く、44点を数えるがその半数以上は礫・礫片である。礫・ 礫片を除くとホルンフェルス、ガラス質黒色安山岩、黒曜石がそれぞれ8点、6点、4点、流紋岩、珪質 頁岩、玉髄(メノウ含む)が1点ずつの出土である。器種は剥片・砕片が17点、石核3点、二次加工剥片 1点である。

第7ブロックは18点のうち接合資料が3個体含まれる。礫・礫片は出土しない。石材はガラス質黒色安山岩、流紋岩、嶺岡産珪質頁岩が各々5点、4点、3点、トロトロ石、珪質頁岩が2点ずつ、ホルンフェルス、チャートが1点ずつであるが、同一母岩である流紋岩4点のうち2点がナイフ形石器であり、そのうちの1点は切出形を呈する。嶺岡産珪質頁岩は縦長剥片2点と石核1点の接合資料である。

このように、出土遺物の形態においては第4文化層の中にも類似する石器が存在することから、第3、4文化層は同一時期の所産である可能性が高い。層準もIII層~V層、III層~IV層下部と区分しがたいものがあり、共通母岩は認められなかったが、まとめて捉えてもよいかと思われる。

#### 第4文化層

第4文化層はIII層~IV層下部を出土層準とし、第8ブロックが相当する。遺跡内総石器出土点数の81%にあたる776点がここに包含され、約58%が焼礫片である。剥片石器、礫片の別を問わず、母岩の共有、接合関係が確認されたため、6か所の集中域をひとまとまりのブロックと捉えた。出土した器種・石材は集中域によって偏りがあり、集中域別組成表を参照されたい。(第8~14表)

ナイフ形石器については 8-A(第 8 ブロック A 集中域の意、以下略)から 4 点、 8-B から 1 点、 8-C から 1 点、 8-C から 1 点、 8-C から 1 点の計 1 点が出土している。

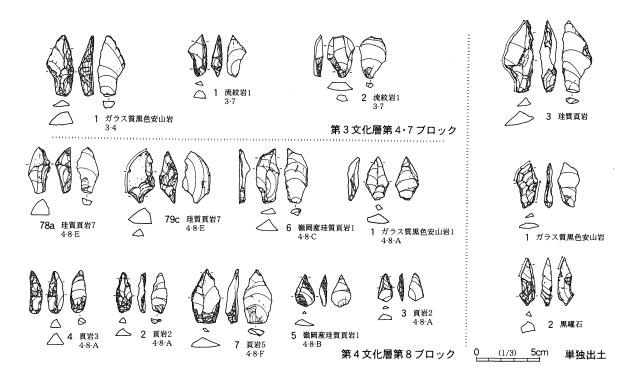
集中域間における接合状況からみたそれぞれの場の特徴であるが、8-Aと8-B間ではホルンフェルス $3\cdot7$ が、8-Aと8-E間でホルンフェルス1が接合する。8-A、8-B、8-Eそれぞれの集中域において複数の剥片が接合していることから、これらは作業の場として機能していたものと思われる。

8-A、8-Bは礫・礫片を除いた石材の約半数がホルンフェルスであり、8-Eでは約7割が珪質頁岩である。だが必ずしも主体となっている石材が利器の出土と一致するわけではない。第8ブロックにおいて、接合資料が完形にまで復元される例はなく、その空間に在ったはずの石片は遺跡内からは検出されない。

ところが8-Eにおいては、主体をなす珪質頁岩の接合資料の中にナイフ形石器を含むものが存在する。滑らかで光沢のある黄橙(10YR7/8)~明黄褐(10YR6/8)の珪質頁岩7を母岩にした78a、79cである。いずれのナイフ形石器も剥片剥離工程の比較的初期の段階の所産であり、器長の1/2ほどが自然面と主要剥離面によって作り出された $63^\circ$ ~73 $^\circ$ の刃部である。79cの刃部の刃こぼれは素材作出と使用の場が同一であったことを示すものであろう。

ナイフ形石器の形態としては、

- ① 器長に占める刃部の割合が1/2以上あり、緩やかに弧を描き、基部は逆に抉れを持つもの(第3文化層 第4ブロック1・78a・79c・単独出土3)
- ② 刃部が主軸に対して斜交し、基部の整形剥離が少ない切出形(第3文化層第7ブロック1)



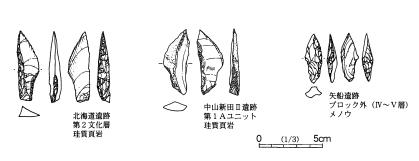
第75図 III~V層出土ナイフ形石器

③ 縦長剥片を素材にして、木葉形に整形しているもの(第4文化層第8ブロック1・2、4~7、単独1) に大別されるが、ここでは特に①について、素材剥片との関連を考察したい。

剥片の形態としては、横長剥片を規格的に剥離したもの、打点対縁が弧を描いて器周の2/3ほどに達する ものも多く、貝殻状を呈するものが目立つ。ゆるやかな半円弧を刃部とするナイフ形石器作出のための素 材獲得を意図したものであろう。

78a及び79cが含まれる接合資料にみられるように、ナイフ形石器の素材になりうる剥片を作出・選別したのち、弧を描く刃部の対縁に急角度加工を施して形態を整え、基部に抉りを入れる。78a・79cとも明黄褐色で滑らかな光沢を持つ良質な珪質頁岩7であり、8-E以外に同一母岩は出土せず、ブロック内消費に限られる。

このナイフ形石器と同様の形態を示す類例としては、南東方向に直線にして約25km下った八千代市萱田遺跡群にも存在する。中でも北海道遺跡<sup>(2)</sup>第2文化層においては、横打剥片・縦長剥片を用いて弧状の刃部とゆるやかなノッチ状の加工を施された基部を持つナイ



第76図 ナイフ形石器 (IV層下部段階) 参考例

フ形石器が複数出土している。ここでは珪質な堆積岩製のナイフ形石器を図示した。

近傍では中山新田II遺跡<sup>(3)</sup>第1Aユニット、矢船遺跡<sup>(4)</sup>ブロック外(IV層~V層)、元割遺跡<sup>(5)</sup>No.2 地点に類例をみることができ、元割遺跡のNo.2 地点では、器種・石材組成、剥離工程において当溜井台遺跡との

近似点が多く見受けられる。

次に当遺跡における使用石材であるが、黒曜石が極めて少なく、遺跡全体では958点中18点であり、2%に満たない。第 3 文化層~第 5 文化層では、871点中14点、当遺跡の111層~11 を 11 を

一方、ホルンフェルス、珪質頁岩、ガラス質黒色安山岩は多用され、塊で搬入された素材礫が規則的な 剥片剥離工程を経て石片生産されている。一部は利器に整形され、そのうちのいくつかはおそらく外部へ 持ち出されているものと思われる。また同一面からは被熱した礫・礫片が多数出土しており、遺跡内で製 作したナイフ形石器を刃器として用い、何らかの物を加熱・調理・加工するための場として機能していた と推察される。

#### 第5文化層

第5文化層は第9ブロックの1か所のみであり、石器は東南に向かって下降する傾斜地から出土する。 直径20mの円内にわずか19点(剥片石器類8点、礫・礫片11点)が、接合礫を中心にして散漫に分布する。礫片を除外すると一母岩一器種であり、同一時期に存在したという根拠は薄いものと思われる。

以上、溜井台遺跡においては立川ローム層III~V層に生活面を有する旧石器時代人の痕跡が色濃く残されている。遺物から鑑みると、大量の焼礫・焼礫片、刃部が湾曲するナイフ形石器、きわめて良質な明黄褐色珪質頁岩の接合資料、大型の黒色石材(ガラス質黒色安山岩・頁岩・ホルンフェルス)の剥離工程、ごく少数の黒曜石などの特徴が挙げられる。

この台地には、旧石器時代の石器集中地点が多く検出されており、現在も調査、あるいは整理中である。 周辺遺跡(原山遺跡・内山遺跡・屋敷内遺跡・大割遺跡など)の整理作業が進展すれば、時期的な課題や 搬入石材の分配などの足跡を追うことがより可能となるだろう。ひいては、関東西部・北部地域などの石 材供給地とのかかわりや、下野一北総回廊<sup>(6)</sup>の南端に位置するこの地域の特異性についても詳らかになる ことが期待される。

#### 参考文献

- (1) 田村 隆 1987 「松戸市彦八山遺跡」『北総開発鉄道埋蔵文化財調査報告書 I 』(財)千葉県文化財センター
- (2) 橋本勝雄ほか 1985 『八千代市北海道遺跡―萱田地区埋蔵文化財調査報告書 2 ―』(財)千葉県文化財センター
- (3) 清藤一順ほか 1984 「花前 I・中山新田 III・中山新田 III」『常磐自動車道埋蔵文化財調査報告書 II』 (財)千葉県文化財センター
- (4) 橋本勝雄ほか 1985 「花前 II 1・花前 II 2・矢船」『常磐自動車道埋蔵文化財調査報告書III』(財)千葉県 文化財センター
- (5) 田村 隆ほか 1986 「元割・聖人塚・中山新田 I 」 『常磐自動車道埋蔵文化財調査報告書IV』 (財)千葉県文 化財センター
- (6) 田村 隆・国武貞克・吉野真如 2003 「下野・北総回廊外縁部の石器石材」(第一報)『千葉県史研究』第11 号 千葉県

第17表 文化層別器種別組成表

文化層	ブロック	ナイフ形石器	削器	掻器	楔形石器	磨石	敲石	二次加工のある剝片	使用痕のある剥片	石核	<b>剥</b> 片	<b>砕</b> 片	礫	礫片	点数	点数比	重量(g)	重量比
第1文化層	第1ブロック	1	1(2)	0	1	0	0	0	3	4	29(30)	7	1	2	49(51)	5.21%	1993.78	7.86%
第2文化層	第2ブロック	0	0	0	0	0	0	0	0	1	12	8	0	0	21	2.23%	18.31	0.07%
第3文化層	第3ブロック	0	0	0	0	0	0	1	0	1	5	1	0	0	8	0.85%	60.71	0.24%
	第4ブロック	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	3	7	0.74%	334.47	1.32%
	第5ブロック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	13	14	1.49%	3623.31	14.29%
	第6ブロック	0	0	0	0	0	0	1	0	3	12(13)	4	0	23	43(44)	4.57%	1493.04	5.89%
	第7ブロック	2	0	0	0	0	0	0	2	2	12	0	0	0	18	1.91%	170.43	0.67%
第3文化層	슴앍	3	0	0	0	0	0	2	2	7	31(32)	5	1	39	90(91)	9.57%	5681.96	22.40%
第4文化層	第8ブロック-A	4	1	1	0	0	0	16(19)	9(10)	22(23)	96(101)	32	6	239	426(436)	45.32%	5169.59	20.38%
	第8ブロック-B	1	0	0	0	0	0	5(6)	2	1(2)	20	14	3	107	153(155)	16.28%	2315.93	9.13%
	第8ブロック-C	1	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	1	31	37	3.94%	4351.39	17.16%
	第8プロック-D	0	0	0	0	0	0	2	1	2	9(10)	1	7	36	58(59)	6.17%	4261.54	16.80%
	第8ブロック-E	2	0	0	0	0	0	3	2	7(9)	42	3	0	0	59(61)	6.28%	387.59	1.53%
	第8ブロック-F	1	0	0	0	0	0	2	2	1	2	0	2	18	28	2.98%	736.10	2.90%
第4文化層	合計	9	1	1	0	0	1	29(33)	16(17)	34(38)	170(176)	50	19	431	761(776)	80.96%	17222.14	67.91%
第5文化層	第9ブロック	1	0	0	0	1	0	2	0	1	3	0	0	11	19	2.02%	445.26	1.76%
総計		14	2(3)	1	1	1	1	33(37)	21(22)	47(51)	245(253)	70	21	483	940(958)	100.00%	25361.45	100.00%

第18表 文化層別石材別組成表

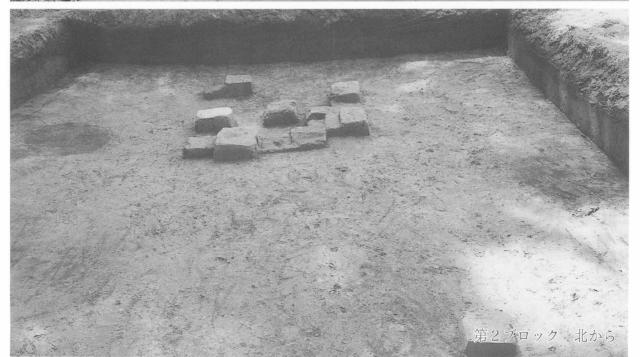
文化周	プロック	ガラス質黒色安山岩	トロトロ石	安山岩	流紋岩	石英斑岩	黒曜石	緑色凝灰岩	礫岩	<b>砂</b> 岩	泥岩	頁岩	珪質頁岩	嶺岡産珪質頁岩	ホルンフェルス	チャート	玉髄(メノウ含む)	点数	点数比	重量(g)	重量比
第1文化層	第1プロック	30(31)	0	0	2	0	1(2)	2	0	2	0	1	5	4	1	0	1	49(51)	5.21%	1993.78	7.86%
第2文化層	第2プロック	19	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	2.23%	18.31	0.07%
第3文化層	第3プロック	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	8	0.85%	60.71	0.24%
	第4プロック	2	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	7	0.74%	334.47	1.32%
	第5プロック	0	0	0	9	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	14	1.49%	3623.31	14.29%
	第6プロック	5(6)	0	1	15	0	4	0	0	8	0	0	1	0	8	0	1	43(44)	4.57%	1493.04	5.89%
	第7プロック	5	2	0	4	0	0	0	0	0	0	0	2	3	1	1	0	18	1.91%	170.43	0.67%
第3文化層	合計	16(17)	2	2	30	0	4	0	0	13	0	2	5	3	9	3	1	90(91)	9.57%	5681.96	22.40%
第4文化層	第8ブロック-A	25(28)	6	81	72	5	0	0	0	52	5	36(37)	13	14	98(104)	13	6	426(436)	45.32%	5169.59	20.38%
	第8ブロック-B	6	2	17	64	0	0	0	1	17	0	5	5	4	26(28)	6	0	153(155)	16.28%	2315.93	9.13%
	第8ブロック-C	0	0	4	14	2	1	0	0	13	0	0	0	1	0	2	0	37	3.94%	4351.39	17.16%
	第8ブロック-D	2	0	2	9	2	3	0	0	16	1	2	1	0	3	17(18)	0	58(59)	6.17%	4261.54	16.80%
	第8ブロック-E	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41	0	9(11)	0	0	59(61)	6.28%	387.59	1.53%
	第8プロック-F	0	0	7	4	1	4	0	0	8	0	1	0	0	1	2	0	28	2.98%	736.10	2.90%
第4文化層	合計	34(37)	16	111	163	10	8	0	1	106	6	44(45)	60	19	137(147)	40(41)	6	761(776)	80.96%	17222.14	67.91%
第5文化層	第9プロック	2	1	2	5	0	2	1	0	5	0	0	1	0	0	0	0	19	2.02%	445.26	1.76%
総計		101(106)	19	115	200	10	17(18)	3	1	126	6	47(48)	71	26	147(157)	43(44)	8	940(958)	100.00%	25361.45	100.00%

※第17、18表は単独・縄文石器を含まない。( ) は出土点数

# 写 真 図 版









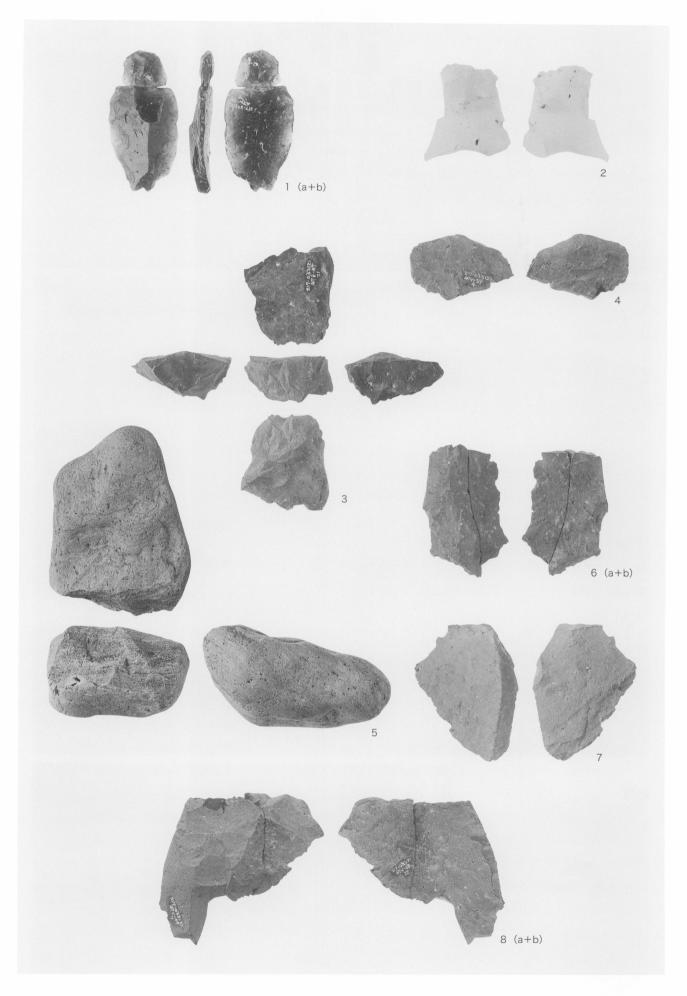




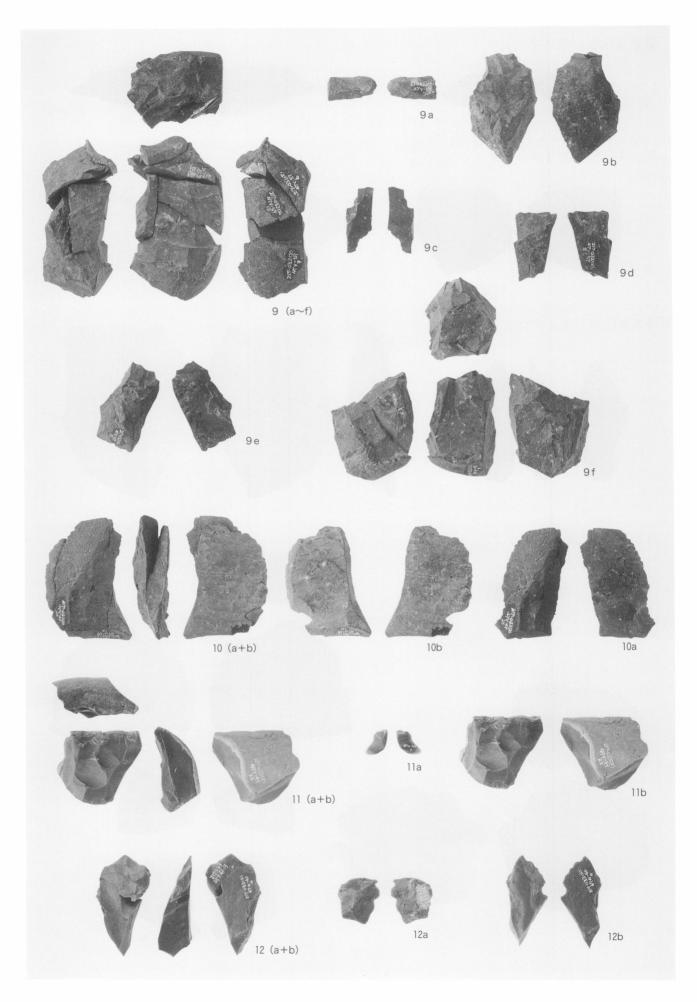




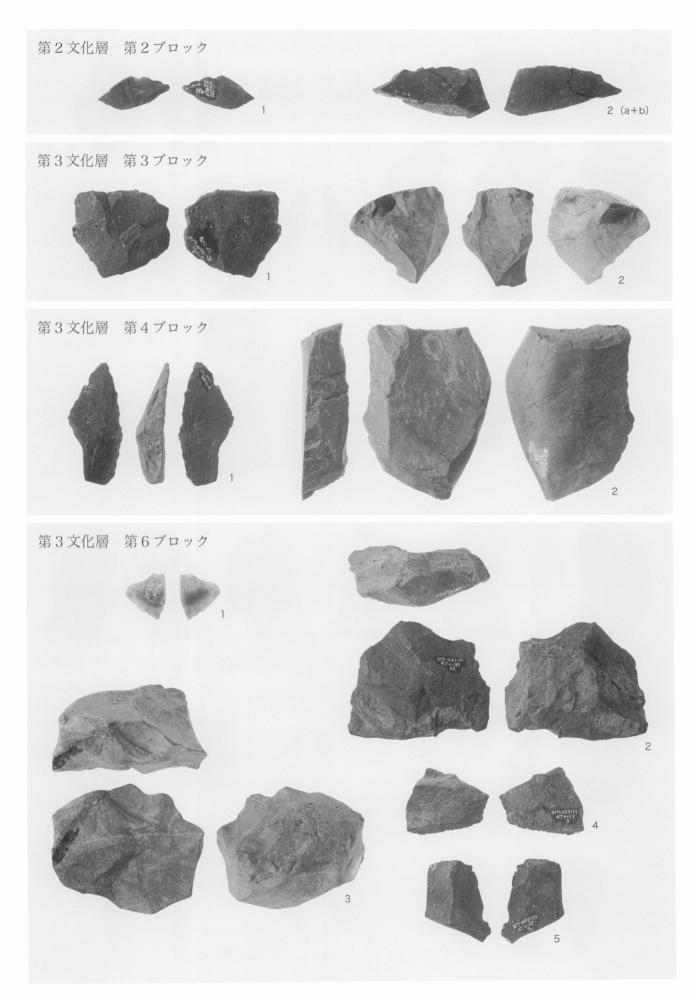




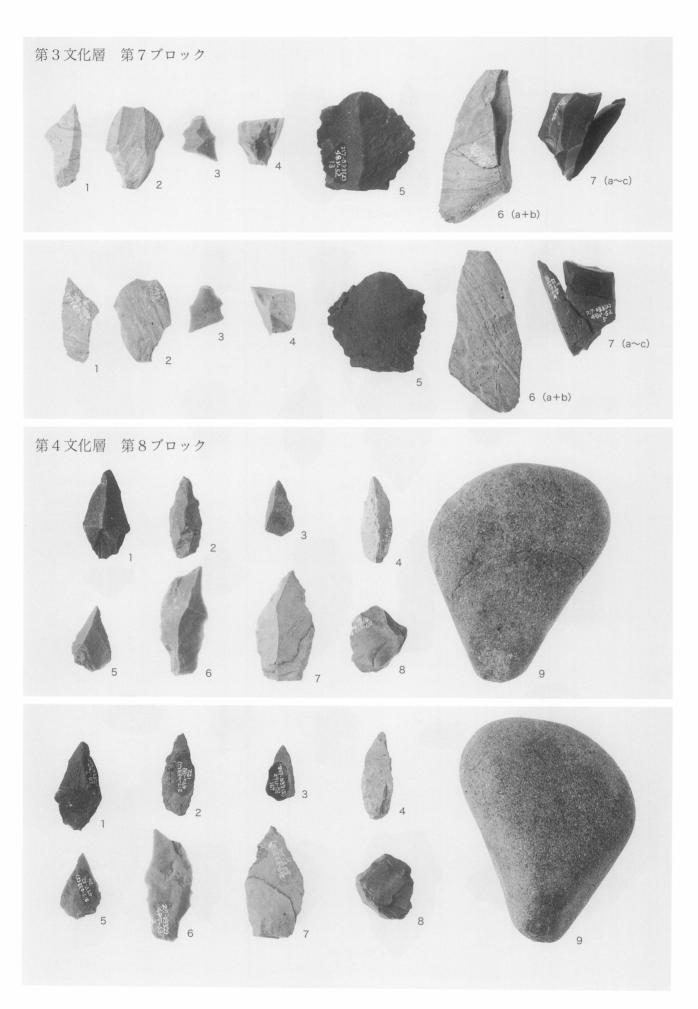
第1文化層 第1ブロック(1)出土石器



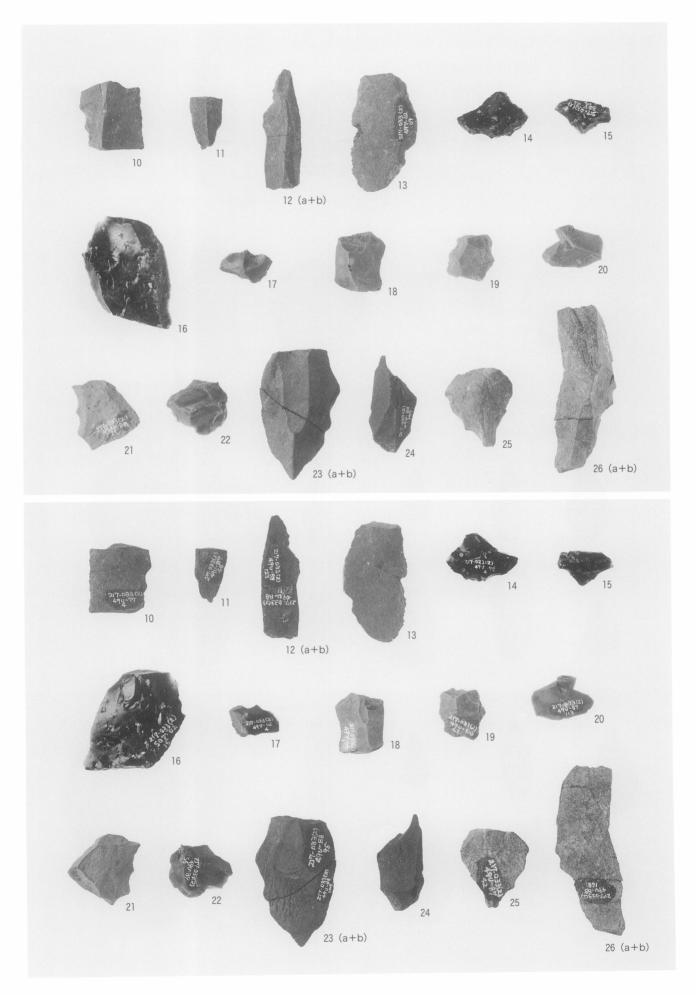
第1文化層 第1ブロック (2) 出土石器



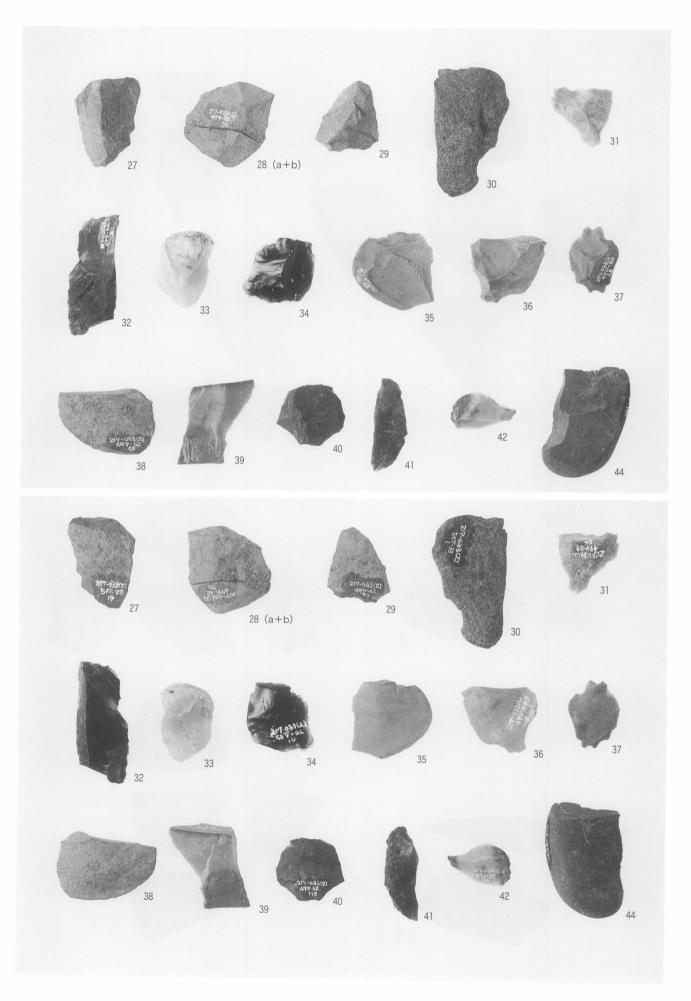
第2文化層 第2ブロック、第3文化層 第3・4・6ブロック出土石器



第3文化層 第7ブロック、第4文化層 第8ブロック (1) 出土石器



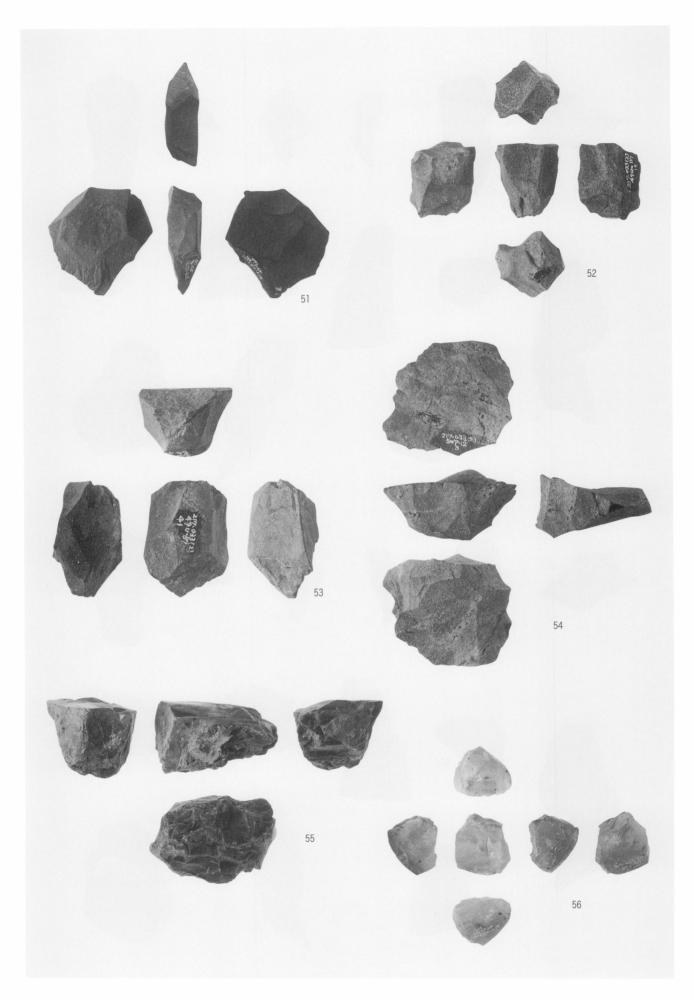
第4文化層 第8ブロック (2) 出土石器



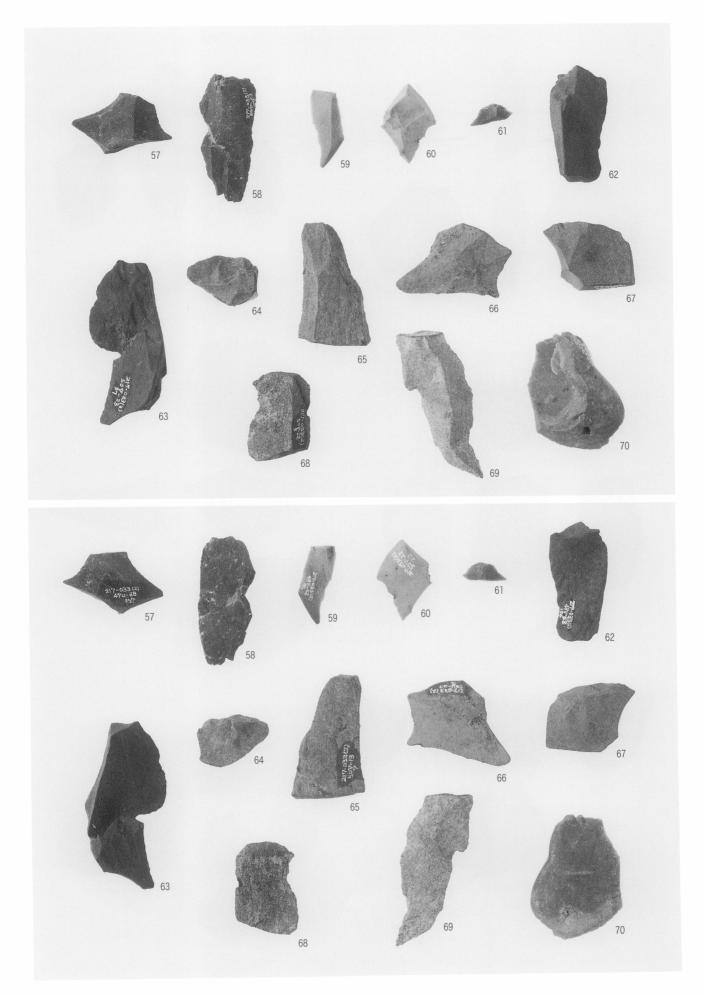
第4文化層 第8ブロック (3) 出土石器



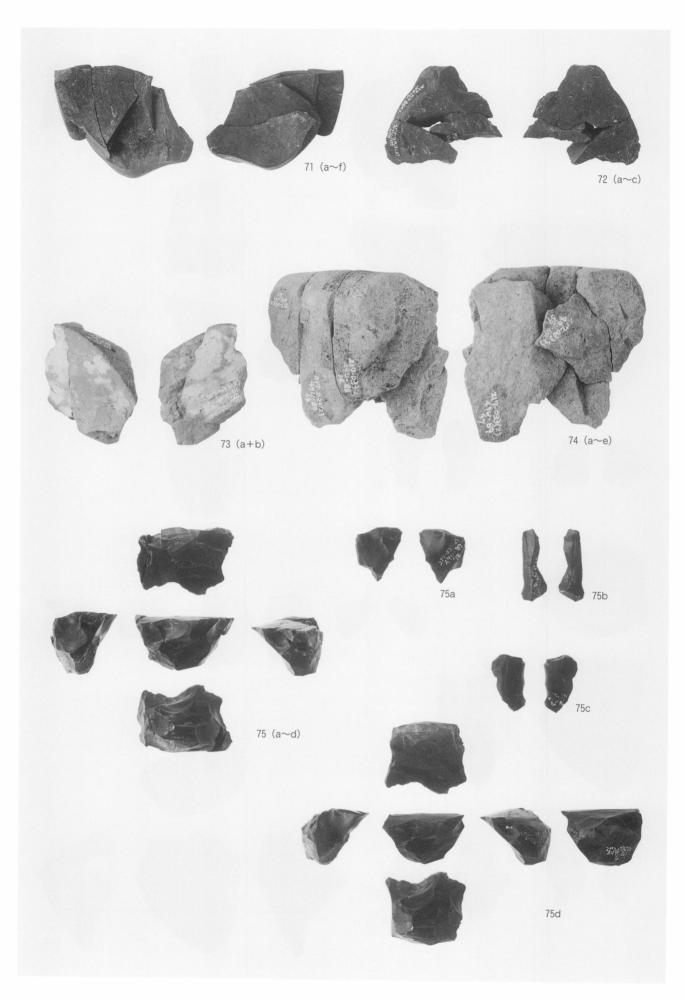
第4文化層 第8ブロック(4)出土石器



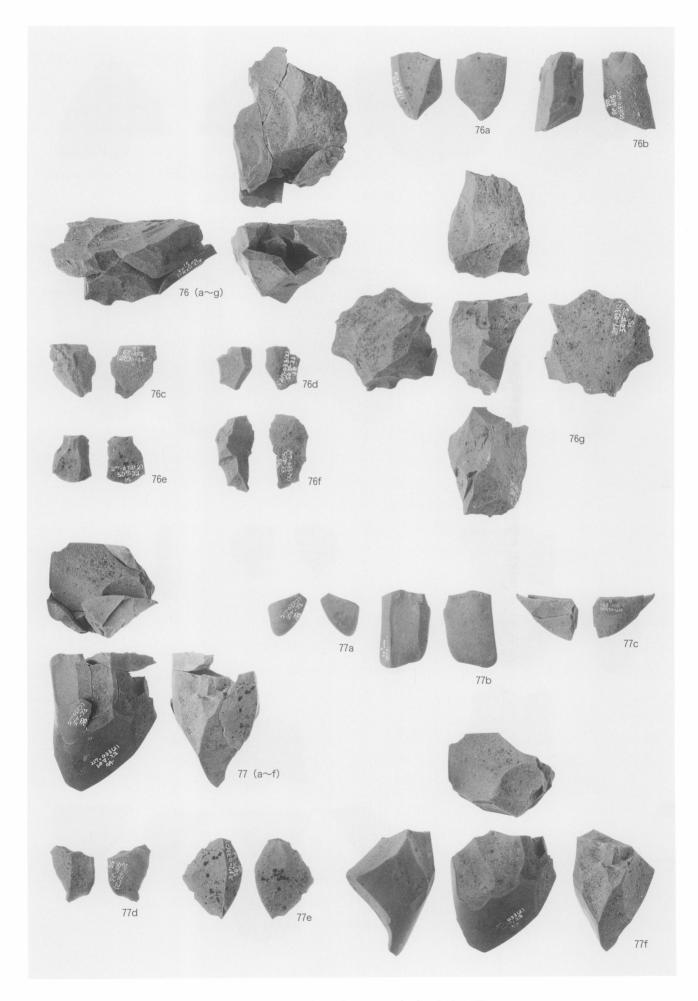
第4文化層 第8ブロック (5) 出土石器



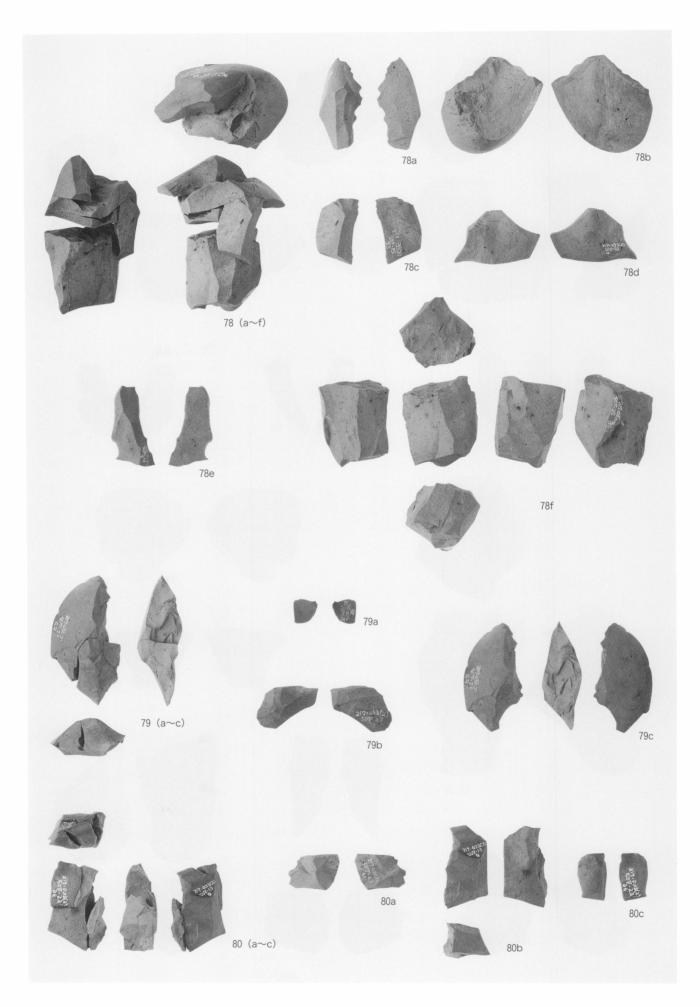
第4文化層 第8ブロック (6) 出土石器



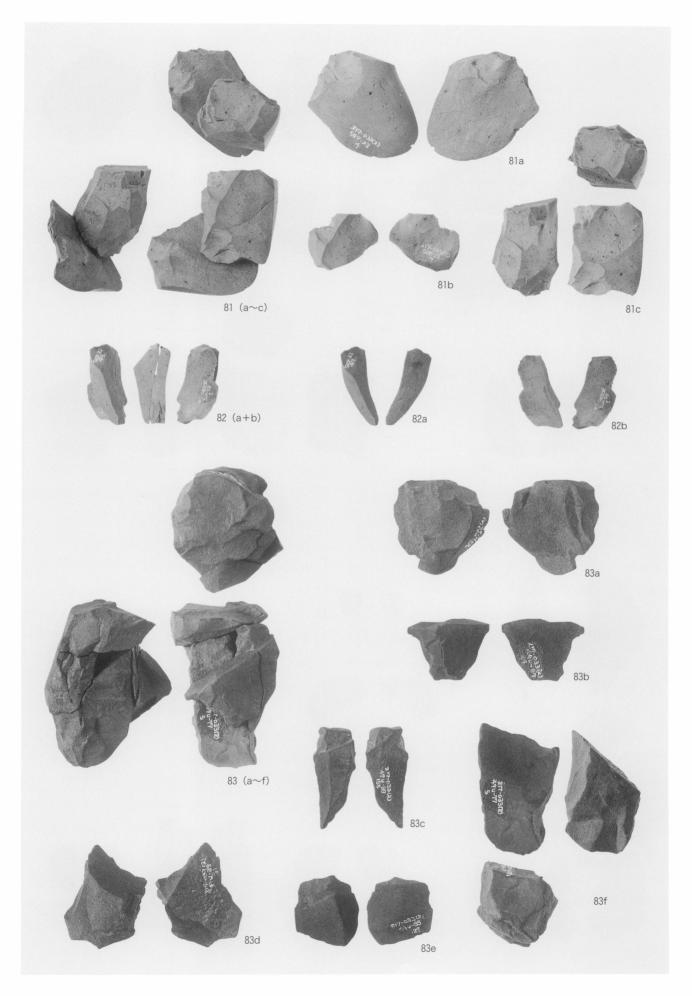
第4文化層 第8ブロック (7) 出土石器



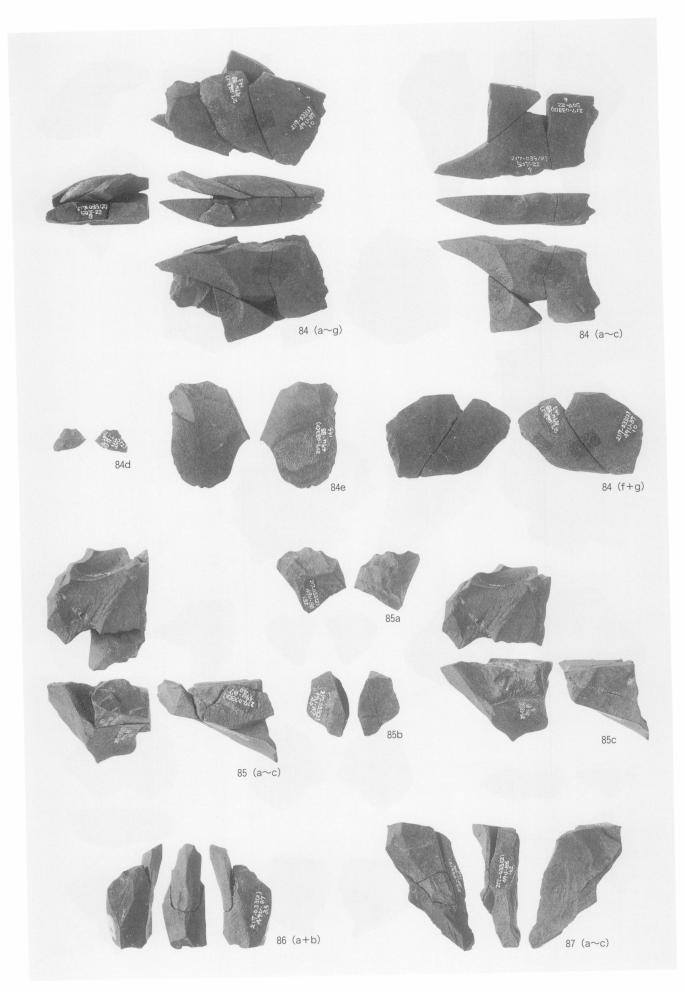
第4文化層 第8ブロック (8) 出土石器



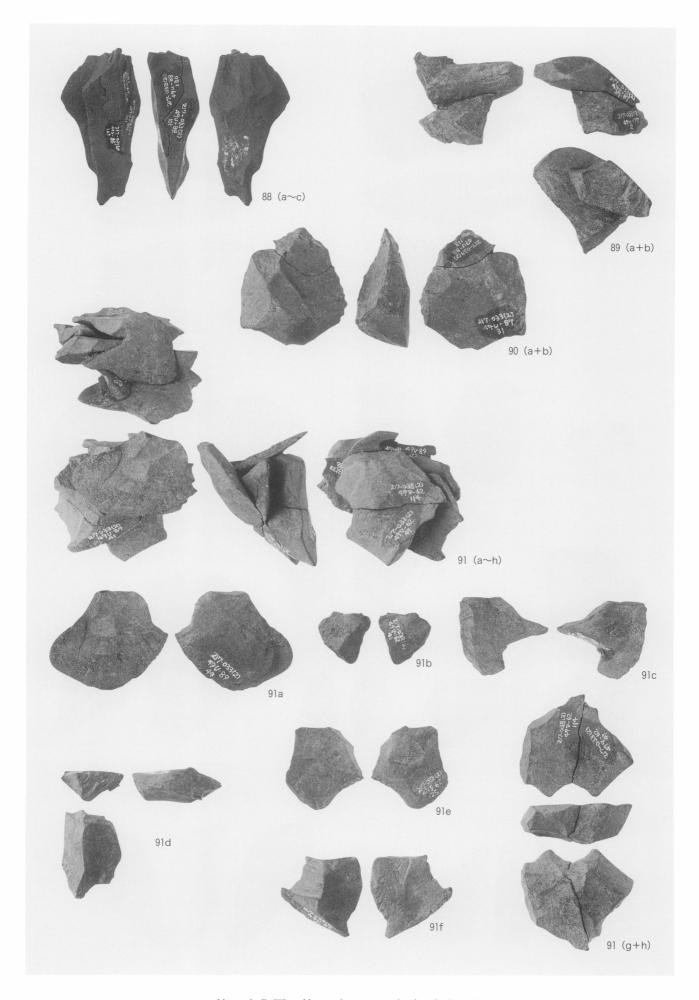
第4文化層 第8ブロック (9) 出土石器



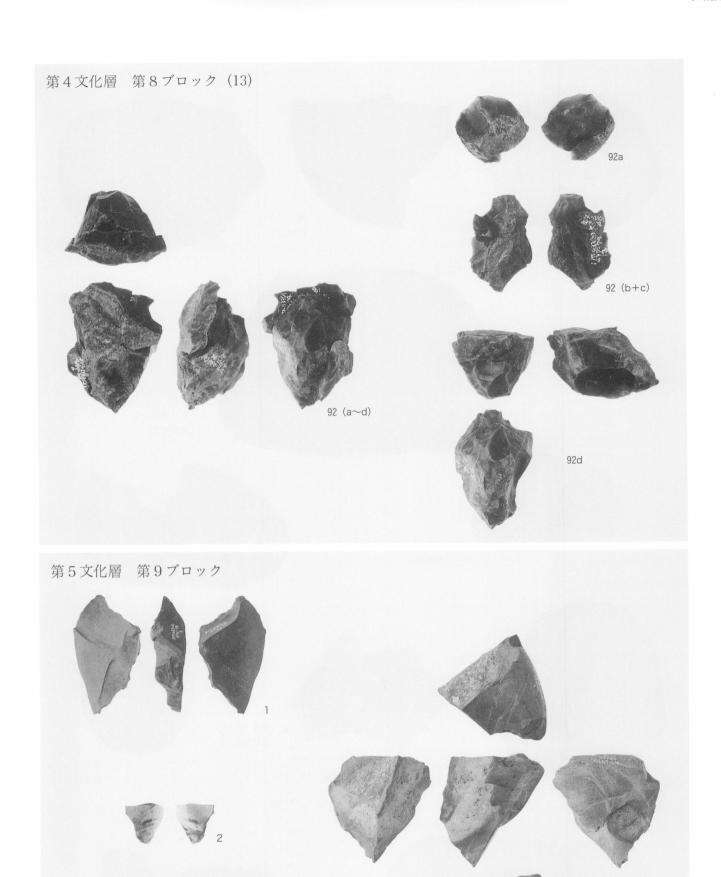
第4文化層 第8ブロック (10) 出土石器



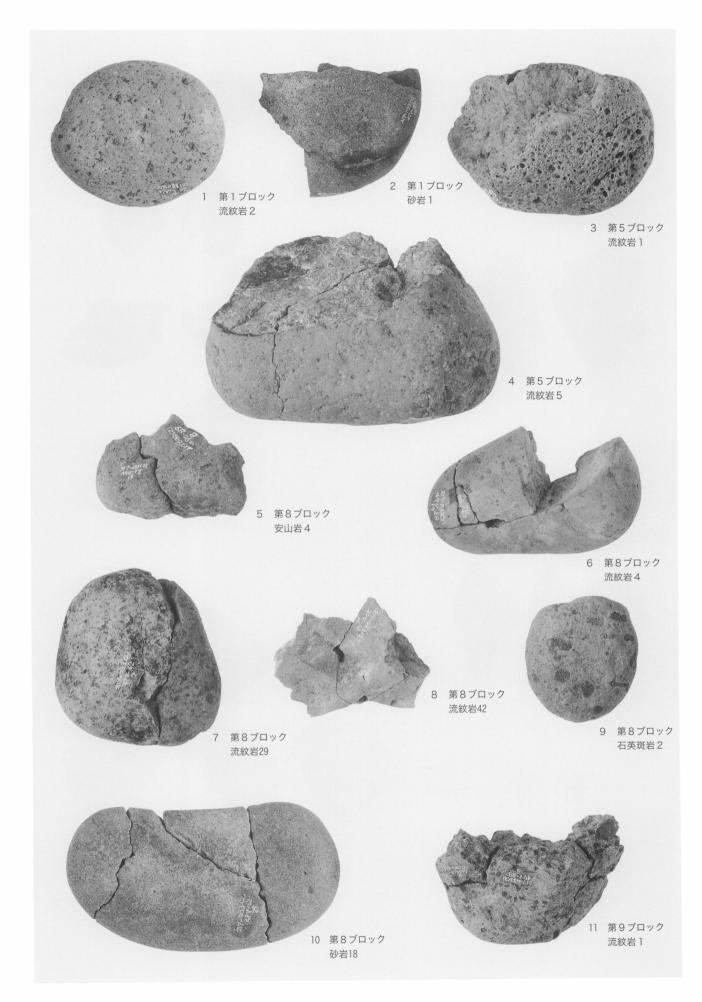
第4文化層 第8ブロック (11) 出土石器



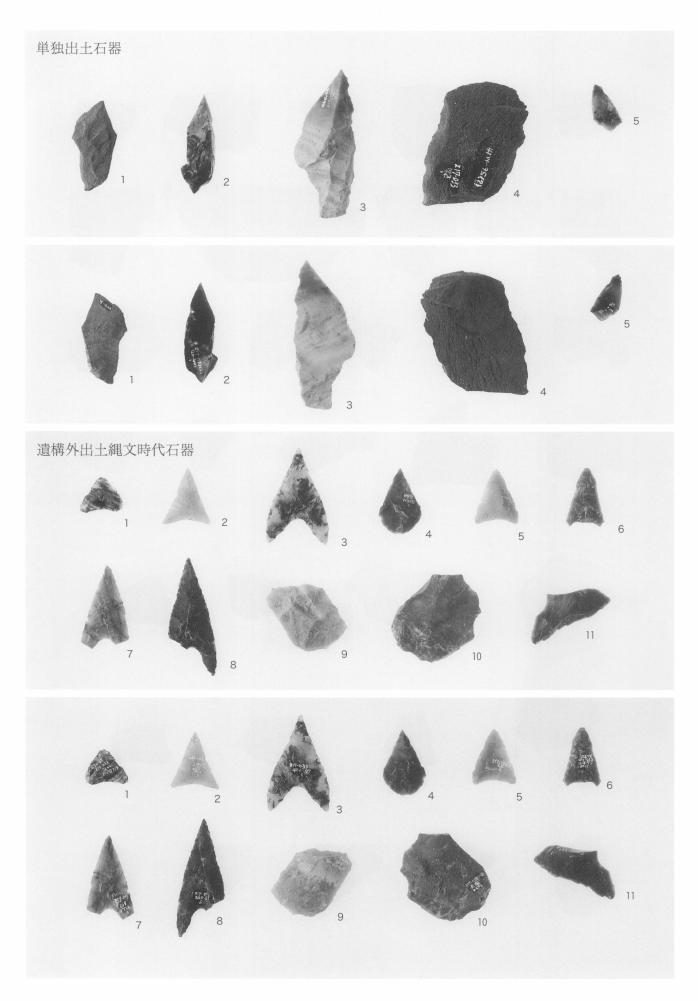
第4文化層 第8ブロック (12) 出土石器



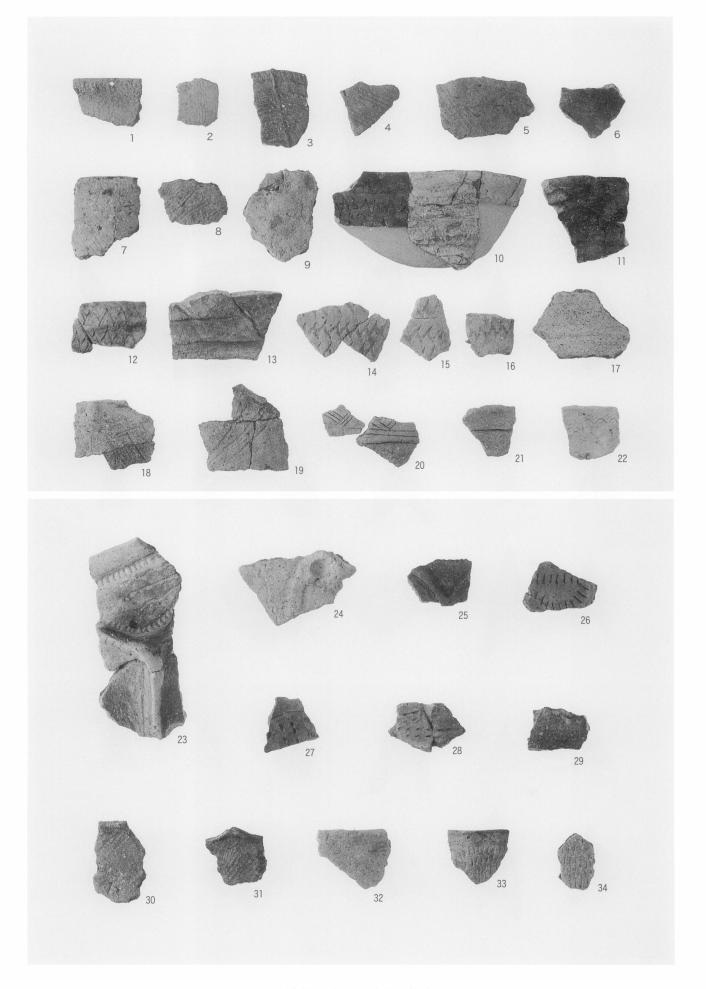
第4文化層 第8ブロック (13)、第5文化層 第9ブロック出土石器



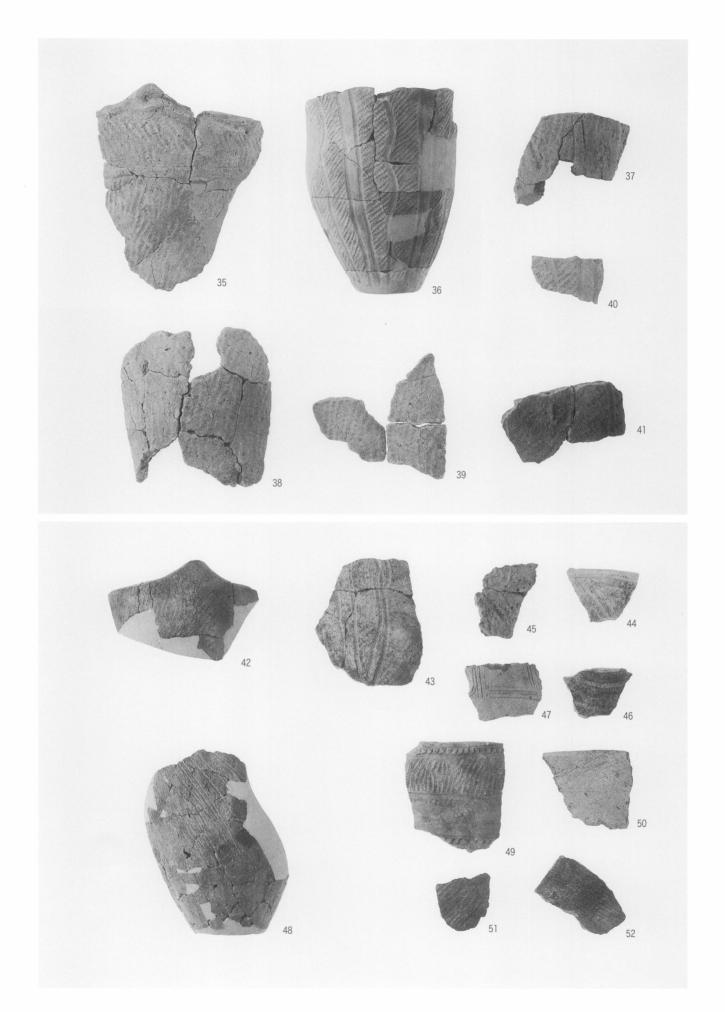
出土礫·礫片



単独出土石器及び遺構外出土縄文時代石器



遺構外出土縄文土器 (1)



遺構外出土縄文土器 (2)

# 報告書抄録

ふり 7	がな	かしわほくぶちゅうおうちくまいぞうぶんかざいちょうさほうこくしょ											
書	名	柏北部中央地区埋蔵文化財調査報告書											
副書	名	柏市溜井台遺跡											
巻	次	1											
シリー	ズ 名	千葉県教育振興財団調査報告											
シリーズ	番号	第585集											
編著	者 名	新田浩三、豊田秀治、四柳 隆、山岡磨由子											
編集	幾関	財団法人 千葉県教育振興財団 文化財センター											
所 在	地	〒284-0003 千葉県四街道市鹿渡809番地の 2 TEL 043-424-4848											
発 行 年	月 日	西暦2007年1	西暦2007年12月20日										
ふりがな 所収遺跡名	 ふりが 所 在	なコ	ード	北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因					
		11114113	遺跡番号	11.74	<b>果</b> 粧	河重州间	m²	河 箕 原 凸					
溜井台遺跡 千葉県 完工 岩上 岩上 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一				35度 53分 20秒	139度 57分 10秒	$\begin{array}{c} 20020104 \sim \\ 20020329 \\ 20031209 \sim \\ 20040210 \\ 20040301 \sim \\ 20040329 \\ 20040802 \sim \\ 20040917 \\ 20050106 \sim \\ 20050901 \sim \\ 20051130 \\ \end{array}$	51,000	柏北部中央地区土地区 画整備に伴う埋蔵文化 財調査					
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構			主な遺物		特記事項					
溜井台遺跡	包蔵地	旧石器時代	地点14: 4 か所 + 坎 1 -	おおり	器総数968点、 イフ形石器・筒 ・搔器、接合資 等 文土器(早~6	<ul><li>1 文化層質</li><li>2 石器類</li><li>2 上かられ</li><li>を含む抗た。</li></ul>	石器類と焼礫・礫片群が同一面 上から検出され、ナイフ形石器 を含む接合資料が複数確認され						
要約	旧石器印 礫群 4 ヵ	集落跡   縄文時代   陥穴4基、土坑1基   縄文土器(早〜後   期)、石鏃、剥片   田石器時代においては、III層〜IX層にかけて、5枚の文化層が検出された。石器集中地点14か所、 業群4か所の遺構とナイフ形石器を含む968点の石器が出土した。 縄文時代においては、陥穴4基、土坑1基が検出された。											

#### 千葉県教育振興財団調査報告第585集

# 柏北部中央地区埋蔵文化財調査報告書1

一 柏市溜井台遺跡 一

## 平成19年12月20日発行

編 集 財団法人 千葉県教育振興財団 文化財センター

> 財団法人 千葉県教育振興財団 千葉県四街道市鹿渡809番地の2

印刷明日印刷工業株式会社群馬県前橋市元総社町67